第5.6　「帳票」関係仕様

（目次）

(1)　新帳票一覧表

(2)　帳票設計書

(3)　帳票項目一覧表

第５６	詳細仕様説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／1

ドキュメント名称	作成日付	改定日付	版
「帳票」関係仕様	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

〔順守事項〕

(1)　「第５－６(2)　帳票設計書」に各帳票の順守範囲を示す。

(2)　但し、法令等で定められる帳票(「全部事項証明書」「個人事項証明書」「一部事項証明書」など)は全て順守。

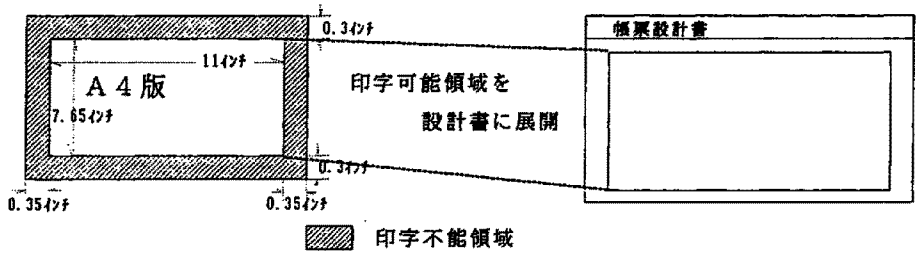
〔留意点〕

(1)　新帳票一覧表に掲げた種類は、規則、準則等で最低必要となる帳票及び戸籍関連事務に関するものである。その他、自治体で運用上必要となる帳票を出力することはかまわない。

(2)　一部の帳票においては、関係省庁との事前調整が必要なものもあるため、様式等決定する上では、注意を要する。

(3)　証明書関係及び外部へ提出する帳票に関しては、用紙サイズをＡ４判に統一している。内部帳票に関しては、自治体の運用に合わせて設計すること。

(4)　「帳票設計書(レイアウト)」ワークシートは、印刷不能領域をある程度意識している。(但し、原寸大のサイズで表せないため、参考とすること)　システム環境により、合致しない場合の微調整は構わない。



(5)　行ピッチ、文字ピッチ

行ピッチ　：　６ＬＰＩ
文字ピッチ　：　５ＣＰＩ又は１０ＣＰＩ(７ポ相当、９ポ相当)

上記のピッチで設計している。

第５．６．(1) 新帳票一覧表

第5.6.(1) 新帳票一覧表

(1) 作成の目的

この一覧表は，新システムで使用する帳票を明確にするとともに、現行事務帳票の調査分析・整理統合と「システム化の範囲」とを考慮してまとめたものである。

(2) 作成方法

業務の処理手順に沿って、各システムの流れ図から帳票を抽出する。さらに，抽出した帳票は統合整理を行い、新システム帳票一覧表に記入する。

なお，記入方法は次のとおりである。

ア	項番	帳票番号。新システムで使用する帳票を、概ね業務の処理手順に沿って，番号を記入する。
イ	帳票名	現在使用されている帳票の場合はその名称を、新規に作成する帳票の場合は適宜名称を定めて記入する。
ウ	旧番号	（旧帳票番号の略で，現行帳票分析時に用いた一連番号）
エ	規格の有無	法規等で様式が定められている場合は，「有」と記入する。
オ	根拠法令	上記で定める法規等の名称及び条項を記入する。
カ	保存期間	上記で定める保存期間を記入する。
キ	処理区分	オンライン処理・バッチ処理の別を記入する。
ク	出力サイクル	出力のタイミング（日次，月次，年次，随時等）を記入する。
ケ	備考	補足説明を要する場合に記入する。

(3) 新帳票一覧表

上記の検討を経て作成した一覧表は，以下のとおりである。

第５６（１）	新帳票一覧表	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍事務	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

項番	帳票名	規格	根拠法令	保存期間（年）	オンラインバッチ区分	出力サイクル
1-1	戸籍受付帳	有	戸規２１条	５０	バッチ	月次
		有	準則	3		
1-2	戸籍事務取扱準則３８条２項用紙	有	準則（東京法務局）		バッチ	月次
1-3	種類番号帳	無	戸規４８条		バッチ	月次
1-4	届書送達確認書	無	昭59.6.15 特別区主管課長会		バッチ	日次
1-5	（高齢者消除）戸籍記載許可申請書	有	準則	２７	バッチ	随時
1-6	相続税法５８条通知	有	相続税法５８条		バッチ	月次
1-7	宛名シール	無			バッチ	日次

第５６（１）	新帳票一覧表	作成者		頁数
		システム化調査研究会		2／3
適用業務名		作成日付	改定日付	版
証明等に係わる業務		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

項番	帳票名	規格	根拠法令	保存期間（年）	オンラインバッチ区分	出力サイクル
2-1	全部事項証明（戸籍謄本）	有	戸規１２条		オンライン	随時
2-2	一部事項証明（戸籍抄本）	有	戸規１，２条		オンライン	随時
2-3	記録事項証明（戸籍記載事項証明）	有	戸規１４条		オンライン	随時
2-4	届書受理証明 （出生，縁組，離縁，婚姻，離婚，死亡，他）	有	戸規６６条		オンライン	随時
2-5	戸籍法４１条証書提出の証明	無			オンライン	随時
2-6	届書預り証明書（婚姻届受理伺い中，婚姻届以外の受理伺い中である旨の通知書も含む）	無			オンライン	随時
2-7	身分証明書	無			オンライン	随時
2-8	死体埋火葬許可証 （死体埋火葬許可交付申請書も含む）	有	墓地・埋葬法		オンライン	随時
2-9	本籍の町名変更についてのお知らせ（ハガキ）	無			バッチ	不確定
2-10	本籍の町名変更についてのお知らせ（証明書）	無			オンライン	不確定

第５６（１）	帳票一覧表	作成者	頁数
		システム化調査研究会	3／3
適用業務名		作成日付	改定日付	版
統計事務		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

項番	帳票名	規格	根拠法令	保存期間（年）	オンラインバッチ区分	出力サイクル
3-1	戸籍事件表	有	準則	１０	バッチ	年次

第５．６．(2) 帳票設計書

第5.6.(2) 帳 票 設 計 書

(1) 作成の目的

法令等で定められている様式のほか参考提示できる様式についても，そのレイアウトを作成し，帳票の大きさ、出力する項目及び位置を明確にするものである。

(2) 作成方法

帳票の見出し部分と出力部分を記入する。

出力部分の属性，タイプについては，次のとおりである。

K：漢字（全角）

N：カナ（以下，半角）

X：英数字カナ

9：数字

なお、数字・英字・カナの項目であっても２バイト文字で出力したい場合は、「K」で記入する。

(3) 帳票設計書

上記の検討を経て作成した帳票設計書は，以下のとおりである。

標準仕様書修正履歴

平成１０年２月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5．6．(2) （帳票設計書）	1．証明書発行 （1）証明書概要説明での呼称 ・個人特定欄の見出し欄中の表記修正 戸籍の記録されている者 → 戸籍に記録されている者 2．証明書概要説明書 （1）折返しの表示 ・項目長が対象枠欄の１行に収まらない場合の証明書編集を具体的に示すように修正。自治体により項目が折返した時の様式に不整合が発生しないように編集条件を具体的に示す。 （2）戸籍事務専用 ・戸籍事務専用帳票の位置付けを明確にし、法定帳票ではない主旨から出力項目の条件として管掌者、認証印を出力しないように修正。 3．相続税法５８条通知 （1）サンプルレイアウトの追加提示 ・東京国税局管内において平成１０年２月提出分の帳票から様式変更となるため、標準仕様書にサンプル提示することとした。 （単記式，連記式） 4．届書送達確認書 （1）運用関係の注意事項を追加 ・事件本人を基本として届書送達確認書の要・不要を判定しているため出力されない事案が存在する。上記事案を明記して、運用での対応とすることとした。	002 004,005 006 023, 029-2-1, 029-2-2 017	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.6.(2) (帳票設計書)	成年後見法施行によるシステムの対応 1．帳票設計書のレイアウト変更	 P.38	

標準仕様書修正履歴

平成14年12月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.6.(2) (帳票設計書)	1.法改正(申出再製)による修正 (1) 申出再製後の戸籍の証明発行において再製事項を出力しない旨の記述を追加(項番25)	006	

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.6.(2) (帳票設計書)	1.標準仕様書修正(帳票7) 平成18年2月3日議事1④の対応 メーカー任の文言を記述 届出人に本籍、筆頭者、本籍・国籍区分を追加 2.標準仕様書修正(帳票8) 平成18年3月3日議事1の対応 法務省民一第440号の対応(契印不要)の仕様について記述 006-01ページを追加 3.標準仕様書修正(帳票6) 平成17年12月16日議事2の対応 個人事項証明の発行の抑制について記述	031 032 006-01 006-01	

標準仕様書修正履歴

平成20年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.6.(2) (帳票設計書)	1.法改正 平成19年11月16日議事9の対応 「一部証明」に関する記述を追加 様式と認証文の内容に、「79条の12」を追加 事件表(その2)に注意書きを追加	003 003-1 006 046	

標準仕様書修正履歴

平成23年3月

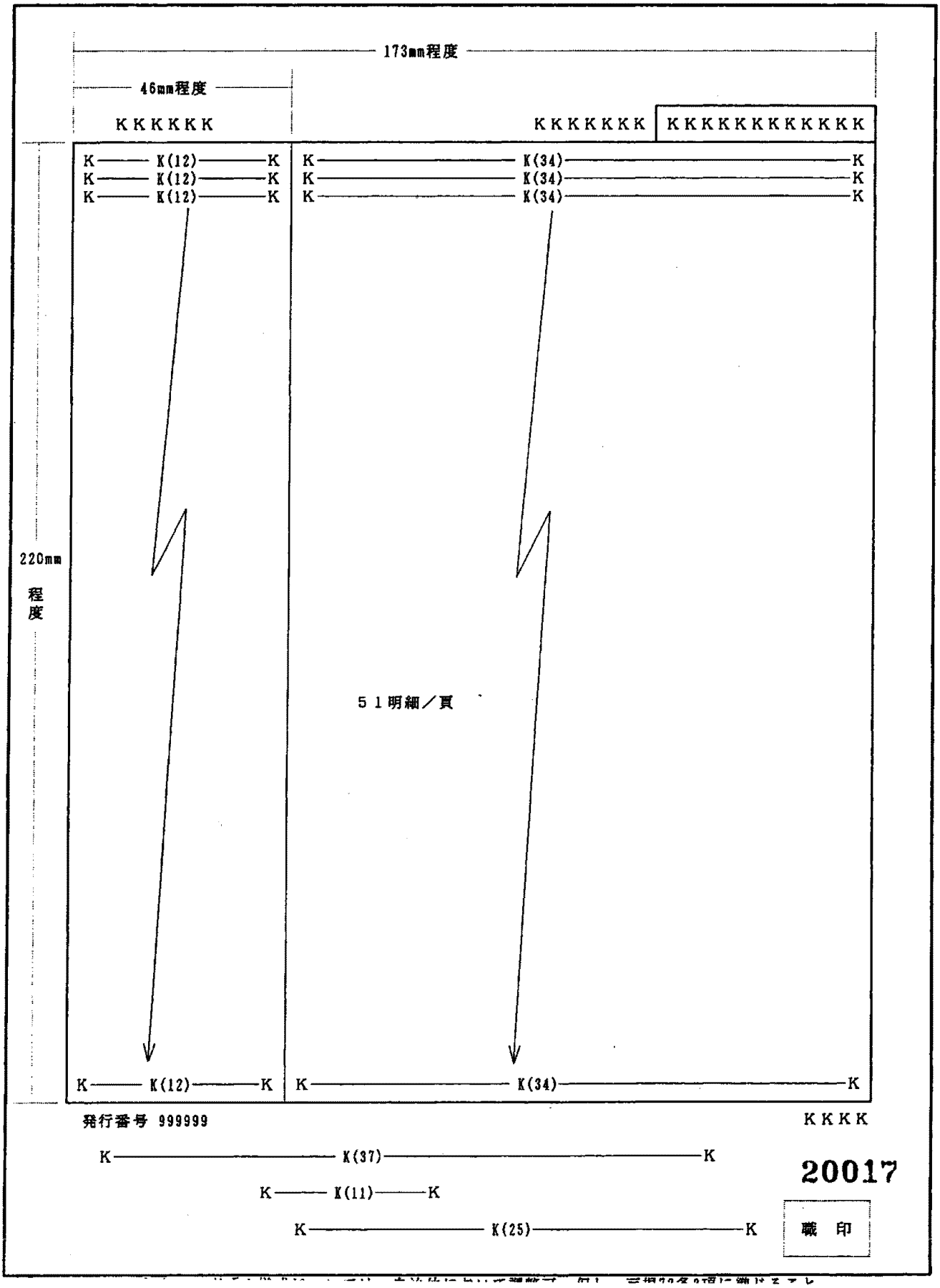
項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.6.(2) (帳票設計書)	1.標準仕様書修正(帳票17) 平成22年2月19日議事10の対応 胎児認知の送付目録について下記を追記 ”認知届が「胎児認知」の場合は出力しない。” ”出生届に関連受領番号があった場合、関連受領番号の受付事件名が「胎児認知」の場合は、胎児認知を目録に出力する。”	011	
		2.「平成22年9月6日　法務省民一第2191号」に伴う修正 帳票設計書の編集条件を修正 戸籍記載許可申請の「訂正・記載の事由」の年齢の箇所を抽出条件から反映するように修正	019 022	
		3. 標準仕様書修正(再製17) 「平成14年12月18日民一第3000号民事局長通達　第6」を追記	006	

標準仕様書修正履歴

平成25年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.6.(2) (帳票設計書)	1.平成25年1月18日議事2の対応 胎児認知の送付目録について下記を追記 ”認知届が「胎児認知」の場合は出力しない。” ”出生届に関連受領番号があった場合、関連受領番号の受付事件名が「胎児認知」の場合は、胎児認知を目録に出力する。” 2.誤植の修正 誤:「渉外区分」＝2(渉外)かつ 正:「渉外区分」＝1(渉外)かつ に修正。	13 13	

第５６（２）	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／7
適用業務名		作成日付	改定日付	版
証明書発行		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1
記録事項証明書の規格　（民二第7002号通達 別紙5）	帳票名	全部・個人・一部事項証明書・戸籍事務専用（共通ﾌｫｰﾏｯﾄ）		



第56(2)	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	2/7

適用業務名	作成日付	改定日付	版
証明書発行	平成6年12月 1日	平成10年 2月27日	2

証明書概要説明での呼称	帳票名	全部・個人・一部事項証明書・戸籍事務専用(共通フォーマット)

	見出し欄(タイトル表示欄)	項目欄
		(1の1) 全部事項証明
戸籍の表示欄	本籍 氏名	△東京都千代田区霞ヶ関～ △△△～ ← 空 行 → △河野 義太郎 △△△～ ← 空 行 →
戸籍事項欄	戸籍事項 戸籍編製 氏の変更	△△△～ ← 空 行 → 【編製日】平成6年12月1日 【氏変更日】平成7年2月21日 【氏変更の事由】戸籍法107条～ 【従前の記録】 △△【氏】甲野
個人特定欄	戸籍に記録されている者	△△△～ ← 空 行 → 【名】義太郎 △△△～ ← 空 行 → 【生年月日】昭和36年4月19日△△【配偶者区分】夫 【父】甲野太郎 【母】甲野梅子 【続柄】長男
(個人欄) 身分事項欄	身分事項 △△出 生	△△△～ ← 空 行 → 【出生日】昭和36年4月19日 【出生地】広島県広島市 【届出日】昭和36年4月25日 【届出人】父
	△△婚 姻	【婚姻日】平成元年1月28日 ・ ・ ・ 【従前戸籍】京都府～ ～町 △△20番地△甲野太郎
	戸籍に記録されている者	△△△～ ← 空 行 →
	身分事項	△△△～ ← 空 行 →
		以下余白

△発行番号 999999

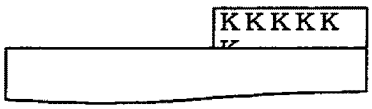
△：ブランク（空白文字）を示す

002

20018

第5 6 (2)	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		3／7
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
証明書概要説明書		平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12

証明書の様式、出力条件について以下に示す。証明書の出力条件については、全国統一様式を図るため詳細項目にわたり基準を定めている。

項番	項目	内容
1	様式	戸籍法施行規則第73条、79条の12を遵守する
2	証明書の種類	1. 全部事項証明書(戸籍謄本) 一戸籍に記録している全部の事項を証明したもの 2. 個人事項証明書(戸籍抄本) 一戸籍内の特定個人の記録についての全部証明したもの 3. 一部事項証明書(記載事項証明書) 一戸籍内の特定個人の記録中特定事項についての証明したもの 4. 戸籍事務専用 市区町村間の連絡(届書添付)、法務局の問い合わせ、訂正通知等の用途で使用する。 管掌者番号および市区町村長限りの職権訂正事項を含めて、記録されているすべての事項を出力する。 5. 一部証明書 戸籍法第126条に基づき、一戸籍内の特定個人の記録中特定事項について証明したもの 証明書の種類を表すため、様式の右側上部欄外に表示する。  「全部事項証明」　「戸籍事務専用」 「個人事項証明」　「一部証明」 「一部事項証明」
3	用紙サイズ	日本工業規格A列4番縦
4	行間隔	6行／インチ (6LPI)
5	行数	外枠内で区切り罫線も含めて51行(明細)／頁
6	文字サイズ	標準10ポ(ポイント)程度 但し 1. 個人の名・・・・・・・・・14ポ程度 ・2行表示の場合に文字が認識できる程度であり、6行／インチでの最大文字程度 ・全角文字の縦横を等倍にしたもの。縦倍のみ、横倍のみとすることは、著しく字形が変わるため不可とする 2. 認証文～認証者・・・12ポ程度 ・特に規定しないが、極力上記に示すサイズで出力する。
7	文字間隔	特に規定はしない。但し、判読しやすいものとする。
8	文字数	文字サイズに依存
9	線の種類	外枠、証明書の種類枠及び罫線は固定とする。(戸籍の除籍表示枠は、除籍の場合のみ表示)他は、罫線(文字の一種として文字分のスペースをとる線)を用いる 1. 実線罫線 ・個人の除籍及び消除の表示を囲む線 ・戸籍の表示、戸籍事項及び戸籍に記載されている者の区分け ・最終行の区切り

20019

第56(2)	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		3−1／7
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
証明書概要説明書		平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12

項番	項目	内容
		2. 破線罫線 ・戸籍に記載されている者の名欄と身分事項の区分け ・身分事項の事件毎の区分け
10	戸籍の除籍の表示	右記のように外枠の左上に表示する。 1葉目のみに表示し、2葉目以降表示しない。 除　籍 本　籍

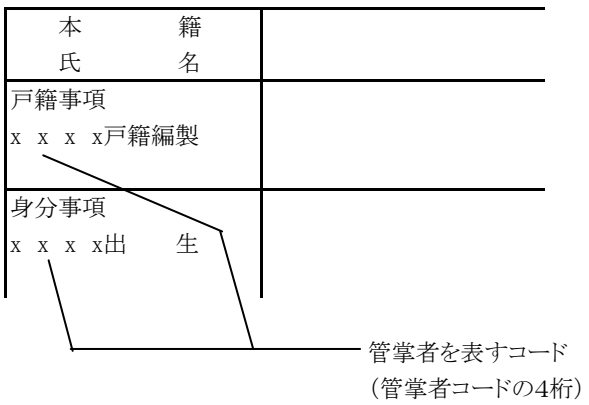
20020

項番	項目	内容
11	丁数の表示	証明書が複数となる場合は、総数（N）と該当頁（ｎ）を「（Nのｎ）」の様式で表示する。 証明書が２枚の場合は、「（２の１）」「（２の２）」となる。 出力位置は、証明の種類表示の左側に次のように表示する。 （２の１）全部事項証明　（１０の１）全部事項証明
12	空白行の取扱い	1. 見出し欄及び項目欄ともに空白のもの（縦罫線は除く） ・戸籍表示欄の「本籍」の次行 ・戸籍表示欄の「氏名」の次行 ・戸籍に記録されている者の「名」の次行 ・「以下余白」の表示以降の行 2. 項目欄のみ空白のもの（縦罫線は除く） ・見出し欄に次のタイトル表示のある行 「戸籍事項」「戸籍に記録されている者」「身分事項」
13	個人の除籍・消除	個人の除籍・消除に該当する場合は、次の位置に表示する。 戸籍に記録されている者 消除 除籍 【名】 【生年月日】 【父】 【母】 【続柄】 罫線の囲みを含めて、除籍マーク、消除マークと呼ぶ。 これらのマークは、一部事項証明書では表示しない。
14	項目欄の表示	1. 戸籍の表示欄 ・本籍、氏名は、２桁目より表示する。 2. その他の項目欄 ・記録の要素項目は、要素項目名を「【」と「】」で挟んで表示する。 ・基本的に、要素項目名を１桁目より表示し続けてデータを表示する。
15	配偶者区分の表示	1.「夫」「妻」の場合のみ表示する。「生存配偶者」は表示しない。 2. 出力表示位置 【生年月日】の後に次のように表示する。（固定位置） （項目欄ｶﾗﾑ）・・・・+・・・・10・・・・+・・・・20・・・・+・・・ 【生年月日】昭和３６年１０月３０日△【配偶者区分】夫 【生年月日】平成６年１月４日△△△△【配偶者区分】妻
16	折返しの表示	要素項目名の表示及びその内容項目が、対象枠欄の１行に収まらない場合は、項目欄内の次の行へ折り返して表示する。 その場合の２行目以降の表示を以下に規定する。 1．項目の１行目の先頭表示位置と同位置より表示する項目 ・戸籍表示欄の「本籍」「氏名」 [例] 本籍：△京都府～～町 △２０番地 △△△～　←空行→ 氏名：△河野　義太郎 △△△～　←空行→

第56(2)	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		5/7
適用業務名		作成日付	改定日付	版
証明書概要説明書		平成6年12月1日	平成10年2月27日	2

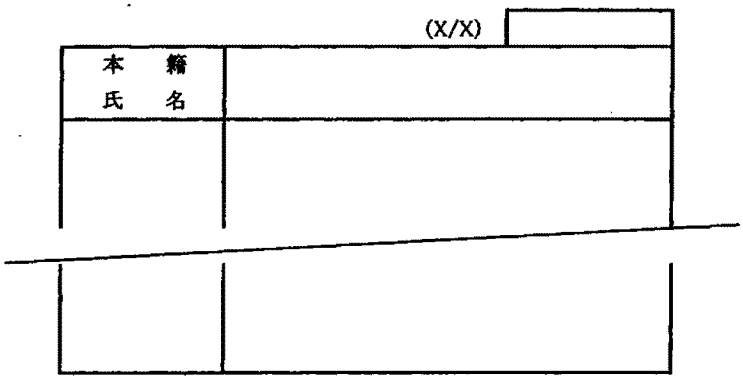
項番	項目	内容
16	折返しの表示	2.「【」の位置から3桁目（2桁空白）より表示する項目 ・戸籍事項欄及び身分事項欄 ・【名】を除く個人特定欄 [例] 【従前戸籍】XXX県XXXXXX郡大字XXXX字123 △△4番地XXX△甲野義太郎
17	空白文字の取扱い	要素項目名の表示及びその内容項目表示には、基本的に空白文字は使用しない。 氏名など氏と名が区分けされていても空白文字は詰めて表示する。 但し、以下に示す場合は除外する。 《例外》 a．戸籍の表示の「本籍」「氏名」の先頭文字 b．戸籍の表示の「氏名」の氏と名の区分け c．身分事項中の要素項目で、本籍と筆頭者氏名および資格と氏名等との区分け [例] 【届出人】親族　甲野啓二朗
18	（養）父母欄の表示	父母欄に関しては、固定表示とするが、養父母欄は内容が設定されている場合のみ表示する。 [例] 【父】甲野太郎　【父】甲野太郎　【養父】乙川次郎　【養父】乙川次郎 【母】甲野梅子　【母】　【養母】乙川花子　【続柄】養女 【続柄】長男　【続柄】男　【続柄】養女
19	一頁内の出力条件 （改頁）	①氏名の記載順序は、戸籍法14条の規定に従い戸籍に記載された順に出力する。 ②一用紙に複数人を出力する場合は、各個人の記録の間に罫線（実線）を引き、区切りを明らかにする ③同一ページ内に収まらない場合は、改頁しその続きを冒頭から出力する。 ④様式の枠内下部に余白が生じる場合には、罫線（実線）を引いた上「以下余白」の旨を表示する。 また、証明が複数ページにわたる場合は、右下枠外に「以下次頁」と表示する。 [例1] （2の1）　全部事項証明 本籍 / 氏名 戸籍事項 戸籍に記録・【名】太郎 身分事項 (1) (2) (3) (4) 以下次頁 （2の2）　全部事項証明 （4）の続き 戸籍に記録・【名】花子 身分事項 (1) (2) 戸籍に記録・【名】次郎 身分事項 (1) (2) 以下余白 〔説明〕 ・[例1]の（2の1）に太郎の情報が全て収まらないため、改頁し（2の2）の冒頭から太郎（4）の続きを表示する。 続けて花子の情報を表示する。
20	発行番号	1証明書に対しての固有の管理番号を付設する。（桁数、内容を任意）

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
証明書概要説明書	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14

項番	項目	内容
21	認証者の表記	職務代理者が認証する場合は、次に示すように資格敬称を付加して表示する。 ［市区町村長の場合］ 何々市区町村長 何某 職印 ［職務代理者の場合］ 何々市区町村長 職務代理者 助役 何某 職印 ↓ 資格名称(助役，吏員)
22	認証文	戸籍施行規則第73条、79条の12を遵守する
23	認証印	電子印か朱印を用いる。 電子印(印鑑証明等に用いることの出来る性能を有するハード)を用いる場合は、地紋入りの用紙を用いること。
24	戸籍事務専用	記録された事項単位に管掌者が判別できるようレコード中の管掌者コード等を出力表示すること。出力位置は、タイトルの左横とする。 ［ 例 ］  戸籍事務専用帳票は内部資料の位置付けであり法定の帳票ではない。このため全部事項証明等の法定の帳票とは性質的に異なるため、認証文から認証印までの出力項目を下記に示す内容に規定し遵守するものとする。 ［出力項目］ ・認証文 「これは，戸籍に記録されている全ての事項を出力したものである。」 ・作成日 ・市区町村名 ※管掌者、認証印は出力しない
25	再製した戸籍の証明	申出再製により再製した戸籍を全部事項証明書、個人事項証明書で出力する場合、再製に関する事項は出力しない。 ただし、一部事項証明で再製に関する事項の証明請求があった場合には出力する。 (平成14年12月18日民一第3000号民事局長通達 第6)

第56(7)	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	6-1／7

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
証明書概要説明書	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11

項番	項目	内容
26	法務省民一第440号の対応 (契印不要の際の仕様)	 発行番号 XXXXXXXXXX-YYYYMMDD-AAAA 市町村名 契印を不要とする際は、毎葉に発行年月日、市町村名、発行端末番号、任意の発行番号ページ番号及び総ページ数を印刷することとされている ・ページ番号、総ページ数は項番11の「丁数の表示」とする ・発行番号、発行年月日、端末番号はハイフンでつなげる ・発行番号、発行年月日、端末番号、市町村名の印刷位置は上記箇所とする ・表示順は発行番号、発行年月日、端末番号、市町村名の順とする ・発行番号の桁数はメーカー任意とする ・端末番号の桁数はメーカー任意とする ・市町村名を()で囲むことはメーカ任意とする
27	個人事項証明	1. 改製前に個人除籍となった筆頭者の個人事項証明について 発行の抑制について、機能としては警告メッセージとし、仕組みについてはメーカー任意とする

第５６（２）	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	7／7

適用業務名	作成日付	改定日付	版
証明書発行	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

帳票番号		帳票名	

タイトル文字の表示

戸籍事項・身分事項のタイトル文字出力について、以下に示す文字数（文字列）により表示する。

本籍 氏名	本籍 氏名	本籍 氏名	
戸籍事項 転籍 戸籍編製 戸籍消除 戸籍回復 戸籍改製 戸籍再製 氏の変更	戸籍事項 訂正 訂正 文字訂正 文字関連訂正 文字関連訂正 消除 回復	戸籍事項 更正 更正 文字更正 文字関連更正 文字関連更正	戸籍事項 追完 追完 記録
戸籍に記録されている者 ← １２文字分 →			
身分事項 出生 子の出生 認知 親に対する認知 養子縁組 配偶者の縁組 婿養子縁組 養子離縁 配偶者の離縁 特別養子縁組 民法８１７条の２ 特別養子離縁 婚姻 婿養子縁組婚姻 入夫婚姻 離婚 親権 後見 保佐 死亡 配偶者の死亡 高齢者消除 失踪宣告 配偶者の失踪宣告 復氏 配偶者の復氏 姻族関係終了 推定相続人廃除 入籍 子の入籍 配偶者の入籍 分籍 国籍取得 子の国籍取得 養子の国籍取得	身分事項 配偶者の国籍取得 親の国籍取得 養親の国籍取得 帰化 子の帰化 養子の帰化 配偶者の帰化 親の帰化 養親の帰化 後見人の帰化 保佐人の帰化 国籍喪失 配偶者の国籍喪失 国籍選択 外国国籍喪失 氏の変更 配偶者の氏の変更 名の変更 就籍 養子縁組取消し 配偶者の縁組取消し 養子離縁取消し 配偶者の離縁取消し 婚姻取消し 離婚取消し 失踪宣告取消し 配偶者の失踪宣告取消し 推定相続人廃除取消し	身分事項 訂正 訂正 文字訂正 文字関連訂正 文字関連訂正 記録 記録 消除 回復 追完 追完 配偶者の国籍変 配偶者の氏名変更 移記 移記 除籍 引取り 子の復籍 更正 更正 文字更正 文字関連更正 文字関連更正	身分事項

第５６（２）	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1／1
帳票名称		作成日付	改定日付	版
受付帳		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

１．様式

（１）Ａ４版横

（２）様式については規定しないが、極力提示した様式に準じること。
（届書送付目録と兼用する場合も考えられるため、提出先となる法務局の事務作業を考慮し、準じた様式で作成すること）

（３）出力項目は、受付ファイルに記録されている内容を全て対象とする。

２．編集条件

（１）出力サイクル
随時出力（特に定めない）
但し、受付ファイルの過年度レコードを削除する際に、受付レコードの内容を受付帳として同時出力し保管するものとする。

（２）抽出条件
①受付ファイルから、過年度レコードを削除するものを対象とする。
（削除範囲指定方法は、特に規定しない）
②同一受領番号が存在する場合には、最新レコード（枝番の大きいもの）。

（３）明細出力順位
①［受付年月日］……昇順
②［受領番号］……昇順

３．運用関係

（１）発収簿も兼ねるため、内部資料として処分区分による並べ変え、抽出条件を行っても構わない。
（出張所別でも可）

（２）届書送付目録などと兼用する場合の、編集条件は該当帳票の項を参照のこと。

（３）システム導入自治体の運用に合わせて、各種条件を取り決めること。

資料5 6 (2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		戸籍受付帳	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／1

KK99年99月99日 9999ページ

戸　籍　受　付　帳

KK99年99月分

受領番号 | 受送 | 本非 | 件名：K (12) K | 受付：X．99．99．99 | 発生：X．99．99．99 | 指：X．99．99．99 | 発：X．99．99．99 | 処分：KKK | 決裁：KKK | 発送：X．99．99．99
99999999 | KK | KK | 渉外：KK | 出張所：999 | 郵送：X．99．99．99 | 発生時分：99：99 | 許：X．99．99．99 | 収：X．99．99．99 | 調達：9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9
届出後本籍／筆頭者 K (50) K／K (30) K | 送達確認：KKK
届出人（資格） K (30) K（K (11) K） K (30) K（K (11) K）
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K

受領番号 | 受送 | 本非 | 件名：K (12) K | 受付：X．99．99．99 | 発生：X．99．99．99 | 指：X．99．99．99 | 発：X．99．99．99 | 処分：KKK | 決裁：KKK | 発送：X．99．99．99
99999999 | KK | KK | 渉外：KK | 出張所：999 | 郵送：X．99．99．99 | 発生時分：99：99 | 許：X．99．99．99 | 収：X．99．99．99 | 調達：9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9
届出後本籍／筆頭者 K (50) K／K (30) K | 送達確認：KKK
届出人（資格） K (30) K（K (11) K） K (30) K（K (11) K）
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K

受領番号 | 受送 | 本非 | 件名：K (12) K | 受付：X．99．99．99 | 発生：X．99．99．99 | 指：X．99．99．99 | 発：X．99．99．99 | 処分：KKK | 決裁：KKK | 発送：X．99．99．99
99999999 | KK | KK | 渉外：KK | 出張所：999 | 郵送：X．99．99．99 | 発生時分：99：99 | 許：X．99．99．99 | 収：X．99．99．99 | 調達：9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9
届出後本籍／筆頭者 K (50) K／K (30) K | 送達確認：KKK
届出人（資格） K (30) K（K (11) K） K (30) K（K (11) K）
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K

受領番号 | 受送 | 本非 | 件名：K (12) K | 受付：X．99．99．99 | 発生：X．99．99．99 | 指：X．99．99．99 | 発：X．99．99．99 | 処分：KKK | 決裁：KKK | 発送：X．99．99．99
99999999 | KK | KK | 渉外：KK | 出張所：999 | 郵送：X．99．99．99 | 発生時分：99：99 | 許：X．99．99．99 | 収：X．99．99．99 | 調達：9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9
届出後本籍／筆頭者 K (50) K／K (30) K | 送達確認：KKK
届出人（資格） K (30) K（K (11) K） K (30) K（K (11) K）
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K

受領番号 | 受送 | 本非 | 件名：K (12) K | 受付：X．99．99．99 | 発生：X．99．99．99 | 指：X．99．99．99 | 発：X．99．99．99 | 処分：KKK | 決裁：KKK | 発送：X．99．99．99
99999999 | KK | KK | 渉外：KK | 出張所：999 | 郵送：X．99．99．99 | 発生時分：99：99 | 許：X．99．99．99 | 収：X．99．99．99 | 調達：9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9.9－(9)－9
届出後本籍／筆頭者 K (50) K／K (30) K | 送達確認：KKK
届出人（資格） K (30) K（K (11) K） K (30) K（K (11) K）
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K
K (30) K（K (11) K） XX99．99．99K K (50) K K

KK999，999K

20027

第56(2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		戸籍受付帳	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	3	1/1

平成 6年 2月 1日　59ページ
3

戸　籍　受　付　帳

平成 6年 1月分

受領番号	受送	本非	件名：出生		受付：4. 6. 1. 12	発生：4. 6. 1. 7	指：	発：	処分：受 理	決裁：決 裁	発送：
199400001	受理	本籍	渉外：	出張所：001	郵送：	発生時分：	許：	収：	関連：		
届出後本籍／筆頭者						/				送達確認：不要	
届出人（資格） 甲野 花子						（母	）		（	）	
甲野 碧太郎					（	）平成 6. 1. 7生 千代田区平河町1丁目4番地					
					（	）					
					（	）					
					（	）					

受領番号	受送	本非	件名：婚姻		受付：4. 6. 1. 12	発生：4. 6. 1. 12	指：	発：	処分：受 理	決裁：決 裁	発送：
199400002	受理	本籍	渉外：	出張所：001	郵送：	発生時分：	許：	収：	関連：		
届出後本籍／筆頭者 千代田区平河町3丁目15番地							／乙川 忠司			送達確認：不要	
届出人（資格）						（	）		（	）	
乙川 忠司					（夫	）昭和35. 4. 19生 千代田区平河町3丁目15番地					
春野 椰子					（妻	）昭和40. 12. 24生 千代田区有楽町1丁目6番地					
					（	）					
					（	）					

受領番号	受送	本非	件名：婚姻		受付：4. 6. 1. 13	発生：4. 6. 1. 2	指：4. 6. 1. 18	発：4. 6. 1. 13	処分：受 理	決裁：決 裁	発送：4. 6. 1. 21
199400003	受理	非本	渉外：渉外	出張所：002	郵送：	発生時分：	許：	収：4. 6. 1. 20	関連：		
届出後本籍／筆頭者 広島市南区西旭町5番							／小泉 今日子			送達確認：到達済	
届出人（資格）						（	）		（	）	
フォンデンボッシュ．ウェイン					（夫	）1955. 10. 3生 アメリカ合衆国					
小泉 今日子					（妻	）平成39. 3. 3生 広島市南区西旭町5番					到
〃					（	）					
					（	）					

受領番号	受送	本非	件名：養子縁組		受付：4. 6. 1. 13	発生：4. 6. 1. 13	指：	発：	処分：受 理	決裁：決 裁	発送：4. 6. 1. 13
199400004	受理	本籍	渉外：	出張所：001	郵送：	発生時分：	許：	収：	関連：		
届出後本籍／筆頭者						/				送達確認：到着済	
届出人（資格）乙川 幸助						（親権者父	）乙川 明美		（親権者母	）	
甲野 義太郎					（養父	）昭和10. 6. 18生 千代田区永田町4丁目5番地					
甲野 ももこ					（養母	）昭和14. 8. 6生 千代田区永田町4丁目5番地					
乙川 英助					（養子	）昭和45. 11. 22生 群馬県前橋市千代田町1丁目27番地					到
					（	）					

受領番号	受送	本非	件名：死亡		受付：4. 6. 1. 14	発生：4. 6. 1. 13	指：	発：	処分：受 理	決裁：決 済	発送：
199400005	受理	非本	渉外：	出張所：001	郵送：	発生時分： 7：30	許：	収：	関連：		
届出後本籍／筆頭者						/				送達確認：不要	
届出人（資格） 小田原 庄助						（親族	）		（	）	
小田原 長十郎					（	）大正 2. 8. 8生					
					（	）					
					（	）					
					（	）					

合計　296件

第56(7)	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
本籍人届書送付目録	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14

1. 様式

（1） A4版横

（2） 出力項目及び様式は規定しないが、極力提示した様式に準ずること。

2. 編集条件

（1） 出力サイクル

月次処理とし、1ヶ月分(1日から末日)を編集する。

（2） 抽出条件

受付ファイルのレコード中

「処理区分」＝1(受理)かつ「届書送付目録区分」＝1(有)のレコードを抽出する。

※同一受領番号がある場合には、最新のレコードを対象とする。

認知届が「胎児認知」の場合は出力しない。

出生届に関連受領番号があった場合、関連受領番号の受付事件名が「胎児認知」の場合は、胎児認知を目録に出力する。

（3） 明細出力順位

①[処理年月日]・・・・・・・・・・昇順

②[受付年月日]・・・・・・・・・・昇順

③[受領番号]

※[処理年月日]は、[発年月日]＝スペースのとき、[受付年月日]

[発年月日]≠スペースのとき、[収年月日]

3. 運用関係

特になし

第56(2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		本籍人分届書送付目録	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/1

本籍人分届書送付目録

KK99年99月99日 9999ページ

KK99年99月分

受属番号	区分	受付年月日	処理年月日	事件名	事件本人氏名	他人数
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9
9—(9)—9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K—(15)—K	K—(30)—K	9

KK99,999K

20030

012

第５６(7)	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
渉外届書写送付目録	平成 6年12月 1日	平成25年 3月 1日	16

1. 様式

（1） A4版横

（2） 出力項目及び様式は規定しないが、極力提示した様式に準ずること。

2. 編集条件

（1） 出力サイクル

月次処理とし、1ヶ月分(1日から末日)を編集する。

（2） 抽出条件

受付ファイルのレコード中

「渉外区分」＝1(渉外)かつ

「処理区分」＝1(受理)かつ

「届書送付目録区分」＝1(有)のレコードを抽出する。

※同一受領番号がある場合には、最新のレコードを対象とする。

認知届が「胎児認知」の場合は出力しない。

出生届に関連受領番号があった場合、関連受領番号の受付事件名が「胎児認知」の場合は、胎児認知を目録に出力する。

（3） 明細出力順位

①[処理年月日]‥‥‥‥‥‥昇順

②[受付年月日]‥‥‥‥‥‥昇順

③[受領番号]

※[処理年月日]は、[発年月日]＝スペースのとき、[受付年月日]

[発年月日]≠スペースのとき、[収年月日]

3. 運用関係

特になし

第56(2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		渉外関係届書送付目録	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/1

KK99年99月99日 9999ページ

渉外関係届書写し送付目録

KK99年99月分

受属番号	区分	受付年月日	処理年月日	事件名	事件本人氏名	他人数
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9
9(9)9	KK	KK99年99月99日	KK99年99月99日	K(15)K	K(30)K	9

KK99.9999K

20032

014

第５６（２）	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1／1
帳票名称		作成日付	改定日付	版
種類番号帳		平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

１．様式

（１）Ａ４版横

（２）出力項目及び様式は規定しないが、極力提示した様式に準じること。

２．編集条件

（１）出力サイクル
月次処理とし、１ヶ月分（１日から末日）を編集する。

（２）抽出条件
受付ファイルのレコード中
「処理区分」＝１（受理）かつ
「届書送付目録区分」＝１（有）のレコードを抽出する。
※同一受領番号がある場合には、最新のレコードを対象とする。

（３）明細出力順位
①［事件］……事件表第２表届出事件表の順
②［受付年月日］……昇順
③［受領番号］……昇順

３．運用関係

（１）オプション項目（準則に対して）
［受領番号］、［発送年月日］、［受理・送付］、［出張所名］の項目については任意

第56(2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		種類番号帳	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／1

種類番号帳

KK99年99月99日 9999ページ

事件名：K(12)K　　KK99年99月分

種類番号	受理番号	受付年月日 発送年月日	受理・送付	事件本人の氏名	出張所名 備考
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	
99999	9999999	KK99年99月99日	KKKK	K(30)K	K(15)K
		KK99年99月99日		K(30)K	

KK99，999K

20034

910

第56(2)	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1/1
帳票名称		作成日付	改定日付	版
届書送達確認書		平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2

1．様式

(1)ハガキ
表(送達確認)：送付する届書内容を出力
裏(宛名)　：送付元市区町村名の宛名……ﾌﾟﾚﾌﾟﾘﾝﾄでも可

(2)サンプル様式である。

2．編集条件

(1)出力サイクル
日次処理

(2)抽出条件
発送ファイルから(全件)抽出する
抽出範囲については、運用に合わせて指定する

(3)出力条件
特になし

3．運用関係

(1)届書送達確認書と届書を送付した場合には、受付ファイルメンテナンス処理等により、[発送年月日]を入力する必要がある。

(2)事件本人を基本として届書送達確認書の要・不要を判定しているため、下記の事案においては届書送達確認書は出力されない。このような場合においては手書きの運用で対応することとする。また、この際に受付ファイルの送達確認区分の消し込み確認ができないためこの点も運用で対応する。

届出種別	事案
出生届	事件本人の父又は母につき新戸籍が編製されるとき、事件本人の父又は母の除籍の記録を行う市町村が届出を受理した場合
入籍届	事件本人の父又は母につき新戸籍が編製されるとき、事件本人の父又は母の除籍の記録を行う市町村が届出を受理した場合
国籍取得届	事件本人が一時的に記録される、養子縁組・婚姻前の実方戸籍を管理する市町村が届出を受理した場合
	事件本人の父又は母につき新戸籍が編製されるとき、事件本人の父又は母の除籍の記録を行う市町村が届出を受理した場合
	事件本人の日本人配偶者につき新戸籍編製又は日本人配偶者が事件本人の新戸籍に入籍するとき、事件本人の日本人配偶者の除籍の記録を行う市町村が届出を受理した場合
帰化届	事件本人の父又は母につき新戸籍が編製されるとき、事件本人の父又は母の除籍の記録を行う市町村が届出を受理した場合
	事件本人の日本人配偶者につき新戸籍編製又は日本人配偶者が事件本人の新戸籍に入籍するとき、事件本人の日本人配偶者の除籍の記録を行う市町村が届出を受理した場合

20035

第5 6 (2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		届書送達確認書	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／1

原寸ｻｲｽﾞ：B4
文字ﾋﾟｯﾁ：5CPI
行ﾋﾟｯﾁ：6LPI

(表)

届書送達確認書
(送付兼受領書)

事件名	K——(13)——K
受領年月日	KK99年99月99日
受領番号	9——(9)——9
事件本人	K——(13)——K K——(13)——K KKKK

9—(8)-9

上記の届書を送付します。

KK99年99月99日

K——(20)——K ①

——○——○——

上記の届書を受領しました。

KK 年 月 日

K——(20)——K

① 送付元市区町村長名

(裏)

切手 9 9 9 - 9 9 ②

K——(15)——K ②
K——(15)——K
K——(15)——K
K——(15)——K

K——(15)——K
K——(15)——K

行

戸籍事務

——○——○——

連絡事項

② 送付元市区町村名宛名＋管轄部署名（プレ印刷）

018

20036

第５６(2)	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
高齢者消除該当一覧		平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14

1. 様式

（1） A4版横

（2） サンプル提示

（提示した帳票設計は、東京法務局の確認済み）

2. 編集条件

（1） 出力サイクル

随時（数回／年）

（2） 抽出条件

100歳以上の年齢を任意で入力できることとする。

但し、抽出は下記条件を満たすこととする。

①120歳以上（個人特定の出生日）（※平成22年9月6日 法務省民一第2191号）

・住所不明（附票に記載がない、附票ファイルの住所がスペース、消除されたデータのみ）

②100歳以上119歳以下（個人特定の出生日）

・住所不明（附票に記載がない、附票ファイルの住所がスペース、消除されたデータのみ）

・該当戸籍内に100歳未満の在籍者がいない

※基準日を設けての抽出については、任意の機能とする。

（3） 明細出力条件

特になし

但し、同一戸籍内に複数人該当する場合は、連続して出力すること

3. 運用関係

（1） システムで上記条件に合致する該当者を抽出し一覧表を出力する。

その後、高齢者消除の要件に満たしているか職員による調査を行い、法務局に提出する申請書を作成する。 申請書作成以降に関しては、運用に合わせてシステム化を行う。

[第7－2（18） 一括処理]を参考

（2） 高齢者消除該当一覧で許可申請を行う場合は、事前に法務局との確認が必要。

第56(2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		高齢者消除該当一覧	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/1

KK99年99月99日 9999ページ

高齢者消除該当者一覧

KK99年分

項番	発番号	受領番号	氏名	生年月日	筆頭者	本籍	照合欄
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	
9999	9-(10)-9		K-(15)-K	KK99年99月99日	K-(15)-K	K-(25)-K	
			K-(15)-K		K-(15)-K	K-(25)-K	

KK99.999K

第56(2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		高齢者消除該当一覧	システム化調査研究会	平成 5年 7月31日	平成 年 月 日	3	1/1

平成 5年 8月 1日　　3ページ

高齢者消除該当者一覧

平成 5年分

項番	発番号	受領番号	氏名	生年月日	筆頭者	本籍	照合欄
41	12345		青木源三郎	明治25年10月10日	青木源三郎	千代田区有楽町2丁目3番地	
42	12346		青山忠五郎	明治25年 3月14日	青山忠次	千代田区霞ケ関1丁目1番地	
43	12347		井上政志	明治24年 9月 7日	井上政志	千代田区神田錦町2丁目34番地	
44	12348		上田トラ	明治26年12月25日	上田正吉	千代田区永田町6丁目11番地	
45	12349		金井善吉	明治25年11月19日	金井善吉	千代田区丸の内2丁目1番地	
46	12350		田之畑勇次郎	明治23年 4月14日	田之畑勇次郎	千代田区麹町1丁目1番地	
47	12351		中村ウメ	明治21年 8月 6日	中村正一郎	千代田区大手町3丁目6番地	
48	12352		橋本サク	明治25年10月 3日	橋本寅吉	千代田区有楽町3丁目15番地	
49	12353		三浦文	明治24年 5月 5日	三浦文	千代田区一番町1丁目1番地	
50	12354		村上康雄	明治25年12月31日	村上康雄	千代田区九段下2丁目9番地	
51	12355		安田歌江門	明治24年 5月17日	安田孝三	千代田区神田錦町4丁目22番地	
52	12356		和歌山竜之助	明治24年 1月11日	和歌山竜之助	千代田区竹橋6丁目1番地	

合計　52件

第56(2)	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／1
作業名		作成日付	改訂日付	版
高齢者消除		平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14
帳票番号		帳票名	戸籍記載許可申請	

受付年月日　ＫＫ９９年９９月９９日
受領番号

書類調査	戸籍記載	記載調査	附票	住民票	通知

戸　籍　記　載　許　可　申　請

Ｋ――――（１０　）――――Ｋ殿　　ＫＫＫ発第９――――（１０）――――９号
ＫＫ９９年９９月９９日申請
Ｋ　　（１５）　　Ｋ
Ｋ――――（１０）――――Ｋ

事件本人

氏　　名　Ｋ――――――――――――――（３０）――――――――――――――Ｋ

生年月日　Ｋ　ＫＫ９９年９９月９９日

本　　籍　Ｋ――――――――――――――（３０）――――――――――――――Ｋ
Ｋ――――――――――――（２０）――――――――――――Ｋ

筆頭者　Ｋ――――――――――――――（３０）――――――――――――――Ｋ

訂正・記載の事由　上記事件本人は、９(3)９歳以上でその所在が明らかでなく、すでに死亡したものと認められるので、職権をもって死亡の記載をする。
なお、戸籍附票も空欄であることを確認しました。

訂正・記載の趣旨　上記事件本人について、死亡の記載をして除籍する。
－記載例－
【高齢者消除の許可日】平成　　年　　月　　日
【除籍日】平成　　年　　月　　日

添付資料　全部事項証明、附票（写し）

上記申請を許可する。

第　　号

ＫＫ　　年　　月　　日

※年齢は、抽出条件で入力した内容を反映する

20040

第56(2)	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1/1
帳票名称		作成日付	改定日付	版
相続税法58条通知		平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2

1．様式

(1)B4版横、A4版縦(東京国税局管内の様式変更版:平成10年2月提出分から)

(2)サンプル提示

(3)一枚目と二枚目以降の様式が異なるので注意のこと

(4)三枚一組みで出力する

パンチ用
提出用
控え用
] 三枚一組み

2．編集条件

(1)出力サイクル
月次

(2)抽出条件
相続税法58条ファイルから指定された範囲を全件抽出
(範囲指定方法については任意)

(3)出力条件
特になし

3．運用関係

(1)届出人住所の項目は、「死亡」届処理で入力されているため出力可。
(提示の帳票設計書では、手書き対応となっている)

(2)システム化に当り、管轄税務署との事前確認を行う必要あり

第２４（６）	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		相続税法５８条通知書（サンプル）	システム化調査研究会	平成　６年１２月　１日	平成　　年　　月　　日	3	１／１

富士税務署長殿

平成　元年　２月　１日　提出

東京都千代田区長

No.1　　平成　元年　１月分　相続税法第５８条の規定による通知書

１ 氏　　名：(25)ｺｳﾉ ﾖｼﾀﾛｳ
(25)甲野　義太郎
住　　所：(23)東京都千代田区西神田１丁目４番地
生年月日：(38)１昭和３７年　３月２４日　　相続開始年月日：(37)４平成　元年　１月　５日

20042

021

第２４（６）	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		相続税法５８条通知書	システム化調査研究会	平成　６年１２月　１日	平成　　年　　月　　日	3	1／2

20043

025

K ―――― (20) ―――― K

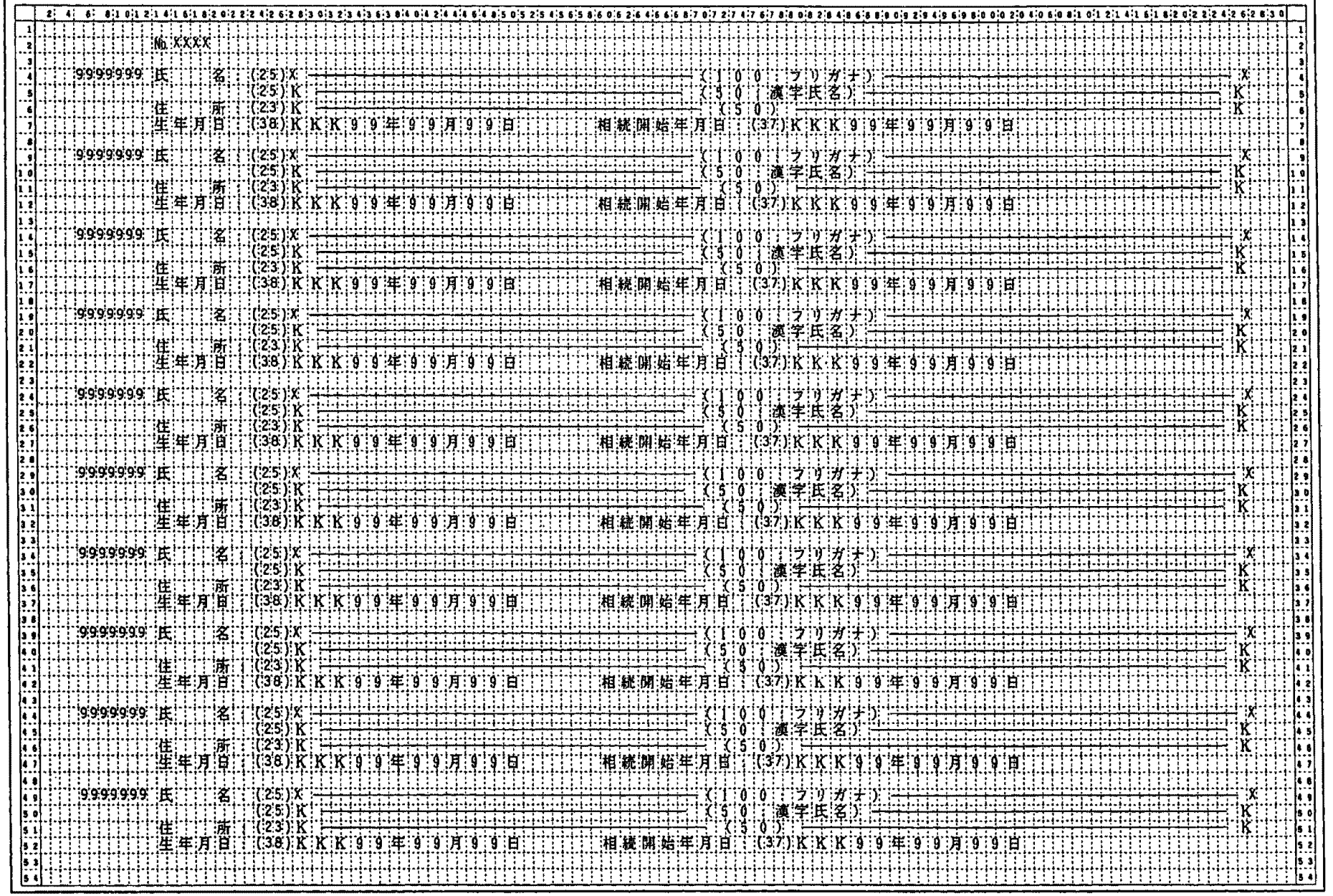
KK99年99月99日　提出

K ―――― (20) ―――― K

Ku XXXX　　KK99年99月分　相続税法第58条の規定による通知書

9999999	氏名	(25)X			(100:フリガナ)			X
		(25)K			(50:漢字氏名)			K
	住所	(23)K			(50)			K
	生年月日	(38)KKK99年99月99日		相続開始年月日	(37)KKK99年99月99日			
9999999	氏名	(25)X			(100:フリガナ)			X
		(25)K			(50:漢字氏名)			K
	住所	(23)K			(50)			K
	生年月日	(38)KKK99年99月99日		相続開始年月日	(37)KKK99年99月99日			
9999999	氏名	(25)X			(100:フリガナ)			X
		(25)K			(50:漢字氏名)			K
	住所	(23)K			(50)			K
	生年月日	(38)KKK99年99月99日		相続開始年月日	(37)KKK99年99月99日			
9999999	氏名	(25)X			(100:フリガナ)			X
		(25)K			(50:漢字氏名)			K
	住所	(23)K			(50)			K
	生年月日	(38)KKK99年99月99日		相続開始年月日	(37)KKK99年99月99日			
9999999	氏名	(25)X			(100:フリガナ)			X
		(25)K			(50:漢字氏名)			K
	住所	(23)K			(50)			K
	生年月日	(38)KKK99年99月99日		相続開始年月日	(37)KKK99年99月99日			
9999999	氏名	(25)X			(100:フリガナ)			X
		(25)K			(50:漢字氏名)			K
	住所	(23)K			(50)			K
	生年月日	(38)KKK99年99月99日		相続開始年月日	(37)KKK99年99月99日			
9999999	氏名	(25)X			(100:フリガナ)			X
		(25)K			(50:漢字氏名)			K
	住所	(23)K			(50)			K
	生年月日	(38)KKK99年99月99日		相続開始年月日	(37)KKK99年99月99日			

第２４（６）	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		相続税法５８条通知書	システム化調査研究会	平成　６年１２月　１日	平成　年　月　日	3	２／２



20044

026

第 2 4 （ 6 ）	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		相続税法５８条通知書（サンプル）	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	3	1／1

富士税務署長殿

平成 元年 2月 1日 提出

東京都千代田区長

No.1　　平成 元年 1月分 相続税法第５８条の規定による通知書

1 コウノ ヨシタロウ 氏名：甲野 義太郎 住所：東京都千代田区西神田１丁目４番地	届出人の住所 相続人の住所	固定資産税	有税標 無準 課税額 円 税 円	不動産明細書等の添付 有 無	※ 1 無資格事案 (1)第１次選別 (2)第２次選別 2 要処理事案
本籍：東京都千代田区平河町１丁目１番地　筆頭区分：筆	届出人の氏名 相続人の氏名	市区町村民税	有税標 無準 課税額 円 税 円		※（通報署名） （平 . . ）
生年月日：昭和３７年 3月２４日 相続開始年月日：平成 元年 1月 5日	被相続人	世帯の主な仕事 職業 1 2 3 4 5 6			
死亡場所：東京都千代田区西神田１丁目４番地	相続人数 名				
氏名： 住所：	届出人の住所 相続人の住所	固定資産税	有税標 無準 課税額 円 税 円	不動産明細書等の添付 有 無	※ 1 無資格事案 (1)第１次選別 (2)第２次選別 2 要処理事案
本籍：　筆頭区分：	届出人の氏名 相続人の氏名	市区町村民税	有税標 無準 課税額 円 税 円		※（通報署名） （平 . . ）
生年月日： 年 月 日 相続開始年月日： 年 月 日	被相続人	世帯の主な仕事 職業 1 2 3 4 5 6			
死亡場所：	相続人数 名				
氏名： 住所：	届出人の住所 相続人の住所	固定資産税	有税標 無準 課税額 円 税 円	不動産明細書等の添付 有 無	※ 1 無資格事案 (1)第１次選別 (2)第２次選別 2 要処理事案
本籍：　筆頭区分：	届出人の氏名 相続人の氏名	市区町村民税	有税標 無準 課税額 円 税 円		※（通報署名） （平 . . ）
生年月日： 年 月 日 相続開始年月日： 年 月 日	被相続人	世帯の主な仕事 職業 1 2 3 4 5 6			
死亡場所：	相続人数 名				

第2 4 (6)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		相続税法58条通知書	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	3	1／2

K ―――― (20) ―――― K

KKKK年99月99日 提出

K ―――― (20) ―――― K

No.XXXX　　KKKK年99月分 相続税法第58条の規定による通知書

9999999 X ―― (60 フリガナ) ―― X 氏名 K ―― (30) ―― K 住所 K ―― (30) ―― K K ―― (20) ―― K	届出人の住所 相続人の住所	固定資産税	有 無 課税標準千円 税 額 円	不動産明細書等の添付 有	※ 1 無資格事案 (1)第1次選別 (2)第2次選別 2 要処理事案
本籍 K ―― (30) ―― K K ―― (20) ―― K 筆頭区分 K	届出人の氏名 相続人の氏名	市区町村民税	有 無 課税標準千円 税 額 円	無	※（通報署名）
生年月日 KKKK年99月99日 被相続人 世帯の主な仕事 職業 1 2 3 4 5 6 相続開始年月日 KKKK年99月99日					
死亡場所 K ―― (30) ―― K	相続人数 名				（平 ）
9999999 X ―― (60 フリガナ) ―― X 氏名 K ―― (30) ―― K 住所 K ―― (30) ―― K K ―― (20) ―― K	届出人の住所 相続人の住所	固定資産税	有 無 課税標準千円 税 額 円	不動産明細書等の添付 有	※ 1 無資格事案 (1)第1次選別 (2)第2次選別 2 要処理事案
本籍 K ―― (30) ―― K K ―― (20) ―― K 筆頭区分 K	届出人の氏名 相続人の氏名	市区町村民税	有 無 課税標準千円 税 額 円	無	※（通報署名）
生年月日 KKKK年99月99日 被相続人 世帯の主な仕事 職業 1 2 3 4 5 6 相続開始年月日 KKKK年99月99日					
死亡場所 K ―― (30) ―― K	相続人数 名				（平 ）
9999999 X ―― (60 フリガナ) ―― X 氏名 K ―― (30) ―― K 住所 K ―― (30) ―― K K ―― (20) ―― K	届出人の住所 相続人の住所	固定資産税	有 無 課税標準千円 税 額 円	不動産明細書等の添付 有	※ 1 無資格事案 (1)第1次選別 (2)第2次選別 2 要処理事案
本籍 K ―― (30) ―― K K ―― (20) ―― K 筆頭区分 K	届出人の氏名 相続人の氏名	市区町村民税	有 無 課税標準千円 税 額 円	無	※（通報署名）
生年月日 KKKK年99月99日 被相続人 世帯の主な仕事 職業 1 2 3 4 5 6 相続開始年月日 KKKK年99月99日					
死亡場所 K ―― (30) ―― K	相続人数 名				（平 ）

第2 4（6）	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		相続税法58条通知書	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	3	2／2

No XXXX

9999999 X（60 フリガナ）X
氏名 K（30）K
住所 K（30）K
K（20）K
本籍 K（30）K
K（20）K 事項区分 K
生年月日 KKKK年99月99日 被相続人 世帯の主な仕事 1 2 3 4 5 6 職業
相続開始年月日 KKKK年99月99日
死亡場所 K（30）K

届出人の住所 相続人の住所
届出人の氏名 相続人の氏名
相続人数 名

固定資産税 有 無 課税標準額 千円 税額 円
市区町村民税 有 無 課税標準額 千円 税額 円
不動産明細書等の添付 有 無

※ 1 無資格事案選別 (1)第1次選別 (2)第2次選別 2 要処理事案
※（通報署名）
（平 ）

9999999 X（60 フリガナ）X
氏名 K（30）K
住所 K（30）K
K（20）K
本籍 K（30）K
K（20）K 事項区分 K
生年月日 KKKK年99月99日 被相続人 世帯の主な仕事 1 2 3 4 5 6 職業
相続開始年月日 KKKK年99月99日
死亡場所 K（30）K

届出人の住所 相続人の住所
届出人の氏名 相続人の氏名
相続人数 名

固定資産税 有 無 課税標準額 千円 税額 円
市区町村民税 有 無 課税標準額 千円 税額 円
不動産明細書等の添付 有 無

※ 1 無資格事案選別 (1)第1次選別 (2)第2次選別 2 要処理事案
※（通報署名）
（平 ）

9999999 X（60 フリガナ）X
氏名 K（30）K
住所 K（30）K
K（20）K
本籍 K（30）K
K（20）K 事項区分 K
生年月日 KKKK年99月99日 被相続人 世帯の主な仕事 1 2 3 4 5 6 職業
相続開始年月日 KKKK年99月99日
死亡場所 K（30）K

届出人の住所 相続人の住所
届出人の氏名 相続人の氏名
相続人数 名

固定資産税 有 無 課税標準額 千円 税額 円
市区町村民税 有 無 課税標準額 千円 税額 円
不動産明細書等の添付 有 無

※ 1 無資格事案選別 (1)第1次選別 (2)第2次選別 2 要処理事案
※（通報署名）
（平 ）

9999999 X（60 フリガナ）X
氏名 K（30）K
住所 K（30）K
K（20）K
本籍 K（30）K
K（20）K 事項区分 K
生年月日 KKKK年99月99日 被相続人 世帯の主な仕事 1 2 3 4 5 6 職業
相続開始年月日 KKKK年99月99日
死亡場所 K（30）K

届出人の住所 相続人の住所
届出人の氏名 相続人の氏名
相続人数 名

固定資産税 有 無 課税標準額 千円 税額 円
市区町村民税 有 無 課税標準額 千円 税額 円
不動産明細書等の添付 有 無

※ 1 無資格事案選別 (1)第1次選別 (2)第2次選別 2 要処理事案
※（通報署名）
（平 ）

第２４（６）	帳票設計書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

ドキュメント名称	作成日付	改定日付	版
相続税法第５８条通知書（単票）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

平成99年99月分 相続税法５８条の規定による通知書

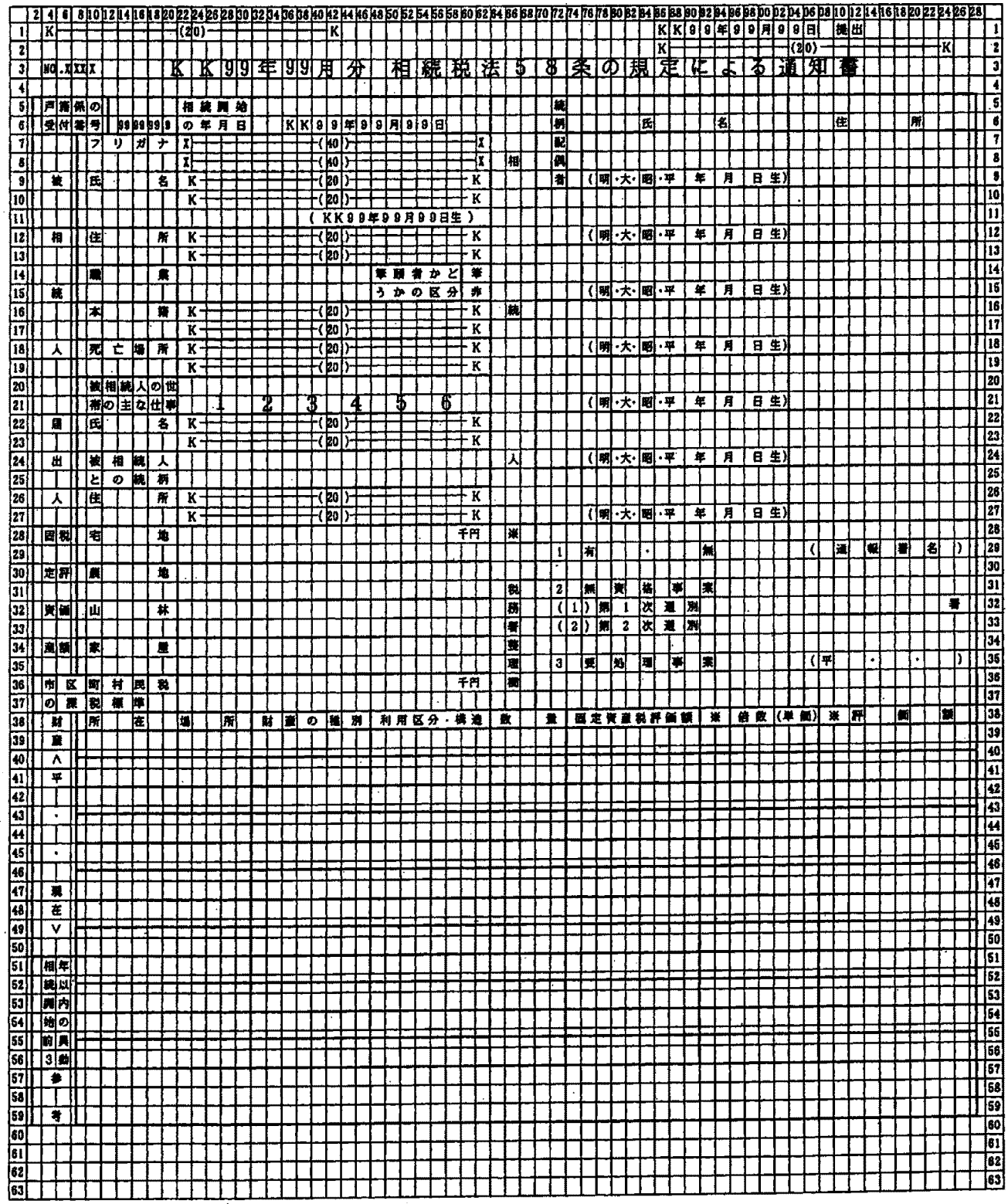
（戸籍係の受付番号） No. 9999999 XXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXX （被相続人の氏名） NNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNN （明.大.昭.平 99.99.99生） （筆頭者かどうかの区分） 筆　非 （相続開始年月日） 平成99年99月99日	（死亡場所） NNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNN （被相続人の住所） NNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNN （被相続人の本籍） NNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNN	被相続人の世帯の主な仕事 １２３ ４５６ 被相続人の職業	相続人の住所 届出人 NNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNN 相続人の氏名 届出人 NNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNN 相続人数　名

被相続人の地方税	区分	課税標準	税額	※税務署整理
	固定資産税	千円	円	1 無資格事実 (1) 第1次選別 (2) 第2次選別 2 要処理事案 （通報署名） （平　.　.）
	市区町村民税			

財産	所在場所	財産の種別	利用区分 構造	数量	固定資産税評価額	※倍数（単価）	※評価額
平・・現在					円		円
相続開始前3年以内の異動							
参考							

20048

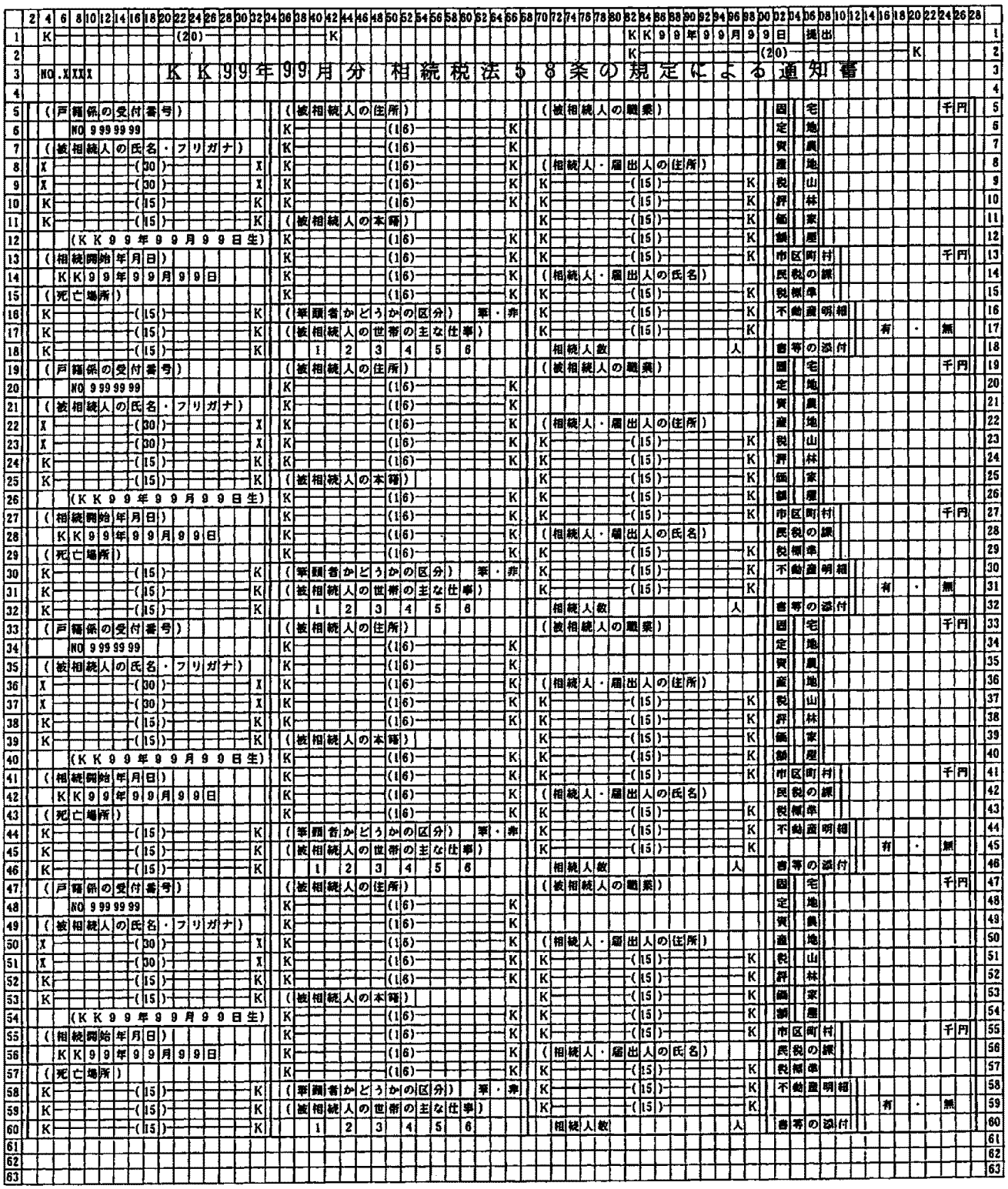
第56(2)	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／1
作業名		作成日付	改定日付	版
相続税法58条通知		平成 6年12月 1日	平成10年 2月27日	2
帳票番号		帳票名	相続税法58条通知 （単記式）



029-2-1

20049

第56(2)	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／1
作業名		作成日付	改定日付	版
相続税法58条通知		平成 6年12月 1日	平成10年 2月27日	2
帳票番号		帳票名	相続税法58条通知 (連記式)



029-2-2

20050

第５６（２）	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1／1
帳票名称		作成日付	改定日付	版
宛名シール		平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

１．様式

（１）サンプル提示

２．編集条件

（１）出力サイクル
特になし

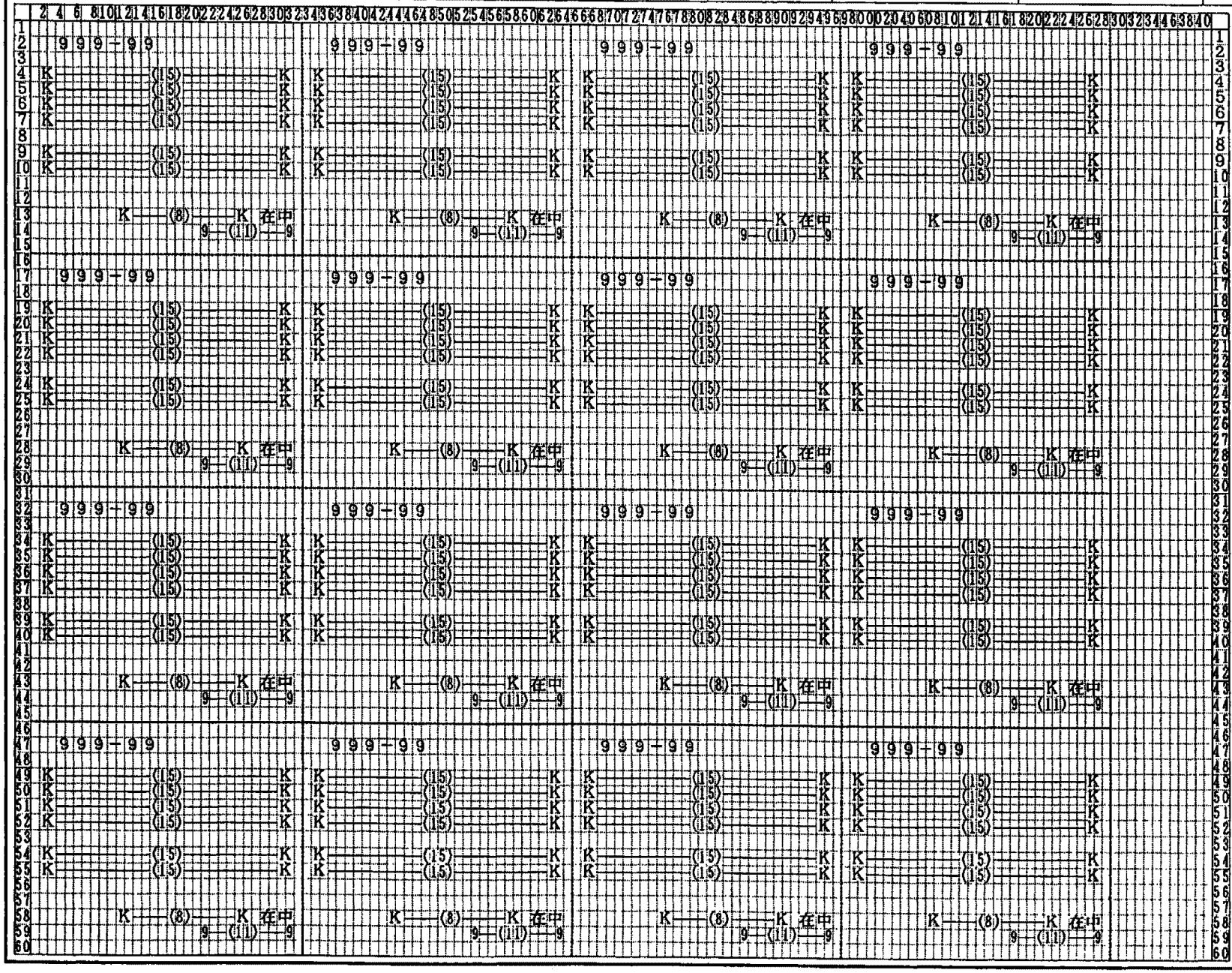
（２）抽出条件
特になし

（３）出力条件
特になし

３．運用関係

特になし

第５６（２）	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		宛名シール	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	1／1



原寸サイズ　：11×15
文字ピッチ　：5CPI
行ピッチ　　：6LPI

20052

030

第56(7)	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1/1
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
受理証明書		平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11

1. 様式
   (1) A4版横
   (2) 出力項目及び様式は規定

2. 編集条件
   (1) 出力サイクル
   随時
   (2) 編集内容
   帳票項目一覧を参照
   届出人欄の筆頭者氏名、本籍の実装方法はメーカー任意とする

3. 編集条件
   特になし

20053

第24(3)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁数
		受理証明書	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	1/1

20054

032

受　理　証　明　書

届出	K ——— (15) ——— K	届出日	KK99年99月99日
届出人	K ——— (30) ——— K (K ——— (11) ——— K) KK K ——— (40) ——— K K ——— (10) ——— K		
届出人	K ——— (30) ——— K (K ——— (11) ——— K) KK K ——— (40) ——— K K ——— (10) ——— K		
事件本人	K ——— (30) ——— K (K ——— (11) ——— K) KK K ——— (40) ——— K K ——— (10) ——— K	生年月日	KK99年99月99日
事件本人	K ——— (30) ——— K (K ——— (11) ——— K) KK K ——— (40) ——— K K ——— (10) ——— K	生年月日	KK99年99月99日
事件本人	K ——— (30) ——— K (K ——— (11) ——— K) KK K ——— (40) ——— K K ——— (10) ——— K	生年月日	KK99年99月99日
事件本人	K ——— (30) ——— K (K ——— (11) ——— K) KK K ——— (40) ——— K K ——— (10) ——— K	生年月日	KK99年99月99日
届出の要旨			

上記の届出はKK99年99月99日受理したことを証明する。

KK99年99月99日　K ——— (25) ——— K
K ——— (15) ——— K　　職印

第５６（２）	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1／1
帳票名称		作成日付	改定日付	版
戸籍法41条証書提出の証明		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

１．様式

（１）Ａ４版横

（２）出力項目及び様式は規定

２．編集条件

（１）出力サイクル
随時

（２）編集内容
帳票項目一覧を参照

・「証書」：受付事件コードを翻訳
・「提出日」：受付日
・「成立日」：事件発生日　　を出力

３．運用関係

特になし

第5 6（2）	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		戸籍法４１条証書提出の証明	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	1／1

証　明　書

証書	K――(15)――K	提出日	KK99年99月99日

届出人	K――(30)――K（K――(11)――K）
	K――(30)――K（K――(11)――K）
事件本人	K――(30)――K（K――(11)――K） KK　K――(40)――K K――(10)――K　生年月日　KK99年99月99日
	K――(30)――K（K――(11)――K） KK　K――(40)――K K――(10)――K　生年月日　KK99年99月99日
	K――(30)――K（K――(11)――K） KK　K――(40)――K K――(10)――K　生年月日　KK99年99月99日
	K――(30)――K（K――(11)――K） KK　K――(40)――K K――(10)――K　生年月日　KK99年99月99日
届出の要旨	成立日　KK99年99月99日　成立方式

上記の証書の提出があったことを証明する。

KK99年99月99日　K――(25)――K

K――(15)――K　［職印］

20056

第５６（２）	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1／1
帳票名称		作成日付	改定日付	版
届書預り証明書		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

１．様式

（１）Ａ４版横

（２）出力項目及び様式は規定

２．編集条件

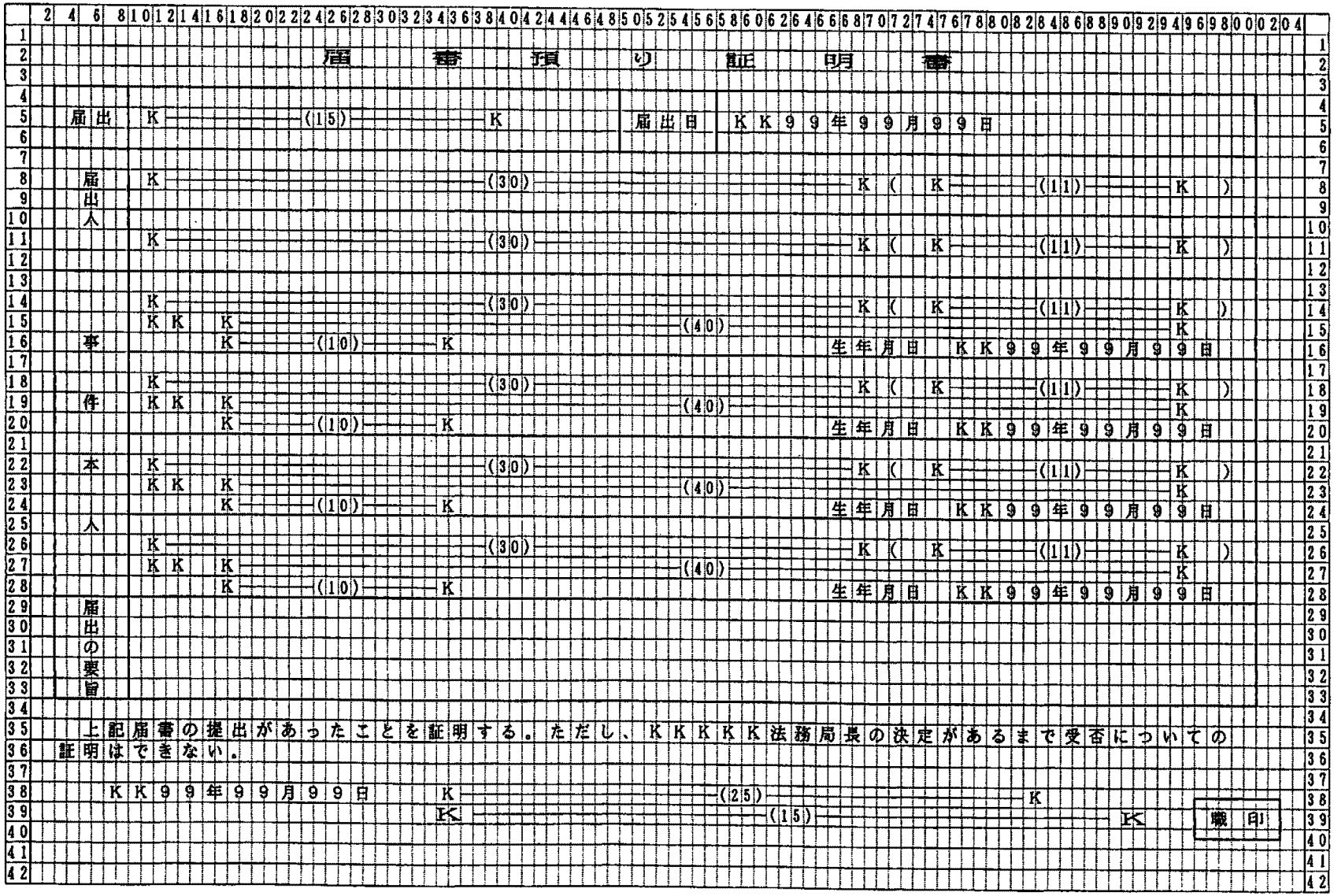
（１）出力サイクル
随時

（２）編集内容
帳票項目一覧表を参照

３．運用関係

特になし

第56(2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		届書預り証明書	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	1／1



20058

036

第５６（２）	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1／1
帳票名称		作成日付	改定日付	版
身分証明書		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

１．様式

（１）Ａ４版横

（２）出力項目及び様式は規定しないが、極力提示した様式に準じること。

２．編集条件

（１）出力サイクル
随時

（２）編集内容
帳票項目一覧表を参照

・但し書き文を出力する条件
「帰化」の身分事項があり、「帰化」後３か月を経過していない場合のみ出力する。

３．運用関係

（１）身分証明書を発行する前に、次のチェックを行い発行確認画面にメッセージ出力すること

・入籍して３か月経過しているか否か
（民刑事務処理が、戸籍異動より事務手続き上遅れて通知される場合があるため、便宜的に３か月の経過期間を判定し注意を促す）
個人特定の入籍日 ＋ ３か月 ＞ 処理日（システム日付） の場合、メッセージ出力

第5 6 (2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		身分証明書	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	1/1

身分証明書

本　籍　K ―――― (30) ―――― K
K ―――― (20) ―――― K

筆頭者　K ―――― (30) ―――― K

本人氏名　K ―――― (30) ―――― K

生年月日　KK99年99月99日

K ―――― (25) ―――― K

K ―――― (18) ―――― K

K ―――― (17) ―――― K

上記のとおり証明する。
K ―――― (23) ―――― K

KK99年99月99日

K ―――― (25) ―――― K
K ―――― (15) ―――― K

職印

第５６（２）	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／1

帳票名称	作成日付	改定日付	版
死体（埋）火葬許可書(申請書)	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

１．様式

（１）Ａ４版横

（２）申請書と許可書の二枚一組みを出力する

（３）サンプル提示

２．編集条件

（１）出力サイクル
随時

（２）編集内容
帳票項目一覧表を参照

①申請書と許可書で異なる点
・申請者の住所、氏名
申請書：手書き対応とし、印欄を設ける
許可書：システム出力
・職印
申請書：未出力
許可書：システム出力

３．運用関係

（１）申請者の住所、氏名が届出時の届出人と異なる場合は、許可書の申請者住所、氏名を手書き訂正し発行する。

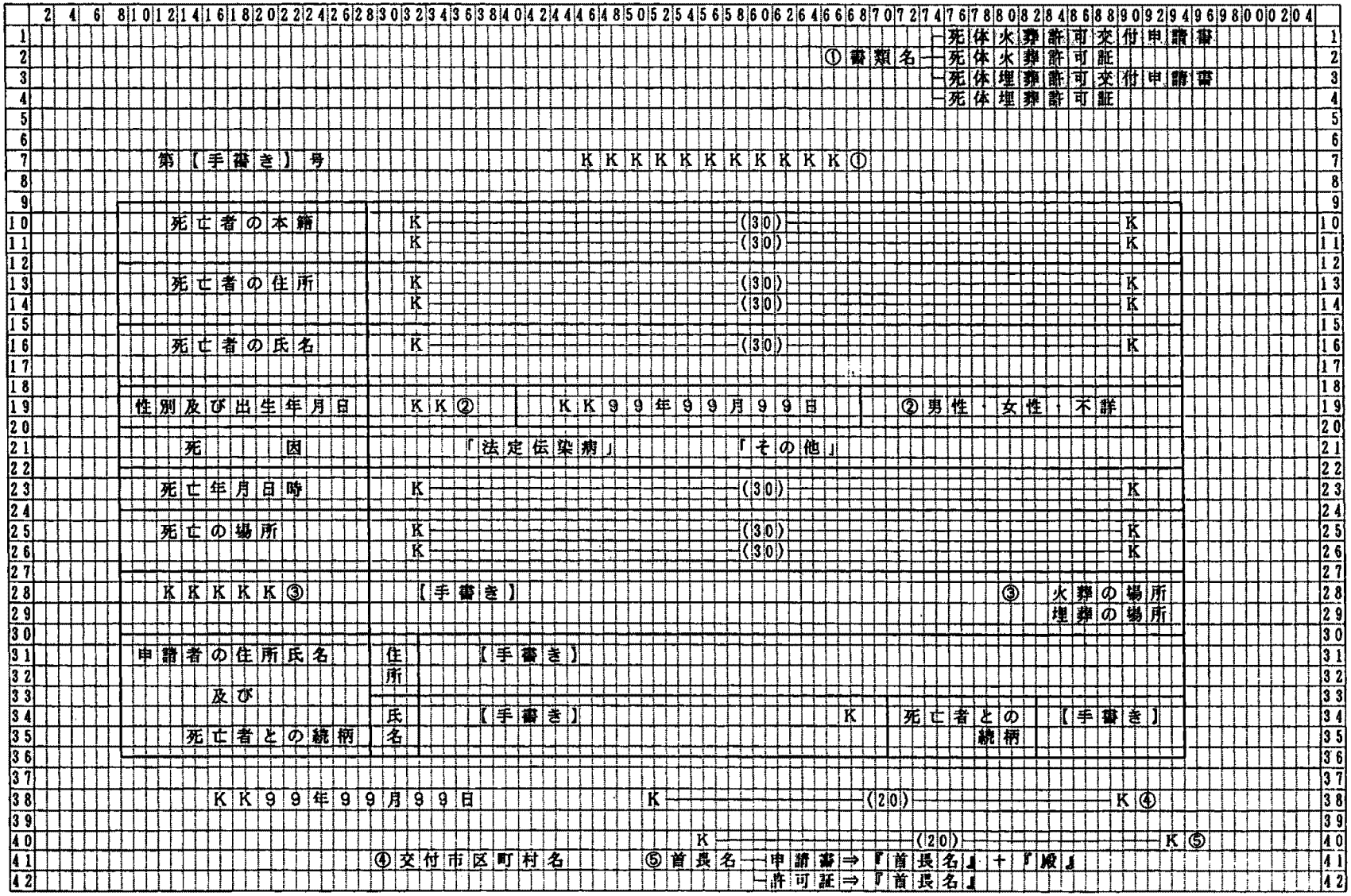
（２）火葬・埋葬場所の欄について、画面による選択機能を付加しても構わない。
（提示した帳票設計書では、手書き対応）

20061

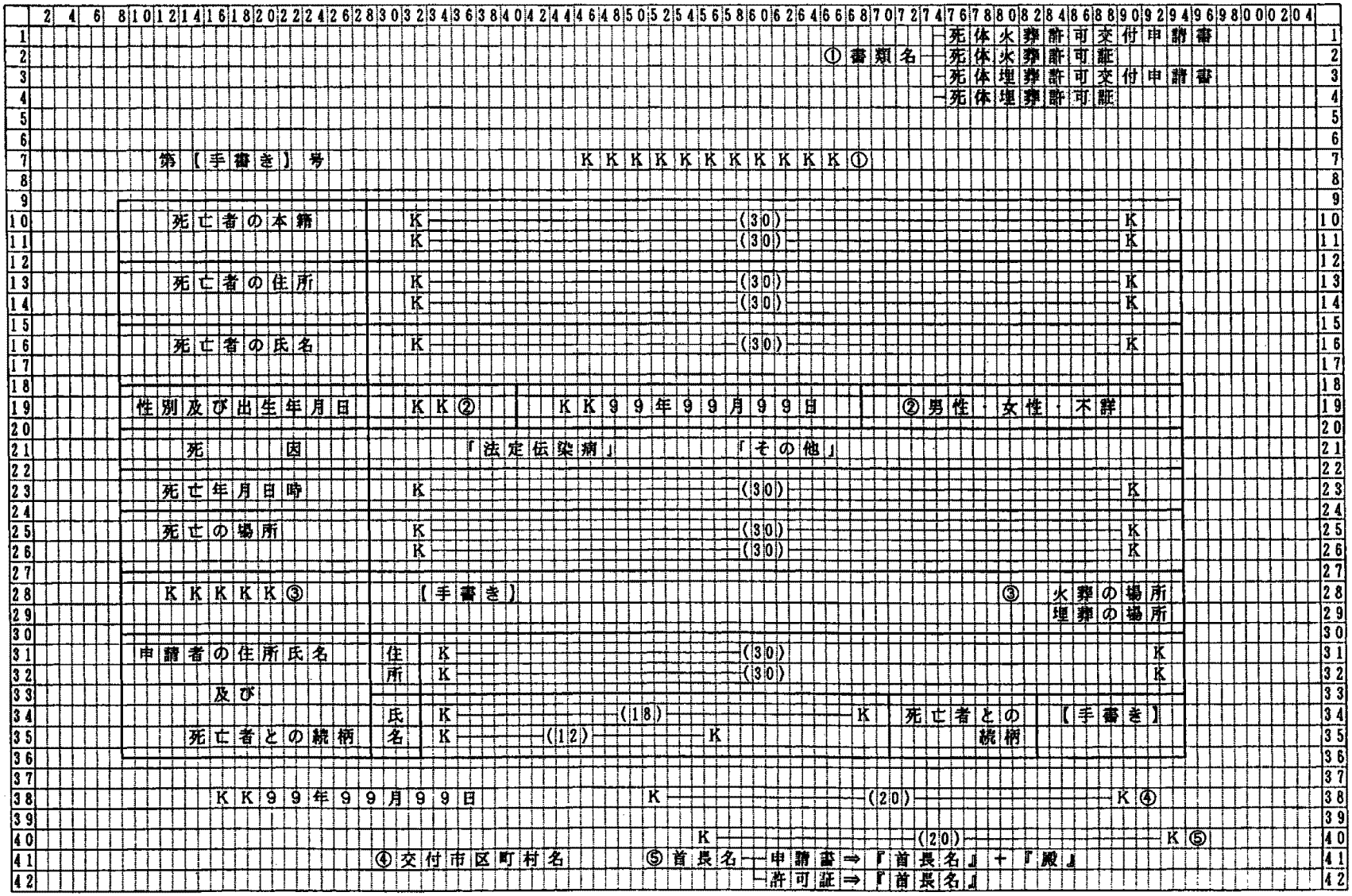
第56(2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		死体埋火葬許可証	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／2

20062

040



第５６（２）	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		死体埋火葬許可証	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	2／2



20063

041

第５６（２）	帳票設計書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／1

帳票名称	作成日付	改定日付	版
町名変更のお知らせ	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

１．様式

（１）ハガキ

（２）サンプル提示

２．編集条件

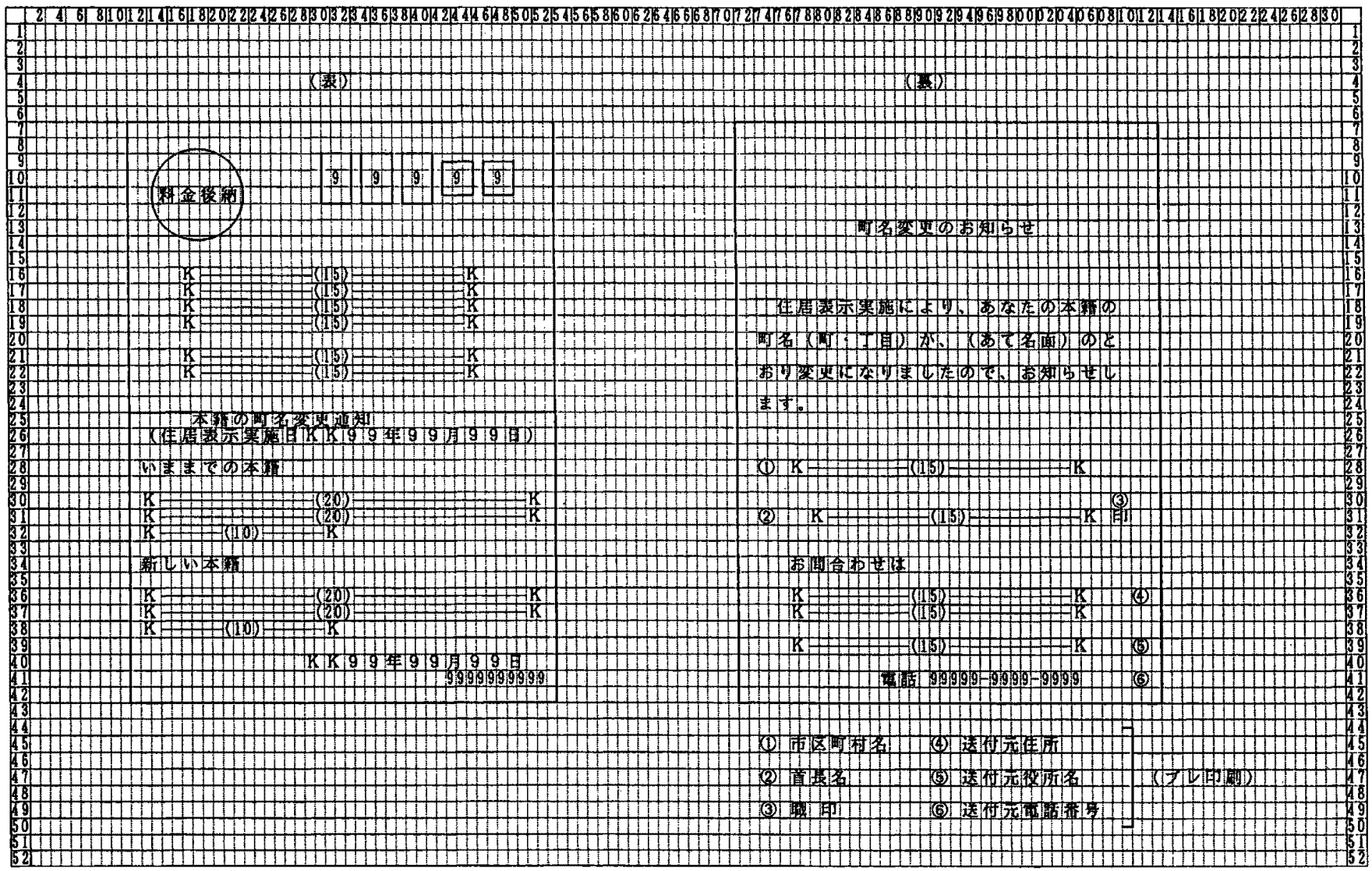
（１）出力サイクル
随時

（２）編集内容
帳票項目一覧を参照

３．運用関係

特になし

第56(2)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		町名変更のお知らせ	システム化調査研究会	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1	1／1



20065
043

第５６（２）	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1／1
帳票名称		作成日付	改定日付	版
事件表		平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

１．様式

（１）Ａ４版横

（２）出力項目及び様式は規定　　戸籍事務取扱準則第１８条に示す様式

２．編集条件

（１）出力サイクル
年次

（２）編集内容
［第７－２(16) 統計処理］を参照

３．運用関係

（１）日計、週計、月計、等の集計資料を出力することは構わない

（２）出力起動方法は特に規定しない。

４．その他

（１）次頁以降の事件表レイアウトでは、印字桁数等を表したものなので注意のこと。

20066

第2-4(6)	帳票説明書	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		事件表（その1）	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1／3

戸籍事件表（その1）

日記第　　　号　KKKK年KK月KK日

庁名　KKKKKKKKKKKKKKK　　（自　KKKK年KK月KK日）（至　KKKK年KK月KK日）

第1表　届出事件数

	事件の種類	総数	届出 計	届出 本籍人	届出 非本籍人	他市区町村からの送付
1	出生	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
2	国籍留保	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
3	認知	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
4	養子縁組	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)
5	養子離縁	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)
6	73-2, 69-2	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
7	婚姻	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)
8	離婚	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)
9	77-2, 75-2	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
10	親権後見 届出	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	親権後見 審 甲類	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	親権後見 託 審前	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	親権後見 計	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
11	死亡	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
12	失踪	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)
13	復氏	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
14	姻族関係終	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
15	相続人排除	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)
16	入籍	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
17	分籍	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
18	国籍取得	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9

19	帰化	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
20	国籍喪失	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
21	国籍選択	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
22	外国籍喪失	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
23	氏の変更 107-1	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	氏の変更 107-2	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	氏の変更 107-3	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	氏の変更 107-4	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	氏の変更 計	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
24	名の変更	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
25	転籍	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
26	就籍	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
27	訂正・更正 市職権	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	訂正・更正 24-2	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	訂正・更正 113等	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	訂正・更正 116	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
	訂正・更正 計	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
28	追完	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
29	その他	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
30	不受理申出	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9
40	計	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)	ZZZ,ZZ9 (ZZZ,ZZ9)

（注）(1)（　）内は、婚姻、縁組、失踪等の取消事件の内数である。
(2)10欄「甲類審判」は、甲類審判の確定件数、「保全処分」は、審判前の保全処分件数である。
(3)27欄「法113条等」は、戸籍法113条及び114条の申請件数である。

第2 4 (3)	帳票設計書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁数
		事件表(その2)	システム化関連研究会	平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12	1/1

戸籍事件表 (その2)

庁名 KKKKKKKKKKKKKKK

第2表 処理事件表

1	新戸籍編製	Z,ZZZ,ZZ9
2	戸籍全部消除	Z,ZZZ,ZZ9
3	違反通知	Z,ZZZ,ZZ9
4	戸籍の再製・補完	Z,ZZZ,ZZ9
5	その他	Z,ZZZ,ZZ9
6	計	Z,ZZZ,ZZ9

(注) 5欄「その他」は、届出の催告、戸籍の記載の錯誤遺漏通知、管轄局に対する許可の申請である。

第3表 諸証明件数

数 \ 件 種類			件数 有料	件数 無料	金額
1	全部事項証明書	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
2	個人事項証明書	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
3	一部事項証明書	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
4	① 小計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9

数 \ 件 種類			件数 有料	件数 無料	金額
5	謄本	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
6	抄本	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
7	記載事項証明	戸籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		除籍	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
		計	Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
8	受理証明等		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	(内数)		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
9	届書に基づく証明		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
10	閲覧		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
11	②小計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	内数計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
12	合計(①+②)		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9
	内数合計		Z,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9

(注) (1) 8欄「受理証明等」の(内数)は、戸籍法施行規則66条2項で定める上質紙用いる場合の証明の件数である。

(2) 9欄「届書に基づく証明」は、届書の記載事項証明の件数である。

(3) 1欄から3欄までの「全部事項証明書」「個人事項証明書」「一部事項証明書」は、磁気化されたデータファイルを電子情報処理組織により出力した証明書の件数である。

なお、「一部事項証明書」には、戸籍法施行規則第79条の12第2項及び第4項の書面を含むものとする。

(4) 電子情報処理組織を用いた届出又は申請等を処理する市区町村については、届出総数の事件表のほか、同様式により、オンライン届出事件数の事件表を併せて報告するものとする。

20069

047

戸籍事作表

（その3）

庁名 KKKKKKKKKKKKKKK

第4表 本籍数・本籍人口数（KKKK年KK月KK日現在）

本籍数	KKKKKKKKK
本籍人口数	KKKKKKKKK

第5表 戸籍事務を取り扱う市区町村数及び事務所数（KKKK年KK月KK日現在）

	市区町村数		事務所数											
			本庁			支所			出張所			計		
	総数	コンピュータ化庁	総数	実数	コンピュータ	総数	実数	コンピュータ	総数	実数	コンピュータ	総数	実数	コンピュータ
市	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
区	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
町	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
村	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
計	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9

（注）(1)「市区町村数」欄の「総数」は、総市区町村数であり、「コンピュータ化庁」は、総市区町村のうち電子情報処理組織を用いて戸籍事務を処理する市区町村数である。

(2)「事務所数」欄の「総数」は、事務所数であり、「実数」は、総事務所数のうち戸籍事務を扱う事務所数であり、「コンピュータ」は、戸籍事務を扱う事務所数のうち電子情報処理組織を用いて戸籍事務を処理する事務所数である。

第6表 職員数（KKKK年KK月KK日現在）

	3年未満		3年以上		10年以上		計	
	総数	兼任者	総数	兼任者	総数	兼任者	総数	兼任者
市	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
区	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
町	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
村	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9
計	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9	ZZ,ZZ9

（注）「兼任者」欄は、兼任者数の内数である。

第５．６．(3) 帳票項目一覧表

第5.6.(3) 帳票項目一覧表

(1) 作成の目的

入出力項目及びファイル項目を把握する資料とするため，帳票の整理統合を踏まえ，帳票設計書等を参考に各項目を検討し作成する。

(2) 作成方法

帳票設計書で示した各項目の洗い出しを行った。

なお，各欄の記入内容は，次のとおりである。

ア	帳票名	帳票の名称を記入する。
イ	定・汎区分	規定用紙は「定型」，汎用用紙は「汎用」と記入する。
ウ	単・連区分	単票ならば、「単票」，連続用紙は「連続」と記入する。
エ	寸法	用紙のサイズ（ハガキ，Ｂ４版，Ａ４版等）を記入する。
オ	複写枚数	複写用紙の場合、複写枚数を記入する。
カ	項目名	項目の名称を記入する。
キ	桁数	項目の桁数（長さ）を記入する。
ク	編集方法	漢字または数字等を記入する。 さらに，備考欄に数値等の場合の編集方法（前０を消す「Ｚ制御」）を記入する。

(3) 帳票項目一覧表

上記の検討を経て作成した一覧表は，以下のとおりである。

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5.6.(3) (帳票項目一覧表)	1.標準仕様書修正(帳票7) 平成18年2月3日議事1④の対応 届出人に本籍、筆頭者、本籍・国籍区分を追加 事件本人に筆頭者を追加(項目に漏れていた為追加)	012	

標準仕様書修正履歴

平成23年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.6.(3) (帳票項目一覧表)	1.「平成22年9月6日　法務省民一第2191号」に伴う修正 戸籍記載許可申請の「訂正・記載の事由」の年齢の箇所を抽出条件から反映するように修正したことによる、項目追加	007	

第56(3)	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
戸籍受附帳	汎用	連票	15×11インチ	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
2	ページ数	4	漢字	
3	報告年月	(9)	漢字	元号Z9年Z9月分 横倍角
4	受領番号	9	数字	
5	受理・送付区分	2	漢字	'受理','送付'
6	本非区分	2	漢字	'本籍','非本'
7	事件名	12	漢字	
8	渉外区分	2	漢字	渉外関係のみ'渉外'の出力
9	出張所番号	3	数字	
10	受付日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
11	郵送日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
12	発生日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
13	発生時分	(5)	漢字	Z9:Z9
14	指示日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
15	許可日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
16	発日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
17	収日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
18	処分区分	3	漢字	'受理' '不受理' '受理伺' '処理伺' '取下' '返戻'
19	決裁区分	3	漢字	'決裁' '未決裁' '不決裁'
20	発送日	(10)	漢字	H.Z9.Z9.Z9
21	関連受領番号	9	数字	最大5つまで
22	届出後本籍	50	漢字	
23	届出後筆頭者氏名	30	漢字	
24	送達確認1区分	3	漢字	'未到着' '到着済' '不要'
25	届出人氏名	30	漢字	最大2
26	届出人資格	11	漢字	最大2

20074

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
戸籍受附帳	汎用	連票	B４	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
２７	事件本人氏名	３０	漢字	最大４
２８	事件本人資格	１１	漢字	最大４
２９	事件本人生年月日	（１０）	漢字	最大４ 外国人の場合，西暦 日本人の場合，和暦
３０	生年月日表示	１	漢字	最大４ '生'
３１	事件本人本籍	（５０）	漢字	最大４
３２	送達確認２区分	１	漢字	最大４ '未' '到' '不'

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
本籍人分届書送付目録	汎用	連票	15×11インチ	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
2	ページ	4	漢字	
3	作成月分	(９)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月分 横倍角
4	受領番号	9	漢字	
5	受理・送付区分	2	漢字	'受理' OR '送付'
6	受付年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
7	処理年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
8	事件名	１５	漢字	
9	事件本人氏名	３０	漢字	
１０	他事件本人数	1	漢字	
１１	合計	2	漢字	最終頁にのみ'合計'を出力 横倍角
１２	合計件数	6	漢字	最終頁にのみ出力 横倍角
１３	件	1	漢字	最終頁にのみ'件'を出力 横倍角

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
渉外関係届書写し送付目録	汎用	単票	Ｂ４	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
2	ページ	4	漢字	
3	作成月分	(9)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月分 横倍角
4	受領番号	9	漢字	
5	受理・送付区分	2	漢字	'受理' OR '送付'
6	受付年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
7	処理年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
8	事件名	１５	漢字	
9	事件本人氏名	３０	漢字	
１０	他事件本人数	1	漢字	
１１	合計	2	漢字	最終頁にのみ'合計'を出力 横倍角
１２	合計件数	6	漢字	最終頁にのみ出力 横倍角
１３	件	1	漢字	最終頁にのみ'件'を出力 横倍角

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
種類番号帳	汎用	連票	B４	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
2	ページ数	4	漢字	
3	市区町村名	２０	漢字	
4	事件名	１２	漢字	
5	報告年月	(9)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月分 横倍角
6	種類番号	5	漢字	前ゼロサプレス（ｼｰｹﾝｽ）
7	受領番号	7	漢字	
8	受付年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
9	発送年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
１０	受理確認	2	漢字	'受理　'
１１	送付確認	2	漢字	'　送付'
１２	事件本人氏名	３０	漢字	最大４人
１３	出張所名	１５	漢字	
１４	備考		手書き	
１５	合計	2	漢字	最終頁にのみ'合計'を出力 横倍角
１６	合計件数	6	漢字	最終頁にのみ出力 横倍角
１７	件	1	漢字	最終頁にのみ'件'を出力 横倍角

20078

	帳票項目一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
届書送達確認書	定型	連票	ハガキ	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	事件名	13	漢字	
2	受領年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
3	受領番号	9	漢字	
4	事件本人氏名	30	漢字	3段編集
5	整理番号	8	数字	
6	発送日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
7	送付元市区町村長名	20	漢字	
8	年号	2	漢字	
9	送付先市区町村長名	20	漢字	

第５６(3)	帳票項目一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成６年12月１日	平成23年 3月 1日	14

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
戸籍記載許可申請	汎用	単票	A4横	

No.	項目名	枚数	編集方法	備考
1	受付年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
2	管轄法務局長	10	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
3	発行部署	3	漢字	
4	発行番号	10	漢字	
5	申請日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
6	市区町村名＋役職名	15	漢字	
7	首長氏名	10	漢字	
8	氏名	30		
9	生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
10	筆頭者	30	漢字	
11	本籍	50	手書き	2段編集
12	高齢者消除の許可日		手書き	
13	除籍日		手書き	
14	許可日	2	漢字	元号のみ
15	年齢	3	数字	抽出条件で入力した年齢

20080

6

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
	平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
高齢者消除該当者一覧	汎用	単票	Ｂ４	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	作成年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
2	ページ数	4	漢字	
3	作成年分	(6)	漢字	元号Ｚ９年分　横倍角
4	項番	4	漢字	
5	発番号	１０	数字	
6	受領番号		手書き	
7	氏名	３０	漢字（２段編集）	
8	生年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
9	筆頭者氏名	３０	漢字（２段編集）	
１０	本籍	５０	漢字（２段編集）	
１１	照合欄		手書き	
１２	合計	2	漢字	最終頁にのみ'合計'を出力 横倍角
１３	合計件数	6	漢字	最終頁に出力 横倍角
１４	件	1	漢字	最終頁に'件'を出力 横倍角

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
相続税法５８条通知書	汎用	連票		

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	税務署長	２０	漢字	税務署長＋'殿'
2	提出日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
3	市区町村長	２０	漢字	
4	作成月分	（9）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月分
	ＮＯ１～４は先頭ページにのみ出力			
5	ページ	4	数字	ZZZ9
6	項番	7	数字	ZZZZZZ9
7	カナ氏名	６０	英数字	
8	漢字氏名	３０	漢字	
9	住所	５０	漢字	２段編集
１０	本籍	５０	漢字	２段編集
１１	筆頭区分	1	漢字	
１２	生年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
１３	相続開始年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
１４	死亡場所	３０	漢字	

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
相続税法５８条通知書	汎用	連票		

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	税務署長	２０	漢字	税務署長＋'殿'
2	提出日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
3	市区町村長	２０	漢字	
4	作成月分	(９)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月分
	ＮＯ１～４は先頭ページにのみ出力			
5	ページ	4	数字	ZZZ9
6	項番	7	数字	ZZZZZZ9
7	カナ氏名	１００	英数字	
8	漢字氏名	５０	漢字	
9	住所	５０	漢字	
１０	生年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
１１	相続開始年月日	(１１)	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
宛名シール	定型	連票	15×11	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	郵便番号	(6)	漢字	９９９－９９
2	住所	６０	漢字	４段編集
3	宛先	３０	漢字	２段編集
4	書類名	8	漢字	
5	整理番号	１１	数字	２ｹﾀ(番号種別)＋９ｹﾀ （受領番号）

第5 6 (3)	帳票項目一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成6年12月1日	平成19年 3月 1日	11

帳票名	定/汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
受理証明書		汎用	単票	A4横

No.	項目名	枚数	編集方法	備考
1	届書名	15	漢字	
2	届出年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
3	届出人氏名	30	漢字	
4	届出人資格	11	漢字	
	No.3～4は最大2件			
5	事件本人氏名	30	漢字	
6	事件本人資格	11	漢字	
7	事件本人本籍・国籍区分	2	漢字	日本人の場合、'本籍' 外国人の場合、'国籍'
8	事件本人本籍	50	漢字	2段編集
9	事件本人生年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
	No.5～9は最大4件			
10	届出の要旨		手書き	
11	受理年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
12	発行年月日	(11)	漢字	元号Z9年Z9月Z9日
13	市区町村名＋役職名	25	漢字	
14	首長氏名	15	漢字	横倍角
15	職印	－	電子印	
16	届出人本籍・国籍区分	2	漢字	日本人の場合、'本籍' 外国人の場合、'国籍'
17	届出人本籍	50	漢字	
18	届出人の筆頭者	10	漢字	
	No.16～18は最大2件			
19	事件本人の筆頭者	10	漢字	
	No.19は最大4件			

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
戸籍法第４１条証書提出の証明	汎用	単票	Ａ４横	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	証書名	１５	漢字	
2	提出年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
3	届出人氏名	３０	漢字	
4	届出人資格	１１	漢字	
	ＮＯ３～４は最大２件			
5	事件本人氏名	３０	漢字	
6	事件本人資格	１１	漢字	
7	事件本人本籍・国籍区分	2	漢字	日本人の場合’本籍’ 外国人の場合’国籍’
8	事件本人本籍	５０	漢字	２段編集
9	事件本人生年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
	ＮＯ５～９は最大４件			
１０	届出の要旨		手書き	
１１	成立年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
１２	成立方式		手書き	
１３	発行年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
１４	市区町村名＋役職名	２５	漢字	
１５	首長氏名	１５	漢字	横倍角
１６	職印	－	電子印	

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
届書預り証明書	汎用	単票	Ａ４横	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	届書名	１５	漢字	
2	届出年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
3	届出人氏名	３０	漢字	
4	届出人資格	１１	漢字	
	ＮＯ３～４は最大２件			
5	事件本人氏名	３０	漢字	
6	事件本人資格	１１	漢字	
7	事件本人本籍・国籍区分	2	漢字	日本人の場合’本籍’ 外国人の場合’国籍’
8	事件本人本籍	５０	漢字	２段編集
9	事件本人生年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
	ＮＯ５～９は最大４件			
１０	届出の要旨		手書き	
１１	監督法務局	5	漢字	
１２	発行年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
１３	市区町村名＋役職名	２５	漢字	
１４	首長氏名	１５	漢字	横倍角
１５	職印	－	電子印	

20087

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
身分証明書	汎用	単票	Ａ４横	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	本籍	５０	漢字	２段編集
2	筆頭者	３０	漢字	
3	事件本人氏名	３０	漢字	
4	生年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
5	証明内容１	１９	漢字	「１．禁治産者または準禁治産者ではない。」
6	証明内容２	１０	漢字	「１．破産者である。」「１．破産者ではない。」またはスペース
7	但し書文	２３	漢字	「但し、帰化の届出受理以降についての証明である。」
8	発行年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
9	市区町村名＋役職名	２５	漢字	
１０	首長氏名	１５	漢字	横倍角
１１	職印	－		電子印

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
死体埋火葬許可交付申請書	汎用	単票	Ａ４	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	発行番号		手書き	
2	書類名	１１	漢字	'死体火葬許可交付申請書' '死体埋葬許可交付申請書'
3	死亡者の本籍	６０	漢字	２段編集
4	死亡者の住所	６０	漢字	２段編集
5	死亡者の氏名	３０	漢字	
6	性別	2	漢字	'男性' '女性' '不詳'
7	生年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
8	死亡年月日時	３０	漢字	
9	死亡の場所	６０	漢字	２段編集
１０	埋火葬場所表示	5	漢字	'火葬の場所' '埋葬の場所'
１１	埋火葬場所		手書き	
１２	申請者の住所		手書き	
１３	申請者の氏名		手書き	
１４	死亡者との続柄		手書き	
１５	申請日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
１６	交付市区町村名	２０	漢字	
１７	首長名	２０	漢字	首長名　＋　'殿'

20089

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
死体埋火葬許可証	汎用	単票	Ａ４	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	発行番号		手書き	
2	書類名	１１	漢字	'死体火葬許可証' '死体埋葬許可証'
3	死亡者の本籍	６０	漢字	２段編集
4	死亡者の住所	６０	漢字	２段編集
5	死亡者の氏名	３０	漢字	
6	性別	2	漢字	'男性' '女性' '不詳'
7	生年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
8	死亡年月日時	３０	漢字	
9	死亡の場所	６０	漢字	２段編集
１０	埋火葬場所表示	5	漢字	'火葬の場所' '埋葬の場所'
１１	埋火葬場所		手書き	
１２	申請者の住所	６０	漢字	２段編集
１３	申請者の氏名	３０	漢字	２段編集
１４	死亡者との続柄		手書き	
１５	発行日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
１６	交付市区町村名	２０	漢字	
１７	首長名	２０	漢字	

20090

第５６（３）	帳票項目一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

帳票名	定・汎区分	単・連区分	寸法	複写枚数
町名変更のお知らせ	定型	連票	ハガキ	

No.	項目名	桁数	編集方法	備考
1	郵便番号	5	数字	
2	宛先	６０	漢字	４段編集
3	受取人	３０	漢字	２段編集 受取人のあとに'殿'を出力
4	住居表示実施日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
5	いままでの本籍	５０	漢字	３段編集
6	新しい本籍	５０	漢字	３段編集
7	発行年月日	（１１）	漢字	元号Ｚ９年Ｚ９月Ｚ９日
8	整理番号	１０	数字	

第５．７　「ファイル」関係仕様

（目　次）

(1)　ファイル一覧表

(2)　ファイル仕様書

第５．７．(1) ファイル一覧表

第5.7.(1) ファイル一覧表

(1) 作成の目的

この一覧表は，基本ファイル及び中間ファイル（作業ファイル）のそれぞれの関連とその用途を表すものとして作成した。

(2) 作成方法

使用するファイルを関連するファイルに分類し，データの流れに着目しながら作成したものが「ファイル関連図」である。

なお，関連ファイルの分類方法は，次のとおりである。

ア　一般ファイル（市区町村固有，システム内の使用，発送関連）

イ　中間ファイル

ウ　データベース（受附帳，戸籍簿，附票）

エ　他業務との連絡ファイル

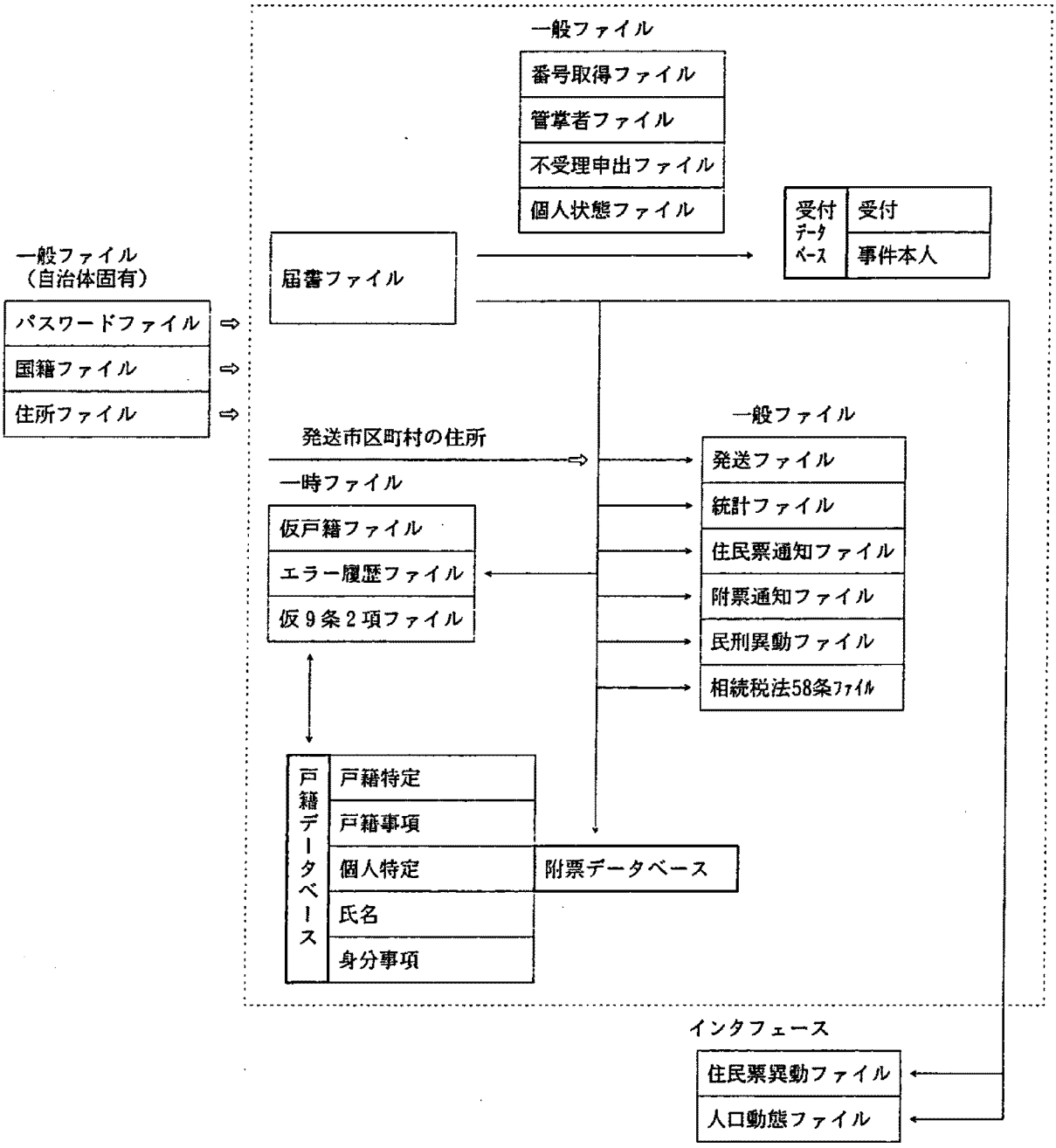
また，各ファイルの作成目的及び使用の概要を表したものが「概要説明」である。

(3) ファイル一覧表

上記の検討を経て作成した一覧表は，以下のとおりである。

20096

第14(8)	ファイル一覧表（ファイル関連図）	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
共通		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1



20097

第14(8)	ファイル一覧表（概要説明）	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

NO.	ファイル名		概要説明	備考
1	パスワードファイル		機密保護のために使用する. 操作員と使用許可業務を限定する.	各自治体独自
2	住所ファイル		住所，本籍地のコード及び名称を定義する. 住所変換サブルーチンの辞書として使用する.	
3	国籍ファイル		国籍のコード及び名称を定義する.	未提示
4	番号取得ファイル		自動付番される以下の項目の識別番号を管理する. ・戸籍番号 ・個人番号 ・受領番号	
5	管掌者ファイル		管掌者の変遷を表す.	
6	戸籍データベース	戸籍特定	戸籍を特定するための最新の情報を格納管理する.	
		戸籍事項	戸籍事項を格納管理する. 戸籍の編製事項の他，種々の記録されるべき事項を時系列に記録する.	事件毎に項目が異なる
		個人特定	個人を特定するための最新の情報を格納管理する.	
		氏名	個人の氏名を格納管理する. 氏名の履歴を時系列に記録する.	
		身分事項	個人毎の身分事項を格納管理する. 出生事項の他，種々の記録されるべき事項を時系列に記録する.	事件毎に項目が異なる
7	受付データベース	受付	届書入力審査の後，処分決定された届書について，受領した情報を格納する.	発収簿の一部を兼ねる
		事件本人	受付帳の事件本人情報を格納管理する.	
8	個人状態ファイル		本籍人の特記事項（禁治産者，準禁治産者，破産宣告人等8項目及びメモ）を格納する．これにより処理の限定を行い，注意を促す.	
9	不受理申出ファイル		本籍人の不受理申出情報を格納管理する.	
10	届書ファイル		入力された届書の情報をすべて格納する.	事件毎にレイアウトが異なる
11	住民票異動ファイル		住基法9条2項通知（管内分）の情報を格納する.	
12	住民票通知ファイル（住基法9条2項通知）		住基法9条2項通知（管外分）の情報を格納する.	
13	附票データベース（附票ファイル）		戸籍附票を格納する. 本籍人の住所異動の情報を格納管理する.	※サンプル提示
14	附票通知ファイル		住基法19条3項通知の情報を格納する.	
15	民刑異動ファイル		民刑対象者の異動情報を格納する.	
16	相続税法58条ファイル		相続税法58条通知の情報を格納する.	
17	発送ファイル		他自治体の宛名情報を格納する.	
18	統計ファイル		戸籍事務の種々の統計情報を格納する.	戸籍事件表をこのファイルから作成する
19	人口動態ファイル		人口動態票を出力する5情報（出生，死亡，死産，婚姻，離婚）を格納する	※厚生省の「標準仕様書」を参照のこと（提示削除）

第14(8)	ファイル一覧表（概要説明）	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

NO.	ファイル名	概要説明	備考
20	仮戸籍ファイル	決裁で戸籍データベースを更新するための戸籍の異動情報を一時的に格納する.	
21	エラー履歴ファイル	届書入力審査で発生したエラー内容とその応答を格納する.	
22	仮9条2項ファイル	届書入力審査で作成した9条2項情報を格納する.	

第５．７．(2) ファイル仕様書

第5.7.(2) ファイル仕様書

(1) 作成の目的

マスターファイルの項目，レコード長等の諸条件を明確にするために作成した。

なお，中間ファイル（作業ファイル）は，各プロセス間のデータ受渡しのファイルであるため，仕様書は作成しない。

(2) 作成方法

ファイルの作成方式，編製方法，レコード長，キー項目等については，戸籍業務の処理方式を考慮して作成した。

参考までに，様々なプロセスでファイルを多く必要とするリレーショナル型データベースで設計したので，他のデータベースを利用する市区町村は，不要なデータを削除して作成されたい。

なお，記入内容は次のとおりである。

ア	ファイル名	ファイルの名称を記入する。
イ	メインキー項目	単独で抽出ができる項目名を記入する。
ウ	副次キー項目	単独で抽出ができないが，メインキーと合わせると抽出が可能な項目名を記入する。
エ	媒体	ファイルが作られる媒体を記入する。
オ	編成	ファイルの編成方法を記入する。
カ	レコード長	ファイルの１レコードの長さを記入する。
キ	項目名	ファイルの中の項目名を記入する。
ク	項目のバイト数	当該項目の属性及び桁数を記入する。

ケ　コード化の有無　　当該項目のデータがコード化されている場合は、「有」と記入する。

コ　繰り返し個数　　当該項目の繰り返し個数を記入する。

(3) ファイル仕様書

上記の検討を経て作成した仕様書は，以下のとおりである。

標準仕様書修正履歴

平成１１年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
	第 5. 7. (2) （ファイル仕様書）	公職選挙法改正によるシステムの対応（サンプル提示） １．附票通知 在外選挙人名簿市区町村コード ・公職選挙法の改正に伴い、在外選挙人名簿登録市区町村コードを追加する。 ２．発送 在外選挙人通知 ・公職選挙法の改正に伴い、在外選挙人名簿登録市区町村コードを追加する。 ３．在外選挙人通知 ファイルの新規追加（ファイル仕様書の末尾への追加） ・公職選挙法の改正に伴い、公職選挙法３０条の１２第１項通知用ファイルを追加する。	 253 258 259 266 267	

20104

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	成年後見法施行によるシステム対応 1. 補足説明書 (1)身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕 ・「未成年後見を受ける者の記録」の追加 (記録コード:4101) ・「未成年後見人の国籍取得の記録」の追加 (記録コード:2309) ・「未成年後見人の帰化の記録」の追加 (記録コード:2409) 2. ファイル仕様書 (1)身分事項 ・「未成年者の後見」の追加 (身分事項記録コード:4101) ・「未成年後見人の国籍取得」の追加 (身分事項記録コード:2309) ・「未成年後見人の帰化」の追加 (身分事項記録コード:2409)	 031 032 032 146-1 ～146-4 146-5 146-6	

標準仕様書修正履歴

平成１３年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) （ファイル仕様書）	仕様書見直しによるシステム対応 １．ファイル仕様書 （１）戸籍事項 ・戸籍回復の回復事由をK(30)→K(50)に変更 あわせて予備の項目長を変更 ・戸籍改製の改製事由をK(30)→K(50)に変更 あわせて予備の項目長を変更 ・戸籍再製の再製事由をK(30)→K(50)に変更 あわせて予備の項目長を変更 （２）身分事項 ・出生／親の入籍事由、除籍事由をK(30)→K(50) に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・養子縁組／配偶者の入籍事由、除籍事由をK(30) →K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・養子離縁／配偶者の入籍事由、除籍事由をK(30) →K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・特別養子縁組／養親の新戸の入籍事由、除籍事 由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目 長を変更 ・後見の後見開始事由、更迭事由をK(30)→K(50) に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・保佐の更迭事由をK(30)→K(50)に変更。あわせ て予備の項目長を変更 ・複氏／配偶者の入籍事由、除籍事由をK(30)→ K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・入籍／入籍者の入籍事由、除籍事由をK(30)→ K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・入籍／父又は母の入籍事由、除籍事由をK(30) →K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・入籍／配偶者の入籍事由、除籍事由をK(30)→ K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・国籍取得／取得者の除籍事由をK(30)→K(50)に 変更。あわせて予備の項目長を変更 ・国籍取得／子の入籍事由、除籍事由をK(30)→ K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・国籍取得／養父養母の入籍事由、除籍事由をK(30) →K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・帰化／父又は母の入籍事由、除籍事由をK(30)→ K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・帰化／養父又は養母の記録の入籍事由、除籍 事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の 項目長を変更 ・帰化／配偶者の入籍事由、除籍事をK(30)→K(50) に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・国籍喪失／喪失者の喪失事由をK(30)→K(50)に 変更。あわせて予備の項目長を変更 ・戸73条の２／配偶者の入籍事由、除籍事由をK(30) →K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・戸69条の２／配偶者の入籍事由／除籍事由をK(30) →K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更 ・戸77条の２／配偶者の入籍事由、除籍事由をK(30) →K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	０１５ ０１６ ０１７ ０３８ ０５４ ０６０ ０６９ ０８０ ０８２ ０８４ ０８５ ０９３ ０９６ ０９７ ０９８ ０９９ １０１ １０２ １０３ １０４ １０５ １０９ １１０ １１１ １１６ １２３ １２５ １２７	

標準仕様書修正履歴

平成１３年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) （ファイル仕様書）	・戸75条の２／配偶者の入籍事由、除籍事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１２９	
		・戸107条3項／配偶者の入籍事由、除籍事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１３２	
		・養子縁組取消し／配偶者の入籍事由、除籍事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１３７	
		・養子離縁取消し／配偶者の入籍事由、除籍事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１４１	
		・未成年者の後見の未成年者の後見開始事由、更迭事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１４６－１ １４６－３	
		（３）戸籍／身分事項	１５３	
		・訂正の訂正事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１５３	
		・記録の記録事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１５５ １５６	
		・消除の消除事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１５７ １５８	
		・移記の移記事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１５９ １６０	
		・入籍の入籍事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１６１	
		・子の入籍の入籍事由、除籍事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１６２	
		・除籍の除籍事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１６３	
		・回復の回復事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１６４	
		・子の復籍の入籍事由、除籍事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１６６	
		・更正の更正事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１６７	
		・追完の追完事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１６９ １７０	
		・配偶者の国籍変更の変更事由をK(30)→K(50)に変更。あわせて予備の項目長を変更	１７１	
		（４）受付ファイル		
		・監督法務局を管轄法務局に変更。	１７３	
		・受理伺い、処理伺いを受理照会、処理照会に変更。		
		（５）個人状態ファイル		
		・禁治産者を禁治産者（成年被後見人を含む）に変更	177,178	
		（６）届書［民刑異動］		
		・禁治産者を禁治産者（成年被後見人を含む）に変更	254,255	

標準仕様書修正履歴

平成16年3月1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	標準仕様書修正 1. ファイル仕様書 (1)受付ファイル ・「送付目録区分」の設定条件を変更した。 (本籍分の届出であっても、戸籍への記録がない場合は、送付不要とする。)	173	

標準仕様書修正履歴

平成16年4月1日

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	人事訴訟法制定によるシステム対応 1.ファイル仕様書 (1)身分事項(養子離縁事項) ・「離縁の和解成立日」「離縁の請求認諾日」の項目追加とそれに伴う予備の桁数変更 (身分事項記録コード:0401、0402) ・共同縁組者の資格名称の備考欄にコメント追加 (2)身分事項(離婚事項) ・「離婚の和解成立日」「離婚の請求認諾日」の項目追加とそれに伴う予備の桁数変更 (身分事項記録コード:1001)	055～059 058 074, 075	

戸籍事務コンピュータ化調査研究会
（性同一性障害の対応案）

平成１６年４月２３日
（両毛システムズ：園部）

標準仕様書修正履歴

版数:8.2　　1／1
平成16年7月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	性同一性障害のシステム対応 1. 補足説明書 (1)身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕 ・「性別変更の記録」の追加 (記録コード:7003) 2. ファイル仕様書 (1)身分事項 ・「性同一性障害」の追加 (身分事項記録コード:7003) (2)統計 ・「続柄の記載更正(嘱託)」の追加	 150 167-1 236,264	

20110

標準仕様書修正履歴

平成16年11月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	「続柄の記載更正(申出)」に伴うシステムへの対応 1. ファイル仕様書 (1) 統計 ・「続柄の記載更正(申出)」の追加	 236,264	

標準仕様書修正履歴

平成17年3月1日

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	標準仕様書修正 1. ファイル仕様書 (1) 身分事項(認知／親に対する) ・「認知された親の戸籍」及び「認知者の戸籍」の項目の誤植(氏名→筆頭者)	044	
		(2) 附票 ・DV(ドメスティックバイオレンス)・ストーカー被害者支援に関する法律に伴い、発行抑止の注意書きを追加	250	
		(3) 統計 ・個人証明書の項目を追加	263,264	

標準仕様書修正履歴

平成18年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	標準仕様書修正 1.詳細仕様説明書 (2) ④各事項の事件発生日を設定する場合の留意点 2. 補足資料 (1) 身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕 ・タイトルコード、記録コードの追加 3. ファイル仕様書 (1) 戸籍(身分事項欄項目・離婚／養父又は養母) ・養子の離婚事項の追加 (2) 戸籍 (戸籍／身分事項欄項目・消除) ・「回復後の戸籍」の項目名称変更 (3) 受付(事件本人) ・事件本人ファイルに「筆頭者」の項目を追加 上記に伴い「レコード長」の変更	 001 031 075-1 157 176	

標準仕様書修正履歴

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	標準仕様書修正 1. 補足資料 (1) 身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕 ・タイトルコード、記録コードの追加 2. ファイル仕様書 (1) 戸籍(共通・不受理処分) ・不受理処分整理簿に伴う追加 (2) 戸籍(身分事項欄項目・未成年者の後見届 /未成年被後見人) ・項目名「NO.18」の修正	 031 002 080-082	

標準仕様書修正履歴

平成20年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	標準仕様書修正 1. ファイル仕様書 (1) 戸籍(身分事項欄項目・後見) ・第5版の内容に変更	080-082	

標準仕様書修正履歴

平成23年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	標準仕様書修正 1. ファイル仕様書 (1) 戸籍(身分事項欄項目・失踪宣告/失踪者) ・ 失笑宣告の裁判確定日が事件発生日となるよう修正	090	

標準仕様書修正履歴

平成23年9月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5.7.(2) (ファイル仕様書)	標準仕様書修正 1. ファイル仕様書 (1) 戸籍(身分事項欄項目・親権) ・標準仕様書13版の修正(親権届) 【修正内容】 中間ファイル編集(仮戸籍)身分事項 親権者資格が養父、養母の際に漢字氏名を移送するよう 修正をおこなった。 →ファイル仕様書の修正が行われていなかった。 2. ファイル仕様書 (1)民法改正に伴う標準仕様書改版 (親権、未成年後見、就籍、平成15年法律第111号3条) (2)上記にともない親権、未成年後見 のレコード長変更 親権 : 3200ﾊﾞｲﾄ → 4000ﾊﾞｲﾄ 未成年後見 : 3200ﾊﾞｲﾄ → 5000ﾊﾞｲﾄ	076 076 077 078 079 121 146-1 146-2 146-2-1 146-3 146-3-1 146-4 167-1	

20115-3

第57	詳細仕様説明書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/1
ドキュメント名称		作成日付	改訂日付	版
ファイル仕様書		平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10

〔遵守事項〕

(1) 戸籍DB，受付DB，仮戸籍ファイル，個人状態ファイル，不受理申出ファイル，統計ファイル，番号取得ファイル，管掌者ファイル，エラー履歴ファイルは戸籍システム上必要なファイルである。これらのファイルは関係しない処理で変更が加えられないよう独立した形で構築されなければいけない。ただし，ファイルの詳細については「留意点」を参照のこと。

(2) 附票システムでのメインファイル（ここでは附票ＤＢ），人口動態システムでのメインファイル（ここでは人口動態ファイル）は，戸籍システムで規定することはできないので，ここで提示したものはサンプルに過ぎない。附票については「第7-3(2) 附票部会検討結果報告書」を参照のこと。人口動態については現在厚生省で基準書を作成中であり，予定では平成6年3月に提供される。遵守事項については関係省庁（附票:自治省・総務省，人口動態:厚生省）と対応をとること。

(3) 戸籍に関する事務（住基法関連通知，相続税58条通知 他）をシステム化する際のファイルは任意とするが，メーカでシステム化しない事務（手処理）に関するファイルを構築することは許さない。

(4) その他，プライバシーに係わるファイル，便利機能だけを目途としたファイル等，いわゆる戸籍として不適切なファイル（未婚者一覧，民刑者一覧等）を作成してはいけない。

〔留意点〕

(1) ファイル一覧表で示したファイルのうち，他システムと共用できるファイル（パスワードファイル，住所ファイル等）はそれを使用して構わない。

(2) ファイル仕様書全般においての留意点を下記に示す。
①一のファイルの構築方法（1ファイルまたは複数ファイル），編成方法（DB（DB種別），索引ファイル，順編成ファイル等）は任意である。この場合，管理するために必要な項目の追加，削除は認められる。
②項目のコード化の有無は任意であるが，コード化した場合は「第5－8 コード関係仕様」を参照のこと。
③項目名，項目順番，レコード長，項目長，キー項目（メイン，副次）は任意とする。項目長はその項目の最大限の長さを設定すること。
また，検索業務での検索キーはファイルのキーとは異なる。検索キーについては「第5－10(2) 検索処理」を参照のこと。
④各事項の事件発生日を設定する場合は，備考欄に「事件発生日」が記載されている日付の内，表記上の数値の小さいものから優先して事件発生日とする。

(3) 戸籍DBにおいての留意点を下記に示す。
①戸籍事項，身分事項での項目名および項目順番は遵守とする(証明書，画面表示等においてのインデックス名称印刷（表示）順番と同じであるため）。

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名 ： パスワード

目 的 ： 戸籍業務使用資格者のチェックを行う。

概 要 ： パスワードファイルの項目及び使用方法等は各メーカ（自治体の現状により）の自由とする。
資格についても自治体の運用形態が異なることから，設定する資格の内容は自由とする。

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
パスワード	職員番号		ディスク	索引	100

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	職員番号	9（ 10）	無	無	
2	氏名（カナ）	N（ 30）	無	無	
3	生年月日	9（ 8）	無	無	
4	パスワード	9（ 15）	無	無	
5	操作員資格区分				
	異動業務	9（ 1）	有	無	0：適 1：不適
	証明業務	9（ 1）	有	無	0：適 1：不適
	決裁	9（ 1）	有	無	0：適 1：不適
	民刑業務	9（ 1）	有	無	0：適 1：不適
	システムメンテナンス	9（ 1）	有	無	0：適 1：不適
6	予備	X（ 32）	―	―	

第2 4 (8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　（共通）	平成19年 3月 1日	平成 年 月 日	11

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
不受理処分	受領番号		ディスク	DB	400

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(　9)	無	無	
2	返戻年月日	9(　8)	無	無	
3	不受理処分決定日	9(　8)	無	無	
4	不受理の理由	K(123)	無	無	
5	予備	X(129)	-	-	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名 ： 住所

目的 ： 住所コードから対応する本籍，住所および国籍を検索する。

概要 ： 自治体ごとに使用している住所ファイルが異なるので，その住所ファイルを使用する。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
住所	住所コード		ディスク	索引	250

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	本籍・住所コード				
	都道府県コード	9（ 2）	有	無	
	市区町村コード	9（ 3）	有	無	
	丁目コード	9（ 3）	有	無	
	字コード	9（ 3）	有	無	
	予備	9（ 4）	有	無	
2	漢字住所	K（ 50）	無	無	
3	カナ住所	N（100）	無	無	
4	郵便番号	X（ 6）	無	無	
5	予備	X（ 29）	—	—	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名 ： 番号取得

目 的 ： ファイルの一連番号を取得するための番号格納ファイルである。
戸籍番号（戸籍），個人番号（戸籍），受領番号（受付）の各々の番号を格納している。

戸籍番号 ： 管内に戸籍が新しく編製されるときに取得する。管内転籍では従来どおり本籍の変更だけにとどめ，新戸籍は編製しない。項目長は市区町村により変動可。

個人番号 ： 管内にある戸籍（新戸籍も含む）に個人が入籍したときに取得する。管内の一の戸籍から他の戸籍への異動によっても新しい個人番号を取得する。項目長は市区町村により変動可。

受領番号 ： 上4桁 ⇨ 西暦年，下5桁 ⇨ 一連番号（項目長は市区町村により変動可）
受理しまたは送付を受けた事件について，その審査の結果の如何にかかわらず取得する。
暦年が変わるごとに受領番号は更新する（1から開始）。

その他 ： 上記の4ファイルの一連番号が他の方法で取得可能であれば，番号取得ファイルを作成する必要は無い。また各々4つの取得ファイルに分割しても可。

※ 1版では不受理申出ファイルの整理番号を取得する役割も持たせていたが，非本籍地に届出られた不受理申出の処理がシステム外となったため，整理番号は現行の運用通り職員が取得することとなった（本籍地に届出られた不受理申出も同様）。

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 *年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
番号取得			ディスク	順	30

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	番号種別	9（ 1）	有	無	1：戸籍番号
2	予備	9（ 4）	無	無	『0000』
3	戸籍番号	9（ 10）	無	無	
4	予備	X（ 15）	──	──	
1	番号種別	9（ 1）	有	無	2：個人番号
2	予備	9（ 4）	無	無	『0000』
3	個人番号	9（ 10）	無	無	
4	予備	X（ 15）	──	──	
1	番号種別	9（ 1）	有	無	3：受領番号
2	西暦年	9（ 4）	無	無	
3	受領番号	9（ 5）	無	無	
4	予備	X（ 20）	──	──	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名 ： 管掌者ファイル

目 的 ： 処理する日の管掌者が誰かを表すファイルである。
管掌者が変更になった場合，従前の管掌者は履歴として保存される。

管掌者コード： 管掌者を表すコード。

管掌者名称 ： 管掌者の資格名称

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
管掌者			ディスク	順	２００

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	管掌者コード	9（ 4）	有	無	
2	管掌者資格	K（ 30）	無	無	
3	管掌者氏名	K（ 30）	無	無	
4	予備	X（ 76）	――	――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／6
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名 ： 戸籍

目 的 ： 戸籍情報を格納するファイルである。
管内に新戸籍が編製される時に作成する。戸籍の在籍者が全員除籍となりその戸籍が除籍となるときは，戸籍除区分を1（除籍）にするだけで，レコードを削除することはしない。

検索キー ： 本籍および個人氏名である。ただし，戸籍番号と個人番号も検索キーとなり得るが普通の検索には使用しない。

検索補助キー： 筆頭者および個人の生年月日である。

戸籍番号 ： 1つの戸籍に1つの戸籍番号を付加する。
本籍 ： 最新の本籍を格納する。管内転籍等での従前本籍の扱いについては，戸籍事項で管理することとし，本籍の履歴を持つことはしない。
本籍の持ち方は自由（コードと地番で分割，漢字のみ，市区町村名省略 等）。
筆頭者 ： 最新の筆頭者を格納する。氏変等での従前筆頭者の扱いについては，戸籍事項で管理することとし，筆頭者の履歴を持つことはしない。
戸籍異動区分： 事件の該当者が，戸籍に記載されている個人である場合に，その個人が特定された段階で戸籍をロック（他の事件で処理できない状態）する。当該事件の決裁が完了した時点または受理，不受理以外の処分決定のときに戸籍ロックを外す。
戸籍事項欄 ： 戸籍事項を格納する。1戸籍事項1レコードする。
項目 戸籍事項は文章ではなく，複数の項目で表す。
本籍および筆頭者の履歴管理を行うため，今までの戸籍事項とは項目が異なる場合がある。
個人番号 ： 1人の在籍者に1つの個人番号を付加する。
管内の一の戸籍から他の戸籍に異動する場合は，新しい個人番号を付加する。また，他の戸籍から従前の戸籍に戻ったときも新しい個人番号を付加する。
性別 ：
前個人番号 ： 直前の他の戸籍（同一管内）での個人番号。
直前の戸籍が即座に確定，検索できるために設けた項目。
審査不可区分： 異動審査が不可能の者を識別する区分。
1：改正国籍法前の渉外婚姻で父母（養父母）の戸籍に在籍している者（配偶者区分無し）
2：昭和32年法務省令による改製作業における申出により夫が筆頭者となっている者
（夫，妻とも審査不可区分は2となる）
上記の場合にのみ区分を設定し，それ以外は0を設定する。設定は基準書で示される条件に従う
カナ氏名 ： 個人の氏と名をカナで格納する（氏と名に分割して格納も可）。
氏および名の変更があったときは，従前のカナ氏名を履歴して格納する（旧氏名でも検索を可能とするため）。
漢字氏名 ： 個人の氏と名を漢字で格納する（氏と名に分割して格納も可）。
氏および名の変更があったときは，従前の漢字氏名を履歴して格納する（旧氏名でも検索を可能とするため）。
身分事項欄項目： 身分事項を格納する。1身分事項1レコードする。
身分事項は文章ではなく，複数の項目で表す。

その他 ： 提示した項目を満足すればファイルの編成方式，分割等はメーカの任意である。
戸籍事項，身分事項は必要項目しか示さないが，管理等（システム実現）のため必要となる項目はメーカ任意で追加してもらいたい。
項目長は市区町村で任意であるが，ファイル仕様書で示した項目長が入出力の基本となる。
戸籍で除籍となったものを別ファイルで保存しても構わない。

第２４(８)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／6

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍特定）	戸籍番号，本籍コード	筆頭者	ディスク	DB	250

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	戸籍番号	9（10）	無	無	
2	編製日	9（8）	無	無	
3	改製日	9（8）	無	無	
4	回復日	9（8）	無	無	
5	消除日	9（8）	無	無	
6	本籍コード	9（15）	有	無	
7	本籍	K（50）	無	無	
8	筆頭者	K（30）	無	無	
9	記録者数	9（2）	無	無	戸籍の全人数
10	在籍者数	9（2）	無	無	在籍している人数
11	除籍者数	9（2）	無	無	除籍された人数
12	戸籍除区分	9（1）	有	無	0：戸籍 1：除籍
13	戸籍異動区分	9（1）	有	無	0：── 1：ロック
14	予備	X（25）	──	──	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／6

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項）	戸籍番号	行番号	ﾃﾞｨｽｸ	DB	3300

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	戸籍番号	9（ 10）	無	無	
2	行番号	9（ 2）	無	無	
3	出力区分	9（ 1）	有	無	0：可 1：不可
4	戸籍事項タイトルコード	9（ 4）	有	無	上2桁：事件コード
5	戸籍事項記録コード	9（ 4）	有	無	上2桁：事件コード
6	管掌者コード	9（ 4）	有	無	
7	事件発生日	9（ 8）	無	無	
8	戸籍事項欄項目	X（ 3200）	無	無	詳細は別紙のファイル仕様書（戸籍事項欄項目）参照
9	予備	X（ 67）	――	――	

第２３（７）	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍事項〔タイトル／記録コード対応表〕		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

（受付）事件ｺｰﾄﾞ		タイトルコード		記録コード		移記	備考
00	（戸籍事項） 受付事件名は「備考」参照	0001	戸籍編製	0001	戸籍編製事項の記録	×	戸籍編製・改製・消除と理由なる各届の事件名が「受付事件名」となる。 （例）『出生』 ⟆ 『訂正（１１６条）』
		0002	戸籍消除	0002	戸籍消除事項の記録	×	
		0003	戸籍回復	0003	戸籍回復事項の記録	×	
		0004	戸籍改製	0004	戸籍改製事項の記録	×	
		0005	戸籍再製	0005	戸籍再製事項の記録	×	
07	７３条の２ 受付事件名は『戸籍法７３条の２』	0701	氏の変更	0701	縁氏続称者の氏の変更事項の記録 50, 53, 56	○	
08	６９条の２ 受付事件名は『戸籍法６９条の２』	0801	氏の変更	0801	縁組取消者（氏変更となる者）の氏の変更事項の記録	○	
11	７７条の２ 受付事件名は『戸籍法７７条の２』	1101	氏の変更	1101	婚氏続称者の氏の変更事項の記録 93, 96, 99	○	
12	７５条の２ 受付事件名は『戸籍法７５条の２』	1201	氏の変更	1201	婚氏取消者（氏変更となる者）の氏の変更事項の記録	○	
28	氏の変更（107条１項） 受付事件名は『戸籍法１０７条１項』	2801	氏の変更	2801	１０７条１項の氏の変更事項の記録 175	○	
29	１０７条２項 受付事件名は『戸籍法１０７条２項』	2901	氏の変更	2901	１０７条２項の氏の変更事項の記録 176, 178	○	
30	１０７条３項 受付事件名は『戸籍法１０７条３項』	3001	氏の変更	3001	１０７条３項の氏の変更事項の記録 181	○	
31	１０７条４項 受付事件名は『戸籍法１０７条４項』	3101	氏の変更	3101	１０７条４項の氏の変更事項の記録 184	○	
33	転籍	3301	転籍	3301	転籍事項の記録	×	

・（受付）事件コード：当欄に記載されている事件名が，そのまま『受付事件名』となる。
（『受付事件名』と同じとならない場合，別途，当欄に『受付事件名』を記載する。）
・記録コード：記載されている数字は法定記載例の番号を示す。（かっこ書きは参考記載例の番号を示す。）
・移記：戸籍法施行規則第37条による移記　（転籍の際に　⇨　○：移記必要，×：移記不要）

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍事項欄項目・戸籍編製）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項）	⇨ 戸籍事項記録コード：0001				3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	許可 許可日	9（ 8）	無	無	
2	編製 編製日	9（ 8）	無	無	
3	特記 特記事項	K（100）	無	無	
4	予備	X（ 2984）	──	──	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍事項欄項目・戸籍消除）		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項）	⇨ 戸籍事項記録コード：０００２				３２００

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	消除　消除日	9（　8）	無	無	
2	特記　特記事項	K（１００）	無	無	
3	予備	X（ 2992）	――	――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (戸籍事項欄項目・戸籍回復)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍 (戸籍事項)	⇒戸籍記録コード：0003				3200

No.	項目名		タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	回復	回復日	9 (8)	無	無	事件発生日
2		回復事項	K (30)	無	無	
3		回復事由	K (50)	無	無	
4		裁判確定日	9 (8)	無	無	
5	申請	申請日	9 (8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9 (8)	無	無	
9		送付を受けた日	9 (8)	無	無	
10		受理者	K (50)	無	無	
11	許可	許可日	9 (8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9 (8)	無	無	
13		許可を受けた者	K (50)	無	無	
14	特記	特記事項	K (100)	無	無	
15	備考		X (2338)	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(戸籍事項欄項目・戸籍改製)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（戸籍事項）	戸籍記録コード：0004				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	改製	改製日	9（　8）	無	無	
2	改製	改製事由	K（50）	無	無	
3	入戸籍	従前戸籍				使用せず
	入戸籍	本籍	K（50）	無	無	
	入戸籍	筆頭者	K（30）	無	無	
4	特記	特記事項	K（100）	無	無	
5	備考		X（2732）	－	－	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (戸籍事項欄項目・戸籍再製)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍 (戸籍事項)	⇒戸籍記録コード：0005				3200

No.	項目名	タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	再製 再製日	9 (8)	無	無	
2	再製 再製事由	K (50)	無	無	使用せず
3	特記 特記事項	K (100)	無	無	
4	備考	X (2892)	－	－	

第２４(８)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍事項欄項目・７３条の２）	平成６年１２月１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項）	⇨ 戸籍事項記録コード：０７０１				３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9（　8）	無	無	
2		氏変更の事由	K（１２）	無	無	'戸籍法７３条の２の届出'
3	許可	許可日	9（　8）	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
5		許可を受けた者	K（５０）	無	無	
6	従前記録	従前の記録				
		氏	K（３０）	無	無	
7	記録	記録日	9（　8）	無	無	
8	特記	特記事項	K（１００）	無	無	
9	予備		X（2784）	──	──	

氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。
【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.
【氏】某……氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ.

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

20135

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍事項欄項目・69条の2）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項） ⇨	戸籍事項記録コード：0801				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9（ 8）	無	無	
2		氏変更の事由	K（ 12）	無	無	'戸籍法69条の2の届出'
3	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
5		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――――	――――	――――	
		氏	K（ 30）	無	無	
7	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
8	特記	特記事項	K（100）	無	無	
9	予備		X（ 2784）	――	――	

氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。
【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.
【氏】某 …… 氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ.

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍事項欄項目・77条の2）	平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項） ⇨	戸籍事項記録コード：1101				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9（8）	無	無	
2		氏変更の事由	K（12）	無	無	'戸籍法77条の2の届出'
3	許可	許可日	9（8）	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9（8）	無	無	
5		許可を受けた者	K（50）	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――	――	――	
		氏	K（30）	無	無	
7	記録	記録日	9（8）	無	無	
8	特記	特記事項	K（100）	無	無	
9	予備		X（2784）	―	―	

氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。
【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.
【氏】某……氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ.

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍事項欄項目・７５条の２）	平成６年１２月１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項）	⇨ 戸籍事項記録コード：１２０１				３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9（　8）	無	無	
2		氏変更の事由	K（１２）	無	無	'戸籍法７５条の２の届出'
3	許可	許可日	9（　8）	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
5		許可を受けた者	K（５０）	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――――	――――	――――	
		氏	K（３０）	無	無	
7	記録	記録日	9（　8）	無	無	
8	特記	特記事項	K（１００）	無	無	
9	予備		X（2784）	――	――	

氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。
【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.
【氏】某 …… 氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ.

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍事項欄項目・氏の変更）	平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項） ⇨ 戸籍事項記録コード：2801					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9（8）	無	無	
2		氏変更の事由	K（12）	無	無	'戸籍法107条1項の届出'
3	届出	届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
4		届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9（8）	無	無	
6		受理者	K（50）	無	無	
7	許可	許可日	9（8）	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9（8）	無	無	
9		許可を受けた者	K（50）	無	無	
10	従前記録	従前の記録	————	————	————	
		【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【氏】某 …… 氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ。 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		氏	K（30）	無	無	
11	記録	記録日	9（8）	無	無	
12	特記	特記事項	K（100）	無	無	
13	予備		X（2430）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍事項欄項目・107条2項）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項） ⇨	戸籍事項記録コード：2901				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9（ 8）	無	無	
2		氏変更の事由	K（ 12）	無	無	'戸籍法107条2項の届出'
3	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
5		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――――	――――	――――	
		氏	K（ 30）	無	無	
7	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
8	特記	特記事項	K（100）	無	無	
9	予備		X（ 2784）	――	――	

氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。

【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.

【氏】某 …… 氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ.

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍 (戸籍事項欄項目・107条3項)	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍事項) ⇨	戸籍事項記録コード：3001				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9 (8)	無	無	
2		氏変更の事由	K (12)	無	無	'戸籍法107条3項の届出'
3	許可	許可日	9 (8)	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9 (8)	無	無	
5		許可を受けた者	K (50)	無	無	
6	従前記録	従前の記録	———	———	———	
		氏	K (30)	無	無	
7	記録	記録日	9 (8)	無	無	
8	特記	特記事項	K (100)	無	無	
9	予備		X (2784)	——	——	

氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。
【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.
【氏】某 …… 氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ.

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍事項欄項目・107条4項）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項） ⇨	戸籍事項記録コード：3101				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏の変更	氏変更日	9（ 8）	無	無	
2		氏変更の事由	K（ 12）	無	無	'戸籍法107条4項の届出'
3	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
5		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――――	――――	――――	
		氏	K（ 30）	無	無	
7	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
8	特記	特記事項	K（100）	無	無	
9	予備		X（ 2784）	――	――	

氏変更により戸籍に変動がない場合に記録する。

【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.

【氏】某 …… 氏変更の【従前の記録】は【氏】のみ.

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍事項欄項目・転籍）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍事項） ⇨ 戸籍事項記録コード：3301					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	転籍	転籍日	9（ 8）	無	無	
2	入戸籍	従前本籍	K（ 50）	無	無	管外転籍の場合に記録
3	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
4	届出	届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
5		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
7		受理者	K（ 50）	無	無	
8	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
10		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
11	従前記録	従前の記録	――――	――――	――――	
		本籍	K（ 50）	無	無	
12	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
13	特記	特記事項	K（100）	無	無	
14	予備		X（ 2214）	――	――	

管内転籍の場合に記録する。
【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.
【本籍】東京都・・ …… 管内転籍の【従前の記録】は【本籍】のみ.

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	4／6

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（個人特定）	個人番号，戸籍番号	生年月日	ﾃｨｽｸ	DB	350

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9（10）	無	無	
2	戸籍番号	9（10）	無	無	
3	戸籍記録順位番号	9（2）	無	無	戸籍内の個人記録順序
4	入籍日	9（8）	無	無	戸籍に記載された日
5	除籍日	9（8）	無	無	戸籍から除かれた日
6	性別	9（1）	有	無	
7	生年月日	9（8）	無	無	
8	筆頭者区分	9（1）	有	無	0:構成員 1:筆頭者
9	配偶者区分	9（1）	有	無	0：未 1：夫 2：妻 3：生存配偶者
10	父	K（30）	無	無	
11	母	K（30）	無	無	
12	父母との続柄	9（2）	有	無	
13	養父	K（30）	無	無	
14	養母	K（30）	無	無	
15	養父母との続柄	9（2）	有	無	
16	前個人番号	9（10）	無	無	管内異動の場合に記録
17	個人除区分	9（1）	有	無	
	0：在籍者，1：除籍者，2：戸籍消除者，3：消除者，4：除籍及び消除者				
18	審査不可区分	9（1）	有	無	
19	予備	X（45）	――	――	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	5／6

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（氏名）	個人番号，カナ氏名，漢字氏名		ﾃｨｽｸ	DB	150

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9（ 10）	無	無	
2	行番号	9（ 2）	無	無	履歴番号
3	カナ氏名	N（ 60）	無	無	
4	漢字氏名	K（ 30）	無	無	
5	予備	X（ 18）	――	――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	6／6

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	個人番号	行番号	ﾃﾞｨｽｸ	DB	3300

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9（ 10）	無	無	
2	行番号	9（ 2）	無	無	
3	出力区分	9（ 1）	有	無	0：可 1：不可
4	身分事項タイトルコード	9（ 4）	有	無	上2桁：事件コード
5	身分事項記載コード	9（ 4）	有	無	上2桁：事件コード
6	管掌者コード	9（ 4）	有	無	
7	事件発生日	9（ 8）	無	無	
8	身分事項項目	X（ 3200）	無	無	詳細は別紙のファイル仕様書（身分事項欄項目）参照
9	予備	X（ 71）	――	――	

第２３（７）	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

（受付）事件ｺｰﾄﾞ	タイトルコード	記録コード	移記	備考
01 出生	0101 出生	0101 子の記録 1	○	
	0102 子の出生	0102 親の記録 10,12	×	
02 認知	0201 認知	0201 被認知者の記録 13	○	
		0202 認知者の記録 (20)	×	
	0203 親に対する認知	0203 被認知者の直系卑属の記録 (25)'	○	
03 養子縁組	0301 養子縁組	0301 養子の記録 20,21	○	従前戸籍の記録は婿養子婚姻事項に記録され，婿養子縁組縁組には記録しない。
		0302 養親の記録 19	×	
	0302 配偶者の縁組	0303 養子の配偶者の記録 (50),(54)	×	
	0303 婿養子縁組	(0301) 養子の記録	○	
		(0302) 養親の記録	×	
04 養子離縁	0401 養子離縁	0401 養子の記録 35,37	×	
		0402 養親の記録 36	×	
	0402 配偶者の離縁	0403 養子の配偶者の記録 (86),(89)	×	
05 特別養子縁組	0501 特別養子縁組	0501 養子の従前戸籍の記録 34	×	
		0502 養子の新戸籍の記録 33	○	養父母が外国人の場合，第39条による移記を要する。
	0502 民法817条の2	0503 養子の入籍戸籍の記録 31	○	
		0504 養親の記録 (77),(78)	×	養子が外国人の場合の記録
		0505 養親の新戸籍の記録	×	昭和60．1．1の改正法施行前に外国人と婚姻し，父母の戸籍に未だに在籍している者が養親となる際の新戸籍の記録
06 特別養子離縁	0601 特別養子離縁	0601 養子の記録 (116),(117),(118),(119)	×	
		0602 養親の記録 (120),(121)	×	養子が外国人の場合の記録

・（受付）事件コード：当欄に記載されている事件名が，そのまま『受付事件名』となる。
（『受付事件名』と同じとならない場合，別途，当欄に『受付事件名』を記載する。）
・記録コード：記載されている数字は法定記載例の番号を示す。（かっこ書きは参考記載例の番号を示す。）
・移記：戸籍法施行規則第39条による移記　（新戸籍または他の戸籍に入籍する際に　⇨　○：移記必要，×：移記不要）

第2 3 (7)	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	2／5

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11

(受付)事件コード	タイトルコード	記録コード	移記	備考
09 婚姻	0901 婚姻	0901 夫又は妻の記録 59,60,61	○	
	0902 婿養子縁組婚姻	(0901) 夫又は妻の記録	○	
	0903 入夫婚姻	(0901) 夫又は妻の記録	○	
10 離婚	1001 離婚	1001 夫又は妻の記録 84,85,86,88,89	×	
	1002 養子の離婚	1002 夫又は妻の養父母の記録	×	
13 親権(管理権)	1301 親権	1301 親権(管理権)を受ける者の記録 105	○	
14 後見	1401 後見	1401 後見を受ける者の記録 117	○	
41 未成年者の後見	4101 未成年者の後見	4101 未成年後見を受ける者の記録	○	
15 保佐	1501 保佐	1501 保佐を受ける者の記録 127	○	
16 死亡	1601 死亡	1601 死亡者の記録 129	×	
	1602 配偶者の死亡	1602 死亡者の生存配偶者の記録 132	×	
	1603 高齢者消除	1603 高齢者消除となった者の記録 (166)	×	
17 失踪宣告	1701 失踪宣告	1701 失踪宣告者の記録 133	×	
	1702 配偶者の失踪宣告	1702 失踪宣告者の生存配偶者の記録 134	×	
18 復氏	1801 復氏	1801 復氏者の記録 137	×	
	1802 配偶者の復氏	1802 復氏者の配偶者の記録	×	
19 姻族関係終了	1901 姻族関係終了	1901 姻族関係を終了した生存配偶者の記録 142	×	
20 推定相続人廃除	2001 推定相続人廃除	2001 推定相続人廃除者の記録 143	○	
21 入籍	2101 入籍	2101 入籍者の記録 145,146	×	
	2102 子の入籍	2102 入籍者の父母の記録 153,155	×	
	2103 配偶者の入籍	2103 入籍する者の配偶者の記録 148,151	×	
22 分籍	2201 分籍	2201 分籍者の記録 163,164	×	

第2 3 (7)	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	3/5
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
身分事項[タイトル/記録コード対応表]		平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4

(受付)事件コード		タイトルコード				移記	備考
23	国籍取得	2301	国籍取得	2301	国籍取得者の記録 165,(183)	×	
		2302	子の国籍取得	2302	国籍取得者の父母の記録 (173),(174)	×	
		2303	養子の国籍取得	2303	国籍取得者の養父母の記録 (175),(176)	×	
		2304	配偶者の国籍取得	2304	国籍取得者の配偶者の記録 (179),(180)	×	
		2305	親の国籍取得	2305	国籍取得者の子の記録	×	
		2306	養親の国籍取得	2306	国籍取得者の養子の記録	×	
		2309	未成年後見人の国籍取得	2309	未成年後見人の国籍取得の記録	×	
24	帰化	2401	帰化	2401	帰化者の記録 167	×	
		2402	子の帰化	2402	帰化者の父母の記録 (173),(174)	×	
		2403	養子の帰化	2403	帰化者の養父母の記録	×	
		2404	配偶者の帰化	2404	帰化者の配偶者の記録 (179),(180)	×	
		2405	親の帰化	2405	帰化者の子の記録	×	
		2406	養親の帰化	2406	帰化者の養子の記録	×	
		2407	後見人の帰化	2407	後見人の帰化の記録	×	
		2408	保佐人の帰化	2408	保佐人の帰化の記録	×	
		2409	未成年後見人の帰化	2409	未成年後見人の帰化の記録	×	
25	国籍喪失	2501	国籍喪失	2501	国籍喪失者の記録 170	×	
		2502	配偶者の国籍喪失	2502	国籍喪失者の配偶者の記録 (187)	○	
26	国籍選択	2601	国籍選択	2601	国籍選択者の記録 169	○	
27	外国国籍喪失	2701	外国国籍喪失	2701	外国国籍喪失者の記録 174	○	
32	名の変更	3201	名の変更	3201	名の変更者の記録 187	○	

第2 3 (7)	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	3-1／5

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕	平成12年 3月 1日		4

(受付)事件ｺｰﾄﾞ		タイトルコード				移記	備考
33	転籍	—	————	—	————	×	戸籍事項欄のみの記録
34	就籍	3401	就籍	3401	就籍者の記録 192	×	

第２３（７）	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	4／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕 氏の変更系		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

（受付）事件コード		タイトルコード		記録コード		移記	備考
07	73条の2 受付事件名は『戸籍法73条の2』	0701	氏の変更	0701	縁氏続称者の記録 51, 52, 54, 55, 57	×	
		0702	配偶者の氏の変更	0702	縁氏続称者の配偶者の記録	×	
08	69条の2 受付事件名は『戸籍法69条の2』	0801	氏の変更	0801	縁組取消者（氏変更となる者）の記録	×	
		0802	配偶者の氏の変更	0802	縁組取消者（氏変更となる者）の配偶者の記録	×	
11	77条の2 受付事件名は『戸籍法77条の2』	1101	氏の変更	1101	婚氏続称者の記録 94, 95, 97, 98, 100	×	
		1102	配偶者の氏の変更	1102	婚氏続称者の配偶者の記録	×	
12	75条の2 受付事件名は『戸籍法75条の2』	1201	氏の変更	1201	婚姻取消者（氏変更となる者）の記録	×	
		1202	配偶者の氏の変更	1202	婚姻取消者（氏変更となる者）の配偶者の記録	×	
28	氏の変更（107条1項） 受付事件名は『戸籍法107条1項』	—	———	—	———————	×	戸籍事項欄のみの記録
29	107条2項 受付事件名は『戸籍法107条2項』	2901	氏の変更	2901	107条2項の氏の変更者の記録 177, 179, 180	×	
30	107条3項 受付事件名は『戸籍法107条3項』	3001	氏の変更	3001	107条3項の氏の変更者の記録 182, 183	×	
		3002	配偶者の氏の変更	3002	107条3項の氏の変更者の配偶者の記録	×	
31	107条4項 受付事件名は『戸籍法107条4項』	3101	氏の変更	3101	107条4項の氏の変更者の記録 185, 186	×	

第２３（７）	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	5／5

適用業務名	作成日付	改定日付	版
身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕 取消系	平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

（受付）事件ｺｰﾄﾞ		タイトルコード		記録コード		移記	備考
35	養子縁組取消し	3501	養子縁組取消し	3501	養子の記録 (74)	×	
				3502	養親の記録 (73)	×	
		3502	配偶者の養子縁組取消し	3503	養子の配偶者の記録	×	
36	養子離縁取消し	3601	養子離縁取消し	3601	養子の記録 (107),(108),(109)	×	
				3602	養親の記録 (110)	×	
		3602	配偶者の養子離縁取消し	3603	養子の配偶者の記録	×	
37	婚姻取消し	3701	婚姻取消し	3701	夫または妻の記録 82,83	×	
38	離婚取消し	3801	離婚取消し	3801	夫または妻の記録 (137),(138),(139)	×	
39	失踪宣告取消し	3901	失踪宣告取消し	3901	失踪宣告取消者の記録 135	×	
		3902	配偶者の失踪宣告取消し	3902	失踪宣告取消者の配偶者の記録 136	×	
40	推定相続人廃除取消し	4001	推定相続人廃除取消し	4001	推定相続人廃除取消者の記録 144	×	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・出生／子）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：0101				3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	出生	出生日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		出生地	K（ 50）	無	無	
3	外国人父母	父の国籍	K（ 50）	無	無	
		①無国籍者の場合，「無国籍」と記録する。 ②帰化の際に記録する出生事項：認知の届出の効力のある出生届がされている場合で，父が外国人であるときに記録（準正嫡出子を除く）する。 ③帰化の際に記録する出生事項：事実主義の法制に基づき親子関係が成立している場合（出生地が国内・国外に係わらず）で，父が外国人であるときに記録（嫡出子を除く）する。				
4		父の生年月日	9（ 8）	無	無	項番3と同様。
5		母の国籍	K（ 50）	無	無	
		①無国籍者の場合，「無国籍」と記録する。 ②日本人男から認知されている外国人女の胎児が出生し，その届出により新戸籍を編製する場合に記録する。				
6		母の生年月日	9（ 8）	無	無	項番5と同様。
7	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
8		航海日誌謄本提出日	9（ 8）	無	無	
9		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	旧法：「祖父」「父の後見人」等の場合もあり。
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
10		届出人の戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
11		届出人の国籍	K（ 50）	無	無	未成年母の法定代理人の届出で，その者が外国人の場合に記録する。
12		届出人の生年月日	9（ 8）	無	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍 筆香 （身分事項欄項目・出生／子）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
13	日本人父母	父の氏名	K（ 30）	無	無	
		①旧法の記録：庶子が父の戸籍に入籍できなかった場合に記録する。ただし，その後，父と同一戸籍となった場合は記録しない。				
14		父の戸籍				
		①旧法の記録：庶子が父の戸籍に入籍できなかった場合に記録する。ただし，その後，父と同一戸籍となった場合は記録しない。 ②帰化の際に記録する出生事項：認知の届出の効力のある出生届がされている場合で，父が既に帰化しているときに記録（準正嫡出子を除く）する。ただし，父と同籍する場合は記録しない。 ③帰化の際に記録する出生事項：事実主義の法制に基づき親子関係が成立している場合で，父が既に帰化しているときに記録（嫡出子を除く）する。ただし，父と同籍する場合は記録しない。 ④父母の婚姻前の出生子について嫡出子とする出生届が誤って受理された後，父から非嫡出子出生の届出に訂正する追完の届出があった場合に記録する。（62条：認知の効力を有する）				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
15		母の氏名	K（ 30）	無	無	
		①旧法の記録：庶子が母の戸籍に入籍しなかった場合に記録する。ただし，その後，母と同一戸籍となった場合は記録しない。 ②旧法の記録：父の認知のない嫡出でない子が母の戸籍に入籍できないため，一家創立した場合に記録する。				
16		母の戸籍				項番15と同様。
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
17	国籍留保	国籍留保の届出日	9（ 8）	無	無	
18		国籍留保の届出人				項番9の届出人と同一人でない場合記録する。
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
19		国籍留保の届出人の国籍	K（ 50）	無	無	国籍留保の届出人が，外国人の場合記録する。
20		国籍留保の届出人の生年月日	9（ 8）	無	無	
21	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
22		受理者	K（ 50）	無	無	
23	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
24		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
25		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・出生／子）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
26	入籍 入籍日	9（ 8）	無	無	
27	入戸籍 従前戸籍				
	本籍	K（ 50）	無	無	
	筆頭者	K（ 30）	無	無	
28	除籍 除籍日	9（ 8）	無	無	
29	除戸籍 新本籍	K（ 50）	無	無	
30	入籍戸籍				
	本籍	K（ 50）	無	無	
	筆頭者	K（ 30）	無	無	
31	記録 記録日	9（ 8）	無	無	
32	特記 特記事項	K（100）	無	無	
33	予備	X（922）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・出生／親)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：0102				3200

No.		項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
2		入籍事由	K（ 50）	無	無	
3	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
4		航海日誌の謄本提出日	9（ 8）	無	無	
5		除籍日	9（ 8）	無	無	
		許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延等の際の記録は項番13の【除籍日】を使用する。〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番13の【除籍日】≠空白であること。 ・項番5の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。			
6		除籍事由	K（ 50）	無	無	
7	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	送付がある場合二期録する。除籍には記録し新戸籍には記録しない。
8		受理者	K（ 50）	無	無	
9	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
10		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
11		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
12	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
13	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
		受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番5の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番13の【除籍日】＝空白であること。				
14	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
15	特記	特記事項	K（100）	無	無	
16	予備		X（ 2276）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・認知／被認知者）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨ 身分事項記録コード：0201					3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	認知	認知日	9（ 8）	無	無	事件発生日① 1／4
2		胎児認知日	9（ 8）	無	無	事件発生日① 2／4
3		認知の裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日① 3／4
		認知の裁判等が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
4		親子関係存在確認の裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日① 4／4
		子の出生当時に父の本国法が事実主義を採用している場合において，父子関係存在確認の裁判が確定したときの報告的届出の場合に記録する。 （子または父からの戸籍法第63条の類推適用による届出）				
5		認知届出委託確認の裁判確定日	9（ 8）	無	無	
		認知届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
6		認知者氏名				
		亡区分	K（ 1）	無	無	'亡'
		氏名	K（ 30）	無	無	
7		認知者死亡日	9（ 8）	無	無	事件発生日②
		認知届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
8		認知者の戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
9		認知者の国籍	K（ 50）	無	無	認知者が外国人の場合に記録する。
10		認知者の生年月日	9（ 8）	無	無	
11		認知の方式	K（ 50）	無	無	
		外国の方式で認知が成立した場合に記録する。				
12		裁判所	K（ 50）	無	無	
		外国の裁判所で認知が成立した場合に記録する。				

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・認知／被認知者）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
13	届出	届出日	9（ 8）	無	無	遺言のよる認知，裁判による認知の場合に記録する。
14		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
15		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
16		証書提出日	9（ 8）	無	無	外国の裁判所，方式で認知が成立した場合に記録する。
17		証書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
18		届書提出日	9（ 8）	無	無	認知届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。
19		届書提出者				
		資格	9（ 3）	無	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
20		届書提出者				
		資格	9（ 3）	無	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
21	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
22		受理者	K（ 50）	無	無	
23	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
24		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
25		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・認知／被認知者）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
26	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
27	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
28	直系卑属	直系卑属氏名	K（ 30）	無	無	民783条2項 死亡した者の認知で，その者の直系卑属の氏名を記録する。 ただし，以下の者のみ記録する。 ①未成年者 ②認知の承諾のあった成年者 （10名分保有する）
29		直系卑属氏名	K（ 30）	無	無	
30		直系卑属氏名	K（ 30）	無	無	
31		直系卑属氏名	K（ 30）	無	無	
32		直系卑属氏名	K（ 30）	無	無	
33		直系卑属氏名	K（ 30）	無	無	
34		直系卑属氏名	K（ 30）	無	無	
35		直系卑属氏名	K（ 30）	無	無	
36		直系卑属氏名	K（ 30）	無	無	
37		直系卑属氏名	K（ 30）	無	無	
38	関連	関連訂正事項	K（ 30）	無	無	'父母との続柄'
		被認知者が嫡出子の身分を取得し，【父母との続柄】を訂正する場合に記録する。項番36も記録する。				
39	従前記録	従前の記録	――	――	――	
		被認知者が嫡出子の身分を取得し，続柄を訂正する場合に記録する。 【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【父母との続柄】男（女） …… 認知の【従前の記録】は【父母との続柄】のみ. 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
		父母との続柄	K（ 5）	無	無	'男' または '女'
40	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
41	特記	特記事項	K（100）	無	無	
42	予備		X（713）	――	――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・認知／認知者）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：0202				3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	認知	認知日	9（ 8）	無	無	事件発生日① 1／4
2		届出日	9（ 8）	無	無	事件発生日① 2／4
		認知届出の効力を有する出生届が届出され，認知の記載を要する場合に記録する。				
3		届出の性質	K（ 30）	無	無	
		項番2と同様。 '認知届出の効力を有する出生届出'				
4		胎児認知日	9（ 8）	無	無	事件発生日① 3／4
5		認知の裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日① 4／4
		認知の裁判等が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
6		認知届出委託確認の裁判確定日	9（ 8）	無	無	
		認知届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
7		認知した子の氏名				
		亡区分	K（ 1）	無	無	'亡'
		氏名	K（ 30）	無	無	
8		認知した子の死亡日	9（ 8）	無	無	事件発生日②
		認知届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
9		認知した子の戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
10		認知した子の国籍	K（ 50）	無	無	認知した子が外国人の場合に記録する。
11		認知した子の生年月日	9（ 8）	無	無	
12		認知した子の母の氏名	K（ 30）	無	無	
13		認知の方式	K（ 50）	無	無	
		外国の方式で認知が成立した場合に記録する。				
14		裁判所	K（ 50）	無	無	
		外国の裁判所で認知が成立した場合に記録する。				
15	届出	届出日	9（ 8）	無	無	遺言による認知，裁判による認知の場合に記録する。
16		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍　（身分事項欄項目・認知／認知者）	平成6年12月 1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
17		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
18		証書提出日	9（ 8）	無	無	外国の裁判所，方式で認知が成立した場合に記録する。
19		証書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
20		届書提出日	9（ 8）	無	無	認知届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。
21		届書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
22		届書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
23	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
24		受理者	K（ 50）	無	無	
25	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
26		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
27		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
28	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
29	特記	特記事項	K（100）	無	無	
30	予備		X（ 1431）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・認知／親に対する）		平成6年12月1日	平成17年 3月 1日	9

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:0203				3200

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	認知 認知日	9(8)	無	無	事件発生日① 1/2
2	認知の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日① 2/2
	認知の裁判等が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
3	認知届出委託確認の裁判確定日	9(8)	無	無	
	認知届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
4	認知された親の氏名				
	亡区分	K(1)	無	無	'亡'
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
5	認知された親の死亡日	9(8)	無	無	事件発生日② 1/2
	認知届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に，認知された親が死亡している場合に記録する。(認知された親の死亡日を記録する。)				
6	認知された親の戸籍				
	本籍	K(50)	無	無	
	筆頭者	K(30)	無	無	
7	認知者氏名				
	資格	9(3)	有	無	
	資格名称	K(30)	無	無	
	氏名	K(30)	無	無	
8	認知者死亡日	9(8)	無	無	事件発生日② 2/2
	認知届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に，認知者が死亡している場合に記録する。(認知者の死亡日を記録する。)				
9	認知者の戸籍				
	本籍	K(50)	無	無	
	筆頭者	K(30)	無	無	
10	認知者の国籍	K(50)	無	無	認知者が外国人の場合に記録する。
11	認知者の生年月日	9(8)	無	無	
12	認知の方式	K(50)	無	無	
	外国の方式で認知が成立した場合に記録する。				

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍事務（身分事項欄項目・認知／親に対する）	平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
13		裁判所	K（50）	無	無	
		外国の裁判所で認知が成立した場合に記録する。				
14	届出	届出日	9（8）	無	無	遺言により認知，裁判による認知の場合に記録する。
15		届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
16		証書提出日	9（8）	無	無	外国の裁判所，方式で認知が成立した場合に記録する。
17		証書提出者				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
18		届書提出日	9（8）	無	無	認知届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。
19		届書提出者				
		資格	9（3）	無	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
20		届書提出者				
		資格	9（3）	無	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
21	送付	送付を受けた日	9（8）	無	無	
22		受理者	K（50）	無	無	
23	許可	許可日	9（8）	無	無	
24		許可書謄本の送付を受けた日	9（8）	無	無	
25		許可を受けた者	K（50）	無	無	
26	記録	記録日	9（8）	無	無	
27	特記	特記事項	K（100）	無	無	
28	予備		X（1336）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組／養子）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨ 身分事項記録コード：0301					3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子縁組	縁組日	9（ 8）	無	無	事件発生日① 1／2
2		縁組の裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日① 2／2
		養子縁組の裁判等が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
3		縁組届出委託確認の裁判確定日	9（ 8）	無	無	
		養子縁組届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
4		共同縁組者				夫婦がともに縁組をする場合に記録する。
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
5		養父氏名	K（30）	無	無	
6		養父の国籍	K（50）	無	無	養父が外国人の場合に記録する。
7		養父の生年月日	9（ 8）	無	無	
8		養父死亡日	9（ 8）	無	無	事件発生日② 1／2 *1
		養子縁組届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に，養父が死亡している場合に記録する。（ 養父の死亡日を記録する。）				
9		養母氏名	K（30）	無	無	
10		養母の国籍	K（50）	無	無	養母が外国人の場合に記録する。
11		養母の生年月日	9（ 8）	無	無	
12		養母死亡日	9（ 8）	無	無	事件発生日② 2／2 *1
		養子縁組届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に，養母が死亡している場合に記録する。（ 養母の死亡日を記録する。）				
13		養親の戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
14		縁組の方式	K（50）	無	無	
		外国の方式で養子縁組が成立した場合に記録する。				
15		裁判所	K（50）	無	無	
		外国の裁判所で養子縁組が成立した場合に記録する。				
16	代諾(1)	代諾者				養子の法定代理人が届出した場合に代諾者として記録する。
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	

*1：届書委託で養子が死亡している場合，養子の縁組事項の「事件発生日」は未設定となる。（養子の死亡日が事件発生日）

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／4
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組／養子）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
		氏名	K（30）	無	無	
		代諾者が特定できない場合に記録する。（例）後見人 XX，母の親権者 XX				
17		代諾者の国籍	K（50）	無	無	代諾者が外国人の場合に記録する。
18		代諾者の生年月日	9（8）	無	無	
19	代諾(2)	代諾者				養子の法定代理人が届出した場合に代諾者として記録する。
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
		代諾者が特定できない場合に記録する。（例）後見人 XX，母の親権者 XX				
20		代諾者の国籍	K（50）	無	無	代諾者が外国人の場合に記録する。
21		代諾者の生年月日	9（8）	無	無	
22	届出	届出日	9（8）	無	無	養子縁組の裁判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。
23		届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。				
24		届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。				
25		証書提出日	9（8）	無	無	外国の裁判所，方式で養子縁組が成立した場合に記録する。
26		証書提出者				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養父 XX				
27		証書提出者				
		資格	9（3）	有	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組／養子）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
	資格名称	K（30）	無	無	
	氏名	K（30）	無	無	
	届出人が特定できない場合に記録する。（例）養母 XX				
28	届書提出日	9（8）	無	無	養子縁組届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。
29	届書提出者				
	資格	9（3）	有	無	
	資格名称	K（30）	無	無	
	氏名	K（30）	無	無	
30	届書提出者				
	資格	9（3）	有	無	
	資格名称	K（30）	無	無	
	氏名	K（30）	無	無	
31	送付 送付を受けた日	9（8）	無	無	
32	受理者	K（50）	無	無	
33	許可 許可日	9（8）	無	無	
34	許可書謄本の送付を受けた日	9（8）	無	無	
35	許可を受けた者	K（50）	無	無	
36	入籍 入籍日	9（8）	無	無	
37	入戸籍 従前戸籍				
	本籍	K（50）	無	無	
	筆頭者	K（30）	無	無	
38	除籍 除籍日	9（8）	無	無	
39	除戸籍 新本籍	K（50）	無	無	
40	入籍戸籍				
	本籍	K（50）	無	無	
	筆頭者	K（30）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	4／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍　（身分事項欄項目・養子縁組／養子）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
４１	縁組追完	縁組追完日	９（　８）	無	無	
４２		追完届出人				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
		氏名	Ｋ（３０）	無	無	
４３		追完届の送付を受けた日	９（　８）	無	無	
４４		追完届の受理者	Ｋ（５０）	無	無	
４５	記録	記録日	９（　８）	無	無	
４６	特記	特記事項	Ｋ（１００）	無	無	
４７	予備		Ｘ（７０）	―	―	

20167

第２４(８)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組／養親）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：０３０２				３２００

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子縁組	縁組日	9（　8）	無	無	事件発生日①　1／2
2		縁組の裁判確定日	9（　8）	無	無	事件発生日②　2／2
		養子縁組の裁判等が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
3		縁組届出委託確認の裁判確定日	9（　8）	無	無	
		養子縁組届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
4		共同縁組者				夫婦がともに縁組をする場合に記録する。
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（３０）	無	無	
5		養子氏名	K（３０）	無	無	
6		養子の国籍	K（５０）	無	無	養子が外国人の場合に記録する。
7		養子の生年月日	9（　8）	無	無	
8		養子死亡日	9（　8）	無	無	*1 事件発生日②　1／2
		養子縁組届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に，養子が死亡している場合に記録する。（　養子の死亡日を記録する。）				
9		養子氏名	K（３０）	無	無	
10		養子の国籍	K（５０）	無	無	養子が外国人の場合に記録する。
11		養子の生年月日	9（　8）	無	無	
12		養子死亡日	9（　8）	無	無	*1 事件発生日②　2／2
		養子縁組届出の委託確認の審判が確定した報告的届出 届出委託時に，養子が死亡している場合に記録する。（　養子の死亡日を記録する。）				
13		養子の戸籍				
		本籍	K（５０）	無	無	
		筆頭者	K（３０）	無	無	
14		養子の従前戸籍				夫婦の筆頭者が養子となる場合に戸籍に変動があるが，その際に記録する。
		本籍	K（５０）	無	無	
		筆頭者	K（３０）	無	無	
15		養子の新本籍	K（５０）	無	無	
16		縁組の方式	K（５０）	無	無	
		外国の方式で養子縁組が成立した場合に記録する。				

*1：届書委託で養親が死亡している場合，養親の縁組事項の「事件発生日」は未設定となる。（養親の死亡日が事件発生日）

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組／養親）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
17		裁判所	K（ 50）	無	無	
		外国の裁判所で養子縁組が成立した場合に記録する。				
18	代諾者(1)	代諾者				養子の法定代理人が届出した場合に代諾者として記録する。
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
		代諾者が特定できない場合に記録する。（例）後見人 XX，母の親権者 XX				
19		代諾者の国籍	K（ 50）	無	無	代諾者が外国人の場合に記録する。
20		代諾者の生年月日	9（ 8）	無	無	
21	代諾者(2)	代諾者				養子の法定代理人が届出した場合に代諾者として記録する。
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
		代諾者が特定できない場合に記録する。				
22		代諾者の国籍	K（ 50）	無	無	代諾者が外国人の場合に記録する。
23		代諾者の生年月日	9（ 8）	無	無	
24	届出	届出日	9（ 8）	無	無	養子縁組の裁判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。
25		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養父 XX				
26		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養母 XX				
27		証書提出日	9（ 8）	無	無	外国の裁判所，方式で養子縁組が成立した場合に記録する。
28		証書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	

第２ ４ （８）	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組／養親）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養父　XX				
29		証書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養母　XX				
30		届書提出日	9（ 8）	無	無	養子縁組届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。
31		届書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
32		届書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
33	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
34		受理者	K（ 50）	無	無	
35	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
36		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
37		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
38	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
39	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
40	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
41	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
42	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
43	特記	特記事項	K（100）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	4／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組／養親）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
44	予備	X（209）	――	――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組／配偶者）	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	＝身分事項記録コード：0303				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日 1／2
2		入籍事由	K（ 50）	無	無	
3	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日 2／2
4		除籍事由	K（ 50）	無	無	
5	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
10	特記	特記事項	K（100）	無	無	
11	予備		X（ 2408）	－	－	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/3
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子離縁／養子）		平成6年12月1日	平成16年4月1日	8.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒ 身分事項記録コード:0401				3200

No.		項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子離縁	離縁日	9(8)	無	無	事件発生日 1／6
2		離縁の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 2／6
3		離縁の調停成立日	9(8)	無	無	事件発生日 3／6
4		離縁の和解成立日	9(8)	無	無	事件発生日 4／6
5		離縁の請求認諾日	9(8)	無	無	事件発生日 5／6
6		離縁除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 6／6
		本籍不明のまま縁組し，養親戸籍に入籍した者が離縁する場合に記録する。（縁組前無籍と認められた場合）〔通常，【入籍戸籍】等で除籍を表すが，復籍する戸籍がないため【離縁除籍日】で除籍を表す。〕				
7		共同離縁者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	'夫'又は'妻'
8		養父氏名				
		亡区分	K(1)	無	無	'亡'
		氏名	K(30)	無	無	
9		養父の国籍	K(50)	無	無	
10		養母氏名				
		亡区分	K(1)	無	無	'亡'
		氏名	K(30)	無	無	
11		養母の国籍	K(50)	無	無	
12		離縁の方式	K(50)	無	無	
13		裁判所	K(50)	無	無	
14	協議者(1)	協議者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
15		協議者の国籍	K(50)	無	無	
16		協議者の生年月日	9(8)	無	無	

20173

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2/3

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子離縁／養子）	平成6年12月1日	平成16年4月1日	8.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)					3200

No.		項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
17	協議者(2)	協議者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
18		協議者の国籍	K(50)	無	無	
19		協議者の生年月日	9(8)	無	無	
20	届出	届出日	9(8)	無	無	
21		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
22		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
23		証書提出日	9(8)	無	無	
24		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
25		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
26		記録請求日	9(8)	無	無	
		戸73条2項により検察官が離縁の訴を提起し，裁判確定後に離縁の記載請求をした場合に記録する。				
27	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
28		受理者	K(50)	無	無	

20174

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3/3

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子離縁／養子）	平成6年12月1日	平成16年4月1日	8.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)					3200

No.		項目名	タイプ(桁数)	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
29	許可	許可日	9(8)	無	無	
30		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
31		許可を受けた者	K(50)	無	無	
32	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
33	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
34	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
35	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
36		称する氏	K(30)	無	無	
37		復する氏	K(30)	無	無	
38		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
39	記録	記録日	9(8)	無	無	
40	特記	特記事項	K(100)	無	無	
41	予備		X(599)	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1/2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子離縁／養親）	平成6年12月1日	平成16年4月1日	8.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒ 身分事項記録コード:0402				3200

No.		項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	離縁	離縁日	9(8)	無	無	事件発生日 1／5
2		離縁の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 2／5
3		離縁の調停成立日	9(8)	無	無	事件発生日 3／5
4		離縁の和解成立日	9(8)	無	無	事件発生日 4／5
5		離縁の請求認諾日	9(8)	無	無	事件発生日 5／5
6		共同離縁者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	'夫'又は'妻'
7		養子氏名				
		亡区分	K(1)	無	無	'亡'
		氏名	K(30)	無	無	
8		養子の国籍	K(50)	無	無	
9		養子氏名				
		亡区分	K(1)	無	無	'亡'
		氏名	K(30)	無	無	
10		養子の国籍	K(50)	無	無	
11		離縁の方式	K(50)	無	無	
12		裁判所	K(50)	無	無	
13	協議者(1)	協議者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
14		協議者の国籍	K(50)	無	無	
15		協議者の生年月日	9(8)	無	無	
16	協議者(2)	協議者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
17		協議者の国籍	K(50)	無	無	
18		協議者の生年月日	9(8)	無	無	

20176

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2/2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子離縁／養親）	平成6年12月1日	平成16年4月1日	8.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)					3200

No.		項目名	タイプ(桁数)	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
19	届出	届出日	9(8)	無	無	
20		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
21		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
22		証書提出日	9(8)	無	無	
23		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
24		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
25		記録請求日	9(8)	無	無	
		戸73条2項により検察官が離縁の訴を提起し，裁判確定後に離縁の記載請求をした場合に記録する。				
26	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
27		受理者	K(50)	無	無	
28	許可	許可日	9(8)	無	無	
29		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
30		許可を受けた者	K(50)	無	無	
31	記録	記録日	9(8)	無	無	
32	特記	特記事項	K(100)	無	無	
33	予備		X(1163)	—	—	

20177

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・養子離縁／配偶者)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：0403				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	
2		入籍事由	K（50）	無	無	
3	除籍	除籍日	9（　8）	無	無	
4		除籍事由	K（50）	無	無	
5	許可	許可日	9（　8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（50）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K（50）	無	無	
10	特記	特記事項	K（100）	無	無	
11	予備		X（2408）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名			頁数
		システム化調査研究会			1／2
適用業務名		作成日付	改定日付		版
戸籍（身分事項欄項目・特別養子縁組／養子の従前戸籍）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日		1
ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨ 身分事項記録コード：0501					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	特別養子縁組	特別養子縁組の裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		養父氏名	K（ 30）	無	無	
3		養父の国籍	K（ 50）	無	無	
4		養父の生年月日	9（ 8）	無	無	
5		養母氏名	K（ 30）	無	無	
6		養母の国籍	K（ 50）	無	無	
7		養母の生年月日	9（ 8）	無	無	
8		縁組の方式	K（ 50）	無	無	
		外国の方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
9		裁判所	K（ 50）	無	無	
		外国の裁判所で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
10	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
11		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
12		証書提出日	9（ 8）	無	無	外国の裁判所，方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。
13		証書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養父 XX				
14		証書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養母 XX				
15	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
16		受理者	K（ 50）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・特別養子縁組／養子の従前戸籍）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
17	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
18		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
19		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
20	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
21	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
22		縁組後の氏	K（ 30）	無	無	
23	特記	特記事項	K（100）	無	無	
24	予備		X（ 1739）	——	——	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・特別養子縁組／養子の新戸籍）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：0502				3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	特別養子縁組	特別養子縁組の裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		養父氏名	K（ 30）	無	無	
3		養父の国籍	K（ 50）	無	無	
4		養父の生年月日	9（ 8）	無	無	
5		養母氏名	K（ 30）	無	無	
6		養母の国籍	K（ 50）	無	無	
7		養母の生年月日	9（ 8）	無	無	
8		縁組の方式	K（ 50）	無	無	
		外国の方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
9		裁判所	K（ 50）	無	無	
		外国の裁判所で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
10	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
11		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
12		証書提出日	9（ 8）	無	無	外国の裁判所，方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。
13		証書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養父 XX				
14		証書提出者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養母 XX				
15	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
16		受理者	K（ 50）	無	無	

20181

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍謄（身分事項欄項目・特別養子縁組／養子の新戸籍）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
17	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
18		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
19		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
20	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
21	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
22	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
23	除戸籍	入籍戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
24	特記	特記事項	K（100）	無	無	
25	予備		X（ 1571）	——	——	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・特別養子縁組／養子の入籍戸籍）		平成６年１２月１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：０５０３				３２００

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	民法817条の2	民法８１７条の２による裁判確定日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		縁組の方式	K（５０）	無	無	
		外国の方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
3		裁判所	K（５０）	無	無	
		外国の裁判所で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
4	届出	届出日	9（　8）	無	無	
5		届出人				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（３０）	無	無	
6		証書提出日	9（　8）	無	無	外国の裁判所，方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。
7		証書提出者				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（３０）	無	無	
		氏名	K（３０）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養父　ＸＸ				
8		証書提出者				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（３０）	無	無	
		氏名	K（３０）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養母　ＸＸ				
9	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	
10		受理者	K（５０）	無	無	
11	許可	許可日	9（　8）	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
13		許可を受けた者	K（５０）	無	無	
14	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	
15	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（５０）	無	無	
		筆頭者	K（３０）	無	無	
16	特記	特記事項	K（１００）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・特別養子縁組／養子の入籍戸籍）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
17	予備	X（ 2075）	――	――	

第２４(８)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・特別養子縁組／養親の記録）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）　⇨　身分事項記録コード：０５０４					３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	民法817条の2	民法８１７条の２による裁判確定日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		共同縁組者				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（３０）	無	無	
3		養子氏名	K（３０）	無	無	
4		養子の国籍	K（５０）	無	無	
5		養子の生年月日	9（　8）	無	無	
6		縁組の方式	K（５０）	無	無	
		外国の方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
7		裁判所	K（５０）	無	無	
		外国の裁判所で特別養子縁組が成立した場合に記録する。				
8	届出	届出日	9（　8）	無	無	
9		証書提出日	9（　8）	無	無	外国の裁判所，方式で特別養子縁組が成立した場合に記録する。
10		証書提出者				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（３０）	無	無	
		氏名	K（３０）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養父　ＸＸ				
11		証書提出者				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（３０）	無	無	
		氏名	K（３０）	無	無	
		届出人が特定できない場合に記録する。（例）養母　ＸＸ				
12	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	
13		受理者	K（５０）	無	無	
14	許可	許可日	9（　8）	無	無	
15		許可書の謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
16		許可を受けた者	K（５０）	無	無	
17	記録	記録日	9（　8）	無	無	
18	特記	特記事項	K（１００）	無	無	

20185

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・特別養子縁組／養親の記録）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
19	予備	X（ 2067）	――	――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・特別養子縁組／養親の新戸)	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：0505				3200

No.		項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K（ 50）	無	無	
3	届出	届出日	9（ 8）	無	無	事件発生日② 1／2
4		除籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日② 2／2
		許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延等の際の記録は項番10の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番4の【除籍日】≠空白であること。 ・項番4の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
5		除籍事由	K（ 50）	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	送付がある場合に記録する。除籍には記録し新戸籍には記載しない。
7		受理者	K（ 50）	無	無	
8	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
10		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
11	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
12	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
		受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番4【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番4の【除籍日】≠空白であること。				
13	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		X（ 2284）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・特別養子離縁／養子	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨ 身分事項記録コード：0601					3200

No.	項目名			項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	特別養子離縁	特別養子離縁の裁判確定日		9（ 8）	無	無	事件発生日
2	届出	届出日		9（ 8）	無	無	
3	届出	届出人					
			資格	9（ 3）	有	無	
			資格名称	K（ 30）	無	無	
			氏名	K（ 30）	無	無	
4	届出	届出人					
			資格	9（ 3）	有	無	
			資格名称	K（ 30）	無	無	
			氏名	K（ 30）	無	無	
5	届出	記録請求日		9（ 8）	無	無	
		戸73条2項により検察官が離縁の訴を提起し，裁判確定後に離縁の記載請求をした場合に記録する。					
6	送付	送付を受けた日		9（ 8）	無	無	
7	送付	受理者		K（ 50）	無	無	
8	許可	許可日		9（ 8）	無	無	
9	許可	許可書謄本の送付を受けた日		9（ 8）	無	無	
10	許可	許可を受けた者		K（ 50）	無	無	
11	入籍	入籍日		9（ 8）	無	無	
12	入戸籍	従前戸籍					
			本籍	K（ 50）	無	無	
			筆頭者	K（ 30）	無	無	
13	除籍	除籍日		9（ 8）	無	無	
14	除戸籍	新本籍		K（ 50）	無	無	
	除戸籍	離縁後の氏		K（ 30）	無	無	
15	除戸籍	入籍戸籍					
			本籍	K（ 50）	無	無	
			筆頭者	K（ 30）	無	無	
16	記録	記録日		9（ 8）	無	無	
17	特記	特記事項		K（100）	無	無	
18	予備			X（ 2002）	──	──	

20188

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・特別養子離縁／養親	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：0602				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	特別養子離縁	特別養子離縁の裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		特別養子の氏名	K（ 30）	無	無	
3		特別養子の国籍	K（ 50）	無	無	
4	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
5		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
6		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
7		記録請求日	9（ 8）	無	無	
		戸73条2項により検察官が離縁の訴を提起し，裁判確定後に離縁の記載請求をした場合に記録する。				
8	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		受理者	K（ 50）	無	無	
10	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
12		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
13	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		X（ 2338）	—	—	

20189

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍謄（身分事項欄項目・婚姻）	平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）⇨	身分事項記録コード：0901				3200

No.		項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	婚姻	婚姻日	9（8）	無	無	事件発生日①
2		婚姻届出委託確認の裁判確定日	9（8）	無	無	
		婚姻届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。				
3		配偶者氏名	K（30）	無	無	
4		配偶者の死亡日	9（8）	無	無	事件発生日②
		婚姻届出の委託確認の審判が確定した報告的届出の場合に記録する。（配偶者の死亡日を記録する。）				
5		配偶者の戸籍				配偶者が無籍者の場合に記録する。
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
6		配偶者の国籍	K（50）	無	無	配偶者が外国人の場合に記録する。
7		配偶者の生年月日	9（8）	無	無	
8		婚姻の方式	K（50）	無	無	
		外国の方式で婚姻が成立した場合に記録する。				
9		裁判所	K（50）	無	無	
		外国の裁判所で婚姻が成立した場合に記録する。				
10	届出	証書提出日	9（8）	無	無	
		外国の裁判所，方式で婚姻が成立した場合に記録する。				
11		届書提出日	9（8）	無	無	婚姻届出の委託確認の審判が確定し，報告的届として届出された場合に記録する。
12		届書提出者				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
13		届書提出者				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
14	送付	送付を受けた日	9（8）	無	無	
15		受理者	K（50）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍謄（身分事項欄項目・婚姻）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
16	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
17		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
18		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
19	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
20	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
21	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
22	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
23		称する氏	K（ 3）	無	無	
24		入籍戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
25	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
26	特記	特記事項	K（100）	無	無	
27	予備		X（ 1512）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・離婚）		平成6年12月1日	平成16年4月1日	8.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:1001				3200

No.		項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	離婚	離婚日	9(8)	無	無	事件発生日 1/6
2		離婚の調停成立日	9(8)	無	無	事件発生日 2/6
3		離婚の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 3/6
4		離婚の和解成立日	9(8)	無	無	事件発生日 4/6
5		離婚の請求認諾日	9(8)	無	無	事件発生日 5/6
6		離婚除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 6/6
		本籍不明のまま婚姻し，相手の氏を称し，入籍した者が離婚する場合に記録する。(婚姻前無籍と認められた場合) 〔通常，【入籍戸籍】等で除籍を表すが，復籍する戸籍がないため【離婚除籍日】で除籍を表す。〕				
7		配偶者氏名	K(30)	無	無	
8		配偶者の国籍	K(50)	無	無	
9		離婚の方式	K(50)	無	無	
10		裁判所	K(50)	無	無	
11	届出	届出日	9(8)	無	無	
12		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
13		証書提出日	9(8)	無	無	
14		証書提出者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
15	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
16		受理者	K(50)	無	無	
17	許可	許可日	9(8)	無	無	
18		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
19		許可を受けた者	K(50)	無	無	
20	入籍	入籍日	9(8)	無	無	
21	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
22	除籍	除籍日	9(8)	無	無	

20192

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2/2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・離婚）	平成6年12月1日	平成16年4月1日	8.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)					3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
23	除戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
24		称する氏	K(30)	無	無	
25		離婚後の氏	K(30)	無	無	
26		入籍戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
27	記録	記録日	9(8)	無	無	
28	特記	特記事項	K(100)	無	無	
29	予備		X(1662)	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1/1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・離婚／養父又は養母）	平成18年3月1日	平成18年3月1日	10

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:1002				3200

No.		項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9(8)	無	無	事件発生日 1/2
2		入籍事由	K(50)	無	無	'養子の離婚届出'
3	届出	届出日	9(8)	無	無	事件発生日 2/2①
4		除籍日	9(8)	無	無	事件発生日 2/2②
		許可記載の際に記録する。〔受理照会、記載遅延の際の記録は項番12の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番4の【除籍日】≠空白であること。 ・項番4の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
5		除籍事由	K(50)	無	無	'養子の離婚届出'
6	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	送付がある場合に記録する。除籍には記録し新戸籍には記録しない。
7		受理者	K(50)	無	無	
8	許可	許可日	9(8)	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		許可を受けた者	K(50)	無	無	
11	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
12	除籍	除籍日	9(8)	無	無	
		受理照会、記載遅延の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番4の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番12の【除籍日】＝空白であること。				
13	新戸籍	新本籍	K(50)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		X(2284)	——	——	

大きな法改正等により第7002号基準書通達を変更した時点で、本身分事項のシステム対応を行う。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・親権)	平成 6 年12月 1 日	平成23年9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1301				4000

No.	項目名		タイプ(桁数)	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
1	親権	親権者を定めた日	9（ 8）	無	無	事件発生日 1／30
2		親権者を定められた日	9（ 8）	無	無	事件発生日 2／30
3		親権者となった日	9（ 8）	無	無	事件発生日 3／30
6		親権者を定める裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 4／30
4		親権者を定める調停成立日	9（ 8）	無	無	事件発生日 5／30
5		親権者変更の裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 6／30
7		親権者変更の調停成立日	9（ 8）	無	無	事件発生日 7／30
8		共同親権に服した日	9（ 8）	無	無	事件発生日 8／30
9		親権に服した日	9（ 8）	無	無	事件発生日 9／30
10		親権に服さなくなった日	9（ 8）	無	無	事件発生日 10／30
11		親権喪失宣告の裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 11／30
12		管理権喪失宣告の裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 12／30
13		親権喪失宣告取消しの裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 13／30
14		管理権喪失宣告取消しの裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 14／30
15		親権辞任日	9（ 8）	無	無	事件発生日 15／30
16		管理権辞任日	9（ 8）	無	無	事件発生日 16／30
17		親権回復日	9（ 8）	無	無	事件発生日 17／30
18		管理権回復日	9（ 8）	無	無	事件発生日 18／30
19		親権者職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9（ 8）	無	無	事件発生日 19／30
20		管理権執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9（ 8）	無	無	事件発生日 20／30
21		親権者職務執行停止の裁判失効日	9（ 8）	無	無	事件発生日 21／30
22		管理権執行停止の裁判失効日	9（ 8）	無	無	事件発生日 22／30
23		親権代行者改任の裁判発効日	9（ 8）	無	無	事件発生日 23／30
24		管理権代行者改任の裁判発効日	9（ 8）	無	無	事件発生日 24／30
25		親権喪失の審判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 25／30
26		管理権喪失の審判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 26／30
27		親権喪失の審判取消しの裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 27／30
28		管理権喪失の審判取消しの裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 28／30
29		親権停止の審判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 29／30
30		親権停止の審判取消しの裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 30／30
31		親権者				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	

20195

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・親権)	平成６年12月１日	平成23年9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)					4000

No.	項目名		項目のバイト数	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
32	親権喪失	親権喪失者				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
33	管理権喪失	管理権喪失者				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
34	親権喪失取消	親権喪失取消者				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
35	管理権喪失取消	管理権喪失取消者				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
36	親権辞任	親権辞任者				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
37	管理権辞任	管理権辞任者				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
38	親権回復	親権回復者				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
39	管理権回復	管理権回復者				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
40	職務執行停止	職務執行停止を受けた者				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
41	管理権執行停止	管理権執行停止を受けた者				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸　籍　(身分事項欄項目・親権)	平成６年12月１日	平成23年9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)					4000

No.	項目名		項目のバイト数	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
42	親権代行	親権代行者	Ｋ（　３０）	無	無	
43		親権代行者の戸籍				
		本籍	Ｋ（　５０）	無	無	
		筆頭者	Ｋ（　３０）	無	無	
44		親権代行者の国籍	Ｋ（　５０）	無	無	
45		親権代行者の生年月日	９（　８）	無	無	
46	管理権代行	管理権代行者	Ｋ（　３０）	無	無	
47		管理権代行者の戸籍				
		本籍	Ｋ（　５０）	無	無	
		筆頭者	Ｋ（　３０）	無	無	
48		管理権代行者の国籍	Ｋ（　５０）	無	無	
49		管理権代行者の生年月日	９（　８）	無	無	
50	親権停止	親権停止者				
		資格	９（　３）	無	無	
		資格名称	Ｋ（　３０）	無	無	
51		親権停止期間	Ｋ（　３０）	無	無	
52	親権停止取消	親権停止取消者				
		資格	９（　３）	無	無	
		資格名称	Ｋ（　３０）	無	無	
53	届出	届出日	９（　８）	無	無	
54		届出人				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（　３０）	無	無	
		氏名	Ｋ（　３０）	無	無	
55		届出人				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（　３０）	無	無	
		氏名	Ｋ（　３０）	無	無	
56		記録嘱託日	９（　８）	無	無	
57	送付	送付を受けた日	９（　８）	無	無	
58		受理者	Ｋ（　５０）	無	無	
59	許可	許可日	９（　８）	無	無	
60		許可書謄本の送付を受けた日	９（　８）	無	無	
61		許可を受けた者	Ｋ（　５０）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	4／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸　籍　(身分事項欄項目･親権)	平成６年12月１日	平成23年9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)					4000

No.	項目名		項目のバイト数	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
62	従前記録	従前の記録	Ｋ（５００）	無	無	
63	記録	記録日	９（　８）	無	無	
64	特記	特記事項	Ｋ（１００）	無	無	
65	予備		Ｘ（４６６）	―	―	

親権(管理権)喪失宣告取消において先の親権(管理権)喪失宣告の記録を消除する際に記録する。

(例)

【従前の記録】……【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.

【親権喪失宣告の裁判確定日】平成７年・・
【親権喪失取消者】父
【届出日】平成７年・・
【届出人】親権者母
〃

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカに一任する。

事件発生日がない場合もある。
「親権者　母」

20198

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1/4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・後見)	平成6年12月1日	平成20年 3月 1日	12

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1401				3200

No.		項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	後見	禁治産宣告の裁判確定日	9 (8)	無	無	*1
2		後見人就職日	9 (8)	無	無	事件発生日 1/19
3		後見監督人就職日	9 (8)	無	無	事件発生日 2/19
4		後見開始事由	K (50)	無	無	
5		後見人更迭事由の発生日	9 (8)	無	無	*2
6		後見監督人更迭事由の発生日	9 (8)	無	無	*3
7		更迭事由	K (50)	無	無	
8		前任の後見人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
9		前任の後見監督人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
10		後任の後見人就職日	9 (8)	無	無	事件発生日 3/19
11		後任の後見監督人就職日	9 (8)	無	無	事件発生日 4/19
12		後見終了日	9 (8)	無	無	事件発生日 5/19
13		後見監督終了日	9 (8)	無	無	事件発生日 6/19
14		後見人辞任許可の裁判確定日	9 (8)	無	無	事件発生日 7/19
15		後見監督人辞任許可の裁判確定日	9 (8)	無	無	事件発生日 8/19
16		後見人解任の裁判確定日	9 (8)	無	無	事件発生日 9/19
17		後見監督人解任の裁判確定日	9 (8)	無	無	事件発生日 10/19
18		後見人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9 (8)	無	無	事件発生日 11/19
19		後見監督人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9 (8)	無	無	事件発生日 12/19
20		財産管理者による後見命令発効日	9 (8)	無	無	事件発生日 13/19
21		財産管理者改任の裁判発効日	9 (8)	無	無	事件発生日 14/19
22		財産管理者による後見命令失効日	9 (8)	無	無	事件発生日 15/19

20199

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・後見)	平成６年12月１日	平成20年 3月 1日	12

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1401				3200

No.		項目名	タイプ(桁数)	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
２３		後見人職務執行停止の裁判失効日	９（ ８）	無	無	事件発生日 １６/１９
２４		後見監督人職務執行停止の裁判失効日	９（ ８）	無	無	事件発生日 １７/１９
２５		後見代行者改任の裁判発効日	９（ ８）	無	無	事件発生日 １８/１９
２６		後見監督代行者改任の裁判発効日	９（ ８）	無	無	事件発生日 １９/１９
２７		後見人				
		資格	９（ ３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（ ３０）	無	無	
		氏名	Ｋ（ ３０）	無	無	
２８		後見人の戸籍				
		本籍	Ｋ（ ５０）	無	無	
		筆頭者	Ｋ（ ３０）	無	無	
２９		後見人の国籍	Ｋ（ ５０）	無	無	
３０		後見人の生年月日	９（ ８）	無	無	
３１	職務執行停止	職務執行停止を受けた者				
		資格	９（ ３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（ ３０）	無	無	
		氏名	Ｋ（ ３０）	無	無	
３２	後見監督	後見監督人				
		資格	９（ ３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（ ３０）	無	無	
		氏名	Ｋ（ ３０）	無	無	
３３		後見監督人の戸籍				
		本籍	Ｋ（ ５０）	無	無	
		筆頭者	Ｋ（ ３０）	無	無	
３４		後見監督人の国籍	Ｋ（ ５０）	無	無	
３５		後見監督人の生年月日	９（ ８）	無	無	
３６	後見代行	後見代行者	Ｋ（ ３０）	無	無	
３７		後見代行者の戸籍				
		本籍	Ｋ（ ５０）	無	無	

20200

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・後見）	平成６年12月１日	平成20年 3月 1日	12

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1401				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
38		後見代行者の国籍	K（ 50）	無	無	
39		後見代行者の生年月日	9（ 8）	無	無	
40	後見監督代行	後見監督代行者	K（ 30）	無	無	
41		後見監督代行者の戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
42		後見監督代行者の国籍	K（ 50）	無	無	
43		後見監督代行者の生年月日	9（ 8）	無	無	
44	財産管理	財産管理者	K（ 30）	無	無	
45		財産管理者の戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
46		財産管理者の国籍	K（ 50）	無	無	
47		財産管理者の生年月日	9（ 8）	無	無	
48	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
49		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
50		記録嘱託日	9（ 8）	無	無	
51	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
52		受理者	K（ 50）	無	無	
53	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
54		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
55		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
56	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
57	特記	特記事項	K（100）	無	無	
58	予備		K（118）	－	－	

20201

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	4／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・後見）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					３２００

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考

*1　項番１「禁治産宣告の裁判確定日」が記録された場合，

事件発生日は項番２「後見人就職日」となり，項番２は必ず記録される．

*2　項番５「後見人更迭事由の発生日」が記録された場合，

事件発生日は項番１０「後任の後見人就職日」となり，項番１０は必ず記録される．

*3　項番６「後見監督人更迭事由の発生日」が記録された場合，

事件発生日は項番１１「後任の後見監督人就職日」となり，項番１１は必ず記録される．

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／3
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・保佐)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項)	=身分事項記録コード：1501				3200

No.		項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	保佐	準禁治産宣告の裁判確定日	9 (8)	無	無	*1
2		保佐人就職日	9 (8)	無	無	事件発生日 1／11
3		保佐人更迭事由の発生日	9 (8)	無	無	*2
4		更迭事由	K (50)	無	無	
5		前任の保佐人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
6		後任の保佐人就職日	9 (8)	無	無	事件発生日 2／11
7		保佐終了日	9 (8)	無	無	事件発生日 3／11
8		保佐人辞任許可の裁判確定日	9 (8)	無	無	事件発生日 4／11
9		保佐人解任の裁判確定日	9 (8)	無	無	事件発生日 5／11
10		保佐人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9 (8)	無	無	事件発生日 6／11
11		財産管理者による保佐命令発効日	9 (8)	無	無	事件発生日 7／11
12		財産管理者改任の裁判発効日	9 (8)	無	無	事件発生日 8／11
13		財産管理者による保佐命令失効日	9 (8)	無	無	事件発生日 9／11
14		保佐人職務執行停止の裁判失効日	9 (8)	無	無	事件発生日 10／11
15		保佐代行者改任の裁判発効日	9 (8)	無	無	事件発生日 11／11
16		保佐人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
17		保佐人の戸籍				
		本籍	K (50)	無	無	
		筆頭者	K (30)	無	無	
18		保佐人の国籍	K (50)	無	無	
19		保佐人の生年月日	9 (8)	無	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／3
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・保佐)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード：1501				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
20	職務執行停止	職務執行停止を受けた者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
21	保佐代行	保佐代行者	K(30)	無	無	
22		保佐代行者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
23		保佐代行者の国籍	K(50)	無	無	
24		保佐代行者の生年月日	9(8)	無	無	
25	財産管理	財産管理者	K(30)	無	無	
26		財産管理者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
27		財産管理者の国籍	K(50)	無	無	
28		財産管理者の生年月日	9(8)	無	無	
29	届出	届出日	9(8)	無	無	
30		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
31		記録嘱託日	9(8)	無	無	
32	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
33		受理者	K(50)	無	無	
34	許可	許可日	9(8)	無	無	
35		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
36		許可を受けた者	K(50)	無	無	
37	記録	記録日	9(8)	無	無	
38	特記	特記事項	K(100)	無	無	
39	予備		K(1132)	—	—	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・保佐）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）					３２００

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考

*1　項番１「準禁治産宣告の裁判確定日」が記録された場合，

事件発生日は項番２「保佐人就職日」となり，項番２は必ず記録される．

*2　項番３「保佐人更迭事由の発生日」が記録された場合，

事件発生日は項番６「後任の保佐人就職日」となり，項番６は必ず記録される．

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍謄（身分事項欄項目・死亡／死亡者）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：1601				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	死亡	死亡日	9（ 8）	無	無	（事件発生日）
2		死亡時分				
		推定区分	K（ 2）	無	無	”推定”のみ
		午前午後区分	X（ 1）	無	無	
		死亡時分	9（ 4）	無	無	
		午前午後区分（終期）	X（ 1）	無	無	
		死亡時分（終期）	9（ 4）	無	無	
3		死亡日時	K（50）	無	無	
4		死亡地	K（30）	無	無	
5		死亡区分	K（ 3）	無	無	
6	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
7		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
8		航海日誌謄本提出日	9（ 8）	無	無	
9		報告日	9（ 8）	無	無	
10		報告者	K（50）	無	無	
11	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
12		受理者	K（50）	無	無	
13	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
14		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
15		許可を受けた者	K（50）	無	無	
16	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
17	特記	特記事項	K（100）	無	無	
18	予備		X（2333）	——	——	

事件発生日
「死亡日」から
設定する

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・死亡／配偶者）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：1602				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の死亡	配偶者の死亡日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2	婚姻	配偶者氏名	K（ 30）	無	無	
3	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
5		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
6	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
7	特記	特記事項	K（100）	無	無	
8	予備		X（ 2808）	―	―	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・死亡／高齢者消除）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：1603				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	高齢者消除	高齢者消除の許可日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
3	特記	特記事項	K（100）	無	無	
4	予備		X（ 2984）	——	——	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・失踪宣告/失踪者)	平成６年12月１日	平成23年 3月 1日	14

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)	⇒身分事項記録コード:1701				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
1	失踪宣告	死亡とみなされる日	９（　８）	無	無	
2		失踪宣告の裁判確定日	９（　８）	無	無	事件発生日
3	届出	届出日	９（　８）	無	無	
4		届出人				
		資格	９（　３）	有	無	
		資格名称	Ｋ（３０）	無	無	
		氏名	Ｋ（３０）	無	無	
5	送付	送付を受けた日	９（　８）	無	無	
6		受理者	Ｋ（５０）	無	無	
7	許可	許可日	９（　８）	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	９（　８）	無	無	
9		許可を受けた者	Ｋ（５０）	無	無	
１０	除籍	除籍日	９（　８）	無	無	
１１	特記	特記事項	Ｋ（１００）	無	無	
１２	予備		Ｘ（　2621）	―	―	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・失踪宣告／配偶者）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨ 身分事項記録コード：1702					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の失踪宣告	配偶者の死亡とみなされる日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2	婚姻	配偶者氏名	K（ 30）	無	無	
3	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
4		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
5		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
6	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
7	特記	特記事項	K（100）	無	無	
8	予備		X（ 2808）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・復氏／復氏者）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：1801				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	復氏	婚姻前の氏に復した日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
3		受理者	K（ 50）	無	無	
4	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
5		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
6		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
7	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
8	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
9	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
10	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
11		復する氏	K（ 30）	無	無	
12		入籍戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
13	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		X（ 2264）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・復氏／配偶者）	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	→身分事項記録コード：1802				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K（ 50）	無	無	
3	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日②
4		除籍事由	K（ 50）	無	無	
5	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
10	特記	特記事項	K（100）	無	無	
11	予備		X（ 2408）	—	—	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・姻族関係終了）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：1901				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	姻族関係終了	死亡配偶者の親族との姻族関係終了日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		死亡配偶者氏名	K（ 30）	無	無	
3		死亡配偶者の戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
4		死亡配偶者の国籍	K（ 50）	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
6		受理者	K（ 50）	無	無	
7	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
10	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
11	特記	特記事項	K（100）	無	無	
12	予備		X（ 2440）	——	——	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍謄（身分事項欄項目・推定相続人廃除）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）　⇨　身分事項記録コード：２００１					３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	推定相続人廃除	推定相続人廃除の裁判確定日	9（　8）	無	無	事件発生日　1／2
2		推定相続人廃除の調停成立日	9（　8）	無	無	事件発生日　2／2
3		被相続人				
		続柄	K（３０）	無	無	
		氏名	K（３０）	無	無	
4	届出	届出日	9（　8）	無	無	
5		届出人				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（３０）	無	無	
		氏名	K（３０）	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		受理者	K（５０）	無	無	
8	許可	許可日	9（　8）	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
１０		許可を受けた者	K（５０）	無	無	
１１	記録　記録日		9（　8）	無	無	
１２	特記　特記事項		K（１００）	無	無	
１３	予備		X（２５０１）	―	―	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・入籍／入籍者)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍 (身分事項)	⇒身分事項記録コード：2101				3200

No.	項目名		タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	届出日	9 (8)	無	無	事件発生日
2		入籍事由	K (50)	無	無	
3		除籍事由	K (50)	無	無	
4	届出	届出人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
5		届出人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
6		共同届出人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
7	送付	送付を受けた日	9 (8)	無	無	
8		受理者	K (50)	無	無	
9	許可	許可日	9 (8)	無	無	
10		許可書謄本の送付を受けた日	9 (8)	無	無	
11		許可を受けた者	K (50)	無	無	
12	入籍	入籍日	9 (8)	無	無	
13	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K (50)	無	無	
		筆頭者	K (30)	無	無	
14	除籍	除籍日	9 (8)	無	無	
15	除戸籍	新本籍	K (50)	無	無	
16		称する氏	K (30)	無	無	
17		復する氏	K (30)	無	無	
18		入籍戸籍				
		本籍	K (50)	無	無	
		筆頭者	K (30)	無	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　（身分事項欄項目・入籍／入籍者）	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：2101				3200

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
19	特記　特記事項	K（100）	無	無	
20	予備	X（ 1703）	－	－	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・入籍／父又は母)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	＝身分事項記録コード：2102				3200

No.		項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K（50）	無	無	
3	届出	届出日	9（　8）	無	無	事件発生日②　1／2
4		除籍日	9（　8）	無	無	事件発生日②　2／2
		許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番12の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番4の【除籍日】≠空白であること。 ・項番4の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
5		除籍事由	K（50）	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	送付がある場合に記録する。除籍には記録し新戸籍には記載しない。
7		受理者	K（50）	無	無	
8	許可	許可日	9（　8）	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
10		許可を受けた者	K（50）	無	無	
11	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
12	除籍	除籍日	9（　8）	無	無	
		受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番4の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番12の【除籍日】＝空白であること。				
13	除戸籍	新本籍	K（50）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		X（2284）	－	－	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・入籍／配偶者)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：2103				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	届出による入籍日	9（　8）	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K（50）	無	無	
3	除籍	届出による除籍日	9（　8）	無	無	事件発生日②
4		除籍事由	K（50）	無	無	
5	許可	許可日	9（　8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（50）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K（50）	無	無	
10		称する氏	K（30）	無	無	
11		復する氏	K（30）	無	無	
12	特記	特記事項	K（100）	無	無	
13	予備		X（2288）	－	－	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍謄　（身分事項欄項目・分籍）	平成6年12月　1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）　⇨	身分事項記録コード：2201				3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	分籍　分籍日	9（　8）	無	無	事件発生日
2	送付　送付を受けた日	9（　8）	無	無	
3	送付　受理者	K（50）	無	無	
4	許可　許可日	9（　8）	無	無	
5	許可　許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
6	許可　許可を受けた者	K（50）	無	無	
7	入籍　入籍日	9（　8）	無	無	
8	入戸籍　従前戸籍				
	入戸籍　本籍	K（50）	無	無	
	入戸籍　筆頭者	K（30）	無	無	
9	除籍　除籍日	9（　8）	無	無	
10	除戸籍　新本籍	K（50）	無	無	
11	特記　特記事項	K（100）	無	無	
12	予備	X（2492）	—	—	

20219

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・国籍取得／取得者)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：2301				3200

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	国籍取得 国籍取得日	9（　8）	無	無	事件発生日
2	届出 届出日	9（　8）	無	無	
3	届出 届出人				
	資格	9（　3）	有	無	
	資格名称	K（30）	無	無	
	氏名	K（30）	無	無	
4	届出 届出人				
	資格	9（　3）	有	無	
	資格名称	K（30）	無	無	
	氏名	K（30）	無	無	
5	従前記録 取得の際の国籍	K（50）	無	無	
6	従前記録 従前の氏名	K（30）	無	無	
7	送付 送付を受けた日	9（　8）	無	無	
8	送付 受理者	K（50）	無	無	
9	許可 許可日	9（　8）	無	無	
10	許可 許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
11	許可 許可を受けた者	K（50）	無	無	
12	入籍 入籍日	9（　8）	無	無	
13	入籍戸籍 従前戸籍				
	本籍	K（50）	無	無	
	筆頭者	K（30）	無	無	
14	除籍 除籍日	9（　8）	無	無	
15	除籍 除籍事由	K（50）	無	無	
16	除戸籍 新本籍	K（50）	無	無	
17	除戸籍 称する氏	K（30）	無	無	
18	除戸籍 入籍戸籍				
	本籍	K（50）	無	無	
	筆頭者	K（30）	無	無	
19	記録 記録日	9（　8）	無	無	
20	特記 特記事項	K（100）	無	無	

20220

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・国籍取得／取得者)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍 (身分事項)	⇒身分事項記録コード：2301				3200

No.	項目名	タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
21	予備	X (1750)	−	−	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・国籍取得／子)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	＝身分事項記録コード：２３０２				３２００

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	子の国籍取得 子の国籍取得日	９（　８）	無	無	
2	子の氏名				
	続柄	９（　３）	有	無	
	氏名	Ｋ（３０）	無	無	
3	子の新本籍				
	本籍	Ｋ（５０）	無	無	
	筆頭者	Ｋ（３０）	無	無	
4	入籍 入籍日	９（　８）	無	無	
5	入籍事由	Ｋ（５０）	無	無	
6	届出 届出日	９（　８）	無	無	
7	除籍日	９（　８）	無	無	
	許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番１５の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番７の【除籍日】≠空白であること。 ・項番７の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
8	除籍事由	Ｋ（５０）	無	無	
9	送付 送付を受けた日	９（　８）	無	無	
10	受理者	Ｋ（５０）	無	無	
11	許可 許可日	９（　８）	無	無	
12	許可書謄本の送付を受けた日	９（　８）	無	無	
13	許可を受けた者	Ｋ（５０）	無	無	
14	入籍戸籍 従前戸籍				
	本籍	Ｋ（５０）	無	無	
	筆頭者	Ｋ（３０）	無	無	
15	除籍 除籍日	９（　８）	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番７の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番１５の【除籍日】＝空白であること。				
16	除戸籍 新本籍	Ｋ（５０）	無	無	
17	記録 記録日	９（　８）	無	無	
18	特記 特記事項	Ｋ（１００）	無	無	
19	予備	Ｘ（２０４５）	－	－	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・国籍取得／養父養母）	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	＝身分事項記録コード：2303				3200

No.		項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子の国籍取得	養子の国籍取得日	9（ 8）	無	無	事件発生日①
2		養子氏名	K（ 30）	無	無	
3		養子の新本籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
4	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日②
5		入籍事由	K（ 50）	無	無	
6	届出	届出日	9（ 8）	無	無	事件発生日② 1／2
7		除籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日② 2／2
		許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番15の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番7の【除籍日】≠空白であること。 ・項番7の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
8		除籍事由	K（ 50）	無	無	
9	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
10		受理者	K（ 50）	無	無	
11	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
13		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
14	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
15	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
		受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番7の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番15の【除籍日】＝空白であること。				
16	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
17	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
18	特記	特記事項	K（100）	無	無	
19	予備		X（ 2048）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・国籍取得／養父養母)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：2304				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の国籍取得	配偶者の国籍取得日	9（ 8）	無	無	事件発生日①
2	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日②
3		入籍事由	K（ 50）	無	無	
4	届出	届出日	9（ 8）	無	無	事件発生日③ 1／2
5		除籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日③ 2／2
	許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番14の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番5の【除籍日】≠空白であること。 ・項番5の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。					
6		除籍事由	K（ 50）	無	無	
7	婚姻	配偶者氏名	K（ 30）	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		受理者	K（ 50）	無	無	
10	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
12		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
13	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
14	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番5の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番14の【除籍日】＝空白であること。					
15	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
16		称する氏	K（ 30）	無	無	
17	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
18	特記	特記事項	K（100）	無	無	
19	予備		X（ 2148）	－	－	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・国籍取得／子)	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：2305				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	親の国籍取得	父の国籍取得日	9（ 8）	無	無	事件発生日1／2
2		母の国籍取得日	9（ 8）	無	無	事件発生日2／2
3		父の新本籍	K（ 50）	無	無	
4		母の新本籍	K（ 50）	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
6		受理者	K（ 50）	無	無	
7	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
10	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
11	特記	特記事項	K（100）	無	無	
12	予備		X（ 2552）	—	—	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍謄（身分事項欄項目・国籍取得／養子）	平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨ 身分事項記録コード：２３０６					３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養親の国籍取得	養父の国籍取得日	9（ 8）	無	無	事件発生日１／２
2		養母の国籍取得日	9（ 8）	無	無	事件発生日２／２
3		養父の新本籍	K（ 50）	無	無	
4		養母の新本籍	K（ 50）	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
6		受理者	K（ 50）	無	無	
7	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
１０	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
１１	特記	特記事項	K（１００）	無	無	
１２	予備		X（ 2552）	——	——	

20226

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・帰化／帰化者）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：2401				3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	帰化 帰化日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2	届出 届出日	9（ 8）	無	無	
3	届出人				
	資格	9（ 3）	有	無	
	資格名称	K（ 30）	無	無	
	氏名	K（ 30）	無	無	
4	届出人				
	資格	9（ 3）	有	無	
	資格名称	K（ 30）	無	無	
	氏名	K（ 30）	無	無	
5	従前記録 帰化の際の国籍	K（ 50）	無	無	
6	従前の氏名	K（ 30）	無	無	
7	送付 送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
8	受理者	K（ 50）	無	無	
9	許可 許可日	9（ 8）	無	無	
10	許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
11	許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
12	記録 記録日	9（ 8）	無	無	
13	特記 特記事項	K（100）	無	無	
14	予備	X（ 2346）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　（身分事項欄項目・帰化／父又は母）	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：2402				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	子の帰化	子の帰化日	9（　8）	無	無	事件発生日①
2	子の帰化	子の氏名				
	子の帰化	続柄	9（　3）	有	無	
	子の帰化	氏名	K（30）	無	無	
3	子の帰化	子の新本籍				
	子の帰化	本籍	K（50）	無	無	
	子の帰化	筆頭者	K（30）	無	無	
4	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	事件発生日②
5	入籍	入籍事由	K（50）	無	無	
6	届出	届出日	9（　8）	無	無	事件発生日③　1／2
7	届出	除籍日	9（　8）	無	無	事件発生日③　2／2
	許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番15の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番7の【除籍日】≠空白であること。 ・項番7の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。					
8	届出	除籍事由	K（50）	無	無	
9	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	
10	送付	受理者	K（50）	無	無	
11	許可	許可日	9（　8）	無	無	
12	許可	許可謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
13	許可	許可を受けた者	K（50）	無	無	
14	入籍戸籍	従前戸籍				
	入籍戸籍	本籍	K（50）	無	無	
	入籍戸籍	筆頭者	K（30）	無	無	
15	除籍	除籍日	9（　8）	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番7の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番15の【除籍日】＝空白であること。					
16	除戸籍	新本籍	K（50）	無	無	
17	記録	記録日	9（　8）	無	無	
18	特記	特記事項	K（100）	無	無	
19	予備		X（2045）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・帰化／養父又は養母の記録）	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：2403				3200

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子の帰化 養子の帰化日	9（ 8）	無	無	事件発生日①
2	養子氏名	K（ 30）	無	無	
3	養子の新本籍				
	本籍	K（ 50）	無	無	
	筆頭者	K（ 30）	無	無	
4	入籍 入籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日②
5	入籍事由	K（ 50）	無	無	
6	届出 届出日	9（ 8）	無	無	事件発生日③ 1／2
7	除籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日③ 2／2
	許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番15の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番7の【除籍日】≠空白であること。 ・項番7の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
8	除籍事由	K（ 50）	無	無	
9	送付 送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
10	受理者	K（ 50）	無	無	
11	許可 許可日	9（ 8）	無	無	
12	許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
13	許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
14	入籍戸籍 従前戸籍				
	本籍	K（ 50）	無	無	
	筆頭者	K（ 30）	無	無	
15	除籍 除籍日	9（ 8）	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番7の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番15の【除籍日】＝空白であること。				
16	除戸籍 新本籍	K（ 50）	無	無	
17	記録 記録日	9（ 8）	無	無	
18	特記 特記事項	K（100）	無	無	
19	予備	X（ 2048）	−	−	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　（身分事項欄項目・帰化／配偶者）	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：2404				3200

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の帰化 / 配偶者の帰化日	9（　8）	無	無	事件発生日①
2	入籍 / 入籍日	9（　8）	無	無	事件発生日②
3	入籍 / 入籍事由	K（50）	無	無	
4	届出 / 届出日	9（　8）	無	無	事件発生日③　1／2
5	届出 / 除籍日	9（　8）	無	無	事件発生日③　2／2
	許可記載の際に記録する。〔受理指示、記載遅延の際の記録は項番14の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番5の【除籍日】≠空白であること。 ・項番5の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
6	届出 / 除籍事由	K（50）	無	無	
7	婚姻 / 配偶者氏名	K（30）	無	無	
8	送付 / 送付を受けた日	9（　8）	無	無	
9	送付 / 受理者	K（50）	無	無	
10	許可 / 許可日	9（　8）	無	無	
11	許可 / 許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
12	許可 / 許可を受けた者	K（50）	無	無	
13	入籍戸籍 / 従前戸籍				
	入籍戸籍 / 本籍	K（50）	無	無	
	入籍戸籍 / 筆頭者	K（30）	無	無	
14	除籍 / 除籍日	9（　8）	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記録する。〔許可記載の際の記録は項番5の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番14の【除籍日】＝空白であること。				
15	除戸籍 / 新本籍	K（50）	無	無	
16	除戸籍 / 称する氏	K（30）	無	無	
17	記録 / 記録日	9（　8）	無	無	
18	特記 / 特記事項	K（100）	無	無	
19	予備	X（2148）	—	—	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・帰化／子）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：2405				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	親の帰化	父の帰化日	9（ 8）	無	無	事件発生日1／2
2		母の帰化日	9（ 8）	無	無	事件発生日2／2
3		父の新本籍	K（ 50）	無	無	
4		母の新本籍	K（ 50）	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
6		受理者	K（ 50）	無	無	
7	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
10	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
11	特記	特記事項	K（100）	無	無	
12	予備		X（ 2552）	—	—	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・帰化／養子）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨ 身分事項記録コード：２４０６					３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養親の帰化	養父の帰化日	9（ 8）	無	無	事件発生日1／2
2		養母の帰化日	9（ 8）	無	無	事件発生日2／2
3		養父の新本籍	K（ 50）	無	無	
4		養母の新本籍	K（ 50）	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
6		受理者	K（ 50）	無	無	
7	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
10	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
11	特記	特記事項	K（100）	無	無	
12	予備		X（ 2552）	——	——	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・帰化／後見人）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：２４０７				３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	後見人の帰化	後見人の帰化日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		後見人				
		氏名	K（３０）	無	無	
3		後見人の新本籍				
		本籍	K（５０）	無	無	
		筆頭者	K（３０）	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	
5		受理者	K（５０）	無	無	
6	許可	許可日	9（　8）	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
8		許可を受けた者	K（５０）	無	無	
9	記録	記録日	9（　8）	無	無	
１０	特記	特記事項	K（１００）	無	無	
１１	予備		X（2540）	——	——	

20233

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・帰化／保佐人）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）⇨	身分事項記録コード：２４０８				３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	保佐人の帰化	保佐人の帰化日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		保佐人				
		氏名	K（３０）	無	無	
3		保佐人の新本籍				
		本籍	K（５０）	無	無	
		筆頭者	K（３０）	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	
5		受理者	K（５０）	無	無	
6	許可	許可日	9（　8）	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
8		許可を受けた者	K（５０）	無	無	
9	記録	記録日	9（　8）	無	無	
10	特記	特記事項	K（１００）	無	無	
11	予備		X（２５４０）	――	――	

20234

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・国籍喪失／喪失者)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：2501				3200

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	国籍喪失 国籍喪失日	9（　8）	無	無	事件発生日
2	国籍喪失 喪失時の外国籍	K（50）	無	無	
3	国籍喪失 喪失事由	K（50）	無	無	
4	婚姻 配偶者氏名	K（30）	無	無	
5	届出 届出日	9（　8）	無	無	
6	届出 届出人				
	資格	9（　3）	有	無	
	資格名称	K（30）	無	無	
	氏名	K（30）	無	無	
7	届出 届出人				
	資格	9（　3）	有	無	
	資格名称	K（30）	無	無	
	氏名	K（30）	無	無	
8	届出 報告日	9（　8）	無	無	
9	届出 報告者	K（50）	無	無	
10	送付 送付を受けた日	9（　8）	無	無	
11	送付 受理者	K（50）	無	無	
12	許可 許可日	9（　8）	無	無	
13	許可 許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
14	許可 許可を受けた者	K（50）	無	無	
15	除籍 除籍日	9（　8）	無	無	
16	特記 特記事項	K（100）	無	無	
17	予備	X（2138）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・国籍喪失／配偶者）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：2502				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の国籍喪失	配偶者の国籍	K（ 50）	無	無	
2	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
3		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
4		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
5	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
6	特記	特記事項	K（100）	無	無	
7	予備		X（ 2776）	——	——	

事件発生日なし

20236

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・国籍選択）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：2601				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	国籍選択	国籍選択の宣言日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
3	届出	届出人				
	届出	資格	9（ 3）	有	無	
	届出	資格名称	K（30）	無	無	
	届出	氏名	K（30）	無	無	
4	届出	届出人				
	届出	資格	9（ 3）	有	無	
	届出	資格名称	K（30）	無	無	
	届出	氏名	K（30）	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
6	送付	受理者	K（50）	無	無	
7	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
8	許可	許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9	許可	許可を受けた者	K（50）	無	無	
10	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
11	特記	特記事項	K（100）	無	無	
12	予備		X（2506）	——	——	

20237

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・外国国籍喪失）	平成６年１２月１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：２７０１				３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	外国国籍喪失	外国籍喪失日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		喪失した外国籍	K（５０）	無	無	
3	届出	届出日	9（　8）	無	無	
4		届出人				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（３０）	無	無	
		氏名	K（３０）	無	無	
5		届出人				
		資格	9（　8）	有	無	
		資格名称	K（３０）	無	無	
		氏名	K（３０）	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		受理者	K（５０）	無	無	
8	許可	許可日	9（　8）	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
１０		許可を受けた者	K（５０）	無	無	
１１	記録	記録日	9（　8）	無	無	
１２	特記	特記事項	K（１００）	無	無	
１３	予備		X（２４０１）	―	―	

20238

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍謄本（身分事項欄項目・名の変更）		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：3201				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	名の変更	名の変更日	9（8）	無	無	事件発生日
2	届出	届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
3		届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9（8）	無	無	
5		受理者	K（50）	無	無	
6	許可	許可日	9（8）	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9（8）	無	無	
8		許可を受けた者	K（50）	無	無	
9	従前記録	従前の記録	――――	――――	――――	
		名	K（30）	無	無	
10	特記	特記事項	K（100）	無	無	
11	予備		X（2462）	――	――	

【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.
【名】XX …… 名の変更の【従前の記録】は【名】のみ.

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

20239

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸　籍（身分事項欄項目・就籍）	平成6年12月1日	平成23年9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:3401				3200

No.	項目名		項目のバイト数	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
1	就籍	就籍許可の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 1/4
2		就籍許可の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 2/4
3		国籍存在確認の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 3/4
4		親子関係存在確認の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 4/4
5	届出	届出日	9(8)	無	無	
6		就籍届出日	9(8)	無	無	
7		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
9		受理者	K(50)	無	無	
10	許可	許可日	9(8)	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
12		許可を受けた者	K(50)	無	無	
13	記録	記録日	9(8)	無	無	
14	特記	特記事項	K(100)	無	無	
15	予備		K(2597)	―	―	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍	（身分事項欄項目・戸73条の2/事件本人	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：0701				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K（ 12）	無	無	'戸籍法73条の2の届出'
3	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
4		受理者	K（ 50）	無	無	
5	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
8	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
10	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
11	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
12		称する氏	K（ 30）	無	無	
13	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		X（ 2400）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・戸73条の2／配偶者)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	身分事項記録コード：0702				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	事件発生日　1／2
2		入籍事由	K（50）	無	無	
3	除籍	除籍日	9（　8）	無	無	事件発生日　2／2
4		除籍事由	K（50）	無	無	
5	許可	許可日	9（　8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（50）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K（50）	無	無	
10	特記	特記事項	K（100）	無	無	
11	予備		X（2408）	－	－	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・戸69条の2/事件本人	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：0801				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K（ 12）	無	無	'戸籍法69条の2の届出'
3	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
4		受理者	K（ 50）	無	無	
5	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
8	入籍 入籍日		9（ 8）	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
10	除籍 除籍日		9（ 8）	無	無	
11	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
12		称する氏	K（ 30）	無	無	
13	記録 記録日		9（ 8）	無	無	
14	特記 特記事項		K（100）	無	無	
15	予備		X（ 2400）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　（身分事項欄項目・戸69条の2／配偶者）	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：0802				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	事件発生日　1／2
2		入籍事由	K（50）	無	無	
3	除籍	除籍日	9（　8）	無	無	事件発生日　2／2
4		除籍事由	K（50）	無	無	
5	許可	許可日	9（　8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（50）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K（50）	無	無	
10	特記	特記事項	K（100）	無	無	
11	予備		X（2408）	－	－	

20244

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・戸77条の2/事件本人	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：１１０１				３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K（１２）	無	無	'戸籍法７７条の２の届出'
3	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	
4		受理者	K（５０）	無	無	
5	許可	許可日	9（　8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（５０）	無	無	
8	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（５０）	無	無	
		筆頭者	K（３０）	無	無	
１０	除籍	除籍日	9（　8）	無	無	
１１	除戸籍	新本籍	K（５０）	無	無	
１２		称する氏	K（３０）	無	無	
１３	記録	記録日	9（　8）	無	無	
１４	特記	特記事項	K（１００）	無	無	
１５	予備		X（2400）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・戸77条の2／配偶者)	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：1102				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日 1／2
2	入籍	入籍事由	K（ 50）	無	無	
3	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日 2／2
4	除籍	除籍事由	K（ 50）	無	無	
5	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
6	許可	許可謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
7	許可	許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
	入籍戸籍	本籍	K（ 50）	無	無	
	入籍戸籍	筆頭者	K（ 30）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
10	特記	特記事項	K（100）	無	無	
11	予備		X（ 2408）	－	－	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・戸75条の2/事件本人		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：1201				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K（ 12）	無	無	'戸籍法75条の2の届出'
3	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
4		受理者	K（ 50）	無	無	
5	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
8	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
10	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
11	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
12		称する氏	K（ 30）	無	無	
13	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		X（ 2400）	——	——	

20247

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・戸75条の2／配偶者)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	身分事項記録コード：1202				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	事件発生日　1／2
2		入籍事由	K（50）	無	無	
3	除籍	除籍日	9（　8）	無	無	事件発生日　2／2
4		除籍事由	K（50）	無	無	
5	許可	許可日	9（　8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（50）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K（50）	無	無	
10	特記	特記事項	K（100）	無	無	
11	予備		X（2488）	—	—	

20248

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・戸 107条２項）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：２９０１				３２００

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K（１２）	無	無	‘戸籍法１０７条２項の届出’
3	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	
4		受理者	K（５０）	無	無	
5	許可	許可日	9（　8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（５０）	無	無	
8	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（５０）	無	無	
		筆頭者	K（３０）	無	無	
１０	除籍	除籍日	9（　8）	無	無	
１１	除戸籍	新本籍	K（５０）	無	無	
１２		変更後の氏	K（３０）	無	無	
１３	記録	記録日	9（　8）	無	無	
１４	特記	特記事項	K（１００）	無	無	
１５	予備		X（2400）	――	――	

20249

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・戸 107条3項）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：3001				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K（ 12）	無	無	'戸籍法107条3項の届出'
3	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
4		受理者	K（ 50）	無	無	
5	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
8	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
9	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
10	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
11	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
12		変更後の氏	K（ 30）	無	無	
13	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		X（ 2400）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (身分事項欄項目・戸107条3項／配偶者)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：３００２				３２００

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	９（ 8）	無	無	事件発生日 1／2
2		入籍事由	Ｋ（ ５０）	無	無	
3	除籍	除籍日	９（ 8）	無	無	事件発生日 2／2
4		除籍事由	Ｋ（ ５０）	無	無	
5	許可	許可日	９（ 8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	９（ 8）	無	無	
7		許可を受けた者	Ｋ（ ５０）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	Ｋ（ ５０）	無	無	
		筆頭者	Ｋ（ ３０）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	Ｋ（ ５０）	無	無	
１０	特記	特記事項	Ｋ（１００）	無	無	
１１	予備		Ｘ（ 2408）	－	－	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍簿　（身分事項欄項目・戸 107条4項）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：3101				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更	氏変更日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		氏変更の事由	K（ 12）	無	無	'戸籍法107条4項の届出'
3	届出	届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
4		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
6		受理者	K（ 50）	無	無	
7	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
10	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
11	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
12	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
13	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
14		変更後の氏	K（ 30）	無	無	
15	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
16	特記	特記事項	K（100）	無	無	
17	予備		X（ 2154）	——	——	

20252

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍謄（身分事項欄項目・養子縁組取消し／養子）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：3501				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子縁組取消し	縁組取消しの裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		養父氏名	K（ 30）	無	無	
3		養母氏名	K（ 30）	無	無	
4	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
5		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
6		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
7		共同届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		受理者	K（ 50）	無	無	
10	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
12		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
13	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
14	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
15	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
16	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
17		入籍戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
18	記録	記録日	9（ 8）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組取消し／養子）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：3501				3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
19	特記 特記事項	K（100）	無	無	
20	予備	X（ 1887）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組取消し／養親）	平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：3502				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子縁組取消し	縁組取消しの裁判確定日	9（8）	無	無	事件発生日
2		養子氏名	K（30）	無	無	
3		養子氏名	K（30）	無	無	
4	届出	届出日	9（8）	無	無	
5		届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
6		届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
7		共同届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9（8）	無	無	
9		受理者	K（50）	無	無	
10	許可	許可日	9（8）	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9（8）	無	無	
12		許可を受けた者	K（50）	無	無	
13	記録	記録日	9（8）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		X（2323）	──	──	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子縁組取消し／配偶者）	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	⇒身分事項記録コード：3503				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K（ 50）	無	無	
3	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日②
4		除籍事由	K（ 50）	無	無	
5	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
6		許可審謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
10	特記	特記事項	K（100）	無	無	
11	予備		X（ 2408）	－	－	

20256

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子離縁取消し／養子）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：3601				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子離縁取消し	離縁取消しの裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		養父氏名	K（ 30）	無	無	
3		養母氏名	K（ 30）	無	無	
4	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
5		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
6		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
7		共同届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		受理者	K（ 50）	無	無	
10	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
12		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
13	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
14	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
15	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
16	除戸籍	新本籍	K（ 50）	無	無	
17		入籍戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
18	記録	記録日	9（ 8）	無	無	

20257

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子離縁取消し／養子）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：３６０１				３２００

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
１９	特記 特記事項	Ｋ（１００）	無	無	
２０	予備	Ｘ（ 1887）	――	――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・養子離縁取消し／養親）	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：3602				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子離縁取消し	離縁取消しの裁判確定日	9（8）	無	無	事件発生日
2		養子氏名	K（30）	無	無	
3		養子氏名	K（30）	無	無	
4	届出	届出日	9（8）	無	無	
5		届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
6		届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
7		共同届出人				
		資格	9（3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
8	送付	送付を受けた日	9（8）	無	無	
9		受理者	K（50）	無	無	
10	許可	許可日	9（8）	無	無	
11		許可書謄本の送付を受けた日	9（8）	無	無	
12		許可を受けた者	K（50）	無	無	
13	記録	記録日	9（8）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		K（2323）	──	──	

20259

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(身分事項欄項目・養子離縁取消し／配偶者)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	身分事項記録コード：3603				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	事件発生日①
2		入籍事由	K（50）	無	無	
3	除籍	除籍日	9（　8）	無	無	事件発生日②
4		除籍事由	K（50）	無	無	
5	許可	許可日	9（　8）	無	無	
6		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		許可を受けた者	K（50）	無	無	
8	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
9	除戸籍	新本籍	K（50）	無	無	
10	特記	特記事項	K（100）	無	無	
11	予備		X（2408）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍謄　（身分事項欄項目・婚姻取消し）	平成6年12月　1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）　⇨　身分事項記録コード：3701					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	婚姻取消し	婚姻取消しの裁判確定日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		配偶者氏名	K（30）	無	無	
3	届出	届出日	9（　8）	無	無	
4		届出人				
		資格	9（　3）	無	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
5		記録請求日	9（　8）	無	無	
	戸75条2項により検察官が婚姻取消の訴を提起し，裁判確定後に婚姻取消の記載請求をした場合に記録する					
6	送付	送付を受けた日	9（　8）	無	無	
7		受理者	K（50）	無	無	
8	許可	許可日	9（　8）	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
10		許可を受けた者	K（50）	無	無	
11	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	
12	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
13	除籍	除籍日	9（　8）	無	無	
14	除戸籍	新本籍	K（50）	無	無	
15		入籍戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
16	記録	記録日	9（　8）	無	無	
17	特記	特記事項	K（100）	無	無	
18	予備		X（2125）	――	――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・離婚取消し）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：3801				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	離婚取消し	離婚取消しの裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		配偶者氏名	K（ 30）	無	無	
3	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
4		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
5	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
6		受理者	K（ 50）	無	無	
7	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
8		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
10	入籍	入籍日	9（ 8）	無	無	
11	入戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
12	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	
13	除戸籍	入籍戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
14	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
15	特記	特記事項	K（100）	無	無	
16	予備		X（ 2293）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・失踪宣告取消し／取消者）	平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨	身分事項記録コード：3901				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	失踪宣告取消し	失踪宣告取消しの裁判確定日	9（8）	無	無	事件発生日
2	届出	届出日	9（8）	無	無	
3	届出	届出人				
	届出	資格	9（3）	有	無	
	届出	資格名称	K（30）	無	無	
	届出	氏名	K（30）	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9（8）	無	無	
5	送付	受理者	K（50）	無	無	
6	許可	許可日	9（8）	無	無	
7	許可	許可書謄本の送付を受けた日	9（8）	無	無	
8	許可	許可を受けた者	K（50）	無	無	
9	消除	消除日	9（8）	無	無	
10	消除	消除事項	K（30）	無	無	'失踪事項'
11	従前記録	従前の記録	X（500）	無	無	
12	特記	特記事項	K（100）	無	無	
13	予備		X（2069）	—	—	

先の失踪宣告の記録を消除する。

【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表示する際には段落ちで表示.
【死亡とみなされる日】平成7年・・
【失踪宣告の裁判確定日】平成7年・・
【届出日】平成7年・・
【届出人】親族・・
〜
【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカに一任する。

20263

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・失踪宣告取消し／配偶者）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨ 身分事項記録コード：3902					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	配偶者の失踪宣告	消除日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
3		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
4		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
5	消除	消除事項	K（ 30）	無	無	'配偶者失踪の事項'
6	従前記録	従前の記録	X（500）	無	無	
7	特記	特記事項	K（100）	無	無	
8	予備		X（ 2316）	——	——	

先の配偶者失踪宣告の記録を消除する。

【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表示する際には段落ちで表示.

【配偶者の死亡とみなされる日】平成7年・・

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカに一任する。

20264

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・推定相続人廃除取消し）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項） ⇨ 身分事項記録コード：4001					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	推定相続人廃除取消し	推定相続人廃除取消しの裁判確定日	9（ 8）	無	無	事件発生日 1／2
2		推定相続人廃除取消しの調停成立日	9（ 8）	無	無	事件発生日 2／2
3		被相続人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
4	届出	届出日	9（ 8）	無	無	
5		届出人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
6	送付	送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
7		受理者	K（ 50）	無	無	
8	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
9		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
10		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
11	記録	記録日	9（ 8）	無	無	
12	消除	消除事項	K（ 30）	無	無	'推定相続人廃除事項'
13	従前記録	従前の記録	X（500）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		X（ 1938）	—	—	

先の推定相続人廃除の記録を消除する。

【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表示する際には段落ちで表示.

【推定相続人廃除の裁判確定日】平成7年・・

【被相続人】父・・

【届出日】平成7年・・

【届出人】父

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカに一任する。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項項目・未成年者の後見）	平成6年12月 1日	平成 23年 9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:4101				5000

No.	項目名		項目のﾊﾞｲﾄ数	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
1	未成年者の後見	未成年後見人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 1／32
2		未成年後見監督人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 2／32
3		未成年後見人選任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 3／32
4		未成年後見監督人選任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 4／32
5		未成年者の後見開始事由	K(50)	無	無	
6		未成年後見人更迭事由の発生日	9(8)	無	無	＊1
7		未成年後見監督人更迭事由の発生日	9(8)	無	無	＊2
8		更迭事由	K(50)	無	無	
9		前任の未成年後見人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
10		前任の未成年後見監督人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
11		後任の未成年後見人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 5／32
12		後任の未成年後見監督人就職日	9(8)	無	無	事件発生日 6／32
13		未成年後見人地位喪失事由の発生日	9(8)	無	無	事件発生日 7／32
14		未成年後見監督人地位喪失事由の発生日	9(8)	無	無	事件発生日 8／32
15		地位喪失事由	K(50)	無	無	
16		未成年者の後見終了日	9(8)	無	無	事件発生日 9／32
17		未成年者の後見監督終了日	9(8)	無	無	事件発生日 10／32
18		未成年後見人辞任許可の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 11／32
19		未成年後見監督人辞任許可の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 12／32
20		未成年後見人解任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 13／32
21		未成年後見監督人解任の裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 14／32
22		未成年後見人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 15／32
23		未成年後見監督人職務執行停止及び代行者選任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 16／32

20266

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項項目・未成年者の後見）	平成6年12月 1日	平成 23年 9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)					5000

No.	項目名	項目のﾊﾞｲﾄ数	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
24	未成年後見人職務執行停止の裁判失効日	9(8)	無	無	事件発生日 17／32
25	未成年後見監督人職務執行停止の裁判失効日	9(8)	無	無	事件発生日 18／32
26	未成年後見代行者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 19／32
27	未成年後見監督代行者改任の裁判発効日	9(8)	無	無	事件発生日 20／32
28	未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 21／32
29	未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 22／32
30	未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 23／32
31	未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 24／32
32	未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 25／32
33	未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定めの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 26／32
34	未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 27／32
35	未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 28／32
36	未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 29／32
37	未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 30／32
38	未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 31／32
39	未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消しの裁判確定日	9(8)	無	無	事件発生日 32／32

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2−1／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項項目・未成年者の後見）	平成6年12月 1日	平成 23年 9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)					5000

No.		項目名	項目のﾊﾞｲﾄ数	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
40		未成年後見人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
41		未成年後見人の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
42		未成年後見人の国籍	K(50)	無	無	
43		未成年後見人の生年月日	9(8)	無	無	
44		未成年後見人の住所				
		住所	K(50)	無	無	
45		辞任した未成年後見人				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
46		解任された未成年後見人				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
47	職務執行停止	職務執行停止を受けた者				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
48	未成年者の後見監督	未成年後見監督人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
49		未成年後見監督人の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
50		未成年後見監督人の国籍	K(50)	無	無	
51		未成年後見監督人の生年月日	9(8)	無	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項項目・未成年者の後見）	平成6年12月 1日	平成 23年 9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)					5000

No.		項目名	項目のﾊﾞｲﾄ数	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
52		未成年後見監督人の住所				
		住所	K(50)	無	無	
53		辞任した未成年後見監督人				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
54		解任された未成年後見監督人				
		資格	9(3)	無	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
55	未成年者の後見代行	未成年後見代行者	K(30)	無	無	
56		未成年後見代行者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
57		未成年後見代行者の国籍	K(50)	無	無	
58		未成年後見代行者の生年月日	9(8)	無	無	
59	未成年者の後見監督代行	未成年後見監督代行者	K(30)	無	無	
60		未成年後見監督代行者の戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
61		未成年後見監督代行者の国籍	K(50)	無	無	
62		未成年後見監督代行者の生年月日	9(8)	無	無	
63	届出	届出日	9(8)	無	無	
64		届出人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
65		記録嘱託日	9(8)	無	無	
66	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
67		受理者	K(50)	無	無	

20268

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3−1／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸　籍（身分事項項目・未成年者の後見）	平成6年12月 1日	平成 23年 9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)					5000

No.	項目名		項目のﾊﾞｲﾄ数	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
68	許可	許可日	9(　8)	無	無	
69		許可書謄本の送付を受けた日	9(　8)	無	無	
70		許可を受けた者	K(　50)	無	無	
71	従前記録	従前の記録	K(500)	無	無	
		未成年後見(監督)人の財産に関する権限が取消され、先の財産の権限に (例)　関する記録を消除する際に記録する。 【従前の記録】…… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定めの裁判確定日】平成２４年・・ 【未成年後見人】・・ 【記録嘱託日】平成２４年・・ 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカに一任する。				
72	記録	記録日	9(　8)	無	無	
73	特記	特記事項	K(100)	無	無	
74	予備		X(358)	――	――	

20268-2

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	4／4

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸　籍（身分事項項目・未成年者の後見）	平成12年 3月 1日	平成 23年 9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍（身分事項）					5000

No.	項目名	項目のﾊﾞｲﾄ数	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考

＊1　項番6「未成年後見人更迭事由の発生日」が記録された場合，
事件発生日は項番11「後任の未成年後見人就職日」となり，項番11は必ず記録される．

＊2　項番7「未成年後見監督人更迭事由の発生日」が記録された場合，
事件発生日は項番12「後任の未成年後見監督人就職日」となり，項番12は必ず記録される．

20269

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1/1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項項目・国籍取得／未成年後見人の国籍取得）	平成12年 3月 1日	平成 年 月 日	4

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:2309				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	未成年後見人の国籍取得	未成年後見人の国籍取得日	9(8)	無	無	事件発生日
2		未成年後見人				
		氏名	K(30)	無	無	
3		未成年後見人の新本籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
5		受理者	K(50)	無	無	
6	許可	許可日	9(8)	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
8		許可を受けた者	K(50)	無	無	
9	記録	記録日	9(8)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2540)	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1/1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（身分事項項目・帰化／未成年後見人の帰化）	平成12年 3月 1日	平成 年 月 日	4

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:2409				3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	未成年後見人の帰化	未成年後見人の帰化日	9(8)	無	無	事件発生日
2		未成年後見人				
		氏名	K(30)	無	無	
3		未成年後見人の新本籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
4	送付	送付を受けた日	9(8)	無	無	
5		受理者	K(50)	無	無	
6	許可	許可日	9(8)	無	無	
7		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
8		許可を受けた者	K(50)	無	無	
9	記録	記録日	9(8)	無	無	
10	特記	特記事項	K(100)	無	無	
11	予備		X(2540)	—	—	

20271

第２３（７）	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	1／6
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍／身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕訂正系		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

1／3

事件コード	タイトルコード	記録コード	移記	※1	備考
50 訂正	5001 訂正	5001 基本事項の訂正の記録	×	戸	戸籍特定事項の訂正の記録 ・本籍，筆頭者
				身	個人特定事項の訂正の記録 ・（養）父母氏名，（養）父母との続柄，名，出生年月日の訂正
	5002 ②訂正	(5001) 基本事項の訂正の記録 ⇨訂正事項は記録しない	×	戸	戸籍事項の訂正の記録
				身	身分事項の訂正の記録 （インデックスの追加，削除，訂正）
	5011 文字訂正	5011 基本事項の文字訂正の記録	×	戸	戸籍特定事項の文字訂正の記録　※1 ・氏（筆頭者欄の氏） 戸籍事項の文字訂正の記録 ・戸籍事項中，氏及び名（筆頭者）
				身	身分事項の文字訂正の記録　※2 ・身分事項中，氏及び名
	5012 文字関連訂正	(5011) 文字訂正による関連訂正の記録 ⇨訂正事項／事由は記録しない ⇨証明には未出力	×	戸	名の文字訂正（※2）が筆頭者の場合の戸籍特定事項の訂正の記録　※3 ・筆頭者欄の名
				身	※1，※2の文字訂正による個人特定事項の訂正の記録　※4 ・（養）父母氏名の訂正事項
	5013 ②文字関連訂正	(5011) 文字訂正による関連訂正の記録 ⇨訂正事項／事由は記録しない ⇨証明には未出力	×	身	※1，※2の文字訂正による基本事項中，氏名の訂正の記録　※5
	5014 ②文字訂正	(5011) 基本事項の文字訂正の記録	×	身	身分事項の文字訂正の記録　※2 ・身分事項中，氏及び名

※1：'戸'⇨戸籍事項への記録　'身'⇨ 身分事項への記録
②：タイトルの表示の際に，２段（２カラム）右に下げて表示する。

※1：氏の文字訂正
〔訂正の及ぶ範囲〕
- 氏の文字訂正した者の（養）子：（養）父母の氏の訂正 …… ※4
- 婚姻の際に相手の氏を称した配偶者：婚姻事項中，配偶者の氏の訂正 …… ※5
- 氏の文字訂正した者の養子：養子縁組中，養親の氏の訂正 …… ※5
  └→ 他に，認知事項等もあり。
- 同一呼称上の氏：（養）父母の氏の訂正 …… ※4
- 同一呼称上の氏：身分事項中の氏の訂正 …… ※5

※2：名の文字訂正
〔訂正の及ぶ範囲〕
- 戸籍の表示：筆頭者の名の訂正 …… ※3
  ⇨ 名の文字を訂正した者が筆頭者の場合
- 名の文字訂正した者の（養）子：（養）父母の名の訂正 …… ※4
- 配偶者：婚姻事項中，配偶者の名の訂正 …… ※5
- 名の文字訂正した者の養子：養子縁組中，養親の名の訂正 …… ※5
  └→ 他に，認知事項等もあり。

20272

第２３（７）	補足説明書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		2／6
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍／身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕訂正系		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

2／3

事件コード	タイトルコード	記録コード	移記	*1	備考
51 記録	5101 記録	5101 基本事項の記録	×	身	個人特定事項の記録 ・（養）父母氏名，養父母との続柄
	5102 ②記録	(5101) 基本事項の記録	×	戸	戸籍事項の記録
				身	身分事項の記録
52 消除	5201 消除	5201 基本事項の消除の記録	×	戸	戸籍事項の消除の記録
				身	個人特定事項の消除の記録 ・（養）父母氏名，養父母との続柄 身分事項の消除の記録
53 移記	5301 移記	5301 移記による基本事項の消除の記録	×	身	親子関係不存在の際の移記による身分事項の消除の記録 （移記前の戸籍の記録）
	5302 ②移記	(5301) 移記による基本事項の記録	×	身	親子関係不存在の際の移記による身分事項の記録 （移記後の戸籍の記録）
54 入籍	5401 入籍	5401 入籍の記録	×	身	嫡出否認等による入籍の記録 ※ 皇室典範11条・13条による入籍の記録
	5402 子の入籍	5402 子の入籍による（養）父母の入除籍の記録	×	身	※の際に，子の入籍となる（養）父母の入除籍の記録
55 除籍	5501 除籍	5501 除籍の記録	×	身	嫡出否認等による除籍の記録
56 回復	5601 回復	5601 回復の記録	×	身	除籍事項の回復の記録 転籍により除籍となっている場合の回復の記録
57 引取り	5701 引取り	5701 棄児引取りによる出生事項の消除の記録	×	身	棄児の引取りによる戸籍訂正の申請があった場合の記録 (18)

事件コード ： 50～57の「受付事件コード」は通常訂正系の「受付事件コード」となる。
訂正（市区町村長職権）
訂正（２４条２項）
訂正（１１３条）
訂正（１１４条）
訂正（１１６条）
ただし，54，55，56の「受付事件コード」は通常系の「受付事件コード」となる場合もある。

20273

第２３（７）	補足説明書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		3／6
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍／身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕訂正系		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

3／3

事件コード	タイトルコード	記録コード	移記	*1	備考
58 子の復籍	5801 子の復籍	5801 子の復籍による父母の入除籍の記録	×	身	子の復籍により3代戸籍となる場合の父母の入除籍の記録

事件コード ： 58の「受付事件コード」は通常系の「受付事件コード」となる。

20274

第2 3 (7)	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	4/6

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕　更正系	平成 6年12月 1日	平成16年 7月16日	1.8.2

(受付)事件コード	タイトルコード	記録コード	参記	*1	備考
70 更正	7001 更正	7001 基本事項の更正の記録	×	戸	戸籍特定事項(本籍)の更正の記録 → 行政区画変更 → 行政区画の名称変更 等
				身	個人特定事項の更正の記録 ・(養)父母氏名，(養)父母との続柄，名，出生年月日の更正
	7002 ②更正	(7001) 更正事項の記録 ⇒更正事項／事由は記録しない	×	身	出生事項中，届出人資格の更正の記録
	7003 性同一性障害	7003 性別変更の記録	○	身	個人特定事項の更正の記録 (養)父母との続柄の更正
	7011 文字更正	7011 基本事項の文字更正の記録	×	戸	戸籍特定事項の文字更正の記録 ※1 ・氏(筆頭者欄の氏) 戸籍事項の文字更正の記録 ・戸籍事項中，氏及び名(筆頭者)
				身	個人特定事項の文字更正の記録 ※2 ・名
	7012 文字関連更正	(7011) 文字更正による関連更正の記録 ⇒更正事項／事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	戸	名の文字更正(※2)が筆頭者の場合の戸籍特定事項の更正の記録 ※3 ・筆頭者の名
				身	※1，※2の文字更正による個人特定事項の更正の記録 ※4 ・(養)父母氏名の更正事項
	7013 ②文字関連更正	(7011) 文字更正による関連更正の記録 ⇒更正事項／事由は記録しない ⇒証明には未出力	×	身	※1，※2の文字更正による基本事項中，氏名の更正の記録 ※5
	7014 ②文字更正	(7011) 基本事項の文字更正の記録	×	身	身分事項の文字更正の記録 ※2 ・身分事項中，氏及び名

※1 ：氏の文字更正
〔更正の及ぶ範囲〕
・氏の文字更正した者の(養)子：(養)父母の氏の更正 …… ※4
・婚姻の際に相手の氏を称した配偶者：婚姻事項中，配偶者の氏の更正 …… ※5
・氏の文字更正した者の養子：養子縁組中，養親の氏の更正 …… ※5
└→ 他に，認知事項等もあり。
〔著しく差異のない字体の更正〕
・同一呼称上の氏：(養)父母の氏の更正 …… ※4
・同一呼称上の氏：身分事項中の氏の更正 …… ※5

※2 ：名の文字更正
〔更正の及ぶ範囲〕
・戸籍の表示：筆頭者の名の更正 …… ※3
⇒ 名の文字を更正した者が筆頭者の場合
・名の文字更正した者の(養)子：(養)父母の名の更正 …… ※4
・配偶者：婚姻事項中，配偶者の名の更正 …… ※5
・名の文字更正した者の養子：養子縁組中，養親の名の更正 …… ※5
└→ 他に，認知事項等もあり。

20275

第２３（７）	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	5／6

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍／身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕追完系	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

（受付）事件ｺｰﾄﾞ	タイトルコード	記録コード	移記	*1	備考
80 追完	8001 追完	8001 基本事項の追完の記録	×	戸	戸籍特定事項の追完訂正の記録 ・本籍，筆頭者
				身	個人特定事項の追完の記録 ・（養）父母氏名，（養）父母との続柄，名，出生年月日の追完
	8002 ②追完	(8001) 基本事項の追完の記録	×	戸	戸籍事項の追完の記録
				身	身分事項の追完の記録 （インデックスの追加，削除，訂正）

20276

第２３（７）	補足説明書	作成者	頁数
		システム化調査研究会	6／6

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍／身分事項〔タイトル／記録コード対応表〕変更系	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

事件コード	タイトルコード	記録コード	移記	#1	備考
90 外国人配偶者の国籍変更	9001 配偶者の国籍変更	9001 国籍変更の日本人配偶者の記録	○	身	日本人の婚姻事項中，外国人配偶者の国籍（【配偶者の国籍】）の変更事項
91 外国人配偶者の氏名変更	9101 配偶者の氏名変更	9101 氏名変更の日本人配偶者の記録	○	身	日本人の婚姻事項中，外国人配偶者の氏名（【配偶者氏名】）の変更事項

事件名は訂正（市区町村長）となる．

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍 (戸籍／身分事項欄項目・訂正)	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍 (戸籍／身分事項)	戸籍／身分事項記録コード：5001				3200

No.		項目名	タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	訂正	訂正日	9 (8)	無	無	事件発生日
2		訂正事項	K (30)	無	無	
3		訂正事由	K (50)	無	無	
4		裁判確定日	9 (8)	無	無	
5	申請	申請日	9 (8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9 (8)	無	無	
9		送付を受けた日	9 (8)	無	無	
10		受理者	K (50)	無	無	
11	許可	許可日	9 (8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9 (8)	無	無	
13		許可を受けた者	K (50)	無	無	
14	従前記録	従前の記録	X (500)	無	無	
		(例) 【従前の記録】---------- 【出生日】平成7年‥ ～	戸籍 (身分) 事項中のインデックスを訂正、消除する場合に使用する。 個人特定事項中のタイトルを訂正、消除する場合に使用する。 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
15	記録内容	記録の内容	X (500)	無	無	
		(例) 【記録の内容】---------- 【出生日】平成7年‥ ～	戸籍 (身分) 事項中のインデックスを記録する場合に使用する。 個人特定事項中のタイトルを記録する場合に使用する。 【記録の内容】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【記録の内容】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
16	特記	特記事項	K (100)	無	無	
17	予備		X (1338)	—	—	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍／身分事項欄項目・文字訂正／文字関連訂正）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）⇒戸籍／身分事項記録コード：5011					3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	訂正 訂正日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2	従前記録 従前の記録	X（500）	無	無	
	（例） 【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示. 【父】甲野 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。				
3	特記 特記事項	K（100）	無	無	
4	予備	X（ 2492）	――	――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍 (戸籍／身分事項欄項目・記録)	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍 (戸籍／身分事項)	戸籍／身分事項記録コード：5101				3200

No.		項目名	タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	記録	記録日	9 (8)	無	無	事件発生日
2		記録事項	K (30)	無	無	
3		記録事由	K (50)	無	無	
4		裁判確定日	9 (8)	無	無	
5	申請	申請日	9 (8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9 (3)	有	無	
		資格名称	K (30)	無	無	
		氏名	K (30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9 (8)	無	無	
9		送付を受けた日	9 (8)	無	無	
10		受理者	K (50)	無	無	
11	許可	許可日	9 (8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9 (8)	無	無	
13		許可を受けた者	K (50)	無	無	
14	関連	関連訂正事項	K (30)	無	無	'父母との続柄'
		父欄を記録の際に【父母との続柄】を訂正する場合に記録する。項番15も記録する。				
15	従前記録	従前の記録	—	—	—	
		(例) 【従前の記録】---------- 【父母との続柄】男 (女) ----	父母欄を記録する際に、続柄を訂正する場合に記録する。 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 父欄を記録する際の【従前の記録】は【父母との続柄】のみ。 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
		父母との続柄	K (5)	無	無	'男'または'女'

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍 (戸籍／身分事項欄項目・記録)	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍 (戸籍／身分事項)	戸籍／身分事項記録コード：5101				3200

No.	項目名		タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
16	記録内容	記録の内容	—	—	—	
		(例) 【記録の内容】 【父】何某	父母欄を記録する際に、続柄を訂正する場合に記録する。 個人特定事項を訂正、消除する場合に記録する。 【記録の内容】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【記録の内容】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
		父	K (30)	無	無	
		母	K (30)	無	無	
		養父	K (30)	無	無	
		養母	K (30)	無	無	
		養父母との続柄	K (5)	無	無	'養子'または'養女'
17	特記	特記事項	K (100)	無	無	
18	予備		X (2018)	—	—	

第2 4 (8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（戸籍/身分事項欄項目・消除）		平成6年12月1日	平成18年 3月 1日	10

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍(戸籍/身分事項)	⇒戸籍/身分事項記録コード:5201				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	消除	消除日	9(8)	無	無	事件発生日
2		消除事項	K(30)	無	無	
3		消除事由	K(50)	無	無	
4		裁判確定日	9(8)	無	無	
5	申請	申請日	9(8)	無	無	
6		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
7		申請人				
		資格	9(3)	有	無	
		資格名称	K(30)	無	無	
		氏名	K(30)	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9(8)	無	無	
9		送付を受けた日	9(8)	無	無	
10		受理者	K(50)	無	無	
11	許可	許可日	9(8)	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9(8)	無	無	
13		許可を受けた者	K(50)	無	無	
14	消除戸籍	従前戸籍				
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	
15	回復戸籍	回復後の戸籍				第10版にて修正
		本籍	K(50)	無	無	
		筆頭者	K(30)	無	無	

20282

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(戸籍／身分事項欄項目・消除)	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）	戸籍／身分事項記録コード：5201				3200

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
16	関連 関連訂正事項	K（ 30）	無	無	'父母との続柄'
	父欄を消除の際に【父母との続柄】を訂正する場合に記録する。項番17も記録する。				
17	従前記録 従前の記録	X（500）	無	無	
	(例) 【従前の記録】---------- 【出生日】平成7年‥ ～	【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
18	特記 特記事項	K（100）	無	無	
19	予備	X（ 1458）	－	－	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(戸籍／身分事項欄項目・移記)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）	戸籍／身分事項記録コード：5301				3200

No.		項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	移記	移記日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		移記事項	K（30）	無	無	
3		移記事由	K（50）	無	無	
4		裁判確定日	9（　8）	無	無	
5	申請	申請日	9（　8）	無	無	
6		申請人				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
7		申請人				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9（　8）	無	無	
9		送付を受けた日	9（　8）	無	無	
10		受理者	K（50）	無	無	
11	許可	許可日	9（　8）	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
13		許可を受けた者	K（50）	無	無	
14	移記戸籍	移記前の戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
15		移記後の戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
16	従前記録	従前の記録	X（500）	無	無	
		(例) 【従前の記録】 【出生日】平成7年‥ ～	移記により基本事項を消除する場合に使用する。 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
17	特記	特記事項	K（100）	無	無	

20284

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (戸籍／身分事項欄項目・移記)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍 (戸籍／身分事項)	戸籍／身分事項記録コード：5301				3200

No.	項目名	タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
18	予備	X (1518)	—	—	

20285

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(戸籍／身分事項欄項目・入籍)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）＝	戸籍／身分事項記録コード：5401				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍	入籍日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		入籍事項	K（30）	無	無	
3		入籍事由	K（50）	無	無	
4		裁判確定日	9（　8）	無	無	
5	申請	申請日	9（　8）	無	無	
6		申請人				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
7		申請人				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9（　8）	無	無	
9		送付を受けた日	9（　8）	無	無	
10		受理者	K（50）	無	無	
11	許可	許可日	9（　8）	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
13		許可を受けた者	K（50）	無	無	
14	入籍戸籍	従前戸籍				
		本籍	K（50）	無	無	
		筆頭者	K（30）	無	無	
15	特記	特記事項	K（100）	無	無	
16	予備		X（2178）	—	—	

20286

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(戸籍／身分事項欄項目・子の入籍)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍 (戸籍／身分事項)	戸籍／身分事項記録コード：5402				3200

No.	項目名	タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍 入籍日	9 (　8)	無	無	事件発生日①
2	入籍 入籍事由	K (　50)	無	無	
3	除籍 除籍日	9 (　8)	無	無	事件発生日②
4	除籍 除籍事由	K (　50)	無	無	
5	申請 申請日	9 (　8)	無	無	
6	申請 申請人				
	資格	9 (　3)	有	無	
	資格名称	K (　30)	無	無	
	氏名	K (　30)	無	無	
7	申請人				
	資格	9 (　3)	有	無	
	資格名称	K (　30)	無	無	
	氏名	K (　30)	無	無	
8	送付 通知を受けた日	9 (　8)	無	無	
9	送付 送付を受けた日	9 (　8)	無	無	
10	送付 受理者	K (　50)	無	無	
11	許可 許可日	9 (　8)	無	無	
12	許可 許可書謄本の送付を受けた日	9 (　8)	無	無	
13	許可 許可を受けた者	K (　50)	無	無	
14	入籍戸籍 従前戸籍				
	入籍戸籍 本籍	K (　50)	無	無	
	入籍戸籍 筆頭者	K (　30)	無	無	
15	除戸籍 新本籍	K (　50)	無	無	
16	特記 特記事項	K (100)	無	無	
17	予備	X (　2038)	－	－	

20287

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（戸籍／身分事項欄項目・除籍）	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）	戸籍／身分事項記録コード：5501				3200

No.		項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	除籍	除籍日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		除籍事項	K（ 30）	無	無	
3		除籍事由	K（ 50）	無	無	
4		裁判確定日	9（ 8）	無	無	
5	申請	申請日	9（ 8）	無	無	
6		申請人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
7		申請人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
		氏名	K（ 30）	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9（ 8）	無	無	
9		送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
10		受理者	K（ 50）	無	無	
11	許可	許可日	9（ 8）	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9（ 8）	無	無	
13		許可を受けた者	K（ 50）	無	無	
14	除戸籍	入籍戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
15		新本籍	K（ 50）	無	無	
16	従前記録	従前の記録	X（500）	無	無	
		（例） 【従前の記録】 【出生日】平成7年‥ ～	基本事項を消除し、除籍となる場合に使用する。 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
17	特記	特記事項	K（100）	無	無	
18	予備		X（ 1578）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(戸籍／身分事項欄項目・回復)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）	⇒戸籍／身分事項記録コード：5601				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	回復	回復日	9（　8）	無	無	事件発生日
2		回復事項	K（30）	無	無	
3		回復事由	K（50）	無	無	
4		裁判確定日	9（　8）	無	無	
5	申請	申請日	9（　8）	無	無	
6		申請人				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
7		申請人				
		資格	9（　3）	有	無	
		資格名称	K（30）	無	無	
		氏名	K（30）	無	無	
8	送付	通知を受けた日	9（　8）	無	無	
9		送付を受けた日	9（　8）	無	無	
10		受理者	K（50）	無	無	
11	許可	許可日	9（　8）	無	無	
12		許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
13		許可を受けた者	K（50）	無	無	
14	特記	特記事項	K（100）	無	無	
15	予備		X（2338）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍／身分事項欄項目・引取り）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）⇨戸籍／身分事項記録コード：5701					3200

No.	項目名		項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	引取り	引取日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2		引取人				
		資格	9（ 3）	有	無	
		資格名称	K（ 30）	無	無	
3		引取人の戸籍				
		本籍	K（ 50）	無	無	
		筆頭者	K（ 30）	無	無	
4		引取人氏名	K（ 30）	無	無	
5		申請日	9（ 8）	無	無	
6		消除事由	K（ 30）	無	無	'引取り'
7	特記	特記事項	K（100）	無	無	
8	予備		X（ 2641）	——	——	

20290

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(戸籍／身分事項欄項目・子の復籍)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）＝	戸籍／身分事項記録コード：5801				3200

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍 入籍日	9（　8）	無	無	事件発生日①
2	入籍事由	K（50）	無	無	
3	届出 届出日	9（　8）	無	無	事件発生日②　1／2
4	除籍日	9（　8）	無	無	事件発生日②　2／2
	許可記載の際に記載〔受理指示、記載遅延等の際の記載は項番12の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番4の【除籍日】≠空白であること。 ・項番4の【除籍日】≠空白の場合、【許可日】≠空白であること。				
5	除籍事由	K（50）	無	無	
6	送付 送付を受けた日	9（　8）	無	無	送付がある場合に記載する。除籍には記載し新戸籍には記載しない。
7	受理者	K（50）	無	無	
8	許可 許可日	9（　8）	無	無	
9	許可書謄本の送付を受けた日	9（　8）	無	無	
10	許可を受けた者	K（50）	無	無	
11	入籍戸籍 従前戸籍				
	本籍	K（50）	無	無	
	筆頭者	K（30）	無	無	
12	除籍 除籍日	9（　8）	無	無	
	受理指示、記載遅延等の際に記載〔許可記載の際の記載は項番4の【除籍日】を使用する〕 ・【許可日】≠空白の場合、項番12の【除籍日】＝空白であること。				
13	除戸籍 新本籍	K（50）	無	無	
14	特記 特記事項	K（100）	無	無	
15	予備	X（2284）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　(戸籍／身分事項欄項目・更正)	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）	戸籍／身分事項記録コード：7001				3200

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	更正 更正日	9（　8）	無	無	
2	更正事項	K（30）	無	無	
3	更正事由	K（50）	無	無	
4	従前記録 従前の記録	X（500）	無	無	
	(例) 【従前の記録】---------- 【父】甲野義太郎 ～	【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
5	特記 特記事項	K（100）	無	無	
6	予備	X（2332）	－	－	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸　籍（身分事項欄項目・平成15年法律第111号3条）	平成16年 7月16日	平成23年9月30日	14.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
戸籍(身分事項)	⇒ 身分事項記録コード:7003				3200

No.	項目名		タイプ(桁数)	ｺｰﾄﾞ化の有無	繰り返し個数	備考
1	更正	平成15年法律第111号3条による裁判発効日	9(　8)	無	無	事件発生日 1/2
2		平成15年法律第111号3条による裁判確定日	9(　8)	無	無	事件発生日 2/2
3	届出	記録嘱託日	9(　8)	無	無	
4	入籍戸籍	従前戸籍	――	――	――	
		本籍	K(　50)	無	無	
		筆頭者	K(　30)	無	無	
5	除戸籍	新本籍	K(　50)	無	無	
6	従前記録	従前の記録	――	――	――	
		(例) 【従前の記録】 【父母との続柄】長男(長女)	続柄を訂正する場合に記録する。 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
		父母との続柄	K(　5)	無	無	'長男'・'長女'等
		養父母との続柄	K(　5)	無	無	'養子'または'養女'
7	特記	特記事項	K(100)	無	無	
8	予備		X(2696)	――	――	

20293

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（戸籍／身分事項欄項目・文字更正／文字関連更正）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）⇨戸籍／身分事項記録コード：7011					3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	更正 更正日	9（ 8）	無	無	
2	従前記録 従前の記録	X（500）	無	無	
3	特記 特記事項	K（100）	無	無	
4	予備	X（ 2492）	――	――	

（例）
【従前の記録】 …… 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示.
【氏】甲野

【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。

20294

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (戸籍／身分事項欄項目・追完)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍 (戸籍／身分事項)	戸籍／身分事項記録コード：8001				3200

No.	項目名	タイプ (桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	追完 追完日	9 (8)	無	無	
2	追完の内容	K (30)	無	無	
3	追完事由	K (50)	無	無	
4	届出 届出日	9 (8)	無	無	
5	届出人				
	資格	9 (3)	有	無	
	資格名称	K (30)	無	無	
	氏名	K (30)	無	無	
6	届出人				
	資格	9 (3)	有	無	
	資格名称	K (30)	無	無	
	氏名	K (30)	無	無	
7	送付 送付を受けた日	9 (8)	無	無	
8	受理者	K (50)	無	無	
9	許可 許可日	9 (8)	無	無	
10	許可書謄本の送付を受けた日	9 (8)	無	無	
11	許可を受けた者	K (50)	無	無	
12	入籍 入籍日	9 (8)	無	無	
13	入籍戸籍 入籍戸籍				
	本籍	K (50)	無	無	
	筆頭者	K (30)	無	無	
14	新本籍	K (50)	無	無	
15	除籍 除籍日	9 (8)	無	無	
16	除戸籍 除籍戸籍				
	本籍	K (50)	無	無	
	筆頭者	K (30)	無	無	

20295

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍 (戸籍／身分事項欄項目・追完)		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（戸籍／身分事項）	戸籍／身分事項記録コード：8001				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
17	従前記録	従前の記録	X（500）	無	無	
		(例) 【従前の記録】---------- 【出生日】平成7年‥ ～	基本事項中のインデックスを訂正、消除する場合に使用する。 【従前の記録】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【従前の記録】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
18	記録内容	記録の内容	X（500）	無	無	
		(例) 【記録の内容】---------- 【出生日】平成7年‥ ～	基本事項中のインデックスを記録する場合に使用する。 【記録の内容】中のインデックスを表記する際には段落ちで表示。 【記録の内容】の各事項の保有方法はメーカーに一任する。			
19	特記	特記事項	K（100）	無	無	
20	予備		X（878）	—	—	

20296

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍　（身分事項欄項目・配偶者の国籍変更）	平成　6年12月　1日	平成13年　3月　1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
戸籍（身分事項）	身分事項記録コード：9001				3200

No.	項目名		タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	記録	記録日	9（　8）	無	無	事件発生日
2	変更	変更事由	K（50）	無	無	
3		変更後の国籍	K（50）	無	無	
4	特記	特記事項	K（100）	無	無	
5	予備		X（2792）	－	－	

「記録日」は移記されないので、事件発生日がない場合もある。

20297

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（身分事項欄項目・配偶者の氏名変更）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
戸籍（身分事項）	⇨ 身分事項記録コード：9101				3200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	記録 記録日	9（ 8）	無	無	事件発生日
2	変更 変更後の氏名	K（ 30）	無	無	
3	特記 特記事項	K（100）	無	無	
4	予備	X（ 2932）	——	——	

「記録日」は移記されないので，事件発生日がない場合もある。

20298

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/4
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成16年3月1日	8

ファイル名　：　受付

目的　：　受付帳と発収簿の一部（管轄法務局へ照会をするもの）の情報を格納するファイルである。
届出事件で受領したものすべてについてレコードを作成する（不受理，受理照会，処理照会，返戻，取下げ，保留，受理処分の撤回の事件についても作成する）。

検索キー　：　受領番号，事件本人氏名，受付日，処分区分である。

検索補助キー　：　事件コードおよび渉外区分である。

受領番号　：　１つの受付事件に１つの受領番号を付加する。
受領番号の内訳は番号取得ファイルで説明したとおりであるが，履歴が発生する場合があるので，その管理として最終１桁を枝番として付加する。

受付事件コード　：　受付帳での事件コード（離婚の場合，『協議離婚』『調停離婚』『裁判離婚』を区別するため）。
受付日　：　自庁に届出された日（受領日）または他市区町村（在外公館）から届書が送られてきた日（送付日）。
事件発生日　：　報告的届出の場合に記録し，創設的届出の場合は記録しない。
①出生，死亡はその事件が発生した日
②日本及び外国での裁判が確定した日（裁判確定日，調停成立日）
③外国の方式又は外国の裁判により成立した事件で証書の提出があった場合（証書提出日 etc.）
事件発生時分　：　規則21条に規定されている，死亡した時分（死亡時分が明確な場合）。
発日　：　管轄法務局に照会書を送付した日。
収日　：　管轄法務局から指示書が到達した日。
指示日　：　受理照会，処理照会に対する回答を管轄法務局が指示した日。
許可日　：　管轄法務局に職権記載の許可を求め，その許可がおりた日。
関連受領番号　：　追完，訂正等，既に受領済みの他の届出事件に関連する届が出されたとき，その関連する受領番号を設定する項目。
（ex.）既に受領済みの他の届出事件（受領番号１００）に対する追完届（今回の受領番号２００）が受領されたとき，受領番号１００の関連受領番号に２００を，受領番号２００の関連受領番号に１００を各々設定する。
届出人資格区分　：　事件本人以外が届出人となった場合にその届出人の資格を格納する。
届出人氏名　：　上記の届出人氏名を格納する。
処分区分　：　届出の審査結果を格納する。
決裁区分　：　決裁内容を格納する。
事件本人区分　：　事件における事件本人の名称（養子であるか養父であるか　等）を格納する。
渉外区分　：　渉外事件（昭和59年11月１日民二5500通達を含む）か外国人の事件かを区別する。
本籍　：　事件本人の現本籍を格納する。
筆頭者　：　事件本人の現本籍の筆頭者を格納する。
届後本籍　：　事件本人が現本籍から異動する場合の届出後本籍（新戸籍，戻る戸籍　等）を格納する。
※死亡で日または時分が明確でない場合（推定の死亡日，死亡時分）に死亡日時を格納する。
送達確認１　：　届後本籍地に送付する送達確認区分である。
送達確認２　：　現本籍地に送付する送達確認区分である。
証書提出区分　：　戸籍法41条に係わる届か，通常の届出かを区別する。
外国の方式又は外国の裁判により成立した事件で証書の提出があった場合に１（法41条証書提出），それ以外は０（届出）を設定する。
送付目録区分　：　管轄法務局に届書の送付が必要か否かを区別する。
①本籍分の届出（本非区分＝１）の場合は１（送付要）を設定する。
ただし、本籍分の届出であっても自庁内の戸籍への記録がない場合は０（送付不要）を設定する。
②非本籍分の届出（本非区分＝２）であっても自庁内の戸籍に記録する場合は１（送付要）を設定する。
③非本籍分の届出（本非区分＝２）であり，自庁内の戸籍への記録もない場合は０（送付不要）を設定する。
審査不可区分　：　改正国籍法前に外国人と婚姻し，（養）父母の戸籍にとどまっている者に１を設定する。
昭和３２年法務省令による改製作業における筆頭者の申出をした者に２を設定する。

履歴発生要因　：　受付帳作成後に項目を修正（便宜訂正通知による　等）する場合：「受付ファイル更新」参照
処分決定後，処分区分に変更があった場合。
決裁で『誤処理』とされた場合に再作成された受付帳。　「処分決定」参照

20299

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／4
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
受付（受付）	受領番号，受付日，処分区分	事件ｺｰﾄﾞ，渉外区分	ﾃｨｽｸ	DB	700

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9（10）	無	無	西暦年4ﾊﾞｲﾄ＋受領番号5ﾊﾞｲﾄ＋枝番1ﾊﾞｲﾄ
2	出張所番号	9（3）	有	無	
3	受付事件コード	9（4）	有	無	受付帳での事件コード
4	受付日	9（8）	無	無	
5	事件発生日	9（8）	無	無	
6	事件発生時分	9（4）	無	無	
7	事件発生日時	K（50）	無	無	未使用項目
8	受理送付区分	9（1）	有	無	1：受理 2：送付
9	本非区分	9（1）	有	無	1：本籍分届 2：非本籍分届
10	渉外区分	9（1）	有	無	0：一 1：渉外 2：外国
11	発送日	9（8）	無	無	
12	郵送日	9（8）	無	無	
13	発日	9（8）	無	無	
14	収日	9（8）	無	無	
15	指示日	9（8）	無	無	
16	許可日	9（8）	無	無	
17	関連受領番号	9（9）	無	5	受領番号上9バイト
18	届出人資格区分1	9（3）	有	無	届出人が本人の場合は入力無し
19	届出人資格名称1	K（30）	無	無	
20	届出人氏名1	K（30）	無	無	
21	届出人資格区分2	9（3）	有	無	
22	届出人資格名称2	K（30）	無	無	
23	届出人氏名2	K（30）	無	無	
24	届後本籍区分	9（1）	有	無	1：入籍 2：新戸籍編製
25	届後本籍コード	9（15）	有	無	
26	届後本籍	K（50）	無	無	
27	届後戸籍の筆頭者	K（30）	無	無	

20300

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		3／4
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
受付（受付）	受領番号，受付日，処分区分	事件ｺｰﾄﾞ，渉外区分	ﾃｨｽｸ	DB	700

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
28	送達確認1	9（1）	有	無	届後本籍が非本なら1を設定（受理分のみ）
29	証書提出区分	9（1）	有	無	0:届出 1:証書提出
30	届書送付目録区分	9（1）	有	無	0：送付不要 1：送付要
31	処分区分	9（1）	有	無	
32	決裁区分	9（1）	有	無	0：未決裁 1：決裁 2：—— 3：修正 4：欠番
33	予備	X（40）	——	——	

第2 4 (8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		4/4
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍　(共通)		平成 6年12月 1日	平成18年 3月 1日	10

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
受付(事件本人)	受領番号, 事件本人漢字氏名, 事件本人カナ氏名		ディスク	DB	400

No.	項目名	タイプ(桁数)	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(10)	無	無	西暦年4バイト+受領番号5バイト+枝番1バイト
2	行番号	9(1)	無	無	
3	事件本人区分	9(2)	有	無	
4	届出人区分	9(1)	有	無	0:事件本人が届出人でない 1:事件本人が届出人
5	カナ氏名	N(60)	無	無	
6	漢字氏名	K(30)	無	無	
7	生年月日	9(8)	無	無	
8	本籍コード	9(15)	有	無	
9	本籍	K(50)	無	無	
10	筆頭者	K(30)	無	無	
11	送達確認2	9(1)	有	無	現本籍が非本なら1を設定(受理分のみ) 但し外国の場合を除く
12	予備	X(82)	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	：	個人状態
目的	：	指定された9区分に該当する個人に対してレコードを作成する。該当する区分が無くなったっときにレコードを削除する。
個人番号	：	該当する本責任の個人番号。
禁治産者区分	：	禁治産者（成年被後見人も含む）であれば項目に1を設定する。
準禁治産者区分	：	準禁治産者であれば項目に1を設定する。
破産宣告人区分	：	破産宣告人であれば項目に1を設定する。
裁判所通知区分	：	裁判所からの確定通知があり、該当者がその届を未届の場合は項目に1を設定する。
犯歴区分	：	現在執行中の犯歴があれば項目に1を設定する。
胎児認知区分	：	胎児認知の事件本人（日本人女または外国人女が相手の日本人男）であれば項目に1を設定する。
受理処理伺い区分	：	届が受理照会または処理照会となった事件の事件本人であれば項目に1を設定する。
保留区分	：	届が保留となった事件の事件本人であれば項目に1を設定する。
メモ	：	個人に対するメモが必要な場合に記載する。
使用目的	：	身分証明書の発行 ⇒ 禁治産者（成年被後見人も含む）、準禁治産者、破産者であれば発行しない。 身分調書の作成 ⇒ 警察からの要望による身分調書の作成を行う。 破産者に対しては個人詳細画面に表示し、操作者に注意を促す。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
個人状態	個人番号		ﾃﾞｨｽｸ	DB	350

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9（10）	無	無	
2	禁治産者区分	9（1）	有	無	0：無 1：有
3	準禁治産者区分	9（1）	有	無	0：無 1：有
4	破産宣告人区分	9（1）	有	無	0：無 1：有
5	裁判所通知区分	9（1）	有	無	0：無 1：有
6	犯歴区分	9（1）	有	無	0：無 1：有
7	胎児認知区分	9（1）	有	無	0：無 1：有
8	受理処理伺い区分	9（1）	有	無	0：無 1：伺い中
9	保留区分	9（1）	有	無	0：無 1：保留中
10	メモ	K（150）	無	無	
11	予備	X（40）	－	－	

禁治産者区分には、
成年被後見人も含む

20304

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名 ： 不受理申出

目 的 ： 不受理申出情報を格納するファイルである。
不受理申出が届出られたときにレコードを作成するが，申出が失効したときは直ちに削除することはできない（不受理申出期間内の該当届書が遅れて送付される可能性があるため）。

検索キー ： 個人番号，整理番号

個人番号 ： 不受理申出を届出た本籍人の個人番号。
出張所番号 ： 出張所に届出られた場合に，その出張所番号を格納する項目（出張所に関係の無い市区町村は項目不要）。
不受理申出事件コード ： 不受理の対象となる事件コードを格納する。
失効区分 ： 1（終了）⇨ 不受理の期間が経過した。
2（取下）⇨ 不受理申出に対して取下書が提出された。
3（失効）⇨ 不受理申出者が死亡（失踪）した。不受理該当事件が裁判等で確定した。等
相手方氏名 ： 不受理申出の対象となる人の氏名を格納する（最大２名）。
不受理申出の対象者が不特定多数の場合は，空白のまま。

※ 1版では整理番号を持っていたが非本籍分の不受理申出処理をシステム外としたため，整理番号は無くした（番号取得ファイルの説明部分参照）。

20305

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
不受理申出	個人番号，整理番号		ディスク	索引	200

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9（10）	無	無	
2	行番号	9（2）	無	無	
3	出張所番号	9（3）	有	無	
4	不受理申出事件コード	9（2）	有	無	
5	開始日（届出日）	9（8）	無	無	
6	送付日	9（8）	無	無	
7	失効日	9（8）	無	無	
8	失効区分	9（1）	有	無	1：終了 2：取下 3：失効
9	作成日（処理日）	9（8）	無	無	
10	相手方氏名1	K（30）	無	無	
11	相手方氏名2	K（30）	無	無	
12	予備	X（30）	——	——	

20306

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名　：　届書

目　的　：　届書の入力内容を決裁終了まで保持する一時ファイルである。届書の再入力時には当ファイルから届書内容を読み込むことにより入力の軽減をはかる。
未決済一覧の出力および決裁でのバッチ処理にも使用する。

検索キー　：　受領番号である。

受領番号　：　1つの届書に1つの受領番号を付加する。
在外送付区分　：　戸籍の届でを受けたもの（受理）であるか，送付されたものかを区別する区分である。
送付の届でもそれが日本国内の自治体で受理されたものか，在外公館で受理されたものか，在外公館で受理したものの国内の他自治体経由で送付されたものかを区別する。
渉外区分　：　日本人のみの事件か，外国人を含む事件か，外国人のみの事件かを区別する項目である。
同時決裁受領番号：　1つの届書処理で受付帳が2件以上作成される場合に，2件目以降の受領番号を格納する。
ロック戸籍番号：　届書入力審査処理でロックした戸籍の番号を格納する。
不受理申出処分区分　：　当該届に対して不受理申出が届出られていた場合に，1（不受理）を設定する。
事件別内容　：　各々の届独自の項目群である。
処分区分　：　届出の審査結果を格納する。
決裁区分　：　決裁内容を格納する。
届書排他区分　：　届書ファイルを使用する場合に，処理が終了するまでそのレコードを使用中である旨の区分を設定する（システム排他が可能であれば本区分は不要）。

※　項目長についてはファイル仕様書と同じ長さにした。届書入力画面とは長さが異なるが，実際に画面を作成した長さと同じにしても構わない。

20307

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書	受領番号		ディスク	索引	4400

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9（ 9）	無	無	枝番無し
2	選択事件コード	9（ 2）	有	無	
3	出張所番号	9（ 3）	有	無	
4	受領日	9（ 8）	無	無	
5	送付日	9（ 8）	無	無	
6	発送元	K（ 50）	無	無	
7	在外送付区分	9（ 1）	有	無	0:受理分の届 1:国内からの送付 2:在外公館の直接送付 3:在外公館の国内経由
8	処理日	9（ 8）	無	無	
9	指示日	9（ 8）	無	無	
10	許可日	9（ 8）	無	無	
11	受理送付区分	9（ 1）	有	無	1：受理 2：送付
12	本非区分	9（ 1）	有	無	1：本籍人 2：非本籍人
13	郵送日	9（ 8）	無	無	
14	動態区分	9（ 1）	有	無	0：不要 1：要
15	届区分	9（ 1）	有	無	1：創設 2：報告
16	渉外区分	9（ 1）	有	無	0：－ 1：渉外 2：外国
17	同時決裁受領番号	9（ 9）	無	5	
18	ロック戸籍番号	9（ 10）	無	5	
19	事件別内容	X（ 4000）	無	無	各事件ごとのファイル仕様書（別紙）参照
20	不受理申出処分区分	9（ 1）	有	無	
21	処分区分	9（ 1）	有	無	
22	決裁区分	9（ 1）	有	無	
23	届書排他区分	9（ 1）	有	無	0：未 1：排他
24	予備	X（133）	―	―	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／3
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍 (出生・事件別内容)		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	出生証明書区分	9 (1)	有	無	
2	出生子のカナ氏名	N (60)	無	無	
3	出生子の漢字氏名	K (30)	無	無	
4	出生子の生年月日	9 (8)	無	無	
5	出生子の出生区分	9 (1)	有	無	
6	出生子の続柄コード	9 (2)	有	無	
7	出生子の出生地コード	9 (15)	有	無	
8	出生子の出生地	K (50)	無	無	
9	出生子の国籍	K (50)	無	無	
10	出生子の住所コード	9 (15)	有	無	
11	出生子の住所	K (50)	無	無	
12	出生子の世帯主氏名	K (30)	無	無	
13	出生子の世帯主との続柄コード	9 (6)	有	無	
14	届出人の資格コード	9 (3)	有	無	
15	届出人の資格名称	K (30)	無	無	
16	届出人の氏名	K (30)	無	無	
17	入るべき戸籍の婚姻日	9 (8)	無	無	
18					
19	入るべき戸籍の嫡出子例外区分	9 (1)	有	無	
20	入るべき戸籍の婚姻解消日	9 (8)	無	無	
21	入るべき戸籍の母前婚姻解消日	9 (8)	無	無	
22	入るべき戸籍の本籍コード	9 (15)	有	無	
23	入るべき戸籍の本籍	K (50)	無	無	
24	入るべき戸籍の筆頭者氏名	K (30)	無	無	
24-1	入るべき戸籍の父個人番号	9 (10)	無	無	
24-2	入るべき戸籍の父カナ氏名	N (60)	無	無	
25	入るべき戸籍の父漢字氏名	K (30)	無	無	
26	入るべき戸籍の父筆頭者区分	9 (1)	有	無	
27	入るべき戸籍の父生年月日	9 (8)	無	無	
28	入るべき戸籍の父入籍事件日	9 (8)	無	無	

20309

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／3
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（出生・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
29	入るべき戸籍の父除籍日	9（ 8）	無	無	
30	入るべき戸籍の父配偶者区分	9（ 1）	有	無	
31	入るべき戸籍の母個人番号	9（ 10）	無	無	
32	入るべき戸籍の母カナ氏名	N（ 60）	無	無	
31	入るべき戸籍の母漢字氏名	K（ 30）	無	無	
32	入るべき戸籍の母筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
33	入るべき戸籍の母生年月日	9（ 8）	無	無	
34	入るべき戸籍の母入籍事件日	9（ 8）	無	無	
35	入るべき戸籍の母除籍日	9（ 8）	無	無	
36	入るべき戸籍の母配偶者区分	9（ 1）	有	無	
36-1	届書の父個人番号	9（ 10）	無	無	
36-2	届書の父カナ氏名	N（ 60）	無	無	
37	届書の父漢字氏名	K（ 30）	無	無	
38	届書の父本籍コード	9（ 15）	有	無	
39	届書の父本籍	K（ 50）	無	無	
40	届書の父生年月日	9（ 8）	無	無	
41	届書の父筆頭者氏名	K（ 30）	無	無	
42	届書の父外国人区分	9（ 1）	有	無	
42-1	届書の母個人番号	9（ 10）	無	無	
42-2	届書の母カナ氏名	N（ 60）	無	無	
43	届書の母漢字氏名	K（ 30）	無	無	
44	届書の母本籍コード	9（ 15）	有	無	
45	届書の母本籍	K（ 50）	無	無	
46	届書の母生年月日	9（ 8）	無	無	
47	届書の母筆頭者氏名	K（ 30）	無	無	
48	届書の母外国人区分	9（ 1）	有	無	
49	母胎児認知区分	9（ 1）	有	無	
50	胎児認知日	9（ 8）	無	無	
51	関連受領番号	9（ 9）	無	無	
52	新戸籍の本籍コード	9（ 15）	有	無	

20310

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（出生・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
53	新戸籍の本籍	K（ 50）	無	無	
53-1	新戸籍の筆頭者カナ氏名	N（ 60）	無	無	
54	新戸籍の筆頭者漢字氏名	K（ 30）	無	無	
55	国外の国籍留保届出人資格	9（ 1）	有	無	
56	国外の在外公館名称	K（ 50）	無	無	
57	裁判の区分	9（ 1）	有	無	
58	裁判の確定日	9（ 8）	無	無	
59	裁判の子の氏変更申出区分	9（ 1）	有	無	
60	裁判の対象父氏名	K（ 30）	無	無	
61	裁判の対象父生年月日	9（ 8）	無	無	
62					
63					
64	国内遅延理由区分	9（ 1）	有	無	
64-1	大使館職員区分	9（ 1）	有	無	
64-2	国外遅延理由区分	9（ 1）	有	無	
65	予備	X（ 1774）	——	——	

20311

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（認知・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	被認知者の個人番号	9（10）	無	無	
2	被認知者の区分	9（1）	有	無	
3	被認知者の外国人区分	9（1）	有		
4	被認知者の本非区分	9（1）	有	無	
5	被認知者の生年月日	9（8）	無	無	
6	被認知者の生死区分	9（1）	有	無	
7	被認知者のカナ氏名	N（60）	無	無	
8	被認知者の漢字氏名	K（30）	無	無	
9	被認知者の住所コード	9（15）	有	無	
10	被認知者の住所	K（50）	無	無	
11	被認知者の世帯主	K（30）	無	無	
12	被認知者の本籍コード	9（15）	有	無	
13	被認知者の本籍地	K（50）	無	無	
14	被認知者の筆頭者	K（30）	無	無	
15	被認知者の準正による訂正後の続柄	9（2）	有	無	
16	認知者の個人番号	9（10）	無	無	
17	認知者の外国人区分	9（1）	有	無	
18	認知者の本非区分	9（1）	有	無	
19	認知者の生年月日	9（8）	無	無	
20	認知者の生死区分	9（1）	有	無	
21	認知者のカナ氏名	N（60）	無	無	
22	認知者の漢字氏名	K（30）	無	無	
23	認知者の本籍コード	9（15）	有	無	
24	認知者の本籍地	K（50）	無	無	
25	認知者の筆頭者名	K（30）	無	無	
26	母の個人番号	9（10）	無	無	
27	母の外国人区分	9（1）	有	無	
28	母の本非区分	9（1）	有	無	
29	母の生年月日	9（8）	無	無	
30	母のカナ氏名	N（60）	無	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（認知・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	母の漢字氏名	K（30）	無	無	
32	母の本籍コード	9（15）	無	無	
33	母の本籍地	K（50）	無	無	
34	母の筆頭者	K（30）	無	無	
35	母の住所コード	9（15）	有	無	
36	母の住所地	K（50）	無	無	
37	認知者は母との婚姻日	9（8）	無	無	
38	認知種別	9（1）	有	無	
39	審査の準拠法	9（1）	有	無	
40	認知成立日	9（8）	無	無	
41	証書提出日	9（8）	無	無	
42	認知の方式	K（50）	無	無	
43	裁判成立地	9（1）	有	無	
44	審判／判決確定日	9（8）	無	無	
45	裁判申立人	K（30）	無	無	
46	外国の裁判所名	K（30）	無	無	
47	認知を承諾した者	9（1）	有	無	
48	届出人資格1	9（3）	有	無	
49	届出人資格1名称	K（30）	無	無	
50	届出人氏名1	K（30）	無	無	
51	届出人資格2	9（3）	有	無	
52	届出人資格2名称	K（30）	無	無	
53	届出人氏名2	K（30）	無	無	
54	予備	X（2258）	―	―	

20313

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1,4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（養子縁組・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	縁組形態区分	9（ 2）	無	無	
2	養親配偶者氏名1	K（ 30）	無	無	
3	養親配偶者氏名2	K（ 30）	無	無	
4	養子個人番号	9（ 10）	無	無	
5	養子の外国人区分	9（ 1）	有	無	
6	養子の本非区分	9（ 1）	有	無	
7	養子の生年月日	9（ 8）	無	無	
8	養子の婚姻区分	9（ 1）	有	無	
9	養子の生死区分	9（ 1）	有	無	
10	養子のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
11	養子の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
12	養子の本籍コード	9（ 15）	有	無	
13	養子の本籍	K（ 50）	無	無	
14	養子の住所コード	9（ 15）	有	無	
15	養子の住所	K（ 50）	無	無	
16	養子の筆頭者カナ氏名	N（ 60）	無	無	
17	養子の筆頭者氏名	K（ 30）	無	無	
18	養子の世帯主氏名	K（ 30）	無	無	
19	養子の父氏名	K（ 30）	無	無	
20	養子の母氏名	K（ 30）	無	無	
21	養子の続柄コード	9（ 2）	有	無	
22	養子の筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
23	養子の配偶者区分	9（ 1）	有	無	
24	養女の個人番号	9（ 10）	無	無	
25	養女の外国人区分	9（ 1）	有	無	
26	養女の本非区分	9（ 1）	有	無	
27	養女の生年月日	9（ 8）	無	無	
28	養女の婚姻区分	9（ 1）	有	無	
29	養女の生死区分	9（ 1）	有	無	
30	養女のカナ氏名	N（ 60）	無	無	

20314

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／4
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（養子縁組・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	養女の漢字氏名	K（30）	無	無	
32	養女の本籍コード	9（15）	有	無	
33	養女の本籍	K（50）	無	無	
34	養女の住所コード	9（15）	有	無	
35	養女の住所	K（50）	無	無	
36	養女の筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
37	養女の筆頭者氏名	K（30）	無	無	
38	養女の世帯主氏名	K（30）	無	無	
39	養女の父氏名	K（30）	無	無	
40	養女の母氏名	K（30）	無	無	
41	養女の続柄コード	9（2）	有	無	
42	養女の筆頭者区分	9（1）	有	無	
43	養女の配偶者区分	9（1）	有	無	
44	監護者の有無	X（1）	有	無	
45	養父の個人番号	9（10）	無	無	
46	養父の外国人区分	9（1）	有	無	
47	養父の本非区分	9（1）	有	無	
48	養父の生年月日	9（8）	無	無	
49	養父の筆頭者区分	9（1）	有	無	
50	養父の配偶者区分	9（1）	有	無	
51	養父の生死区分	9（1）	有	無	
52	養父のカナ氏名	N（60）	無	無	
53	養父の漢字氏名	K（30）	無	無	
54	養父の本籍コード	9（15）	有	無	
55	養父の本籍	K（50）	無	無	
56	養父の住所コード	9（15）	有	無	
57	養父の住所	K（50）	無	無	
58	養父の筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
59	養父の筆頭者氏名	K（30）	無	無	
60	養父の世帯主氏名	K（30）	無	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（養子縁組・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
61	養母の個人番号	9（10）	無	無	
62	養母の外国人区分	9（1）	有	無	
63	養母の本非区分	9（1）	有	無	
64	養母の生年月日	9（8）	無	無	
65	養母の筆頭者区分	9（1）	有	無	
66	養母の配偶者区分	9（1）	有	無	
67	養母の生死区分	9（1）	有	無	
68	養母のカナ氏名	N（60）	無	無	
69	養母の漢字氏名	K（30）	無	無	
70	養母の本籍コード	9（15）	有	無	
71	養母の本籍	K（50）	無	無	
72	養母の住所コード	9（15）	有	無	
73	養母の住所	K（50）	無	無	
74	養母の筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
75	養母の筆頭者氏名	K（30）	無	無	
76	養母の世帯主氏名	K（30）	無	無	
77	戸籍変動区分	9（1）	有	無	
78	入籍する戸籍または新しい戸籍コード	9（15）	有	無	
79	入籍する戸籍または新しい戸籍	K（50）	無	無	
80	入籍する戸籍または新しい戸籍の筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
81	入籍する戸籍または新しい戸籍の筆頭者	K（30）	無	無	
82	裁判確定日	9（8）	無	無	
83	縁組成立日	9（8）	無	無	
84	縁組方式	K（50）	無	無	
85	同一戸籍縁組区分	9（1）	有	無	
86	後見人縁組区分	9（1）	有	無	
87	届出人資格コード1	9（3）	有	無	
88	届出人氏名1	K（30）	無	無	
89	届出人資格コード2	9（3）	有	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	4／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（養子縁組・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
90	届出人氏名2	K（30）	無	無	
91	代諾者資格1	9（3）	有	無	
92	代諾者氏名1	K（30）	無	無	
93	代諾者コード1	9（1）	無	無	
94	代諾者国籍1	K（50）	無	無	
95	代諾者生年月日1	9（8）	無	無	
96	代諾者資格2	9（3）	有	無	
97	代諾者氏名2	K（30）	無	無	
98	代諾者コード2	9（1）	無	無	
99	代諾者国籍2	K（50）	無	無	
100	代諾者生年月日2	9（8）	無	無	
101	配偶者個人番号	9（10）	無	無	
102	配偶者外国人区分	9（1）	有	無	
103	配偶者生年月日	9（8）	無	無	
104	配偶者配偶者区分	9（1）	有	無	
105	配偶者カナ氏名	N（60）	無	無	
106	配偶者漢字氏名	K（30）	無	無	
107	配偶者住所	K（50）	無	無	
108	配偶者父氏名	K（30）	無	無	
109	配偶者母氏名	K（30）	無	無	
110	配偶者続柄コード	9（2）	有	無	
110	配偶者筆頭者区分	9（1）	有	無	
111	予備	X（232）	―	―	

20317

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（養子離縁届・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子と養父区分	X（ 1）	無	無	
2	養子と養母区分	X（ 1）	無	無	
3	養女と養父区分	X（ 1）	無	無	
4	養女と養母区分	X（ 1）	無	無	
5	同時届区分	9（ 1）	有	無	
5-1	親権・後見人の個人番号	9（ 10）	無	無	
5-2	親権・後見人の本非区分	9（ 1）	有	無	
5-3	親権・後見人生年月日	X（ 8）	無	無	
6	親権・後見人氏名	K（ 30）	無	無	
7	親権・後見人本籍コード	9（ 15）	有	無	
8	親権・後見人本籍	K（ 50）	無	無	
9	親権・後見人筆頭者	K（ 30）	無	無	
10	同時親権届の種別	9（ 1）	有	無	
11	同時親権者資格	9（ 3）	有	無	
12	同時親権届出人資格	9（ 3）	有	無	
12-1	同時親権届出人の個人番号	9（ 10）	無	無	
12-2	同時親権届出人の本非区分	9（ 1）	有	無	
12-3	同時親権届出人生年月日	X（ 8）	無	無	
13	同時親権届出人氏名	K（ 30）	無	無	
13-1	同時親権届出人本籍コード	9（ 15）	有	無	
13-2	同時親権届出人本籍	K（ 50）	無	無	
14	養子の個人番号	9（ 10）	無	無	
15	養子の外国人区分	9（ 1）	有	無	
16	養子の本非区分	9（ 1）	有	無	
17	養子の生年月日	X（ 8）	無	無	
18	養子の生死区分	9（ 1）	有	無	
19	養子のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
20	養子の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
21	養子の本籍コード	9（ 15）	有	無	
22	養子の本・国籍	K（ 50）	無	無	

20318

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（養子離縁届・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
23	養子の住所コード	9（15）	有	無	
24	養子の住所	K（50）	無	無	
25	養子の筆頭者	K（30）	無	無	
26	養子の世帯主	K（30）	無	無	
27	養子の父氏名	K（30）	無	無	
28	養子の母氏名	K（30）	無	無	
29	養子の父母との続柄コード	9（2）	有	無	
30	養子の筆頭者区分	9（1）	有	無	
31	養子の配偶者区分	9（1）	有	無	
32	養女の個人番号	9（10）	無	無	
33	養女の外国人区分	9（1）	有	無	
34	養女の本非区分	9（1）	有	無	
35	養女の生年月日	X（8）	無	無	
36	養女の生死区分	9（1）	有	無	
37	養女のカナ氏名	N（60）	無	無	
38	養女の漢字氏名	K（30）	無	無	
39	養女の本籍コード	9（15）	有	無	
40	養女の本・国籍	K（50）	無	無	
41	養女の住所コード	9（15）	有	無	
42	養女の住所	K（50）	無	無	
43	養女の筆頭者	K（30）	無	無	
44	養女の世帯主	K（30）	無	無	
45	養女の父氏名	K（30）	無	無	
46	養女の母氏名	K（30）	無	無	
47	養女の父母との続柄コード	9（2）	有	無	
48	養女の筆頭者区分	9（1）	有	無	
49	養女の配偶者区分	9（1）	有	無	
50	養父の個人番号	9（10）	無	無	
51	養父の外国人区分	9（1）	有	無	
52	養父の本非区分	9（1）	有	無	

20319

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		3／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（養子離縁届・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
53	養父の生年月日	X（ 8）	無	無	
54	養父の生死区分	9（ 1）	有	無	
55	養父のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
56	養父の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
57	養父の本籍コード	9（ 15）	有	無	
58	養父の本・国籍	K（ 50）	無	無	
59	養父の筆頭者	K（ 30）	無	無	
60	養父の住所コード	9（ 15）	有	無	
61	養父の住所	K（ 50）	無	無	
62	養父の世帯主	K（ 30）	無	無	
63	養父の縁組成立法区分	9（ 1）	有	無	
64	養母の個人番号	9（ 10）	無	無	
65	養母の外国人区分	9（ 1）	有	無	
66	養母の本非区分	9（ 1）	有	無	
67	養母の生年月日	X（ 8）	無	無	
68	養母の生死区分	9（ 1）	有	無	
69	養母のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
70	養母の漢字氏名	K（ 50）	無	無	
71	養母の本籍コード	9（ 15）	有	無	
72	養母の本・国籍	K（ 50）	無	無	
73	養母の筆頭者	K（ 30）	無	無	
74	養母の住所コード	9（ 15）	有	無	
75	養母の住所	K（ 50）	無	無	
76	養母の世帯主	K（ 30）	無	無	
77	養母の縁組成立法区分	9（ 1）	有	無	
78	養父母婚姻区分	9（ 1）	有	無	
79	離縁の種別	9（ 1）	有	無	
80	離縁の申立人区分	9（ 1）	有	無	
81	裁判確定日	X（ 7）	無	無	
82	離縁許可日	X（ 7）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		4／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（養子離縁届・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
83	離縁成立日	X（ 7）	無	無	
84	離縁の方式	K（ 30）	無	無	
85	外国裁判所名	K（ 30）	無	無	
86	裁判及び外国方式の離縁の届出人資格	9（ 3）	有	無	
87	戸籍変動区分	9（ 1）	有	無	
88	氏区分	9（ 1）	有	無	
89	届後本籍コード	K（ 15）	有	無	
90	届後本籍	K（ 50）	無	無	
91	届後戸籍の筆頭者	K（ 30）	無	無	
92	戻る戸籍での筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
93	届後戸籍での配偶者区分	9（ 1）	有	無	
94	15歳未満の届出人資格1	9（ 3）	有	無	
95	15歳未満の届出人資格2	9（ 3）	有	無	
96	15歳未満の届出人氏名1	K（ 30）	無	無	
97	15歳未満の届出人国籍1	K（ 50）	無	無	
98	15歳未満の届出人生年月日1	X（ 8）	無	無	
99	15歳未満の届出人氏名2	K（ 30）	無	無	
100	15歳未満の届出人国籍2	K（ 50）	無	無	
101	15歳未満の届出人生年月日2	X（ 8）	無	無	
102	配偶者個人番号	9（ 10）	無	無	
103	配偶者外国人区分	9（ 1）	有	無	
104	配偶者筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
105	配偶者配偶者区分	9（ 1）	有	無	
106	配偶者カナ氏名	N（ 60）	無	無	
107	配偶者漢字氏名	K（ 30）	無	無	
108	配偶者父氏名	K（ 30）	無	無	
109	配偶者母氏名	K（ 30）	無	無	
110	配偶者父母との続柄コード	9（ 2）	有	無	
111	配偶者生年月日	X（ 8）	無	無	
112	配偶者住所コード	9（ 15）	有	無	

20321

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	5／5

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（養子離縁届・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
113	配偶者住所	K（ 50）	無	無	
114	離縁後変更養父氏名	K（ 30）	無	無	
115	離縁後変更養母氏名	K（ 30）	無	無	
116	親権移記親権者区分	9（ 3）	有	無	
117	予備	X（117）	―	―	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名			頁数
		システム化調査研究会			1／2
適用業務名		作成日付	改定日付		版
戸籍（特別養子縁組・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日		1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	縁組形態区分	9（ 2）	有	無	
2	養子の個人番号	9（ 10）	無	無	
3	養子の外国人区分	9（ 1）	有	無	
4	養子の本非区分	9（ 1）	有	無	
5	養子の生年月日	9（ 8）	無	無	
6	養子の性別区分	9（ 1）	有	無	
7	養子のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
8	養子の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
9	養子の本籍コード	9（ 15）	有	無	
10	養子の本籍	K（ 50）	無	無	
11	養子の住所コード	9（ 15）	有	無	
12	養子の住所	K（ 50）	無	無	
13	養子の筆頭者カナ氏名	N（ 60）	無	無	
14	養子の筆頭者氏名	K（ 30）	無	無	
15	養子の世帯主氏名	K（ 30）	無	無	
16	養子の父氏名	K（ 30）	無	無	
17	養子の母氏名	K（ 30）	無	無	
18	父母との続柄コード	9（ 2）	有	無	
19	養父母との続柄コード	9（ 2）	有	無	
20	養子の筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
21	養父の個人番号分	9（ 10）	無	無	
22	養父の外国人区分	9（ 1）	有	無	
23	養父の本非区分	9（ 1）	有	無	
24	養父の生年月日	9（ 8）	無	無	
25	養父のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
26	養父の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
27	養父の本籍コード	9（ 15）	有	無	
28	養父の本籍	K（ 50）	無	無	
29	養父の住所コード	9（ 15）	有	無	
30	養父の住所	K（ 50）	無	無	

20323

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（特別養子縁組・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	養父の筆頭者カナ氏名	N（ 60）	無	無	
32	養父の筆頭者氏名	K（ 30）	無	無	
33	養父の世帯主氏名	K（ 30）	無	無	
34	養父の筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
35	養父の配偶者区分	9（ 1）	有	無	
36	養母の個人番号	9（ 10）	無	無	
37	養母の外国人区分	9（ 1）	有	無	
38	養母の本非区分	9（ 1）	有	無	
39	養母の生年月日	9（ 8）	無	無	
40	養母のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
41	養母の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
42	養母の本籍コード	9（ 15）	有	無	
43	養母の本籍	K（ 50）	無	無	
44	養母の住所コード	9（ 15）	有	無	
45	養母の住所	K（ 50）	無	無	
46	養母の筆頭者カナ氏名	N（ 60）	無	無	
47	養母の筆頭者氏名	K（ 30）	無	無	
48	養母の世帯主氏名	K（ 30）	無	無	
49	養母の筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
50	養母の配偶者区分	9（ 1）	有	無	
51	戸籍変動区分	9（ 1）	有	無	
52	裁判確定日	9（ 8）	無	無	
53	縁組方式	K（ 50）	無	無	
54	同一戸籍縁組区分	9（ 1）	有	無	
55	届出人資格コード	9（ 3）	有	無	
56	配偶者同一戸籍	9（ 1）	有	無	
57	予備	X（ 2104）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍 （73条の2届・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	縁氏続称者個人番号	9（10）	無	無	
2	カナ氏名	N（60）	無	無	
3	漢字氏名	K（30）	無	無	
4	生年月日	X（7）	無	無	
5	筆頭者区分	9（1）	有	無	
6	配偶者区分	9（1）	有	無	
7	本籍コード	9（15）	有	無	
8	本籍	K（50）	無	無	
9	筆頭者	K（30）	無	無	
10	住所コード	9（15）	有	無	
11	住所	K（50）	無	無	
12	世帯主	K（30）	無	無	
13	父氏名	K（30）	無	無	
14	母氏名	K（30）	無	無	
15	父母との続柄コード	9（2）	有	無	
16	離縁前の氏	K（20）	無	無	
17	縁組年月日	X（7）	無	無	
18	離縁年月日	X（7）	無	無	
19	戸籍変動区分	9（1）	有	無	
20	新本籍コード	9（15）	有	無	
21	新本籍	K（50）	無	無	
22	新戸籍の筆頭者	K（30）	無	無	
23	配偶者個人番号	9（10）	無	無	
24	配偶者外人区分	9（1）	有	無	
25	配偶者筆頭者区分	9（1）	有	無	
26	配偶者配偶者区分	9（1）	有	無	
27	配偶者カナ氏名	N（60）	無	無	
28	配偶者漢字氏名	K（30）	無	無	
29	配偶者父氏名	K（30）	無	無	
30	配偶者母氏名	K（30）	無	無	

20325

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（73条の2届・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	配偶者父母との続柄コード	9（ 2）	有	無	
32	配偶者生年月日	X（ 8）	無	無	
33	配偶者住所コード	9（ 15）	有	無	
34	配偶者住所	K（ 50）	無	無	
35	予備	X（2781）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（養子離縁同時73の2届・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	養子と養父区分	X（ 1）	無	無	
2	養子と養母区分	X（ 1）	無	無	
3	養女と養父区分	X（ 1）	無	無	
4	養女と養母区分	X（ 1）	無	無	
5	同時届区分	9（ 1）	有	無	
5-1	親権・後見人の個人番号	9（ 10）	無	無	
5-2	親権・後見人の本非区分	9（ 1）	有	無	
5-3	親権・後見人の生年月日	X（ 8）	無	無	
6	親権・後見人氏名	K（ 30）	無	無	
7	親権・後見人本籍コード	9（ 15）	有	無	
8	親権・後見人本籍	K（ 50）	無	無	
9	親権・後見人筆頭者	K（ 30）	無	無	
10	同時親権届の種別	9（ 1）	有	無	
11	同時親権者資格	9（ 3）	有	無	
12	同時親権届出人資格	9（ 3）	有	無	
12-1	同時親権届出人の個人番号	9（ 10）	無	無	
12-2	同時親権届出人の本非区分	9（ 1）	有	無	
12-3	同時親権届出人の生年月日	X（ 8）	無	無	
13	同時親権届出人氏名	K（ 30）	無	無	
13-1	同時親権届出人本籍コード	9（ 15）	有	無	
13-2	同時親権届出人本籍	K（ 50）	無	無	
14	養子の個人番号	9（ 10）	無	無	
15	養子の外国人区分	9（ 1）	有	無	
16	養子の本非区分	9（ 1）	有	無	
17	養子の生年月日	X（ 8）	無	無	
18	養子の生死区分	9（ 1）	有	無	
19	養子のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
20	養子の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
21	養子の本籍コード	9（ 15）	有	無	
22	養子の本・国籍	K（ 50）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（養子離縁同時73の２届・事件別内容）		平成６年１２月１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
23	養子の住所コード	9（15）	有	無	
24	養子の住所	K（50）	無	無	
25	養子の筆頭者	K（30）	無	無	
26	養子の世帯主	K（30）	無	無	
27	養子の父氏名	K（30）	無	無	
28	養子の母氏名	K（30）	無	無	
29	養子の父母との続柄コード	9（2）	有	無	
30	養子の筆頭者区分	9（1）	有	無	
31	養子の配偶者区分	9（1）	有	無	
32	養女の個人番号	9（10）	無	無	
33	養女の外国人区分	9（1）	有	無	
34	養女の本非区分	9（1）	有	無	
35	養女の生年月日	X（8）	無	無	
36	養女の生死区分	9（1）	有	無	
37	養女のカナ氏名	N（60）	無	無	
38	養女の漢字氏名	K（30）	無	無	
39	養女の本籍コード	9（15）	有	無	
40	養女の本・国籍	K（50）	無	無	
41	養女の住所コード	9（15）	有	無	
42	養女の住所	K（50）	無	無	
43	養女の筆頭者	K（30）	無	無	
44	養女の世帯主	K（30）	無	無	
45	養女の父氏名	K（30）	無	無	
46	養女の母氏名	K（30）	無	無	
47	養女の父母との続柄コード	9（2）	有	無	
48	養女の筆頭者区分	9（1）	有	無	
49	養女の配偶者区分	9（1）	有	無	
50	養父の個人番号	9（10）	無	無	
51	養父の外国人区分	9（1）	有	無	
52	養父の本非区分	9（1）	有	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（養子離縁同時73の2届・事件別内容）		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
53	養父の生年月日	X（ 8）	無	無	
54	養父の生死区分	9（ 1）	有	無	
55	養父のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
56	養父の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
57	養父の本籍コード	9（ 15）	有	無	
58	養父の本・国籍	K（ 50）	無	無	
59	養父の筆頭者	K（ 30）	無	無	
60	養父の住所コード	9（ 15）	有	無	
61	養父の住所	K（ 50）	無	無	
62	養父の世帯主	K（ 30）	無	無	
63	養父の縁組成立法区分	9（ 1）	有	無	
64	養母の個人番号	9（ 10）	無	無	
65	養母の外国人区分	9（ 1）	有	無	
66	養母の本非区分	9（ 1）	有	無	
67	養母の生年月日	X（ 8）	無	無	
68	養母の生死区分	9（ 1）	有	無	
69	養母のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
70	養母の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
71	養母の本籍コード	9（ 15）	有	無	
72	養母の本・国籍	K（ 50）	無	無	
73	養母の筆頭者	K（ 30）	無	無	
74	養母の住所コード	9（ 15）	有	無	
75	養母の住所	K（ 50）	無	無	
76	養母の世帯主	K（ 30）	無	無	
77	養母の縁組成立法区分	9（ 1）	有	無	
78	養父母婚姻区分	9（ 1）	有	無	
79	縁組年月日	X（ 7）	無	無	
80	縁組前の氏	K（ 20）	無	無	
81	離縁の種別	9（ 1）	有	無	
82	離縁の申立人区分	9（ 1）	有	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	4／5

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍　（養子離縁同時73の２届・事件別内容）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
83	裁判確定日	X（　7）	無	無	
84	離縁許可日	X（　7）	無	無	
85	離縁成立日	X（　7）	無	無	
86	離縁の方式	K（３０）	無	無	
87	外国裁判所名	K（３０）	無	無	
88	裁判及び外国方式の離縁の届出人資格	9（　3）	有	無	
89	新本籍コード	9（１５）	有	無	
90	新本籍	K（５０）	無	無	
91	１５歳未満の届出人資格１	9（　3）	有	無	
92	１５歳未満の届出人資格２	9（　3）	有	無	
93	１５歳未満の届出人氏名１	K（３０）	無	無	
94	１５歳未満の届出人国籍１	K（５０）	無	無	
95	１５歳未満の届出人生年月日１	X（　8）	無	無–	
96	１５歳未満の届出人氏名２	K（３０）	無	無	
97	１５歳未満の届出人国籍２	K（５０）	無	無	
98	１５歳未満の届出人生年月日２	X（　8）	無	無	
99	配偶者個人番号	9（１０）	無	無	
100	配偶者外国人区分	9（　1）	有	無	
101	配偶者筆頭者区分	9（　1）	有	無	
102	配偶者配偶者区分	9（　1）	有	無	
103	配偶者カナ氏名	N（６０）	無	無	
104	配偶者漢字氏名	K（３０）	無	無	
105	配偶者父氏名	K（３０）	無	無	
106	配偶者母氏名	K（３０）	無	無	
107	配偶者父母との続柄コード	9（　2）	有	無	
108	配偶者生年月日	X（　8）	無	無	
109	配偶者住所コード	9（１５）	有	無	
110	配偶者住所	K（５０）	無	無	
111	離縁後変更養父氏名	K（３０）	無	無	
112	離縁後変更養母氏名	K（３０）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	5／5

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（養子離縁同時73の２届・事件別内容）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
113	親権移記親権者区分	9（　3）	有	無	
114	予備	X（１７４）	――	――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（婚姻・事件別内容）		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	夫の個人番号	9（10）	無	無	
2	夫の外人区分	9（1）	有	無	
3	夫の筆頭者区分	9（1）	有	無	
4	夫の本非区分	9（1）	有	無	
4-1	夫の生年月日	9（8）	無	無	
5	夫のカナ氏名	N（60）	無	無	
6	夫の漢字氏名	K（30）	無	無	
7	夫の本籍コード	9（15）	有	無	
8	夫の本籍地番	K（50）	無	無	
9	夫の筆頭者	K（30）	無	無	
10	夫の父の氏名	K（30）	無	無	
11	夫の母の氏名	K（30）	無	無	
12	夫の父母との続柄コード	9（2）	有	無	
13	夫の住所コード	9（15）	有	無	
14	夫の住所地番	K（50）	無	無	
15	夫の世帯主	K（30）	無	無	
16	妻の個人番号	9（10）	無	無	
17	妻の外人区分	9（1）	有	無	
18	妻の筆頭者区分	9（1）	有	無	
19	妻の本非区分	9（1）	有	無	
19-1	妻の生年月日	9（8）	無	無	
20	妻のカナ氏名	N（60）	無	無	
21	妻の漢字氏名	K（30）	無	無	
22	妻の本籍コード	9（15）	有	無	
23	妻の本籍地番	K（50）	無	無	
24	妻の戸籍の筆頭者	K（30）	無	無	
25	妻の父の氏名	K（30）	無	無	
26	妻の母の氏名	K（30）	無	無	
27	妻の父母との続柄コード	9（2）	有	無	
28	妻の住所コード	9（15）	有	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（婚姻・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
29	妻の住所地番	K（ 50）	無	無	
30	妻の世帯主	K（ 30）	無	無	
31	氏区分	9（ 1）	有	無	
32	新本籍コード	9（ 15）	有	無	
33	新本籍地番	K（ 50）	無	無	
34	夫の初再婚区分	9（ 1）	有	無	
35	夫の離死別日	9（ 8）	無	無	
36	妻の初再婚区分	9（ 1）	有	無	
37	妻の離死別日	9（ 8）	無	無	
38	同一人再婚区分	9（ 1）	有	無	
39	婚姻成立年月日	9（ 8）	無	無	
40	証書提出日	9（ 8）	無	無	
41	婚姻の方式	K（ 50）	無	無	
42	予備	X（ 2524）	——	——	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／3
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（離婚・事件別内容）		平成６年１２月１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	夫の個人番号	9（10）	無	無	
2	レコード番号	9（10）	無	無	
3	夫の外国人区分	9（1）	有	無	
4	夫の国籍	K（50）	無	無	
5	夫の筆頭者区分	9（1）	有	無	
6	夫のカナ氏名	N（60）	無	無	
7	夫の漢字氏名	K（30）	無	無	
8	夫の住所コード	9（15）	有	無	
9	夫の住所地番	K（50）	無	無	
10	夫の世帯主	K（30）	無	無	
11	夫の父の氏名	K（30）	無	無	
12	夫の母の氏名	K（30）	無	無	
13	夫の父母との続柄コード	9（2）	有	無	
14	夫の生年月日	9（8）	無	無	
15	夫の転婚区分	9（1）	有	無	
16	妻の個人番号	9（10）	無	無	
17	妻の外国人区分	9（1）	有	無	
18	妻の国籍	K（50）	無	無	
19	妻の筆頭者区分	9（1）	有	無	
20	妻のカナ氏名	N（60）	無	無	
21	妻の漢字氏名	K（30）	無	無	
22	妻の住所コード	9（15）	有	無	
23	妻の住所地番	K（50）	無	無	
24	妻の世帯主	K（30）	無	無	
25	妻の父の氏名	K（30）	無	無	
26	妻の母の氏名	K（30）	無	無	
27	妻の父母との続柄コード	9（2）	有	無	
28	妻の生年月日	9（8）	無	無	
29	妻の転婚区分	9（1）	有	無	
30	本籍コード	9（15）	有	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（離婚・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	本籍地番	K（ 50）	無	無	
32	筆頭者	K（ 30）	無	無	
33	離婚の種別区分	9（ 1）	有	無	
34	離婚の申立人区分	9（ 1）	有	無	
35	離婚の成立確定日	9（ 8）	無	無	
36	戸籍変動区分	9（ 1）	有	無	
37	新本籍コード	9（ 15）	有	無	
38	新本籍地番	K（ 50）	無	無	
39	新筆頭者カナ氏名	N（ 60）	無	無	
40	新筆頭者	K（ 30）	無	無	
40-1	戻る戸籍での筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
40-2	届後戸籍での配偶者区分	9（ 1）	有	無	
41	称する氏	K（ 15）	無	無	
42	外国離婚方式	K（ 50）	無	無	
43	裁判所所在国	K（ 50）	無	無	
44	外国裁判所名	K（ 30）	無	無	
45	親権指定者の有無	9（ 1）	有	無	
46	未成年の子の人数	9（ 2）	無	無	
47	届出人資格1	9（ 3）	有	無	
48	届出人資格2	9（ 3）	有	無	
49	未成年者のカナ氏名	N（ 60）	無	n	繰り返しの数は未成年の子の人数 No.89～No.58までのバイト数は 373バイト
50	未成年者の漢字氏名	K（ 30）	無	n	
51	未成年者の父の氏名	K（ 30）	無	n	
52	未成年者の母の氏名	K（ 30）	無	n	
53	未成年者の父母との続柄コード	9（ 2）	有	n	
54	未成年者の生年月日	9（ 8）	無	n	
55	未成年者の養父の氏名	K（ 30）	無	n	
56	未成年者の養母の氏名	K（ 30）	無	n	
57	未成年者の養父母との続柄コード	9（ 2）	有	n	
58	未成年者の親権者区分	9（ 1）	有	n	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（離婚・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
59	予備	X（——）	——	——	No.1～No.48までのバイト数は1793バイト 未成年者数が5人とすると予備は 342バイト 6人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍届書（戸籍法77条の2届・事件別内容）	平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	婚氏続称者個人番号	9（10）	無	無	
2	現カナ氏名	N（60）	無	無	
3	現漢字氏名	K（30）	無	無	
4	生年月日	9（8）	無	無	
5	筆頭者区分	9（1）	有	無	
6	配偶者区分	9（1）	有	無	
7	同籍者区分	9（1）	有	無	
8	離婚年月日	9（8）	無	無	
9	住所コード	9（15）	有	無	
10	住所地番	K（50）	無	無	
11	世帯主	K（30）	無	無	
12	本籍コード	9（15）	有	無	
13	本籍地番	K（50）	無	無	
14	筆頭者	K（30）	無	無	
15	変更後カナ氏	N（40）	無	無	
16	変更後漢字氏	K（20）	無	無	
17	変更後本籍コード	9（15）	有	無	
18	変更後本籍地番	K（50）	無	無	
19	変更後筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
20	変更後筆頭者	K（30）	無	無	
21	予備	X（3186）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍書（離婚同時77条の2届・事件別内容）	平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	夫の個人番号	9（10）	無	無	
2	夫の筆頭者区分	9（1）	有	無	
3	夫のカナ氏名	N（60）	無	無	
4	夫の漢字氏名	K（30）	無	無	
5	夫の住所コード	9（15）	有	無	
6	夫の住所地番	K（50）	無	無	
7	夫の世帯主	K（30）	無	無	
8	夫の父氏名	K（30）	無	無	
9	夫の母氏名	K（30）	無	無	
10	夫の父母との続柄コード	9（2）	有	無	
11	夫の生年月日	9（8）	無	無	
12	妻の筆頭者区分	9（1）	有	無	
13	妻の個人番号	9（10）	無	無	
14	妻のカナ氏名	N（60）	無	無	
15	妻の漢字氏名	K（30）	無	無	
16	妻の住所コード	9（15）	有	無	
17	妻の住所地番	K（50）	無	無	
18	妻の世帯主	K（30）	無	無	
19	妻の父氏名	K（30）	無	無	
20	妻の母氏名	K（30）	無	無	
21	妻の父母との続柄コード	9（2）	有	無	
22	妻の生年月日	9（8）	無	無	
23	本籍コード	9（15）	有	無	
24	本籍地番	K（50）	無	無	
25	筆頭者	K（30）	無	無	
26	離婚の種別区分	9（1）	有	無	
27	離婚の申立人区分	9（1）	有	無	
28	離婚の成立・確定日	9（7）	無	無	
29	戸籍変動区分	9（1）	有	無	
30	新本籍コード	8（15）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍届書（離婚同時77条の２届・事件別内容）	平成６年１２月１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	新本籍地番	K（50）	無	無	
32	新筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
33	新筆頭者	K（30）	無	無	
34	外国離婚方式	K（50）	無	無	
35	裁判所所在国	K（50）	無	無	
36	外国裁判所名	K（30）	無	無	
37	親権指定者の有無	9（1）	有	無	
38	未成年の子の人数	9（2）	無	無	
39	届出人資格１	9（3）	有	無	
40	届出人資格２	9（3）	有	無	
41	未成年者ｎカナ氏名	N（60）	無	n	繰り返しの数は未成年の子の人数 No.41～No.50までのバイト数は 373バイト
42	未成年者ｎ漢字氏名	K（30）	無	n	
43	未成年者ｎ父の氏名	K（30）	無	n	
44	未成年者ｎ母の氏名	K（30）	無	n	
45	未成年者ｎ父母との続柄コード	9（2）	有	n	
46	未成年者ｎ生年月日	9（8）	無	n	
47	未成年者ｎ養父の氏名	K（30）	無	n	
48	未成年者ｎ養母の氏名	K（30）	無	n	
49	未成年者ｎ養父母との続柄コード	9（2）	有	n	
50	未成年者ｎ親権者区分	9（1）	有	n	
51	予備	X（——）	——	——	No.1～No.40までのバイト数は1561バイト 未成年者数が６人とすると予備は 201バイト ７人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

20339

第２４(８)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（親権（管理権）・事件別内容）		平成６年１２月１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	未成年者の個人番号	9（10）	無	無	
2	未成年者の外国人区分	9（1）	有	無	
3	未成年者の本非区分	9（1）	有	無	
4	未成年者の生年月日	9（8）	無	無	
5	未成年者のカナ氏名	N（60）	無	無	
6	未成年者の漢字氏名	K（30）	無	無	
7	未成年者の本籍コード	9（15）	有	無	
8	未成年者の本籍	K（50）	無	無	
9	未成年者の筆頭者	K（30）	無	無	
10	親権者の個人番号	9（10）	無	無	
11	親権者の外国人区分	9（1）	有	無	
12	親権者の本非区分	9（1）	有	無	
13	親権者の生年月日	9（8）	無	無	
14	親権者のカナ氏名	N（60）	無	無	
15	親権者の漢字氏名	K（30）	無	無	
16	親権者の本籍コード	9（15）	有	無	
17	親権者の本籍	K（50）	無	無	
18	親権者の筆頭者名	K（30）	無	無	
19	親権者資格	9（3）	有	無	
20	届出事件コード	9（1）	有	無	
21	届出事件種別区分	9（1）	有	無	
22	審判／調停日	9（8）	無	無	
23	関連事件発生日	9（8）	無	無	
24	届出人資格１	9（3）	有	無	
25	届出人氏名１	K（30）	無	無	
26	届出人・協議者資格	9（3）	有	無	
27	届出人・協議者の個人番号	9（10）	無	無	
28	届出人・協議者の外国人区分	9（1）	有	無	
29	届出人・協議者の本非区分	9（1）	有	無	
30	届出人・協議者の生年月日	9（8）	無	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（親権（管理権）・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	届出人・協議者のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
32	届出人・協議者の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
33	届出人・協議者の本籍コード	9（ 15）	有	無	
34	届出人・協議者の本籍	K（ 50）	無	無	
35	予備	X（ 3028）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（後見・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	被後見人の個人番号	9（10）	無	無	
2	被後見人の外国人区分	9（1）	有	無	
3	被後見人の本非区分	9（1）	有	無	
4	被後見人の生年月日	9（8）	無	無	
5	被後見人区分	9（1）	有	無	
6	被後見人のカナ氏名	N（60）	無	無	
7	被後見人の漢字氏名	K（30）	無	無	
8	被後見人の本籍コード	9（15）	有	無	
9	被後見人の本籍	K（50）	無	無	
10	被後見人の筆頭者	K（30）	無	無	
11	後見人の個人番号	9（10）	無	無	
12	後見人の外国人区分	9（1）	有	無	
13	後見人の本非区分	9（1）	有	無	
14	後見人の生年月日	9（8）	無	無	
15	後見人区分	9（1）	有	無	
16	後見人のカナ氏名	N（60）	無	無	
17	後見人の漢字氏名	K（30）	無	無	
18	後見人の本籍コード	9（15）	有	無	
19	後見人の本籍	K（50）	無	無	
20	後見人の筆頭者名	K（30）	無	無	
21	後見人資格	9（3）	有	無	
22	届出原因区分	9（2）	有	無	
23	開始日	9（8）	無	無	
24	就職日	9（8）	無	無	
25	終了日	9（8）	無	無	
26	前任者氏名	K（30）	無	無	
27	届出人資格	9（3）	有	無	
28	届出人氏名	K（30）	無	無	
29	予備	X（3216）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍簿　(保佐・事件別内容)	平成6年12月　1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	被保佐人の個人番号	9 (10)	無	無	
2	被保佐人の外国人区分	9 (1)	有	無	
3	被保佐人の本非区分	9 (1)	有	無	
4	被保佐人の生年月日	9 (8)	無	無	
5	被保佐人のカナ氏名	N (60)	無	無	
6	被保佐人の漢字氏名	K (30)	無	無	
7	被保佐人の本籍コード	9 (15)	有	無	
8	被保佐人の本籍	K (50)	無	無	
9	被保佐人の筆頭者	K (30)	無	無	
10	保佐人の個人番号	9 (10)	無	無	
11	保佐人の外国人区分	9 (1)	有	無	
12	保佐人の本非区分	9 (1)	有	無	
13	保佐人の生年月日	9 (8)	無	無	
14	保佐人のカナ氏名	N (60)	無	無	
15	保佐人の漢字氏名	K (30)	無	無	
16	保佐人の本籍コード	9 (15)	有	無	
17	保佐人の本籍	K (50)	無	無	
18	保佐人の筆頭者名	K (30)	無	無	
19	保佐人資格	9 (3)	有	無	
20	届出原因区分	9 (2)	有	無	
21	開始日	9 (8)	無	無	
22	就職日	9 (8)	無	無	
23	終了日	9 (8)	無	無	
24	前任者氏名	K (30)	無	無	
25	届出人資格	9 (3)	有	無	
26	届出人氏名	K (30)	無	無	
27	予備	X (3218)	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（死亡・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	死亡者個人番号	9（10）	無	無	
2	外人区分	9（1）	有	無	
3	生年月日	9（8）	無	無	
4	本籍不分明区分	9（1）	有	無	
5	関連受領番号	9（7）	無	無	
6	カナ氏名	N（60）	無	無	
7	漢字氏名	K（30）	無	無	
8	性別	9（1）	有	無	
9	死亡日	9（8）	無	無	
10	推定区分	9（1）	有	無	
11	死亡の午前午後区分	9（1）	有	無	
12	死亡の時分	9（4）	無	無	
13	終期の死亡の午前午後区分	9（1）	有	無	
14	終期の死亡の時分	9（4）	無	無	
15	死亡区分	9（1）	有	無	
16	死亡日時	K（50）	無	無	
17	死亡場所市町村	K（50）	無	無	
18	死亡場所町丁目	K（50）	無	無	
19	住所コード	9（15）	有	無	
20	住所	K（50）	無	無	
21	世帯主	K（30）	無	無	
22	本籍コード	9（15）	有	無	
23	本籍	K（50）	無	無	
24	筆頭者	K（30）	無	無	
25	届出人資格	9（3）	有	無	
25-1	届出人資格名称	K（30）	無	無	
26	届出人氏名	K（30）	無	無	
27	届出人住所コード	9（15）	有	無	
28	届出人住所	K（50）	無	無	
29	配偶者有無区分	9（1）	有	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（死亡・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
30	配偶者外人区分	9（ 1）	有	無	
31	予備	X（ 2942）	――	――	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（失踪・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	失踪者個人番号	9（10）	無	無	
2	外人区分	9（1）	有	無	
3	生年月日	9（8）	無	無	
4	カナ氏名	X（60）	無	無	
5	漢字氏名	K（30）	無	無	
6	死亡日	9（8）	無	無	
7	審判確定日	9（8）	無	無	
8	住所コード	9（15）	有	無	
9	住所	K（50）	無	無	
10	世帯主	K（30）	無	無	
11	本籍コード	9（15）	有	無	
12	本籍	K（50）	無	無	
13	筆頭者	K（30）	無	無	
14	届出人資格	9（3）	有	無	
15	その他の届出人資格名称	K（30）	無	無	
16	届出人氏名	K（30）	無	無	
17	配偶者有無区分	9（1）	有	無	
18	配偶者外人区分	9（1）	有	無	
19	予備	X（3370）	——	——	

第２４(８)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（復氏・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	復氏者個人番号	9（10）	無	無	
2	カナ氏名	N（60）	無	無	
3	漢字氏名	K（30）	無	無	
4	生年月日	9（8）	無	無	
5	筆頭者区分	9（1）	有	無	
6	配偶者区分	9（1）	有	無	
7	住所コード	9（15）	有	無	
8	住所	K（50）	無	無	
9	世帯主	K（30）	無	無	
10	本籍コード	9（15）	有	無	
11	本籍	K（50）	無	無	
12	筆頭者	K（30）	無	無	
13	父氏名	K（30）	無	無	
14	母氏名	K（30）	無	無	
15	父母との続柄コード	9（2）	有	無	
16	復籍区分	9（1）	有	無	
17	届後本籍コード	9（15）	有	無	
18	届後本籍	K（50）	無	無	
19	届後戸籍の筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
20	届後戸籍の筆頭者	K（30）	無	無	
21	氏区分	9（1）	有	無	
21-1	復籍戸籍での筆頭者区分	9（1）	有	無	
21-2	異動後戸籍での配偶者区分	9（1）	有	無	
22	死亡配偶者カナ氏名	N（60）	無	無	
23	死亡配偶者漢字氏名	K（30）	無	無	
24	死亡配偶者死亡日	9（8）	無	無	
25	現在配偶者個人番号	9（10）	無	無	
26	現在配偶者カナ氏名	N（60）	無	無	
27	現在配偶者漢字氏名	K（30）	無	無	
28	現在配偶者外人区分	9（1）	有	無	

20347

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（復氏・事件別内容）		平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
29	現在配偶者筆頭者区分	9（　1）	有	無	
30	現在配偶者配偶者区分	9（　1）	有	無	
31	現在配偶者生年月日	9（　8）	無	無	
32	現在配偶者父氏名	K（30）	無	無	
33	現在配偶者母氏名	K（30）	無	無	
34	現在配偶者父母との続柄コード	9（　2）	有	無	
35	現在配偶者住所コード	9（15）	有	無	
36	現在配偶者住所	K（50）	無	無	
37	予備	X（2643）	―	―	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（姻族関係終了・事件別内容）		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	個人番号	9（10）	無	無	
2	カナ氏名	N（60）	無	無	
3	漢字氏名	K（30）	無	無	
4	外人区分	9（1）	有	無	
5	生年月日	9（8）	無	無	
6	本籍コード	9（15）	有	無	
7	本籍	K（50）	無	無	
8	筆頭者	K（30）	無	無	
9	死亡配偶者カナ氏名	N（60）	無	無	
10	死亡配偶者漢字氏名	K（30）	無	無	
11	死亡配偶者外人区分	9（1）	有	無	
12	死亡年月日	9（8）	無	無	
13	同籍区分	9（1）	有	無	
14	死亡配偶者本籍コード	9（15）	有	無	
15	死亡配偶者本籍	K（50）	無	無	
16	死亡配偶者筆頭者	K（30）	無	無	
17	予備	X（3381）	—	—	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（推定相続人廃除届・事件別内容）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					４０００

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	被廃除者個人番号	9（10）	無	無	
2	被廃除者外人区分	9（1）	有	無	
3	被廃除者生年月日	9（8）	無	無	
4	被廃除者カナ氏名	N（60）	無	無	
5	被廃除者漢字氏名	K（30）	無	無	
6	被廃除者本籍コード	9（15）	有	無	
7	被廃除者本籍	K（50）	無	無	
8	被廃除者筆頭者	K（30）	無	無	
9	廃除者個人番号	9（10）	無	無	
10	廃除者外人区分	9（1）	有	無	
11	廃除者生年月日	9（8）	無	無	
12	廃除者資格区分	9（3）	有	無	
13	廃除者資格名称	K（30）	無	無	
14	廃除者カナ氏名	N（60）	無	無	
15	廃除者漢字氏名	K（30）	無	無	
16	廃除者本籍コード	9（15）	有	無	
17	廃除者本籍	K（50）	無	無	
18	廃除者筆頭者	K（30）	無	無	
19	裁判種別	9（1）	有	無	
20	裁判確定日	9（8）	無	無	
21	届出人資格	9（3）	有	無	
22	届出人資格名称	K（30）	無	無	
23	届出人氏名	K（30）	無	無	
24	予備	X（3177）	―――	―――	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／3
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（入籍・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	入籍者種別	9（ 1）	有	無	
2	同時入籍者数	9（ 1）	無	無	
3	入籍事由	9（ 1）	有	無	
4	入籍相手	9（ 1）	有	無	
5	従前の氏を改めた日	9（ 8）	無	無	
6	許可の審判確定日	9（ 8）	無	無	
7	戸籍変動区分	9（ 1）	有	無	
8	入籍先の本非区分	9（ 1）	有	無	
9	入籍先の個人除区分	9（ 1）	有	無	
10	入籍先の筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
11	入籍先の配偶者区分	9（ 1）	有	無	
12	入籍先の本籍コード	9（ 15）	有	無	
13	入籍先の本籍	K（ 50）	無	無	
14	入籍先の筆頭者	K（ 30）	無	無	
15	入籍先の個人番号	9（ 10）	無	無	
16	入籍先のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
17	入籍先の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
18	入籍先の住所コード	9（ 15）	有	無	
19	入籍先の住所	K（ 50）	無	無	
20	入籍先の世帯主	K（ 30）	無	無	
21	入籍先の父の氏名	K（ 30）	無	無	
22	入籍先の母の氏名	K（ 30）	無	無	
23	入籍先の父母との続柄	9（ 2）	有	無	
24	入籍人の生年月日	9（ 8）	無	無	
25	新本籍コード	9（ 15）	有	無	
26	新本籍	K（ 50）	無	無	
27	新筆頭者	K（ 30）	無	無	
28	入籍人の本非区分	9（ 1）	有	無	
29	入籍人の本籍コード	9（ 15）	有	無	
30	入籍人の本籍	K（ 50）	無	無	

20351

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（入籍・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	入籍人の筆頭者	K（ 30）	無	無	
32	入籍人nの筆頭者区分	9（ 1）	有	n	繰り返しの数は入籍人の人数 No.32～No.47までのバイト数は 560バイト
33	入籍人nの配偶者区分	9（ 1）	有	n	
34	入籍人nの更正区分	9（ 1）	有	n	
35	入籍人nの個人番号	9（ 10）	無	n	
36	入籍人nのカナ氏名	N（ 60）	無	n	
37	入籍人nの漢字氏名	K（ 30）	無	n	
38	入籍人nの生年月日	9（ 8）	無	n	
39	入籍人nの住所コード	9（ 15）	有	n	
40	入籍人nの住所	K（ 50）	無	n	
41	入籍人nの世帯主	K（ 30）	無	n	
42	入籍人nの父の氏名	K（ 30）	無	n	
43	入籍人nの母の氏名	K（ 30）	無	n	
44	入籍人nの父母続柄	9（ 2）	有	n	
45	入籍人nの養父の氏名	K（ 30）	無	n	
46	入籍人nの養母の氏名	K（ 30）	無	n	
47	入籍人nの養父母続柄	9（ 2）	有	n	
48	届出人資格1	9（ 3）	有	無	
49	届出人氏名1	K（ 30）	無	無	
50	届出人資格2	9（ 3）	有	無	
51	届出人氏名2	K（ 30）	無	無	
52	入籍人配偶者のカナ氏名	N（ 60）	無	無	
53	入籍人配偶者の漢字氏名	K（ 30）	無	無	
54	入籍人配偶者の生年月日	9（ 8）	無	無	
55	入籍人配偶者の父氏名	K（ 30）	無	無	
56	入籍人配偶者の母氏名	K（ 30）	無	無	
57	入籍人配偶者の父母との続柄	9（ 2）	有	無	
58	入籍人配偶者の養父氏名	K（ 30）	無	無	
59	入籍人配偶者の養母氏名	K（ 30）	無	無	
60	入籍人配偶者の養父母との続柄	9（ 2）	有	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3／3

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（入籍・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
61	入籍人配偶者の住所コード	9（15）	有	無	
62	入籍人配偶者の住所	K（50）	無	無	
63	入籍人配偶者の世帯主	K（30）	無	無	
64	入籍人配偶者の外国人区分	9（1）	有	無	
65	入籍人配偶者の配偶者区分	9（1）	有	無	
66	入籍人配偶者の更正区分	9（1）	有	無	
67	入籍人配偶者の個人番号	9（10）	無	無	
68	予備	X（——）	——	——	No.32～No.47以外のバイト数は1672バイト 入籍人数が4人とすると予備は88バイト 5人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（分籍・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
2	配偶者区分	9（ 1）	有	無	
3	生年月日	9（ 8）	無	無	
4	婚姻事項の有無	9（ 1）	有	無	
5	渉外区分	9（ 1）	有	無	
6	婚姻日	9（ 8）	無	無	
7	個人番号	9（ 10）	無	無	
8	カナ氏名	N（ 60）	無	無	
9	漢字氏名	K（ 30）	無	無	
10	住所コード	9（ 15）	有	無	
11	住所地番	K（ 50）	無	無	
12	世帯主	K（ 30）	無	無	
13	本籍コード	9（ 15）	有	無	
14	本籍地番	K（ 50）	無	無	
15	筆頭者	K（ 30）	無	無	
16	父の氏名	K（ 30）	無	無	
17	母の氏名	K（ 30）	無	無	
18	父母との続柄コード	9（ 2）	有	無	
19	新本籍コード	9（ 15）	有	無	
20	新本籍地番	K（ 50）	無	無	
21	予備	X（ 3263）	——	——	

20354

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（国籍取得・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	カナ氏名	N（ 60）	無	無	
2	漢字氏名	K（ 30）	無	無	
3	従前氏名	K（ 30）	無	無	
4	従前国籍	K（ 50）	無	無	
5	生年月日	X（ 7）	無	無	
6	父個人番号	9（ 10）	無	無	
7	父氏名	K（ 30）	無	無	
8	母個人番号	9（ 10）	無	無	
9	母氏名	K（ 30）	無	無	
10	父母との続柄コード	9（ 2）	有	無	
11	国籍取得年月日	X（ 7）	無	無	
12	国籍取得区分	9（ 1）	有	無	
13	戸籍変動区分	9（ 1）	有	無	
14	届後本籍コード	9（ 15）	有	無	
15	届後本籍	K（ 50）	無	無	
16	届後戸籍の筆頭者	K（ 30）	無	無	
17	届後戸籍での筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
18	届後戸籍での配偶者区分	9（ 1）	有	無	
19	住所コード	9（ 15）	有	無	
20	住所	K（ 50）	無	無	
21	住民日	X（ 7）	無	無	
22	住定日	X（ 7）	無	無	
23	世帯主区分	9（ 1）	有	無	
24	世帯主名	K（ 30）	無	無	
25	世帯主との続柄コード	9（ 6）	有	無	
26	15歳未満の届出人資格1	9（ 3）	有	無	
27	15歳未満の届出人資格2	9（ 3）	有	無	
28	15歳未満の届出人氏名1	K（ 30）	無	無	
29	15歳未満の届出人氏名2	K（ 30）	無	無	
30	予備	X（ 3063 ）	―	―	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／4
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（帰化・事件別内容）		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	帰化種別	9（1）	有	無	
2	同時帰化者数	9（1）	無	無	
3	帰化者カナ氏名	N（60）	無	無	
4	帰化者漢字氏名	K（30）	無	無	
5	帰化者従前氏名	K（30）	無	無	
6	帰化者従前国籍	K（50）	無	無	
7	帰化者生年月日	X（7）	無	無	
8	帰化者配偶者区分	9（1）	有	無	
9	公示年月日	X（7）	無	無	
10	帰化者父氏名	K（30）	無	無	
11	帰化者父の本籍コード	9（15）	有	無	
12	帰化者父の本・国籍	K（50）	無	無	
13	帰化者母氏名	K（30）	無	無	
14	帰化者母の本籍コード	9（15）	有	無	
15	帰化者母の本・国籍	K（50）	無	無	
16	帰化者父母との続柄コード	9（2）	有	無	
17	帰化者住民日	X（7）	無	無	
18	帰化者住定日	X（7）	無	無	
19	帰化者住所コード	9（15）	有	無	
20	帰化者住所	K（50）	無	無	
21	帰化者世帯主区分	9（1）	有	無	
22	帰化者世帯主との続柄コード	9（6）	有	無	
23	帰化者世帯主名	K（30）	無	無	
24	帰化者15歳未満の届出人資格1	9（3）	有	無	
25	帰化者15歳未満の届出人資格2	9（3）	有	無	
26	帰化者15歳未満の届出人氏名1	K（30）	無	無	
27	帰化者15歳未満の届出人氏名2	K（30）	無	無	
28	帰化者妻カナ氏名	N（60）	無	無	
29	帰化者妻漢字氏名	K（30）	無	無	
30	帰化者妻従前氏名	K（30）	無	無	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／4
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（帰化・事件別内容）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	帰化者妻従前国籍	K（ 50）	無	無	
32	帰化者妻生年月日	X（ 7）	無	無	
33	帰化者妻父氏名	K（ 30）	無	無	
34	帰化者妻父の本籍コード	9（ 15）	有	無	
35	帰化者妻父の本・国籍	K（ 50）	無	無	
36	帰化者妻母氏名	K（ 30）	無	無	
37	帰化者妻母の本籍コード	9（ 15）	有	無	
38	帰化者妻母の本・国籍	K（ 50）	無	無	
39	帰化者妻父母との続柄コード	9（ 2）	有	無	
40	帰化者妻住民日	X（ 7）	無	無	
41	帰化者妻住定日	X（ 7）	無	無	
42	帰化者妻住所コード	9（ 15）	有	無	
43	帰化者妻住所	K（ 50）	無	無	
44	帰化者妻世帯主区分	9（ 1）	有	無	
45	帰化者妻世帯主との続柄コード	9（ 6）	有	無	
46	帰化者妻世帯主名	K（ 30）	無	無	
47	戸籍変動区分	9（ 1）	有	無	
48	届後本籍コード	9（ 15）	有	無	
49	届後本籍	K（ 50）	無	無	
50	届後戸籍の筆頭者	K（ 30）	無	無	
51	帰化記載者資格1	9（ 3）	無	無	
52	帰化記載者資格2	9（ 3）	無	無	
53	養／父母カナ氏名	N（ 60）	無	無	
54	養／父母漢字氏名	K（ 30）	無	無	
55	養／父母本籍コード	9（ 15）	有	無	
56	養／父母本籍	K（ 50）	無	無	
57	養／父母筆頭者	K（ 30）	無	無	
58	養／父母父氏名	K（ 30）	無	無	
59	養／父母母氏名	K（ 30）	無	無	
60	養／父母父母との続柄コード	9（ 2）	有	無	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		3／4
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（帰化・事件別内容）		平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
61	養／父母生年月日	X（ 7）	無	無	
62	養／父母住所コード	9（ 15）	無	無	
63	養／父母住所	K（ 50）	無	無	
64	連署人筆頭者区分	9（ 1）	無	無	
65	連署人配偶者区分	9（ 1）	無	無	
66	連署人カナ氏名	N（ 60）	無	無	
67	連署人漢字氏名	K（ 30）	無	無	
68	連署人本籍コード	9（ 15）	有	無	
69	連署人本籍	K（ 30）	無	無	
70	連署人筆頭者	K（ 30）	無	無	
71	連署人父氏名	K（ 30）	無	無	
72	連署人母氏名	K（ 30）	無	無	
73	連署人父母との続柄コード	9（ 2）	有	無	
74	連署人生年月日	X（ 7）	無	無	
75	連署人住所コード	9（ 15）	有	無	
76	連署人住所	K（ 50）	無	無	
77	同時帰化者ｎカナ氏名	N（ 60）	無	n	繰り返し数は同時帰化者数 No.77～No.101 までのバイト数は 967バイト
78	同時帰化者ｎ漢字氏名	K（ 30）	無	n	
79	同時帰化者ｎ従前氏名	K（ 30）	無	n	
80	同時帰化者ｎ従前国籍	K（ 50）	無	n	
81	同時帰化者ｎ生年月日	X（ 7）	無	n	
82	同時帰化者ｎ父氏名	K（ 30）	無	n	
83	同時帰化者ｎ父の本籍コード	9（ 15）	有	n	
84	同時帰化者ｎ父の本・国籍	K（ 50）	無	n	
85	同時帰化者ｎ母氏名	K（ 30）	無	n	
86	同時帰化者ｎ母の本籍コード	9（ 15）	有	n	
87	同時帰化者ｎ母の本・国籍	K（ 50）	無	n	
88	同時帰化者ｎ父母との続柄コード	9（ 2）	有	n	
89	同時帰化者ｎ住民日	X（ 7）	無	n	
90	同時帰化者ｎ住定日	X（ 7）	無	n	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	4／4

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（帰化・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
91	同時帰化者n住所コード	9（15）	有	n	
92	同時帰化者n住所	K（50）	無	n	
93	同時帰化者n世帯主区分	9（1）	有	n	
94	同時帰化者n世帯主との続柄コード	9（6）	有	n	
95	同時帰化者n世帯主名	K（30）	無	n	
96	同時帰化者n15歳未満の届出人資格1	9（3）	有	n	
97	同時帰化者n15歳未満の届出人資格2	9（3）	有	n	
98	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名1	K（30）	無	n	
99	同時帰化者n15歳未満の届出人氏名2	K（30）	無	n	
100	同時帰化者n帰化記載者資格1	9（3）	無	n	
101	同時帰化者n帰化記載者資格2	9（3）	無	n	
102	予備	X（——）	——	——	No.1～No.76までのバイト数は3028バイト 同時帰化者数が1人とすると予備は 5バイト 2人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（国籍喪失・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	国籍喪失者個人番号	9（10）	無	無	
2	カナ氏名	N（60）	無	無	
3	漢字氏名	K（30）	無	無	
4	生年月日	9（8）	無	無	
5	喪失年月日	9（8）	無	無	
6	住所コード	9（15）	有	無	
7	住所	K（50）	無	無	
8	世帯主	K（30）	無	無	
9	本籍コード	9（15）	有	無	
10	本籍	K（50）	無	無	
11	筆頭者	K（30）	無	無	
12	喪失原因区分	9（1）	有	無	
13	国名コード	9（15）	有	無	
14	喪失原因国名	K（50）	無	無	
15	届出人資格1	9（3）	有	無	
16	届出人氏名1	K（30）	無	無	
17	届出人資格2	9（3）	有	無	
18	届出人氏名2	K（30）	無	無	
19	予備	X（3262）	——	——	

20360

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（国籍選択・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	国籍選択者個人番号	9（10）	無	無	
2	カナ氏名	N（60）	無	無	
3	漢字氏名	K（30）	無	無	
4	本籍コード	9（15）	有	無	
5	本籍	K（50）	無	無	
6	筆頭者	K（30）	無	無	
7	生年月日	9（8）	無	無	
8	国名コード1	9（15）	有	無	
9	現有外国国籍1	K（50）	無	無	
10	国名コード2	9（15）	有	無	
11	現有外国国籍2	K（50）	無	無	
12	国名コード3	9（15）	有	無	
13	現有外国国籍3	K（50）	無	無	
14	届出人資格1	9（3）	有	無	
15	届出人氏名1	K（30）	無	無	
16	届出人資格2	9（3）	有	無	
17	届出人氏名2	K（30）	無	無	
18	予備	X（3216）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（外国国籍喪失・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	外国国籍喪失者個人番号	9（10）	無	無	
2	カナ氏名	N（60）	無	無	
3	漢字氏名	K（30）	無	無	
4	生年月日	9（8）	無	無	
5	喪失年月日	9（8）	無	無	
6	本籍コード	9（15）	有	無	
7	本籍	K（50）	無	無	
8	筆頭者	K（30）	無	無	
9	国名コード	9（15）	有	無	
10	国籍喪失国名	K（50）	無	無	
11	届出人資格1	9（3）	有	無	
12	届出人氏名1	K（30）	無	無	
13	届出人資格2	9（3）	有	無	
14	届出人氏名2	K（30）	無	無	
15	予備	X（3438）	―	―	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍簿　(氏の変更(107条1項)・事件別内容)	平成6年12月　1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	筆頭者個人番号	9（10）	無	無	
2	筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
3	筆頭者漢字氏名	K（30）	無	無	
4	筆頭者生年月日	9（8）	無	無	
5	筆頭者個人除区分	9（1）	有	無	
6	筆頭者配偶者区分	9（1）	有	無	
7	筆頭者本籍コード	9（15）	有	無	
8	筆頭者本籍	K（50）	無	無	
9	筆頭者住所コード	9（15）	有	無	
10	筆頭者住所	K（50）	無	無	
11	筆頭者世帯主	K（30）	無	無	
12	配偶者個人番号	9（10）	無	無	
13	配偶者氏名	K（30）	無	無	
14	配偶者外人区分	9（1）	有	無	
15	配偶者配偶者区分	9（1）	有	無	
16	配偶者住所コード	9（15）	有	無	
17	配偶者住所	K（50）	無	無	
18	配偶者世帯主	K（30）	無	無	
19	変更前カナ氏	N（40）	無	無	
20	変更前漢字氏	K（20）	無	無	
21	変更後カナ氏	N（40）	無	無	
22	変更後漢字氏	K（20）	無	無	
23	審判確定日	9（8）	無	無	
24	届出人資格1	9（3）	有	無	
25	届出人氏名1	K（30）	無	無	
26	届出人資格2	9（3）	有	無	
27	届出人氏名2	K（30）	無	無	
28	名義使用区分	9（1）	有	無	
29	構成員人数	9（2）	無	無	
30	構成員nの個人番号	9（10）	無	n	繰り返しの数は

20363

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（氏の変更(107条１項)・事件別内容）	平成６年１２月 １日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	構成員ｎの漢字氏名	K（ 30）	無	n	構成員人数 No.30～No.39までの バイト数は 486バイト
32	構成員ｎの父の氏名	K（ 30）	無	n	
33	構成員ｎの母の氏名	K（ 30）	無	n	
34	構成員ｎの養父の氏名	K（ 30）	無	n	
35	構成員ｎの養母の氏名	K（ 30）	無	n	
36	構成員ｎ住所コード	9（ 15）	有	n	
37	構成員ｎ住所	K（ 50）	無	n	
38	構成員ｎの世帯主	K（ 30）	無	n	
39	構成員ｎ更正区分	9（ 1）	有	n	
40	予備	X（——）	——	——	No.1～No.29までの バイト数は 974バイト 構成員人数が６人とすると予備は 110バイト ７人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（氏の変更(107条2項)・事件別内容）	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更者個人番号	9（10）	無	無	
2	筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
3	筆頭者漢字氏名	K（30）	無	無	
4	変更後カナ氏	N（40）	無	無	
5	変更後漢字氏	K（20）	無	無	
6	筆頭者本籍コード	9（15）	有	無	
7	筆頭者本籍	K（50）	無	無	
8	筆頭者住所コード	9（15）	有	無	
9	筆頭者住所	K（50）	無	無	
10	筆頭者世帯主	K（30）	無	無	
11	筆頭者生年月日	9（8）	無	無	
12	筆頭者婚姻年月日	9（8）	無	無	
13	配偶者区分	9（1）	有	無	
14	配偶者氏	K（20）	無	無	
15	配偶者名	K（20）	無	無	
16	配偶者外人区分	9（1）	有	無	
17	同籍者区分	9（1）	有	無	
18	届後戸籍筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
19	届後戸籍筆頭者氏名	K（30）	無	無	
20	新本籍コード	9（15）	有	無	
21	新本籍	K（50）	無	無	
22	予備	X（3166）	—	—	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸　籍番　(氏の変更(107条3項)・事件別内容)		平成6年12月 1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更者個人番号	9（10）	無	無	
2	筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
3	筆頭者漢字氏名	K（30）	無	無	
4	変更後カナ氏	N（40）	無	無	
5	変更後漢字氏	K（20）	無	無	
6	筆頭者本籍コード	9（15）	有	無	
7	筆頭者本籍	K（50）	無	無	
8	筆頭者住所コード	9（15）	有	無	
9	筆頭者住所	K（50）	無	無	
10	筆頭者世帯主	K（30）	無	無	
11	筆頭者生年月日	9（8）	無	無	
12	筆頭者婚姻解消日	9（8）	無	無	
13	107条3項原因	9（1）	有	無	
14	配偶者氏名	K（30）	無	無	
15	同籍者区分	9（1）	有	無	
16	届後戸籍筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
17	届後戸籍筆頭者氏名	K（30）	無	無	
18	新本籍コード	9（15）	有	無	
19	新本籍	K（50）	無	無	
20	予備	X（3187）	―	―	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（氏の変更(107条4項)・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	氏変更者個人番号	9（ 10）	無	無	
2	氏変更者カナ氏名	N（ 60）	無	無	
3	氏変更者漢字氏名	K（ 30）	無	無	
4	変更後カナ氏	N（ 40）	無	無	
5	変更後漢字氏	K（ 20）	無	無	
6	氏変更者住所コード	9（ 15）	有	無	
7	氏変更者住所	K（ 50）	無	無	
8	世帯主	K（ 30）	無	無	
9	氏変更者本籍コード	9（ 15）	有	無	
10	氏変更者本籍	K（ 50）	無	無	
11	筆頭者	K（ 30）	無	無	
12	筆頭者区分	9（ 1）	有	無	
13	配偶者区分	9（ 1）	有	無	
14	生年月日	9（ 8）	無	無	
15	審判確定日	9（ 8）	無	無	
16	外国人父母区分	9（ 1）	有	無	
17	外国人父母氏名	K（ 30）	無	無	
18	届後戸籍筆頭者カナ氏名	N（ 60）	無	無	
19	届後戸籍筆頭者氏名	K（ 30）	無	無	
20	新本籍コード	9（ 15）	有	無	
21	氏変更者新本籍	K（ 50）	無	無	
22	届出人資格1	9（ 3）	有	無	
23	届出人資格2	9（ 3）	有	無	
24	届出人氏名1	K（ 30）	無	無	
25	届出人氏名2	K（ 30）	無	無	
26	予備	X（ 3000）	——	——	

20367

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	1／1

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸　籍　（名の変更・事件別内容）	平成６年１２月　１日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					４０００

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	名の変更者個人番号	9（10）	無	無	
2	名の変更者のカナ氏名	N（60）	無	無	
3	名の変更者の漢字氏名	K（30）	無	無	
4	変更後カナ名	N（40）	無	無	
5	変更後漢字名	K（20）	無	無	
6	住所コード	9（15）	有	無	
7	住所	K（50）	無	無	
8	世帯主	K（30）	無	無	
9	本籍コード	9（15）	有	無	
10	本籍	K（50）	無	無	
11	筆頭者	K（30）	無	無	
12	生年月日	9（8）	無	無	
13	審判日	9（8）	無	無	
14	届出人資格1	9（3）	有	無	
15	届出人氏名1	K（30）	無	無	
16	届出人資格2	9（3）	有	無	
17	届出人氏名2	K（30）	無	無	
18	筆頭者区分	9（1）	有	無	
19	構成員ｎ漢字氏名	K（30）	無	n	繰り返しの数は構成員人数 No.19～No.27までのバイト数は 476バイト
20	構成員ｎ父氏名	K（30）	無	n	
21	構成員ｎ母氏名	K（30）	無	n	
22	構成員ｎ養父氏名	K（30）	無	n	
23	構成員ｎ養母氏名	K（30）	無	n	
24	構成員ｎ住所コード	9（15）	有	n	
25	構成員ｎ住所	K（50）	無	n	
26	構成員ｎ世帯主	K（30）	無	n	
27	構成員ｎ更正区分	9（1）	有	n	
28	予備	X（――）	――	――	No.1～No.18までのバイト数は 703バイト 構成員人数が５人とすると予備は 441バイト ６人以上の場合は別レコードにする 等の方法を考える

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（転籍・事件別内容）		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	本籍コード	9（15）	有	無	
2	本籍	K（50）	無	無	
3	新本籍コード	9（15）	有	無	
4	新本籍	K（50）	無	無	
5	筆頭者個人番号	9（10）	無	無	
6	筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
7	筆頭者漢字氏名	K（30）	無	無	
8	筆頭者生年月日	9（8）	無	無	
9	筆頭者個人除区分	9（1）	有	無	
10	筆頭者配偶者入力区分	9（1）	有	無	
11	筆頭者住所コード	9（15）	有	無	
12	筆頭者住所	K（50）	無	無	
13	筆頭者世帯主	K（30）	無	無	
14	配偶者配偶者入力区分	9（1）	有	無	
15	配偶者外人区分	9（1）	有	無	
16	配偶者個人番号	9（10）	無	無	
17	配偶者カナ氏名	N（60）	無	無	
18	配偶者漢字氏名	K（30）	無	無	
19	配偶者生年月日	9（8）	無	無	
20	配偶者住所コード	9（15）	有	無	
21	配偶者住所	K（50）	無	無	
22	配偶者世帯主	K（30）	無	無	
23	届出人資格1	9（3）	有	無	
24	届出人資格2	9（3）	有	無	
25	届出人氏名1	K（30）	無	無	
26	届出人氏名2	K（30）	無	無	
27	名義使用区分	9（1）	有	無	
28	構成員人数	9（2）	無	無	
29	構成員n個人番号	9（10）	無	n	繰り返しの数は構成員人数
30	構成員nカナ氏名	N（60）	無	n	

20369

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（転籍・事件別内容）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
31	構成員n漢字氏名	K（30）	無	n	No.29～No.35までのバイト数は 313バイト
32	構成員n住所コード	9（15）	有	n	
33	構成員n住所	K（50）	無	n	
34	構成員n世帯主	K（30）	無	n	
35	構成員n生年月日	9（8）	無	n	
36	予備	X（——）	——	——	No.1～No.26までのバイト数は 989バイト 構成員人数が9人とすると予備は 194バイト 10人以上の場合は別レコードにする等の方法を考える

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（就籍・事件別内容）		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
届書					4000

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	カナ氏名	N（60）	無	無	
2	漢字氏名	K（30）	無	無	
3	住所コード	9（15）	有	無	
4	住所	K（50）	無	無	
5	生年月日	9（8）	無	無	
6	世帯主	K（30）	無	無	
7	本籍コード	9（15）	有	無	
8	本籍	K（50）	無	無	
9	筆頭者カナ氏名	N（60）	無	無	
10	筆頭者	K（30）	無	無	
11	父の氏名	K（30）	無	無	
12	母の氏名	K（30）	無	無	
13	父母続柄コード	9（2）	有	無	
14	父母続柄	K（3）	有	無	
15	審判日	9（8）	無	無	
16	住定日	9（8）	無	無	
17	戸籍変動区分コード	9（1）	有	無	
18	就籍原因コード	9（1）	有	無	
19	届出人資格コード	9（3）	有	無	
20	届出人氏名	K（30）	無	無	
21	予備	X（3253）	——	——	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名 ： 住民票異動

目 的 ： 届出により管内の戸籍に異動が発生すると同時に管内の住民票に変動が生ずる場合に，住民票へ異動内容を通知するファイルである。

住定日 ： 国籍取得，帰化および就籍のときに入力される。
住民日 ： 国籍取得，帰化および就籍のときに入力される。
世帯主との続柄： 出生，国籍取得，帰化および就籍のときに入力される。

その他 ： 住民票通知ファイルの管内版である（詳細は住民票異動ファイルを参照）。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
住民異動			ディスク	順	900

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9（ 9）	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9（ 3）	有	無	
3	事件コード	9（ 2）	有	無	
4	受理日	9（ 8）	無	無	
5	新氏名	K（30）	無	無	
6	旧氏名	K（30）	無	無	
7	新生年月日	9（ 8）	無	無	
8	旧生年月日	9（ 8）	無	無	
9	新父母との続柄	9（ 2）	有	無	
10	旧父母との続柄	9（ 2）	有	無	
11	新本籍コード	9（15）	有	無	
12	新本籍	K（50）	無	無	
13	旧本籍コード	9（15）	有	無	
14	旧本籍	K（50）	無	無	
15	新筆頭者	K（30）	無	無	
16	旧筆頭者	K（30）	無	無	
17	住所コード	9（15）	有	無	
18	住所	K（50）	無	無	
19	方書	K（50）	無	無	
20	住定日	9（ 8）	無	無	
21	住民日	9（ 8）	無	無	
22	世帯主	K（30）	無	無	
23	世帯主との続柄	9（ 6）	有	無	
24	予備	X（91）	―	―	

20373

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名　：　住民票通知

目　的　　：　届出により他市区町村の住民票に異動が発生する場合に作成するファイルである。

出張所番号　：　出張所（支所）別に宛名を出力する場合に使用する。
市区町村ｺｰﾄﾞ：　市区町村ごとに並びかえて（ソート）出力する場合に使用する。
住定日　　：　国籍取得，帰化および就籍のときに入力される。
住民日　　：　国籍取得，帰化および就籍のときに入力される。
世帯主との続柄：　出生，国籍取得，帰化および就籍のときに入力される。

その他　　：　１人１通作成する。
　　変更がない項目については旧項目だけを出力する。

住民票通知が不要な事件
　親権（管理権），後見，保佐，姻族関係終了，推定相続人廃除，同取消，国籍選択，外国国籍喪失

住民票通知が要・不要の判断が必要な事件（住民票の内容が変更になる場合だけ出力）
　認知，婚姻，離婚
　養子縁組，養子離縁における養親（養子に関しては必ず通知を作成する）

上記以外の事件については無条件に住民票通知を作成する。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成　年　月　日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
住民票通知			ディスク	順	900

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9（ 9）	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9（ 3）	有	無	
3	市区町村コード	9（ 5）	有	無	自治体毎に使用コードが異なる
4	宛名	K（20）	無	無	
5	事件コード	9（ 2）	有	無	
6	受理日	9（ 8）	無	無	
7	新氏名	K（30）	無	無	
8	旧氏名	K（30）	無	無	
9	新生年月日	9（ 8）	無	無	
10	旧生年月日	9（ 8）	無	無	
11	新父母との続柄	9（ 2）	有	無	
12	旧父母との続柄	9（ 2）	有	無	
13	新本籍	K（50）	無	無	
14	旧本籍	K（50）	無	無	
15	新筆頭者	K（30）	無	無	
16	旧筆頭者	K（30）	無	無	
17	住所	K（50）	無	無	
18	方書	K（50）	無	無	
19	住定日	9（ 8）	無	無	
20	住民日	9（ 8）	無	無	
21	世帯主	K（30）	無	無	
22	世帯主との続柄	K（10）	無	無	
23	予備	X（77）	―	―	

20375

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成17年 3月 1日	9

サンプル

ファイル名　：　附票

目的　：　附票情報を格納するファイルである。
本籍，筆頭者，個人氏名については戸籍ファイルを使用する。
住所の異動をすべて管理する。

検索キー　：　戸籍ファイルと同じ

戸籍個人番号　：　戸籍データベースと関連付ける番号。
住記個人番号　：　住民記録データベースと関連付ける番号。
履歴番号　：　住所の変遷を示す番号。
現除区分　：　その住所が現住所か以前の住所かを表す区分。
作成日　：　附票情報（住所・住定日）を作成した日（処理日）。
住所登録事由コード　：　住所を登録した事由コード。
消除日　：　現住所でなくなった日（処理日）。
住所消除事由コード　：　住所を消除した事由コード（住所登録事由コードと同じコードを使用する。）
修正確定日　：　住所の変更が確定した日（職権で住所を変更したときのみ）。

※　附票の項目については現在の附票（可視台帳）の項目を満足していれば，その他の項目については自治体の自由である。ただし，附票にまったく関係のない項目を持ってはならない（戸籍基準書で規定される）。

戸籍システムと連動させる附票システムについては，戸籍基準書と附票基準書の双方を参照のこと。
戸籍システムと連動させない附票システムについては，附票基準書のみ参照のこと。

ＤＶ（ドメスティックバイオレンス）・ストーカー被害者支援に関する法律に関する附票の発行抑止についてはメーカーに一任する。（平成16年7月1日施行）

20376

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
附票	個人番号		ﾃﾞｨｽｸ	DB	300

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	戸籍個人番号	9（10）	無	無	
2	住記個人番号	9（10）	無	無	
3	履歴番号	9（2）	無	無	
4	現除区分	9（1）	有	無	0:現附票 1:除附票
5	作成日	9（8）	無	無	
6	住所登録事由コード	9（2）	有	無	
7	住所	K（50）	無	無	
8	方書	K（50）	無	無	
9	住定日	9（8）	無	無	
10	消除日	9（8）	無	無	
11	住所消除事由コード	9（2）	有	無	
12	修正確定日	9（8）	無	無	
13	予備	X（41）	無	無	

20377

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成 年 月 日	1

ファイル名　：附票通知

目　的　　：届出により管内の戸籍から管外の戸籍に入籍する場合の附票通知を格納するファイルである。

出張所番号　：出張所(支所)別に宛名を出力する場合に使用する。
市区町村ｺｰﾄﾞ：市区町村ごとに並びかえて(ソート)出力する場合に使用する。
事件コード　：附票通知を作成する原因となった事件を格納する。
受理日　　：附票通知を作成する原因となった事件を受理した日を格納する。

その他　　：1届1通作成する。
転籍届等で1届に付き複数人の附票通知を作成する場合は、その人数分のレコードを作成する。

※　戸籍システムと連動した附票DBがないと当通知は出力できない。

20378

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2/2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
附票通知			ﾃﾞｨｽｸ	順	700

NO.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	市区町村コード	9(5)	有	無	自治体毎に使用コードが異なる
4	宛名	K(20)	無	無	
5	事件コード	9(2)	有	無	
6	受理日	9(8)	無	無	
7	新本籍	K(50)	無	無	
8	旧本籍	K(50)	無	無	
9	新筆頭者	K(30)	無	無	
10	旧筆頭者	K(30)	無	無	
11	氏名	K(30)	無	無	
12	住所	K(50)	無	無	
13	方書	K(50)	無	無	
14	住定日	9(8)	無	無	
15	在外選挙人名簿登録市区町村コード	K(5)	有	無	自治体毎に使用コードが異なるコードで格納するか漢字で格納するかはメーカーに一任する
16	予備	X(350)	——	——	

20379

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成13年3月1日	5

ファイル名　：　民刑異動
目　的　：　管内の民刑名簿に記録されている個人に対する事件が発生した場合に作成する。
出力後の民刑異動名簿は、民刑担当者が民刑名簿を簡便に修正できるために作成したものである。
禁治産者区分　：　禁治産者（成年被後見人も含む）か否かの区分。
準禁治産者区分　：　準禁治産者か否かの区分。
破産宣告人区分　：　破産宣告人か否かの区分。
犯歴区分　：　犯歴があるか否かの区分。
その他　：　民刑該当者に対する戸籍の処理があった場合は、異動の有無にかかわらず作成する。
個人内容の変動の有無にかかわらず新旧項目を出力する。
帳票出力は民刑担当者しか行えない。
原課プリンタからのみ出力する。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）	平成 6年12月 1日	平成13年 3月 1日	5

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編製	レコード長
民刑異動			ディスク	順	500

No.	項目名	タイプ（桁数）	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	処理日	9（ 8）	無	無	
2	出張所番号	9（ 3）	有	無	
3	事件コード	9（ 2）	有	無	
4	禁治産者区分	9（ 1）	有	無	0：無 1：有
5	準禁治産者区分	9（ 1）	有	無	0：無 1：有
6	破産宣告人区分	9（ 1）	有	無	0：無 1：有
7	犯歴区分	9（ 1）	有	無	0：無 1：有
8	新氏名	K（30）	無	無	
9	旧氏名	K（30）	無	無	
10	新本籍	K（50）	無	無	
11	旧本籍	K（50）	無	無	
12	新筆頭者	K（30）	無	無	
13	旧筆頭者	K（30）	無	無	
14	新生年月日	9（ 8）	無	無	
15	旧生年月日	9（ 8）	無	無	
16	予備	X（27）	―	―	

禁治産者区分には
成年被後見人も含む

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／2
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名 ： 相続税法58条

目 的 ： 死亡・失踪宣告による相続税法58条通知の内容を格納するファイルである。

相続開始年月日： 死亡日 または 死亡とみなされた日

筆頭者区分 ： 死亡者（失踪宣告者）が本籍人のときのみ設定する

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／2

適用業務名	作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
相続税法58条			ﾃｨｽｸ	順	700

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9（ 9）	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9（ 3）	有	無	
3	カナ氏名	N（ 60）	無	無	
4	漢字氏名	K（ 30）	無	無	
5	住所	K（ 50）	無	無	
6	本籍	K（ 50）	無	無	
7	筆頭者区分	9（ 1）	有	無	0:構成員 1:筆頭者
8	生年月日	9（ 8）	無	無	
9	相続開始年月日	9（ 8）	無	無	
10	死亡地	K（ 50）	無	無	
11	届出人氏名	K（ 30）	無	無	
12	届出人住所	K（ 50）	無	無	
13	予備	X（ 91）	―	―	

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1

ファイル名　：発送

目　的　：届出により他市区町村に書類を送付する場合に、他市区町村の宛名を蓄積するファイルである。

出張所番号　：出張所(支所)別に宛名を出力する場合に使用する。
市区町村ｺｰﾄﾞ　：市区町村ごとに並びかえて(ソート)出力する場合に使用する。
送付書類区分　：届書
不受理申出
胎児認知
住民票通知
附票通知
在外選挙人通知

20384

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2/2

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
発送			ﾃﾞｨｽｸ	順	200

NO.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	市区町村コード	9(5)	有	無	自治体毎で使用コードが異なる
4	郵便番号	X(8)	無	無	
5	住所	K(50)	無	無	
6	宛名	K(20)	無	無	
7	送付書類区分				
	届書	9(1)	有	無	0:無 1:有
	不受理申出	9(1)	有	無	0:無 1:有
	胎児認知	9(1)	有	無	0:無 1:有
	住民票通知	9(1)	有	無	0:無 1:有
	附票通知	9(1)	有	無	0:無 1:有
	在外選挙人通知	9(1)	有	無	0:無 1:有
8	予備	X(99)	――	――	

第２４(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名 ： 統計

目 的 ： 種々の統計票を作成するためのファイル。

概 要 ： 事件票を作成するために必要な項目はすべて網羅した。
その他，必要と思われる附票関係，各帳票の通知数等の項目を追加した。

※ 統計を取る項目はすべて本ファイルに項目を設定する。したがって，今後項目が追加される可能性がある。
自治体毎に不要と思われる項目については削除しても構わない。

20386

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計	日付	出張所番号	ディスク	索引	1500

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	日付	9（ 8）	無	無	西暦日付
2	出張所番号	9（ 10）	有	無	
3	本籍数	9（ 7）	無	無	
4	本籍数の増減	9（ 5）	無	無	
5	本籍人口数	9（ 7）	無	無	
6	本籍人口数の増減	9（ 5）	無	無	
7	出生				
	本籍人届出数	9（ 5）	無	無	
	非本籍人届出数	9（ 5）	無	無	
	送付数	9（ 5）	無	無	
8	国籍留保	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
9	認知	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
10	養子縁組	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
11	養子縁組取消	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
12	養子離縁取消	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
13	特別養子縁組	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
14	特別養子離縁	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
15	戸籍法73条の2	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
16	戸籍法69条の2	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
17	婚姻	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
18	婚姻取消	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
19	離婚	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
20	離婚取消	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
21	戸籍法77条の2	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
22	戸籍法75条の2	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
23	親権（届出）	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
24	親権（嘱託・甲類審判の確定）	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
25	親権（嘱託・審判前の保全処分）	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
26	後見（嘱託・甲類審判の確定）	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ
27	後見（嘱託・審判前の保全処分）	9（ 15）	無	無	内訳は出生と同じ

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		3／5
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計	日付	出張所番号	ディスク	索引	1500

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
28	後見（嘱託・審判前の保全処分）	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
29	保佐（届出）	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
30	保佐（嘱託・甲類審判の確定）	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
31	保佐（嘱託・審判前の保全処分）	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
32	死亡	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
33	失踪	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
34	失踪取消	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
35	復氏	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
36	姻族関係終了	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
37	相続人廃除	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
38	相続人廃除取消	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
39	入籍	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
40	分籍	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
41	国籍取得	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
42	帰化	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
43	国籍喪失	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
44	国籍選択	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
45	外国国籍喪失	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
46	戸籍法107条1項	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
47	戸籍法107条2項	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
48	戸籍法107条3項	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
49	戸籍法107条4項	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
50	名の変更	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
51	転籍	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
52	就籍	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
53	訂正（市区町村長職権）	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
54	訂正（戸籍法24条2項）	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
55	訂正（戸籍法113条）	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
56	訂正（戸籍法114条）	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ
57	訂正（戸籍法116条）	9（15）	無	無	内訳は出生と同じ

20388

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		4/5
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成17年 3月 1日	9

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計	日付	出張所番号	ディスク	索引	1500

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
58	続柄の記載更正(嘱託)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
59	続柄の記載更正(申出)	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
60	追完	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
61	その他	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
62	不受理申出	9(15)	無	無	内訳は出生と同じ
63	新戸籍編製数	9(5)	無	無	
64	戸籍全部消除数	9(5)	無	無	
65	違反通知数	9(5)	無	無	
66	戸籍の再製・補完数	9(5)	無	無	
67	その他(届出の催告・錯誤遺漏通知)	9(5)	無	無	
68	戸籍全部証明書(有料)	9(6)	無	無	
69	戸籍全部証明書(無料)	9(6)	無	無	
70	除籍全部証明書(有料)	9(6)	無	無	
71	除籍全部証明書(無料)	9(6)	無	無	
72	戸籍個人証明書(有料)	9(6)	無	無	
73	戸籍個人証明書(無料)	9(6)	無	無	
74	除籍個人証明書(有料)	9(6)	無	無	
75	除籍個人証明書(無料)	9(6)	無	無	
76	戸籍一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
77	戸籍一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
78	除籍一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
79	除籍一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
80	戸籍記載事項証明書(有料)	9(6)	無	無	
81	戸籍記載事項証明書(無料)	9(6)	無	無	
82	除籍記載事項証明書(有料)	9(6)	無	無	
83	除籍記載事項証明書(無料)	9(6)	無	無	
84	受理証明書(有料)	9(6)	無	無	
85	受理証明書(無料)	9(6)	無	無	
86	特別の受理証明書	9(6)	無	無	
87	閲覧(有料)	9(6)	無	無	

20389

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		5/5
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月1日	平成17年 3月 1日	9

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	レコード長
統計	日付	出張所番号	ディスク	索引	1500

No.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
88	閲覧(無料)	9(6)	無	無	
89	身分証明書	9(6)	無	無	
90	附票全部証明書(有料)	9(6)	無	無	
91	附票全部証明書(無料)	9(6)	無	無	
92	附票除票全部証明書(有料)	9(6)	無	無	
93	附票除票全部証明書(無料)	9(6)	無	無	
94	附票一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
95	附票一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
96	附票除票一部証明書(有料)	9(6)	無	無	
97	附票除票一部証明書(無料)	9(6)	無	無	
98	附票一部記載数	9(6)	無	無	
99	附票全部記載数	9(6)	無	無	
100	附票一部消除数	9(6)	無	無	
101	附票全部消除数	9(6)	無	無	
102	附票通知作成数(受理分)	9(6)	無	無	住基法19条3項
103	附票通知作成数(送付分)	9(6)	無	無	住基法19条3項
104	住民票異動ファイル作成数	9(6)	無	無	住基法9条2項:管内
105	住民票通知作成数	9(6)	無	無	住基法9条2項:管外
106	附票通知受取数	9(6)	無	無	住基法19条1項
107	相続税法58条通知作成数	9(6)	無	無	
108	予備	X(353)	—	—	

20390

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1／1
適用業務名		作成日付	改定日付	版
戸籍（共通）		平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1

ファイル名 ： 人口動態

目 的 ： 人口動態票を作成するためのファイル。

厚生省の「標準仕様書」を参照のこと

20391

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成11年3月1日	平成 年 月 日	2.1

サンプル

ファイル名　：　在外選挙人通知

目　的　：　届出により、在外選挙人に対して戸籍の異動（氏変更・転籍等も含む）がある場合の在外選挙人通知を格納するファイルである。

出張所番号　：　出張所（支所）別に宛名を出力する場合に使用する。
市区町村ｺｰﾄﾞ　：　市区町村ごとに並びかえて（ソート）出力する場合に使用する。
事件コード　：　在外選挙人通知を作成する原因となった事件を格納する。
受理日　：　在外選挙人通知を作成する原因となった事件を受理した日を格納する。

その他　：　事件本人以外の在外選挙人については、該当者一覧リストを出力して手書き対応とする。
また、在外選挙人通知データのメンテナンス機能を設けて該当者を追加できるようにすることはメーカーに一任する。

※　戸籍システムと連動した附票DBがないと当通知は出力できない。

第24(8)	ファイル仕様書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2/2
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
戸籍（共通）		平成11年3月1日	平成 年 月 日	2.1

ファイル名	メインキー項目	副次キー項目	媒体	編成	ﾚｺｰﾄﾞ長
在外選挙人通知			ﾃﾞｨｽｸ	順	500

NO.	項目名	項目のバイト数	コード化の有無	繰り返し個数	備考
1	受領番号	9(9)	無	無	枝番無し
2	出張所番号	9(3)	有	無	
3	市区町村コード	9(5)	有	無	在外選挙人名簿登録市区町村コード 自治体毎に使用コードが異なる
4	宛名	K(20)	無	無	市区町村コードを宛名に変換する
5	事件コード	9(2)	有	無	
6	受理日	9(8)	無	無	
7	個人番号	9(10)	無	無	
8	新氏名	K(30)	無	無	
9	旧氏名	K(30)	無	無	
10	新生年月日	9(8)	無	無	
11	旧生年月日	9(8)	無	無	
12	新性別	9(1)	有	無	1:男 2:女 3:不詳
13	旧性別	9(1)	有	無	1:男 2:女 3:不詳
14	新本籍コード	9(5)	無	無	自治体毎に使用コードが異なる
15	新本籍	K(50)	無	無	
16	旧本籍コード	9(5)	無	無	自治体毎に使用コードが異なる
17	旧本籍	K(50)	無	無	
18	新筆頭者	K(30)	無	無	
19	旧筆頭者	K(30)	無	無	
20	住所コード	9(5)	無	無	自治体毎に使用コードが異なる
21	住所	K(50)	無	無	
22	方書	K(50)	無	無	
23	転入届出日	9(8)	無	無	
24	予備	X(82)			

第5．8 「コード」関係仕様

（目次）

（1） コード設計書

（2） コード一覧表

（3） メッセージ一覧表

20397

第5. 8. (1) コード設計書

第58	詳細仕様説明書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/1
ドキュメント名称		作成日付	改訂日付	版
「コード」関係仕様		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

[順守事項]

(1) コード一覧に記載されているコードはすべて順守とする。ただし、備考欄等において、「自治体およびメーカ独自」の記述されているものはこの限りではない。

(2) 各付設対象内のコードの種類および桁数とも順守とする。

[留意点]

(1) 個人番号、戸籍番号は戸籍システムでの順次番号とし、特別の意味を持たせるようなコード付けを行ってはいけない。

(2) 画面上の選択番号は番号により選択入力する場合に使用される。他の方法(マウス、GUI等)で選択する場合は選択番号を使用する必要はない。コード化しないで対応できる項目はコード化しなくても構わない。

(3) メッセージに関する留意点は「第5－8(3) メッセージ一覧表」を参照のこと。

第5. 8. (1) コード設計書

(1) 作成の目的

新システムで使用するデータの記録方法を明確にし、共通項目のコード付設を統一するために作成した。

(2) 作成方法

コード化対象データを50音順に並べ、下記のとおり記入した。

ア 付設対象　　コード化の対象となる項目名を記入する。

イ 方式　　コード付設の方式を記入する。

ウ 一覧頁　　「コード一覧表」に対応する頁数を記入する。

エ 目的　　コード化する目的を記入する。

オ 付設区分具体例　コード化される具体的項目例を記入する。

(3) コード設計書

上記の検討を経て作成した設計書は、以下のとおりである。

第14(9)	コード設計書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/8
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

索引	付設対象	方式	一覧頁	目的	付設区分具体例
あ					
	インデックス	順番	1	戸籍、身分事項記載の項目の識別	「【出生日】」「【出生地】」
	受付事件コード	区分	2	受付ファイル上での事件種別の識別	「出生」「出生(国籍留保)」
	氏区分	区分	8	氏の形態の識別	「婚姻前の氏」
	縁組離縁形態区分	区分	9	縁組、離縁の形態の識別	「養子と養父」
	縁組成立法区分	区分	9	縁組成立法の識別	「日本法」「日本法以外」

第14(9)	コード設計書	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2/8

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

索引	付設対象	方式	一覧頁	目的	付設区分具体例
か					
	外国人父母区分	区分	10	戸籍法107条の4 該当外国人の識別	「父」「母」「養父」「養母」
	外人区分	区分	10	外国人と日本人の識別	「日本人」「外国人」
	確認区分	区分	10	メッセージ確認の識別	「Yes」「No」
	監護者の有無	区分	10	監護者の有無の識別	「有」「無」
	管掌者コード	合成	10	戸籍法施行規則77条該当の識別番号	1～2桁:世代,3～4桁:資格
	関連受領番号	合成	10	該当届出に関連する受領番号	西暦下2桁＋順番号＋枝
	帰化種別	区分	10	帰化の識別	「単身者の帰化」
	記録区分	区分	11	記録の識別	「既存の記録」
	共同親権有無区分	区分	11	共同親権の有無	「無」「有」
	業務選択番号	順番	11	処理業務の選択	「検索処理」「異動処理」
	禁治産者区分	区分	11	禁治産者の該当有無	「無」「有」
	決裁区分	区分	11	戸籍異動の決裁状況	「未決裁」「決裁」
	元号	区分	12	和暦の元号の識別	「明治」「大正」「昭和」
	後見人区分	区分	12	後見人、後見監督人の区分	「後見人」「後見監督人」
	後見届出原因	区分	12	後見届出原因の識別	「開始:親権行使者不在」
	後見人縁組区分	区分	13	養親が後見人かの識別	「無」「有」
	更正区分	区分	13	更正者の識別	「無」「父」「母」「父母」
	国籍・国名	順番	14	国籍・国名の識別	「アフガニスタン」
	国籍取得区分	区分	15	国籍取得の識別	「国籍法3条」
	国籍喪失原因	区分	15	日本国籍喪失の原因の識別	「外国籍取得」「国籍離脱」
	国籍留保区分	区分	15	国籍留保の有無及びその届出人の識別	「無」「父」「母」
	個人異動区分	区分	15	個人の記載状況の識別	「記載」「入籍」「除籍」
	個人異動形態区分	区分	15	個人の異動形態の識別	「本→本の異動」
	個人除区分	区分	15	戸籍の個人の状態	「在籍者」「除籍者」
	個人番号	順番	16	個人識別の固有番号	
	戸籍異動区分	区分	16	戸籍の状況(データ・ロック)	「処理中」
	戸籍事項 記録コード	区分 区分	17	戸籍事項DBの戸籍事項記載種別の識別	「戸籍編製事項の記載」
	戸籍事項 タイトルコード	区分 区分	20	戸籍事項のタイトルの識別	「編製」「氏の変更」
	戸籍除区分	区分	23	戸籍の状況	「戸籍」「除籍」
	戸籍番号	順番	23	戸籍識別の固有番号	

第14(9)	コード設計書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		3/8
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

索引	付設対象	方式	一覧頁	目的	付設区分具体例
	戸籍編製区分	区分	23	戸籍編製の種別	「新戸籍編製」「全部除籍」
	戸籍変動区分	区分	24	戸籍変動状況の識別	「元の戸籍に戻る」
	戸籍法107条3項の原因区分	区分	26	戸籍法107条3項の原因区分	「離婚」
	午前午後区分	区分	26	時間の午前, 午後の識別	「午前」「午後」
	婚姻区分	区分	26	婚姻中かどうかの判定	「未婚」「婚姻中」
	婚姻事項有無	区分	26	婚姻事項の有無	「無」「有」

第14(9)	コード設計書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		4/8
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

索引	付設対象	方式	一覧頁	目的	付設区分具体例
さ					
	在外送付区分	区分	27	送付の種別	「国内からの送付」
	裁判所通知区分	区分	27	裁判所からの通知の有無	「無」「有」
	裁判成立地	区分	27	裁判成立地の識別	「日本」「外国」
	資格区分	区分	28	届出人の資格種別	「父」「母」「母の親権者」
	事件コード	区分	32	事件の種別	「出生」「認知」
	事件本人区分	区分	34	事件本人の識別	「出生子」「棄児」「父」
	失効区分	区分	36	不受理申出の失効理由	「終了」「取下」「失効」
	死亡区分	区分	36	戦死, 戦傷死の識別	「戦死」「戦傷死」
	就籍原因	区分	36	就籍の原因の識別	「家庭裁判所の許可」
	出生子区分	区分	37	出生子の嫡, 非嫡等の識別	「嫡出子」「準正嫡出子」
	出生証明書区分	区分	37	出生証明書の有無及び証明者の識別	「無」「医師」「助産婦」
	出生裁判区分	区分	37	出生の裁判の種別	「嫡出否認」
	出生親権区分	区分	37		「調停」「裁判」
	出張所番号	区分	37	支所, 出張所等の識別番号	「数字」
	出力区分	区分	37	戸籍, 身分事項の出力表示の可不可	「可」「不可」
	種別(裁判)区分	区分	38	種別(裁判)の識別	「協議」「調停成立」
	受理処理伺い区分	区分	38	受理処理伺いの識別	「無」「伺い中」
	受理送付区分	区分	38	受理と送付の識別	「受理」「送付」
	受領番号	合成	38	受付, 受領識別の固有番号	西暦下2桁+順番号+枝
	準禁治産者区分	区分	39	準禁治産者の該当有無	「無」「有」
	渉外区分	区分	39	民二5500号通達第4.4の識別	「渉外」「外国人」
	証書提出区分	区分	39	届出と証書提出の区分	「届出」
	称する氏区分	区分	39	婚姻後の夫婦の氏	「夫の氏」「妻の氏」
	初再婚区分	区分	39	初婚と再婚の識別	「初婚」「再婚」
	除籍事由	区分	39	縁組での除籍事由	「夫の縁組」「妻の縁組」
	処分区分	区分	39	届出, 申請書等の処分結果	「受理」「不受理」「保留」
	親権指定者の有無	区分	40	親権指定者の有無	「無」「有」
	親権者区分	区分	40	親権者となりうる者の資格	「父」「母」「養父」「養母」
	親権届出区分	区分	40	親権届の種別	「親権者指定」「親権喪失」
	審査完了区分	区分	41	審査完了の識別	「未」「完了」
	審査の準拠法	区分	41	認知での審査要件準拠法の識別	「日本法」

第14(9)	コード設計書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		5/8
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

索引	付設対象	方式	一覧頁	目的	付設区分具体例
	審査不可区分	区分	41	異動審査対象外とする区分	
	推定区分	区分	41	推定，不詳の識別	「推定」
	生死区分	区分	41	生死の識別	「生存者」「死亡者」
	成年区分	区分	41	成年，未成年の識別	「未成年」「成年」
	性別	区分	41	性別の識別	「男」「女」「不詳」
	世帯員区分	区分	41	世帯主，構成員の識別	「世帯主」「構成員」
	世帯主との続柄	区分	42	住民票上の(世帯主との)続柄	「世帯主」「妻」「夫」
	操作員資格区分	区分	43	捜査員の資格区分	「適」「不適」
	喪失原因区分	区分	43	喪失原因の識別	「重国籍者の国籍選択」
	送達確認区分	区分	43	送達確認ハガキの返信(到着)の識別	「到着済」「未到着」
	送付書類区分	区分	43	送付必要書類の有無	「無」「有」

第14(9)	コード設計書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		6/8
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

索引	付設対象	方式	一覧頁	目的	付設区分具体例
た					
	胎児認知区分	区分	44	胎児認知の有無	「無」「有」
	代諾者有無区分	区分	44	縁組での代諾者の有無	「無」「有」
	遅延理由区分	区分	44	遅延理由の有無，場所の識別	「無」「国内有」「国外有」
	嫡出子例外区分	区分	44	嫡出子判定の審査例外の有無	「無」「有」
	続柄	区分	45	父母との続柄，養父母との続柄	「長男」「長女」「養子」
	転婚区分	区分	45	転婚の有無	「無」「有」
	同一戸籍縁組	区分	45	同一戸籍内の縁組かどうかの判定	「同一戸籍内縁組」
	同一人再婚区分	区分	45	同一人同士の再婚	「同一人以外」「同一人」
	同時届区分	区分	46	同時届の識別	「無」「親権者指定届」
	同籍区分	区分	46	同一戸籍かどうかの識別	「同一戸籍」「他戸籍」
	同籍者有無区分	区分	46	氏変更等での同籍者の有無	「無」「有」
	同籍者区分	区分	46	配偶者や構成員などの識別	「無」「配偶者のみ」
	動態区分	区分	46	人口動態処理の要不要	「要」「不要」
	届書送付目録区分	区分	46	届書送付目録の有無	「無」「有」
	届書排他区分	区分	46	届書の状況(データ・ロック)	「未」「排他(使用中)」
	届区分	区分	46	届出の種類	「創設」「報告」
	届後戸籍での配偶者区分	区分	46	届後戸籍での配偶者の識別	「未」「生存配偶者」
	届後本籍区分	区分	46	届後本籍の識別	「入籍」「新本籍編製」
	届出選択番号	区分	47	届出選択番号の識別	「出生届」「認知届」
	届出人区分	区分	48	届出人の識別	「届出人」
な					
	入籍相手区分	区分	49	入籍相手の識別	「無」「父」「母」「父母」
	入籍者種別	区分	49	入籍の種別	「入籍人単独」「配偶者同時」
	入籍事由区分	区分	49	入籍事由の種別	「氏を称する入籍」
	認知種別区分	区分	49	認知の種類の識別	「任意認知」「遺言認知」
	認知承諾者	区分	49	認知の承諾者の有無，種別	「無」「胎児の母」

第14(9)	コード設計書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		7/8
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

索引	付設対象	方式	一覧頁	目的	付設区分具体例
は					
	配偶者有無区分	区分	50	配偶者の有無	「無」「有」
	配偶者区分	区分	50	配偶者の識別と種別	「夫」「妻」「生存配偶者」
	配偶者同一戸籍	区分	50		「配偶者と同一戸籍」
	廃除した人の資格区分	区分	50	廃除した人の資格の識別	続柄に同じ
	破産宣告人区分	区分	50	破産宣告人の該当有無	「無」「有」
	犯歴区分	区分	50	犯罪歴の有無	「無」「有」
	番号種別	区分	50	番号の識別	「戸籍番号」「個人番号」
	被後見人区分	区分	50	被後見人の種別	「未成年者」「禁治産者」
	筆頭者区分	区分	50	筆頭者と構成員の識別	「筆頭者」「構成員」
	被認知者区分	区分	51	被認知者の識別	「胎児」「未成年」「成年」
	復する氏区分	区分	51	復氏届の復する氏の識別	「婚姻直前の氏」
	不受理申出処分区分	区分	51	不受理申出対象の届出の処理判定	「可」「不可」
	保佐届出原因	区分	52	保佐届の原因の識別	「開始:準禁治裁判確定」
	保留区分	区分	52	保留の有無	「無」「保留」
	本籍・住所コード	桁別	53	本籍，住所の識別	「北海道…」
	本籍不分明区分	区分	54	本籍不明者，認識不能者等の届出報告の識別	「死亡届」「92条Ⅰの報告」
	本非区分	区分	54	本籍と非本籍の識別	「本籍」「非本籍」

第14(9)	コード設計書	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		8/8
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

索引	付設対象	方式	一覧頁	目的	付設区分具体例
ま					
	埋火葬許可証 発行区分	区分	55	埋葬・火葬許可証の識別	「不要」「火葬許可証」 「埋葬許可証」
	身分事項 記録コード	区分	56	身分事項DBの身分事項記載種別の識別	「子の記載」「母の記載」
	身分事項 タイトルコード	区分	63	身分事項のタイトルの識別	「出生」「子の出生」
	名義使用区分	区分	69	転籍での夫婦双方の名義使用の識別	「夫」「妻」「未使用」
	メッセージ	合成	69	確認及びエラー・メッセージの識別	「項目エラーが…」
	戻る戸籍での 筆頭者区分	区分	69	戻る戸籍での筆頭者の識別	「構成員」「筆頭者」
ら					
	離縁申立人区分	区分	70	離縁申立人の識別	「養子」「養親」
	離婚申立人区分	区分	70	離婚申立人の識別	「夫」「妻」

20408

第5. 8. (2) コード一覧表

第5. 8. (2) コード一覧表

(1) 作成の目的

新システムで使用するデータのどの項目がコード化されているか、また、どのようなコードが付設されているかを、一覧できるようにするために作成した。

(2) 作成方法

コード一覧表の記入内容は、次の通りである。

ア 付設対象　　コードを代表する名称を記入する。

イ 項目名　　コードに置き換えられる項目を記入する。

ウ コード　　コードを記入する。

エ 桁数　　使用コードの桁数を記入する。

オ 桁の意味　　各桁によって、分類又は意味を持っている場合に記入する。

(3) コード一覧表

上記の検討を経て作成した一覧表は、以下のとおりである。

標準仕様書修正履歴

平成１１年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第 5. 8. (2) （コード一覧表）	標準仕様書見直しによるシステムの対応 １．コード一覧表 (1) 受付事件コードに「その他（死亡）：４４０４」を追加 (2) 送達区分に「送達中：３」を追加	 ００７ ０４３	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5. 8. (2) (コード一覧表)	**成年後見法施行によるシステムの対応** 1. 受付事件コードに「41:未成年者の後見届」を追加 2. 後見原因区分を以下のように修正 削除…13, 14, 31, 34, 35, 36 追加…16, 37, 38, 39 3. 資格区分に106～114を追加 4. 事件コードに「41:未成年者の後見」を追加 5. 事件本人区分に55～59を追加 6. 保佐原因区分から「11:準禁治裁判確定」を削除 7. 身分事項記録コードに以下のコード追加 「2309:未成年後見人の国籍取得の記録」 「2409:未成年後見人の帰化の記録」 「4101:未成年後見を受ける者の記録」 8. 身分事項タイトルコードに以下のコードを追加 「2309:未成年後見人の国籍取得」 「2409:未成年後見人の帰化」 「4101:未成年者の後見」	 7－1 12 31 33 35 52 59 59 61 65 65 66	

20413

標準仕様書修正履歴

平成14年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5.8.(2) (コード一覧表)	保健婦助産婦看護婦法改正によるシステムの対応 1.コード一覧表 (1)資格区分に「助産師:115」を追加	 031	

標準仕様書修正履歴

平成15年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5. 8. (2) (コード一覧表)	版数改訂時の追加・修正コード 1. 身分事項記録コードに以下のコード追加 「1002:夫又は妻の養父母の記録」 2. 身分事項タイトルコードに以下のコードを追加 「1002:養子の離婚」	57 63	

標準仕様書修正履歴

版数:8.0
平成16年3月1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第5．8．（2） （コード一覧表）	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．コード一覧表 （1）戸籍事項記録コードの５３０１「移記による基本事項の消除の記録」のアスタリスクをはずし、戸籍事項でも使用可能に修正。 （2）戸籍事項タイトルコードの５３０１「移記」、５３０２「段落ち移記」のアスタリスクをはずし、戸籍事項でも使用可能に修正。	 ０１８ ０２１	

標準仕様書修正履歴

版数：8.1

平成16年4月1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第5．8．（2） （コード一覧表）	人事訴訟法制定に伴う標準仕様書の修正 （1）以下の番号を「種別区分（裁判）」に追加。 ・養子離縁 「8：裁判離縁（和解）」、「9：裁判離縁（認諾）」 ・離婚 「5：裁判離婚（和解）」、「6：裁判離婚（認諾）」	038	
2	第5．8．（3） （メッセージ一覧表）	人事訴訟法制定に伴う標準仕様書の修正 （1）以下の確認メッセージを修正 ・「C04013：調停調書の謄本の添付ありますか？」 ↓ 「C04013：調停・和解・認諾調書の謄本の添付ありますか？」 ・「C06010：判決の謄本・確定証明書（調停調書の謄本）が添付されていますね。」 ↓ ・「C06010：判決の謄本・確定証明書（調停・和解・認諾調書の謄本）が添付されていますね。」	008 012	

標準仕様書修正履歴

版数:8.2
平成16年7月16日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第5．8．（2） （コード一覧表）	事件本人区分の届書との不整合を修正 （1）事件本人区分に「９９：事件本人」が漏れていたため追加	０３５	
2	第5．8．（2） （コード一覧表）	平成１５年法律第１１１号3条に伴うシステムへの対応 （1）受付事件コード：７００３「更正（OOOO）」を追加 （2）身分事項記録コード：７００３「性別変更の記録」を追加 （3）身分事項タイトルコード：７００３「平成１５年法律第１１１号3条」を追加	００７ ０６２ ０６７	

標準仕様書修正履歴

版数:8.3
平成16年11月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第5．8．（2） （コード一覧表）	「続柄の記載更正（申出）」に伴うシステムへの対応 （1）受付事件コード：７００４「続柄の記載更正（申出）」を追加	００７	

標準仕様書修正履歴

版数:12.0
平成20年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第5．8（「コード」関係仕様）	改正戸籍法施行によるシステムの対応及び第１２版により仕様書改訂		
	（2）コード一覧表	1．コード一覧表 （1）資格区分に「１１６：補助人」「１１７：任意後見人」を追加。	０３１	
	（3）メッセージ一覧表	2．メッセージ一覧表 （1）「C04011:嫡出子・特別養子・既に認知されている子では、ありませんね？」にメッセージを修正	００８	
		（2）「C11024：復する氏に間違いはありませんか？」にメッセージを修正	０１７－２	
		（3）「C11035：死亡日から届出日まで１ヶ月を経過しています。処理をしてよろしいですか？」を新規追加	０１７－３	
		（4）「C11036：届出人資格名称が親族以外です。よろしいですか？」を新規追加	０１７－３	
		（5）「S1109：子に共同親権の記録が必要か確認してください。」を新規追加	０５０	
		（6）「E11009：新本籍と従前の本籍は同一でなければなりません。」を新規追加	０２７－１	

標 準 仕 様 書 修 正 履 歴

版数:13.0
平成22年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修　　正　　内　　容	ページ	添付資料No.
1	第５．８ （「コード」関係 仕様）	標準仕様書見直しによる第１３版の仕様書改訂		
	（２）コード一覧表	１．コード一覧表 （１）在外送付区分のコードの記載が誤っていたので修正	０２７	
		（２）種別（裁判）区分の「推定相続人廃除」において、『2:裁判確定』を『2:審判確定』に変更	０３８	

標準仕様書修正履歴

版数:14．1　　　1／1

平成23年　9月30日

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5．8 (「コード」関係仕様)	平成23年6月3日の民法改正の対応		
		1．コード一覧表		
	(2)コード一覧表	(1) 受付事件コードに「1320:親権停止(嘱託)」、「1321:親権停止取消し」を追加。	4	
		(2) 受付事件コードから「4103:未成年後見人更迭」を削除 ※ただし過去の受付帳を表示する場合に、4103の受付事件コードであれば、「未成年後見人更迭」の表示は行う。	7－1	
		(3) 受付事件コードに以下のコードを追加。 「4117:未成年後見人選任(嘱託)」 「4118:未成年後見人地位喪失」 「4119:未成年後見監督人選任(嘱託)」 「4120:未成年後見監督人地位喪失」 「4121:未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定め(嘱託)」 「4122:未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定め(嘱託)」 「4123:未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定め(嘱託)」 「4124:未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定めの取消し(嘱託)」 「4125:未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定めの取消し(嘱託)」 「4126:未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消し(嘱託)」 「4127:未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定め(嘱託)」 「4128:未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定め(嘱託)」 「4129:未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定め(嘱託)」 「4130:未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定めの取消し(嘱託)」 「4131:未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定めの取消し(嘱託)」 「4132:未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消し(嘱託)」	7－1 7－2 7－3	
		(4) 後見原因区分から、更迭事由の「21:前任者死亡」、「22:前任者辞任」、「23:前任者改任」、「24:前任者資格喪失」を削除。	12	
		(5) 地位喪失として「40:前任者死亡」、「41:前任者欠格事由に該当」を追加。	12－1	
		(6) 事件本人区分に「60:親権停止者」、「61:親権停止取消者」を追加。	35	

第24(9)	コード一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	インデックス *1	出生日		4		表示時は、項目の前後に「【」、「】」を付ける exp.【出生日】 【出生地】 コード付けはメーカー独自 但し、出力順等の規則有り。ファイル仕様に委ねる。
		出生地				
		届出日				
		届出人				
		↓				

【 】は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	2／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	受付事件コード (1／6)	出生届	(01)	4		
		出生	0101			
		出生(国籍留保)	0102			
		出生(認知)	0103			
		出生(棄児発見)	0104			
		出生(認知・国籍留保)	0105			
		認知届	(02)			
		認知	0201			
		認知(胎児)	0202			
		認知(遺言)	0203			
		認知(裁判)	0204			
		養子縁組届	(03)			
		養子縁組	0301			
		養子縁組(実方と親族関係終了)	0302			【養子縁組(実方との親族関係終了)】
		養子離縁届	(04)			
		養子離縁	0401			
		養子離縁(調停)	0402			
		養子離縁(裁判)	0403			
		特別養子縁組届	(05)			
		特別養子縁組	0501			
		特別養子離縁届	(06)			
		特別養子離縁	0601			
		戸籍法73条の2の届	(07)			
		戸籍法73条の2の氏変更	0701			
		戸籍法69条の2の届	(08)			
		戸籍法69条の2の氏変更	0801			
		婚姻届	(09)			
		婚姻	0901			

【 】は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	3/70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	受付事件コード (2/6)	離婚届	(10)	4		
		離婚	1001			
		離婚(調停)	1002			
		離婚(調停)裁判)	1003			
		戸籍法77条の2の届	(11)			
		戸籍法77条の2の氏変更	1101			
		戸籍法75条の2の届	(12)			
		戸籍法75条の2の氏変更	1201			
		親権届	(13)			
		親権者指定	1301			
		親権者指定(調停)	1302			
		親権者指定(裁判)	1303			
		親権者変更(調停)	1304			
		親権者変更(裁判)	1305			
		親権喪失(裁判)	1306			
		管理権喪失(裁判)	1307			
		親権喪失取消し	1308			
		管理権喪失取消し	1309			
		親権者辞任	1310			
		管理権者辞任	1311			
		親権回復	1312			
		管理権回復	1313			
		親権喪失 (嘱託)	1314			
		管理権喪失 (嘱託)	1315			
		親権停止代行選任 (嘱託)	1316			【親権停止代行者選任(嘱託)】
		親権停止代行改任 (嘱託)	1317			【親権停止代行者改任(嘱託)】
		管理権停止代行選任 (嘱託)	1318			【管理権停止代行者選任(嘱託)】

【 】は、民二7002号通達での名称

20423

第２４（９）	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	4／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	受付事件コード（3／6）	管理権停止代行改任（嘱託）	1319	4		【管理権停止代行者改任(嘱託)】
		親権停止(嘱託)	1320			2011年6月3日の民法改正により新設
		親権停止取消し	1321			2011年6月3日の民法改正により新設
		後見届	(14)			
		後見開始	1401			
		後見終了	1402			
		後見人更迭	1403			
		後見人辞任(嘱託)	1404			
		後見人改任(嘱託)	1405			
		後見命令(嘱託)	1406			
		後見停止代行選任（嘱託）	1407			【後見停止代行者選任(嘱託)
		後見停止代行改任（嘱託）	1408			【後見停止代行者改任(嘱託)
		財産管理者改任（嘱託）	1409			
		後見監督開始	1410			
		後見監督終了	1411			
		後見監督人更迭	1412			
		後見監督人辞任(嘱託)	1413			
		後見監督人解任(嘱託)	1414			
		後見監督停止代行選任(嘱託)	1415			【後見監督停止代行者選任(嘱託)
		財産管理者改任代行改任(嘱託)	1416			【後見監督停止代行者改任(嘱託)
		後見職務代行改任（嘱託）	1417 *2			

*2 民二7002号通達にないコード 【 】は民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	5/70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	受付事件コード (4/6)	保佐届	(15)	4		
		保佐開始	1501			
		保佐終了	1502			
		保佐人更迭	1503			
		保佐人辞任(嘱託)	1504			
		保佐人改任(嘱託)	1505			
		保佐命令(嘱託)	1506			
		保佐停止代行選任(嘱託)	1507			
		保佐停止代行改人(嘱託)	1508			【保佐停止代行者選任(嘱託)】
		財産管理者改任(嘱託)	1509			【保佐停止代行者改任(嘱託)】
		死亡届	(16)			
		死亡	1601			
		死亡(高齢者消除)	1602 *2			
		失踪届	(17)			
		失踪宣告	1701			
		復氏届	(18)			
		復氏	1801			
		姻族関係終了届	(19)			
		姻族関係終了	1901			
		推定相続人廃除届	(20)			
		推定相続人廃除(調停)	2001			
		推定相続人廃除(裁判)	2002			
		入籍届	(21)			
		入籍	2101			
		分籍届	(22)			
		分籍	2201			

*2 民二7002号通達にないコード 【 】は民二7002号通達での名称

20425

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	6／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	受付事件コード (5／6)	国籍取得届	(23)	4		
		国籍取得	2301			
		帰化届	(24)			
		帰化	2401			
		国籍喪失届	(25)			
		国籍喪失	2501			
		国籍喪失(国籍離脱)	2502			
		国籍選択届	(26)			
		国籍選択	2601			
		外国国籍喪失届	(27)			
		外国国籍喪失	2701			
		氏の変更届	(28)			
		戸籍法107条1項の氏変更	2801			
		戸籍法107条2項の届	(29)			
		戸籍法107条2項の氏変更	2901			
		戸籍法107条3項の届	(30)			
		戸籍法107条3項の氏変更	3001			
		戸籍法107条4項の届	(31)			
		戸籍法107条4項の氏変更	3101			
		名の変更届	(32)			
		名の変更	3201			
		転籍届	(33)			
		転籍	3301			
		就籍届	(34)			
		就籍	3401			
		縁組取消届	(35)			
		縁組取消し	3501			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	7／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成16年11月 1日	8.3

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	受付事件コード (6／6)	離縁取消届	(36)	4		
		離縁取消し	3601			
		婚姻取消届	(37)			
		婚姻取消し	3701			
		離婚取消届	(38)			
		離婚取消し	3801			
		失踪宣告取消届	(39)			
		失踪宣告取消し	3901			
		推定相続人廃除取消届	(40)			
		推定相続人廃除取消し(調停)	4001			
		推定相続人廃除取消し(裁判)	4002			
		その他	(44)			
		その他	4401			
		その他(本籍分明)	4402			
		その他(胎児死産)	4403			
		その他(死亡)	4404			
		戸籍訂正	(50)			
		訂正(市区町村長の職権)	5001			
		訂正(戸籍法24条2項)	5002			
		訂正(戸籍法113条)	5003			
		訂正(戸籍法114条)	5004			
		訂正(戸籍法116条)	5005			
		更正	(70)			
		更正	7001			
		続柄の記載更正（嘱託）	7003			平成15年法律第111号3条対応
		続柄の記載更正（申出）	7004			第8.3版にて追加
		追完	(80)			
		追完	8001			
		戸籍再製	(95)			【再製】
		戸籍再製	9501			

【 】は、民二7002号通達での名称

第２４（９）	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	7−1／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	受付事件コード （6−1／6）	未成年者の後見届	(41)	4		
		未成年者の後見開始	4101			
		未成年者の後見終了	4102			
		~~未成年後見人更迭~~	~~4103~~			2011年6月3日の民法改正により不要
		未成年後見人辞任（嘱託）	4104			
		未成年後見人解任（嘱託）	4105			
		未成年者の後見停止代行者選任（嘱託）	4107			
		未成年者の後見停止代行者解任（嘱託）	4108			
		未成年者の後見監督開始	4110			
		未成年者の後見監督終了	4111			
		~~未成年後見監督人更迭~~	~~4112~~			2011年6月3日の民法改正により不要
		未成年後見監督人辞任（嘱託）	4113			
		未成年後見監督人解任（嘱託）	4114			
		未成年者の後見監督停止代行者選任（嘱託）	4115			
		未成年者の後見監督停止代行者解任（嘱託）	4116			
		未成年後見人選任（嘱託）	4117			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人地位喪失	4118			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人選任（嘱託）	4119			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人地位喪失	4120			2011年6月3日の民法改正により新設（民法に明文化されていない）

【　】は、民二7002号通達での名称

第２４（９）	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	7−2／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	受付事件コード（6−2／6）	未成年者の後見届	(41)	4		
		未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定め　(嘱託)	4121			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定め　(嘱託)	4122			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定め　(嘱託)	4123			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人の権限を財産に関する権限に限定する定めの取消し　(嘱託)	4124			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人の財産に関する権限単独行使の定めの取消し　(嘱託)	4125			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消し　(嘱託)	4126			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定め(嘱託)	4127			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定め　(嘱託)	4128			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定め　(嘱託)	4129			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人の権限を財産に関する権限に限定する定めの取消し　(嘱託)	4130			2011年6月3日の民法改正により新設

【　】は、民二7002号通達での名称

第２４（９）	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	7－3／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	受付事件コード（6－3／6）	未成年者の後見届	(41)	4		
		未成年後見監督人の財産に関する権限単独行使の定めの取消し（嘱託）	4131			2011年6月3日の民法改正により新設
		未成年後見監督人の財産に関する権限分掌行使の定めの取消し（嘱託）	4132			2011年6月3日の民法改正により新設

【 】は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	8/70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	氏区分	婚姻前の氏	1	1		離縁(同時73の2も含) 離婚(同時77の2も含) 復氏の各届で使い分ける
		転婚前の氏	2			
		新しい氏	3			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	9/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	縁組離縁形態区分 [縁組・離縁形態区分]	養子と養父	01	2		
		養子と養母	02			
		養子と養父母	03			
		養女と養父	04			
		養女と養母	05			
		養女と養父母	06			
		養子夫婦と養父	07			
		養子夫婦と養母	08			
		養子と養父・養女と養母	09			
		養子と養父・養女と養父母	10			
		養子と養母・養女と養父	11			
		養子と養母・養女と養父母	12			
		養子と養父母・養女と養父	13			
		養子と養父母・養女と養母	14			
		養子と養父母・養女と養父母	15			
	縁組成立法区分 [縁組の準拠法区分]	日本法	0	1		離縁、同時73の2で使用
		日本法以外	1			

第24(9)	コード一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		10／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	外国人父母区分	父	0	1		
		母	1			
		養父	2			
		養母	3			
	外人区分 [外国人区分]	日本人	0	1		
		外国人	1			
	確認区分	Yes	1	1		
		No	2			
	監護者の有無 [監護者の有無区分]	有	Y	1		画面入力の場合は 任意
		無	N			
	管掌者コード *1		数字	4		1～2桁 世代 3～4桁 資格該当者
	関連受領番号 *1		数字	7		「受領番号」を参照
	帰化種別 [帰化の種別区分]	単身者の帰化	1	1		
		夫婦の片方 (日本人配偶者有)	2			[夫婦の片方 (日本人配偶者有)]
		夫婦の片方 (日本人配偶者無)	3			[夫婦の片方 (日本人配偶者無)]
		夫婦の帰化	4			

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	11／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	記録区分	戸籍事項記録区分		1		
		既存の記録	0			
		審査結果で記録	1			
		移記処理で記録	2			
		身分事項記録区分				
		既存の記録	0			
		審査結果で記録	1			
		移記処理(事件別)で記録	2			
		移記処理(個人情報)で記録	3			
	共同親権有無区分[共同親権の有無区分]	無	0	1		
		有	1			
	業務選択番号 *1	検索処理	01	2		
		異動処理	02			
		移記事項入力処理	03			
		決裁処理	04			
		証明処理	05			
		統計処理	06			
		帳票出力処理	07			
		各種ファイル更新処理	08			
		受領番号確保処理	09			
		関連業務処理	10			
		訂正・更正・追完、審査結果入力処理	11			
	禁治産者区分	無	0	1		システム自動、手入力個人状態ファイル使用
		有	1			
	決裁区分	未決裁	0	1		『2』は、未使用
		決裁	1			
		修正	3			
		欠番	4			

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

第２４（９）	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	12／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	元号 [元号区分]	元治	Y	1	慶応以前は、 ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄを逆順 明治以降は、 数字を昇順で 使用する	改元の日
		慶応	Z			(1865)元 2.4.7
		明治	1			(1865)慶 4.9.8
		大正	2			(1912)明45.7.30
		昭和	3			(1926)大15.12.25
		平成	4			(1989)昭64.1.7翌日
	後見人区分	後見人	1	1		
		後見監督人	2			
		未成年後見人	3			
		未成年後見監督人	4			
	後見原因区分 [後見届出の 原因区分]	開始:親権行使者不在	11	2	1桁:種別 2桁:原因	
		親権行使者 管理権喪失	12			
						削除
						削除
		親権喪失裁判確定	15 *1			
		未成年後見監督人就職	16			
		~~更迭:前任者死亡~~	~~21~~			
		~~前任者辞任~~	~~22~~			2011年6月3日の民法改正により削除
		~~前任者改任~~	~~23~~			
		~~前任者資格喪失~~	~~24~~			
						削除
		終了:親権者親権回復	32			
		親権者管理権回復	33			
						[被後見人に対する親権回復]
						削除
		未成年被後見人成年	37			
		未成年被後見人親権に服する	38			
		未成年後見人監督人任務	39			

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

20433

第 2 4 (9)	コ ー ド 一 覧 表	主　管　課　名	頁　数
		シ ス テ ム 化 調 査 研 究 会	12－1／70

適　用　業　務　名	作 成 日 付	改 訂 日 付	版
	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1

No.	付 設 対 象	項　目　名	コード	桁数	桁 の 意 味	備　　考
	後見原因区分	地位喪失:前任者死亡	40	2	1桁:種別 2桁:原因	2011年6月3日の民法改正により新設
	［後見届出の原因区分］	前任者欠格事由に該当	41			2011年6月3日の民法改正により新設

*1　民二7002号通達にない付設対象　　［ ］内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	13/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	後見人縁組区分	無	0	1		
		有	1			
	更正区分 (父母欄)	無	1	1		
		父	2			
		母	3			
		父母	4			
		養父	5			
		養母	6			
		養父母	7			
		父・養母	8			
		母・養父	9			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	14/70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成10年 2月27日	2

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	国籍・国名 *1	アイスランド	001	3		各自治体独自で可 (サンプル提示)
		アイルランド	002			
		アゼルバイジャン	003			
		アフガニスタン	004			
		アメリカ合衆国	005			
		アラブ首長国連邦	006			
			:			
			:			
		エジプト	030			
		エストニア	031			
		エティオピア	032			
			:			
			:			
		ケニア	060			
		コスタリカ	061			
		コモロ	062			
			:			
			:			
		セネガル	090			
		セントヴィンセント	091			
			:			
			:			
		ニカラグァ	120			
		ニジェール	121			
			:			
			:			
		ペルー	150			
		ベルギー	151			
			:			
		(国籍未特定)	999		画面表示の際は,	
					「＊＊＊」or「－－－」等で表示	

*1 民二7002号通達にない付設対象

20435

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	15/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	国籍取得区分	国籍法3条	1	1		
		国籍法17条1項	2			
		国籍法17条2項	3			
		国籍法附則5条1項	4			
		国籍法附則6条1項	5			
	国籍喪失原因 [国籍喪失の原因区分]	外国籍取得	1	1		
		国籍離脱	2			
		外国籍選択	3			
		国籍選択催告・不選択	4			(国籍喪失で使用)
		国籍喪失宣告	5			
	国籍留保区分	無	0	1		
		父	1			
		母	2			
		父母	3			
		法定代理人	4			
	個人異動区分	(記録なし)	0	1		
		記録	1			
		入籍	2			
		除籍	3			
		入籍除籍	4 *2			表示"入除"
	個人異動形態区分	異動なし	0	1	[本籍地から本籍地への異動]	
		本→本の異動	1		[非本籍地から本籍地への異動]	
		非→本の異動	2		[本籍地から非本籍地への異動]	
		本→非の異動	3			
	個人除区分 [個人の除籍区分]	在籍者	0	1		
		除籍者	1			
		戸籍消除者	2			
		消除者	3			
		除籍者及び消除者	4			

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

第２ ４ （９）	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	16／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成　年　月　日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	個人番号　*1		数字	10		個人単位に自動付番
	戸籍異動区分		0	1		［処理中でない戸籍］
		処理中(データ・ロック)	1			［処理中］

*1 民二7002号通達にない付設対象

20437

第24(9)	コード一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		17／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	戸籍事項 記録コード (1／3)		(00)	4		
		戸籍編製事項の記録	0001			
		戸籍消除事項の記録	0002			
		戸籍回復事項の記録	0003			
		戸籍改製事項の記録	0004			
		戸籍再製事項の記録	0005			
		戸籍法73条の2の氏変更	(07)			
		戸籍法73条の2の氏変更の記録	0701			
		戸籍法69条の2の氏変更	(08)			
		戸籍法69条の2の氏変更の記録	0801			
		戸籍法77条の2の氏変更	(11)			
		戸籍法77条の2の氏変更の記録	1101			
		戸籍法75条の2の氏変更	(12)			
		戸籍法75条の2の氏変更の記録	1201			
		戸籍法107条1項の氏変更	(28)			
		戸籍法107条1項の氏変更の記録	2801			
		戸籍法107条2項の氏変更	(29)			
		戸籍法107条2項の氏変更の記録	2901			
		戸籍法107条3項の氏変更	(30)			
		戸籍法107条3項の氏変更の記録	3001			
		戸籍法107条4項の氏変更	(31)			
		戸籍法107条4項の氏変更の記録	3101			
		転籍	(33)			
		転籍の記録	3301			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	18／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成16年 3月 1日	8

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	戸籍事項 記録コード (2／3)	訂正	(50)	4		
		基本事項の訂正の記録	5001			
		基本事項の文字訂正の記録	5011			
		記録	(51)			
		基本事項の記録 *	5101			
		消除	(52)			
		基本事項の消除の記録	5201			
		移記	(53)			
		移記による基本事項の消除の記録	5301			
		入籍	(54)			
		入籍の記録 *	5401			
		父母の入除籍の記録 *	5402			
		除籍	(55)			
		除籍の記録 *	5501			
		回復	(56)			
		回復の記録	5601			
		引取り	(57)			
		消除の記録 *	5701			
		子の復籍	(58)			
		父母の入除籍の記録 *	5801			
		更正	(70)			
		基本事項の更正の記録	7001			
		基本事項の文字更正の記録	7011			
		追完	(80)			
		追完の記録	8001			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	19／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	戸籍事項 記録コード (3／3)	外国人配偶者の国籍変更	(90)	4		
		日本人配偶者の記録 ＊	9001			
		外国人配偶者の氏名変更	(91)			
		日本人配偶者の記録 ＊	9101			

＊ … 身分事項のみ使用

20440

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	20/70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
			(00)			
	戸籍事項	戸籍編製	0001	4		
	タイトルコード	戸籍消除	0002			
	(1/3)	戸籍回復	0003			
		戸籍改製	0004			
		戸籍再製	0005			
		戸籍法73条の2の氏変更	(07)			
		氏の変更	0701			
		戸籍法69条の2の氏変更	(08)			
		氏の変更	0801			
		戸籍法77条の2の氏変更	(11)			
		氏の変更	1101			
		戸籍法75条の2の氏変更	(12)			
		氏の変更	1201			
		戸籍法107条1項の氏変更	(28)			
		氏の変更	2801			
		戸籍法107条2項の氏変更	(29)			
		氏の変更	2901			
		戸籍法107条3項の氏変更	(30)			
		氏の変更	3001			
		戸籍法107条4項の氏変更	(31)			
		氏の変更	3101			
		転籍	(33)			
		転籍	3301			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	21／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成16年 3月 1日	8

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		訂正	(50)			
	戸籍事項	訂正	5001	4		
	タイトルコード	訂正	5002			段落ちして表示
	(2／3)	文字訂正	5011			
		文字関連訂正	5012			
		文字関連訂正	5013			段落ちして表示
		文字訂正	5014			段落ちして表示
		記録	(51)			
		記録 *	5101			
		記録	5102			段落ちして表示
		消除	(52)			
		消除	5201			
		移記	(53)			
		移記	5301			
		移記	5302			段落ちして表示
		入籍	(54)			
		入籍 *	5401			
		子の入籍 *	5402			
		除籍	(55)			
		除籍 *	5501			
		回復	(56)			
		回復	5601			
		引取り	(57)			
		引取り *	5701			
		子の復籍	(58)			
		子の復籍 *	5801			

「段落ちして表示」は，右へ2桁ずらして表示

第24(9)	コード一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		22／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	戸籍事項 タイトルコード (3／3)	更正	(70)			
		更正	7001			
		更正	7002			段落ちして表示
		文字更正	7011			
		文字関連更正	7012			
		文字関連更正	7013			段落ちして表示
		文字更正	7014			段落ちして表示
		追完	(80)			
		追完	8001			
		追完	8002			段落ちして表示
		外国人配偶者の国籍変更	(90)			
		配偶者の国籍変更 ＊	9001			
		外国人配偶者の氏名変更	(91)			
		配偶者の氏名変更 ＊	9101			

＊ … 身分事項のみ使用

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	23／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	戸籍除区分	戸籍	0	1		
	[戸籍・除籍区分]	除籍	1			
		改製原戸籍	2			
		再製原戸籍	3			
	戸籍番号 *1		数字	10		戸籍単位に自動付番
	戸籍編製区分	新戸籍編製	1	1		
		全部除籍	2			
		変動なし	3			
		新戸・全除	4			[新戸籍編製・全部除籍]

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	24／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	戸籍変動区分 (1／2)	離婚・離婚同時77条の2		1	[離婚のみ]	(画面) 付設対象
		夫は元の戸籍に戻る	1			
		夫は新戸籍編製	2		[夫は新戸籍を編製する]	婚姻前に戻る者の戸籍区分を入力
		妻は元の戸籍に戻る	3			
		妻は新戸籍編製	4		[妻は新戸籍を編製する]	
		変動なし	5			
		養子縁組				
		養親の現在の戸籍に入る	1			
		養親の新戸籍に入る	2			
		養子夫婦で新しい戸籍をつくる	3			[養子夫婦で新戸籍を編製する]
		養子の戸籍に変動がない	4			
		養子はすべて外国人	5			
		養子離縁				
		元の戸籍に戻る	1			
		新戸籍を編製する	2			
		戸籍に変動がない	3			
		特別養子縁組				
		本籍と同一の場所に新戸籍をつくった後養親の戸籍に入る	1			[同一本籍地に新戸籍を編製した後養親の戸籍に入る]
		養子の戸籍に変動がない	2			
		本籍と同一の場所に新戸籍をつくる	3			[同一本籍地に新戸籍を編製する]
		その他(外国人の場合等)	4			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		25／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	戸籍変動区分 (2／2)	復氏		1		
		元の戸籍に戻る	1			
		新戸籍編製	2			[新戸籍を編製する]
		入籍				
		既にある戸籍に入る	1			
		父又は母の新戸籍に入る	2			
		新しい戸籍をつくる	3			[新戸籍を編製する]
		国籍取得				
		父母の戸籍に入る	1			
		父の戸籍に入籍	2			[父の戸籍に入る]
		母の戸籍に入籍	3			[母の戸籍に入る]
		国籍喪失時の戸籍に入籍	4			[国籍喪失時の戸籍に入る]
		新戸籍を編製する	5			
		帰化				
		新戸籍編製	1			[新戸籍を編製する]
		父・母(養父・養母)の戸籍に入る	2			
		父・母(養父・養母)で新戸籍編製	3			[父・母(養父・養母)で新戸籍を編製する]
		日本人配偶者の戸籍に入籍	4			[日本人配偶者の戸籍に入る]
		日本人配偶者で新戸籍編製	5			[日本人配偶者の新戸籍を編製する]
		夫の氏の新戸籍編製	6			[夫の氏の新戸籍を編製する]
		妻の氏の新戸籍編製	7			[妻の氏の新戸籍を編製する]
		就籍				
		新戸籍編製	1			[新戸籍を編製する]
		父母の現在戸籍に入る	2			[父母の現在の戸籍に入る]
		配偶者の戸籍に入る	3			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	26/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	戸籍法107条3項の原因区分	離婚	1	1		
		婚姻取消し	2			
		配偶者死亡	3			
	午前午後区分[午前・午後区分]	午前	1	1		
		午後	2			
	婚姻区分	未婚	0	1		
		婚姻中	1			
	婚姻事項有無[婚姻事項の有無区分]	無	0	1		
		有	1			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第２４（９）	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	27／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	在外送付区分	受理分	0	1		
	［在外公館からの	国内からの送付	1			
	送付区分］	在外公館の直接送付	2			［在外公館からの直接送付］
		在外公館の国内経由	3			［在外公館から国内を経由］
	裁判所通知区分	無	0	1		手入力
	［裁判所からの	有	1			個人状態ファイル
	通知区分］					使用
	裁判成立地	日本	0	1		
	［裁判の成立地区分］	外国	1			

［ ］内は、民二7002号通達での名称

20448

第24(9)	コード一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		28/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	資格区分 (1/4)	[未入力]	000	3		
		父	001			
		母	002			
		母の親権者	003			
		母の後見人	004			
		父母	005			
		夫	006			
		妻	007			
		筆頭者	008			
		配偶者	009			
		養父	010			
		養母	011			
		養父母	012			
		養子	013			
		養子夫婦	014			
		養子の離縁協議者	015			
		親権者父	016			
		親権者母	017			
		親権者父母	018			
		親権者養父	019			
		親権者養母	020			
		親権者養父母	021			
		親権を行なう	022			
		親権者となるべき父	023			
		親権者となるべき母	024			
		親権者となるべき父母	025			
		親権者となるべき養父	026			
		親権者となるべき養母	027			
		親権者となるべき養父母	028			
		親権代行者	029			
		後見人	030			
		後見人父	031			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	29／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	資格区分 (2／4)	後見人母	032	3		
		後見人夫	033			
		後見人妻	034			
		後見人父母	035			
		後見人養父	036			
		後見人養母	037			
		後見人養父母	038			
		後見人となるべき者	039			
		後見人となるべき父	040			
		後見人となるべき母	041			
		後見人となるべき父母	042			
		後見人となるべき養父	043			
		後見人となるべき養母	044			
		後見人となるべき養父母	045			
		後見監督人	046			
		後見監督人父	047			
		後見監督人母	048			
		後見監督人養父	049			
		後見監督人養母	050			
		後任後見人	051			
		後任後見人父	052			
		後任後見人母	053			
		後任後見人養父	054			
		後任後見人養母	055			
		後任後見監督人	056			
		後任後見監督人父	057			
		後任後見監督人母	058			
		後任後見監督人夫	059			
		後任後見監督人妻	060			
		後任後見監督人養父	061			
		後任後見監督人養母	062			
		保佐人	063			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	30／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	資格区分 (3／4)	保佐人父	064			
		保佐人母	065			
		保佐人夫	066			
		保佐人妻	067			
		保佐人養父	068			
		保佐人養母	069			
		後任保佐人	070			[後任の保佐人]
		後任保佐人父	071			[後任の保佐人父]
		後任保佐人母	072			[後任の保佐人母]
		後任保佐人夫	073			[後任の保佐人夫]
		後任保佐人妻	074			[後任の保佐人妻]
		後任保佐人養父	075			[後任の保佐人養父]
		後任保佐人養母	076			[後任の保佐人養母]
		法定代理人	077			
		特別代理人	078			
		医師	079			
		助産婦	080			
		その他の立会人	081			
		親族	082			
		同居の親族※	083		※画面入力のみ	
		同居していない親族※	084		(死亡)	
		同居者	085			
		家主	086			
		地主	087			
		家屋管理人	088			
		土地管理人	089			
		廃除した人	090			
		遺言執行者	091			
		船長	092			
		公設所の長の届出	093 ※1		※病院の長／管理	[公設所の長(届出)]
		公設所の長の報告	094 ※2		人／監獄の長等	[公設所の長(報告)]
		取調官庁又は公署の報告	095 ※3			[取調官庁又は公署(報告)]

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		31/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	資格区分 (4/4)	警察官の報告	096 ※2	3	[警察官(報告)]	※2 監獄の長等
		市区町村長	097 ※3			
						※1～3については区分入力し、名称が翻訳された後、具体的な「役職名」を入力する(修正入力)
		事件本人	098			
		その他	099			
		申立人	100			
		相手方	101			※1:出生/死亡届の届出資格
		訴提起者	102		[訴えの提起者]	
		父及び養母	103			※2:死亡届の届出資格
		養父及び母	104			
		子	105			※3:出生届の届出資格
		母の親権者	106			
		成年後見人	107			
		成年後見監督人	108			
		母の未成年後見人	109			
		未成年後見人	110			
		未成年後見人となるべき者	111			
		未成年後見監督人	112			
		後任未成年後見人	113			
		後任未成年後見監督人	114			
		助産師	115			
		補助人	116			
		任意後見人	117			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	32／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	事件コード (1／2)	出生	01	2		
		認知	02			
		養子縁組	03			
		養子離縁	04			
		特別養子縁組	05			
		特別養子離縁	06			
		戸籍法73条の2	07			離縁の際に称していた氏を称する届
		戸籍法69条の2	08			
		婚姻	09			
		離婚	10			
		戸籍法77条の2	11			離婚の際に称していた氏を称する届
		戸籍法75条の2	12			
		親権(管理権)	13			
		後見	14			
		保佐	15			
		死亡	16			
		失踪	17			
		復氏	18			
		姻族関係終了	19			
		推定相続人廃除	20			
		入籍	21			
		分籍	22			
		国籍取得	23			
		帰化	24			
		国籍喪失	25			
		国籍選択	26			
		外国国籍喪失	27			
		氏の変更(戸籍法107条1項)	28			
		戸籍法107条2項	29			[外国人との婚姻による氏の変更届]
		戸籍法107条3項	30			[外国人との離婚による氏の変更届]
		戸籍法107条4項	31			[外国人父母の氏への氏の変更届]

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	33／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	事件コード (2／2)	名の変更	32	2		
		転籍	33			
		就籍	34			
		縁組取消し	35			
		離縁取消し	36			
		婚姻取消し	37			
		離婚取消し	38			
		失踪宣告取消し	39			
		推定相続人廃除取消し	40			
		未成年者の後見	41			
		訂正	50 *2			
		記録	51 *2			
		消除	52 *2			
		移記	53 *2			
		入籍	54 *2			
		除籍	55 *2			
		回復	56 *2			
		引取り	57 *2			
		子の復籍	58 *2			
		更正	70 *2			
		追完	80 *2			
		外国人配偶者の国籍変更	90			民二7002号通達では「50」となっている
		外国人配偶者の氏名変更	91 *2			

*2 民二7002号通達にないコード

第24(9)	コード一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		34／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	事件本人区分	出生子	01	2		出生
	(1／2)	棄児	02			出生
		父	03			出生・親権
		母	04			出生・親権
		被認知者	05			認知
		認知者	06			認知・胎児認知
		胎児の母	07			胎児認知
		養父	08			養子縁組・養子離縁
		養母	09			養子縁組・養子離縁
		養子	10			養子縁組・養子離縁
		養女	11			養子縁組・養子離縁
		夫	12			婚姻・離婚
		妻	13			婚姻・離婚
		氏続称者	14		[従前の氏を称する者]	77の2・73の2
		未成年者	15			親権(管理権)
		親権者	16			親権(管理権)
		親権喪失者	17			親権(管理権)
		親権喪失取消者	18			親権(管理権)
		親権辞任者	19			親権(管理権)
		親権回復者	20			親権(管理権)
		管理権者	21			親権(管理権)
		管理権喪失者	22			親権(管理権)
		管理権喪失取消者	23			親権(管理権)
		管理権辞任者	24			親権(管理権)
		管理権回復者	25			親権(管理権)
		被後見人	26			後見
		後見人	27			後見
		後見監督人	28			後見
		被保佐人	29			保佐
		保佐人	30			保佐
		死亡者	31			死亡

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第２４（９）	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	35／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	事件本人区分（2／2）	失踪者	32	2	［失踪宣告取消者］	失踪
		失踪取消者	33			失踪
		生存配偶者	34			復氏
		推定相続人	35			推定相続人廃除
		入籍者	36			入籍
		分籍者	37			分籍
		国籍取得者	38			国籍取得
		帰化者	39			帰化
		国籍喪失者	40			国籍喪失
		国籍選択者	41			国籍選択
		外国国籍喪失者	42			外国国籍喪失
		名の変更者	43			名の変更
		筆頭者	44		［戸籍の筆頭者］	転籍・氏の変更
		配偶者	45			転籍・氏の変更
		就籍者	46			就籍
			47			欠番
		姻族関係終了者	48			姻族関係終了
		親権協議者	49			親権
		前任後見人	50		［前任の後見人］	後見
		前任後見監督人	51		［前任の後見監督人］	後見
		前任保佐人	52		［前任の保佐人］	保佐
		氏変更者	53		［氏の変更者］	107-2,3,4
		胎児	54			胎児（胎児認知）
		未成年被後見人	55			未成年者の後見
		未成年後見人	56			未成年者の後見
		未成年後見監督人	57			未成年者の後見
		前任の未成年後見人	58			未成年者の後見
		前任の未成年後見監督人	59			未成年者の後見
		親権停止者	60			2011年6月3日の民法改正により新設
		親権停止取消者	61			2011年6月3日の民法改正により新設
		事件本人	99			

［ ］内は、民二7002号通達での名称

20456

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	36／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	失効区分	(有効)	0	1		不受理ファイルにて使用 [取下げ]
		終了	1			
		取下	2			
		失効	3			
	死亡区分	戦死	1	1		
		戦傷死	2			
	就籍原因 [就籍の原因区分]	家庭裁判所の許可	スペース	1		
		国籍の存在確認の審判	1			
		親子関係不存在確認の審判	2			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	37／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	出生子区分	嫡出子	1	1		
		準正嫡出子	2			
		非嫡出子	3			
		棄児	4			
	出生証明書区分	無	0	1		
		医師・助産婦	1			
		その他	2			
	出生裁判区分 [出生子の裁判区分]	無	0	1		
		嫡出否認	1			
		親子関係不存在	2			
		父を定める訴え	3			
		強制認知	4			[認知]
	出生親権区分 [出生子の親権区分]	無	0	1		
		調停	1			
		裁判	2			
	出張所番号 *1		数字	3		
	出力区分	可	0	1		
		不可	1			

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	38／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	種別(裁判)区分	親権		1		
		協議	1			
		調停成立	2			
		許可の審判	3			
		審判確定	4			
		推定相続人廃除				
		調停成立	1			
		審判確定	2			第13版で修正
		判決	3			
		養子離縁				
		協議離縁	1			
		裁判離縁(調停)	2			
		裁判離縁(審判)	3			
		裁判離縁(判決)	4			
		死亡者との離縁	5			
		協議＋死亡者	6			
		外国方式の離縁	7			[外国の方式による離縁]
		裁判離縁(和解)	8			人事訴訟法制定に伴い
		裁判離縁(認諾)	9			追加
		離婚				
		協議離婚	1			
		裁判離婚(調停)	2			
		裁判離婚(審判)	3			
		裁判離婚(判決)	4			
		裁判離婚(和解)	5			人事訴訟法制定に伴い
		裁判離婚(認諾)	6			追加
	受理処理伺い区分 [受理伺い・処理伺い区分]	無	0	1		個人状態ファイル
		伺い中	1			
	受理送付区分 [受理・送付区分]	受理	1	1		
		送付	2			
	受領番号		数字	10 (8)	(1～2桁 西暦上2桁) 3～4桁 西暦下2桁) 5～9桁 順番号 10桁 枝番(初期0)	受付単位に自動付番 西暦上2桁は昇順キーとしてのみ使用し表示しない

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

20459

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	39／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	準禁治産者区分	無	0	1		システム自動, 手入力 個人状態ファイル 使用
		有	1			
	渉外区分	(日本人)	0	1		検索入力時のみ スペースで全検索 "0"は一覧表示の時 は空欄表示
		渉外	1			
		外国人	2			
	証書提出区分	届出	0	1		
		戸籍法41条証書提出	1			
	称する氏区分	夫の氏	1	1		
		妻の氏	2			
		変更なし	3			(渉外の場合)
	初再婚区分 [初婚・再婚区分]	初婚	0	1		
		再婚(死別)	1			
		再婚(離別)	2			
	除籍事由 [除籍事由区分]	夫の縁組	1	1		
		妻の縁組	2			
	処分区分	受理	1	1		受理は一覧表示の時 は空欄表示
		不受理	2			
		受理伺い	3			表示用:"受理伺"
		処理伺い	4			表示用:"処理伺"
		返戻	5			
		取下げ	6			
		保留	7			
		受理処分の撤回	8			表示用:"受撤回"
		誤処理	9			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	40／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	親権指定者の有無	無	0	1		
	[親権指定者の	有	1			
	有無区分]					
	親権者区分	父	1	1		
		母	2			
		養父	3			
		養母	4			
	親権届出区分	親権者指定	01	2		
		親権者変更	02			
		親権喪失	03			
		親権辞任	04			
		親権回復	05			
		管理権喪失	06			
		管理権辞任	07			[管理権者辞任]
		管理権回復	08			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	41／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	審査完了区分	未	0	1		
		完了	1			[未了]
	審査の準拠法	日本法	0	1		
	[審査の準拠法区分]	外国法(認知者)	1			
		外国法(子又は母)	2			
	審査不可区分	(なし)	0	1		
		国籍法改正前の渉外婚姻で父母(養父母)の戸籍に在籍する者	1			
		昭和32年法務省令による改製作業における筆頭者の申出	2			
	推定区分	(なし)	0	1		
		推定	1			
	生死区分	生存者	0	1		
		死亡者	1			
	成年区分	未成年	1	1		
		成年	2			
		成年擬制	3			
	性別	男	1	1		
	[性別区分]	女	2			
		不詳	3			(不詳表示は、空欄)
	世帯員区分 *1	世帯主	1			
		構成員	2			

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	42／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		世帯主	01			
	世帯主との続柄	妻	02	6	1～2桁 第一世代	(サンプル提示)
	*1	夫	03		3～4桁 第二世代	住民基本台帳事務
		妻 未届	04		5～6桁 第三世代	処理要領に準拠する
		夫 未届	05			
		長男	11		例)	
		二男	12		020000	
		↓	↓		妻	
		九男	19			
		十男	20		111100	
		↓	↓		長男の長男(＝孫)	
		十九男	29			
		長女	31		113151	
		二女	32		長男の長女の養子	
		↓	↓			
		九女	39			
		十女	40			
		↓	↓			
		十九女	49			
		子	50			
		養子	51			
		養女	52			
		養父	53			
		養母	54			
		父	61			
		母	62			
		兄	63			
		弟	64			
		姉	65			
		妹	66			
		縁故者	70			
		同居人	80			

*1 民二7002号通達にない付設対象

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	43／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	操作員資格区分	適	0	1		各業務単位に、適・不適の区分を付設 ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞﾌｧｲﾙで使用
		不適	1			
	喪失原因区分	外国国籍の取得	1	1		
		重国籍者の国籍離脱	2			
		重国籍者の国籍選択	3			
		国籍選択の催告後の国籍喪失	4			
		国籍喪失の宣言	5			
	送達確認区分	不要	0	1		
		未到着	1			
		到着済	2			
		送達中	3			
	送付書類区分	無	0	1		次の送付書類単位に有無の区分を付設 届書 不受理申出 胎児認知 9条2項通知 19条2項通知
		有	1			

第2 4 (9)	コード一覧表	主管課名 システム化調査研究会	頁数 44/70
適用業務名		作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成 年 月 日	版 1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	胎児認知区分	無	0	1		不受理ファイル使用
		有	1			
	代諾者有無区分 [代諾者の有無区分]	無	0	1		
		有	1			
	遅延理由区分	無	0			
		国内有	1	1		
		国外有	2			
	嫡出子例外区分	無	0	1		
		有	1			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	45／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	続柄	男	10			
	[続柄区分]	長男	11	2		(父母との続柄)
		二男	12			
		↓	↓			
		九男	19			
		十男	20			
		↓	↓			
		十九男	29			
		女	30			
		長女	31			
		二女	32			
		↓	↓			
		九女	39			
		十女	40			
		↓	↓			
		十九女	49			
		養子	51			(養父母との続柄)
		養女	52			
		[空欄]	99			
	転婚区分	無	0	1		
		有	1			
	同一戸籍縁組	その他	0	1		[同一戸籍外の縁組]
	[同一戸籍での	同一戸籍内縁組	1			[同一戸籍内での縁組]
	縁組区分]					
	同一人再婚区分	同一人同士以外の再婚	0	1		共同親権用区分
		同一人同士の再婚	1			(女性のみ)

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	46／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	同時届区分	無	0	1		離縁,
	[同時届出区分]	親権者指定届	1			同時73の2で使用
		後見開始届	2			
	同籍区分	同一戸籍	0	1		
		他戸籍	1			
	同籍者有無区分	有	0	1		
		無	1			
	同籍者区分	無	0	1		
		配偶者のみ	1			
		配偶者＋他構成員	2			[同籍者＋他構成員]
		他構成員のみ	3			[他の構成員のみ]
	動態区分 *1	不要	0	1		
		要	1			
	届書送付目録区分	不要	0	1		市町村内に届書あり
		要	1			法務局に届書あり
		目録送付済	2			
	届書排他区分	未	0	1		
	[届書の使用区分]	排他(使用中)	1			[使用中]
	届区分	創設	1	1		[創設的届出]
	[届出区分]	報告	2			[報告的届出]
	届後戸籍での	未	0	1		配偶者区分の一部
	配偶者区分	生存配偶者	3			
	[届出後の戸籍に					
	おける配偶者区分]					
	届後本籍区分	入籍	1	1		受付(共通)
	[届出後の本籍区分]	新戸籍編製	2			

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

20467

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	47／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	届出選択番号	出生届	1			
	(1／2)	認知届	2	2		(1:[離縁の際に称していた氏を称する届(戸籍法73条の2の届)]
	[届出番号区分]	養子縁組届	3			
		養子離縁届	4			
		特別養子縁組届	5			
		特別養子離縁届	6			(2:[養子離縁届と同時の離縁の際に称していた氏を称する届(戸籍法73条の2の届)]
		戸籍法73条の2届 (1	7			
		養子離縁届 同時 (2 戸籍法73条の2届	8			
		婚姻届	9			
		離婚届	10			(3:[離婚の際に称していた氏を称する届(戸籍法77条の2の届)]
		戸籍法77条の2届 (3	11			
		離婚届 同時 (4 戸籍法77条の2届	12			
		親権(管理権)届	13			(4:[離婚届と同時の離婚の際に称していた氏を称する届(戸籍法77条の2の届)]
		後見届	14			
		保佐届	15			
		死亡届	16			
		失踪届	17			
		復氏届	18			
		姻族関係終了届	19			(5:[氏の変更届(戸籍法107条1項の届)]
		推定相続人廃除届	20			
		入籍届	21			
		分籍届	22			(6:[外国人との婚姻による氏の変更届(戸籍法107条2項の届)]
		国籍取得届	23			
		帰化届	24			
		国籍喪失届	25			
		国籍選択届	26			(7:[外国人との離婚による氏の変更届(戸籍法107条3項の届)]
		外国国籍喪失届	27			
		氏の変更届 (5	28			
		戸籍法107条2項届 (6	29			
		戸籍法107条3項届 (7	30			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	48／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	届出選択番号 (2／2)	戸籍法107条4項届 (8	31	2		(8:[外国人父母の氏への氏の変更届(戸籍法107条4項の届)]
		名の変更届	32			
		転籍届	33			
		就籍届	34			
		縁組取消届	35 *3			
		離縁取消届	36 *3			
		婚姻取消届	37 *3			
		離婚取消届	38 *3			
		失踪宣告取消届	39 *3			
		推定相続人廃除取消届	40 *3			
		受理指示	50			
		不受理指示	51 *3			
	届出人区分	届出人以外	0	1		
		届出人	1			

*3 民二7002号通達と異なるコード　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	49／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	入籍相手区分	無	1	1		
		父	2			
		母	3			
		父母	4			
		養父	5			
		養母	6			
		養父母	7			
		父及び養母	8			
		母及び養父	9			
	入籍者種別	入籍人単独	1	1		[単独入籍]
	[入籍者の種別区分]	配偶者同時	2			[配偶者と同時入籍]
		入籍人複数	3			[複数人の入籍]
	入籍事由区分	氏を称する入籍	1	1		
		同籍する入籍	2			
		従前の氏を称する入籍	3			
	認知種別区分	任意認知	1	1		
	[認知の種別区分]	裁判認知	2			
	認知承諾者	無	0	1		
	[認知の承諾者区分]	胎児の母	1			
		成年者	2			
		その他	3			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	50／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	配偶者有無区分	無	0	1		
		有	1			
	配偶者区分	未	0	1		
		夫	1			
		妻	2			
		生存配偶者	3			
	配偶者同一戸籍[配偶者との同一戸籍区分]	その他	0	1		
		配偶者と同一戸籍	1			
	排除した人の資格区分[推定相続人を廃除した人の資格区分]			2		続柄に同じ(推定相続人廃除)
	破産宣告人区分	無	0	1		手入力 個人状態ファイル使用
		有	1			
	犯歴区分 *1	無	0	1		手入力 個人状態ファイル使用
		有	1			
	番号種別[番号の種別区分]	戸籍番号	1	1		番号取得ファイルでの種別
		個人番号	2			
		受領番号	3			
	被後見人区分	未成年者	1	1		
		禁治産者	2			
	筆頭者区分	筆頭者以外	0	1		筆頭者も構成員であるが"0"を構成員として表示可
		筆頭者	1			

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

20471

第2 4 (9)	コード一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		51/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	被認知者区分	胎児	1	1		
		未成年	2			
		成年	3			
	復する氏区分 [復する氏の区分]	婚姻直前の氏	1	1		
		婚姻直前以外の氏	2			[婚姻直前の氏以外の氏]
		新しい氏	3			
	不受理申出 処分区分 [不受理申出の 処分区分]	可	0	1		
		不可	1			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

20472

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	52/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	保佐届出原因			2	1桁:種別 2桁:原因	削除
	[保佐届の原因区分]	更迭:前任者死亡	21			[更迭:前任者の死亡]
		前任者辞任	22			[:前任者の辞任]
		前任者解任	23			[:前任者の解任]
		前任者資格喪失	24			[:前任者の資格喪失]
		終了:準禁治取消確定	31			[終了:準禁治産宣告の取消し確定]
	保留区分	無	0	1		個人状態ファイル
		保留中	1			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	53／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		北海道……	01……			
	本籍・住所コード	↓	↓	15	1～2桁 都道府県	
	*1	↓	↓	(11)	(JISコード)	(サンプル提示)
		青森県……	02……		01～47	
		↓	↓		都道府県名	
		↓	↓			
		福島県……	07……		3～5桁 市区町村	
		↓	↓		(JISコード)	
		↓	↓		101～199	
		東京都千代田区……	1310102……		指定都市名・	
		東京都千代田区一番町	13101002000		区名及び	
		↓	↓		特別区名	
		↓	↓		201～299	
		静岡県浜松市幸3丁目	22202077003		市名	
		静岡県浜松市幸4丁目	22202077004		301～799	
		静岡県浜松市幸5丁目	22202077005		郡名及び	
		↓	↓		町村名	
		↓	↓			
		大阪府……	27……		6～8桁 大字・通称	
		大阪府東大阪市……	2722707……		001～999	
		↓	↓		大字・通称名	
		↓	↓			
		広島県……	34……		9～11桁 字・丁目	
		↓	↓		001～099	
		↓	↓		丁目	
		佐賀県……	41……		101～999	
		↓	↓		字名・小字名・	
		↓	↓		通称名	
		鹿児島県……	46……			
		↓	↓			
		↓	↓			
		沖縄県……	47……			

*1 民二7002号通達にない付設対象

20474

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	54/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	本籍不分明区分	死亡届	0	1		
		戸籍法92条1項の報告	1			
		戸籍法92条2項の報告	2			
		戸籍法92条3項の届出	3			
		身元不明者の死亡届	4			
		本籍分明	5			
	本非区分 [本籍・非本籍区分]	本籍	1	1		届書の本非区分と個人(又は戸籍)の本非区分を兼ねる 届書の本非区分 1:本籍分届 2:非本籍分届 個人(又は戸籍)の本非区分 1:本籍人 2:非本籍人 とみなす
		非本籍	2			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

20475

第2 4 (9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	55/70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成　年　月　日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	埋火葬許可証発行区分	不要	0	1		
		火葬許可証	1			
	[埋火葬許可証の発行区分]	埋葬許可証	2			

20476

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	56／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項 記録コード (1／7)	出生	(01)	4		
		子の記録	0101			
		父母の記録	0102			
		認知	(02)			
		被認知者の記録	0201			
		認知者の記録	0202			
		被認知者の直系卑属の記録	0203			昭和45年3月31日法務省令85号による改正前の記載例
		養子縁組	(03)			
		養子の記録	0301			
		養親の記録	0302			
		養子の配偶者の記録	0303			
		養子離縁	(04)			
		養子の記録	0401			
		養親の記録	0402			
		養子の配偶者の記録	0403			
		特別養子縁組	(05)			
		養子の従前の戸籍の記録	0501			
		養子の新戸籍の記録	0502			
		養子の入籍戸籍の記録	0503			
		養親の記録	0504			養子が外国人の場合の記録
		養子の新戸籍の記録	0505			
		特別養子離縁	(06)			
		養子の記録	0601			
		養親の記録	0602			養子が外国人の場合の記録

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	57／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成15年3月1日	7

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項記録コード (2／7)	戸籍法73条の2	(07)	4		
		縁氏続称者の記録	0701			[縁氏を称する者の記録]
		縁氏続称者の配偶者の記録	0702			[縁氏を称する者の配偶者の記録]
		戸籍法69条の2	(08)			
		縁氏続称者の記録	0801			[縁氏を称する者の記録]
		縁氏続称者の配偶者の記録	0802			[縁氏を称する者の配偶者の記録]
		婚姻	(09)			
		夫又は妻の記録	0901			
		離婚	(10)			
		夫又は妻の記録	1001			
		夫又は妻の養父母の記録	1002			
		戸籍法77条の2	(11)			
		婚氏続称者の記録	1101			[婚氏を称する者の記録]
		婚氏続称者の配偶者の記録	1102			[婚氏を称する者の配偶者の記録]
		戸籍法75条の2	(12)			
		婚氏続称者の記録	1201			[婚氏を称する者の記録] (重婚の場合)
		婚氏続称者(配偶者)の記録	1202			[婚氏を称する者の(配偶者)の記録]
		親権(管理権)	(13)			
		親権に服する者の記録	1301			
		後見	(14)			
		被後見人の記録	1401			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

20478

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	58／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項記録コード (3／7)	保佐	(15)	4		
		準禁治産者の記録	1501			
		死亡	(16)			
		死亡者の記録	1601			
		死亡者の生存配偶者の記録	1602			
		高齢者消除の記録	1603			
		失踪	(17)			
		失踪者の記録	1701			
		失踪者の生存配偶者の記録	1702			
		復氏	(18)			
		復氏者の記録	1801			
		復氏者の配偶者の記録	1802			
		姻族関係終了	(19)			
		姻族関係を終了した生存配偶者の記録	1901			
		推定相続人廃除	(20)			
		推定相続人排除をされた者の記録	2001			
		入籍	(21)			
		入籍する者の記録	2101			
		子の入籍による父又は母の記録	2102			
		入籍する者の配偶者の記録	2103			
		分籍	(22)			
		分籍者の記録	2201			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	59/70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		国籍取得	(23)			
	身分事項	国籍取得者の記録	2301	4		
	記録コード	国籍取得者の父母の記録	2302			
	(4/7)	国籍取得者の養父母の記録	2303			
		国籍取得者の配偶者の記録	2304			
		国籍取得者の子の記録	2305			
		国籍取得者の養子の記録	2306			
		未成年後見人の国籍取得の記録	2309			
		帰化	(24)			
		帰化者の記録	2401			
		帰化者の父母の記録	2402			
		帰化者の養父母の記録	2403			
		帰化者の配偶者の記録	2404			
		帰化者の子の記録	2405			
		帰化者の養子の記録	2406			
		後見人の帰化の記録	2407			
		保佐人の帰化の記録	2408			
		未成年後見人の帰化の記録	2409			
		国籍喪失	(25)			
		国籍喪失者の記録	2501			
		国籍喪失者の配偶者の記録	2502			
		国籍選択	(26)			
		国籍選択者の記録	2601			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	59−1／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		外国国籍喪失	(27)			
	身分事項 記録コード (4−1／7)	外国国籍喪失者の記録	2701	4		

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	60／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項 記録コード (5／7)	氏の変更(107条1項)	(28)	4		「戸籍事項記載別コード」参照 戸籍事項欄のみ
		戸籍法107条2項	(29)			
		戸籍法107条2項の氏変更の変更者の記録	2901			
		戸籍法107条3項	(30)			
		戸籍法107条3項の氏変更の変更者の記録	3001			
		戸籍法107条3項の氏変更の変更者の配偶者の記録	3002			
		戸籍法107条4項	(31)			
		戸籍法107条4項の氏変更の変更者の記録	3101			
		名の変更	(32)			
		名の変更者の記録	3201			
		転籍	(33)			「戸籍事項記載別コード」参照 戸籍事項欄のみ
		就籍	(34)			
		就籍者の記録	3401			
		縁組取消	(35)			
		養子の記録	3501			
		養親の記録	3502			
		養子の配偶者の記録	3503			
		離縁取消	(36)			
		養子の記録	3601			
		養親の記録	3602			
		養子の配偶者の記録	3603			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	61／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項 記録コード (6／7)	婚姻取消し	(37)	4		
		夫又は妻の記録	3701			
		離婚取消し	(38)			
		夫又は妻の記録	3801			
		失踪宣告取消し	(39)			
		失踪宣告を取り消された者の記録	3901			
		失踪宣告を取り消された者の配偶者の記録	3902			
		推定相続人廃除取消し	(40)			
		推定相続人廃除を取り消された者の記録	4001			
		未成年者の後見	(41)			
		未成年後見を受ける者の記録	4101			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	62／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成16年 7月16日	8.2

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項 記録コード (7／7)	訂正	(50)	4		
		基本事項の訂正の記録	5001			
		基本事項の文字訂正の記録	5011			
		記録	(51)			
		基本事項の記録	5101			
		消除	(52)			
		基本事項の消除の記録	5201			
		移記	(53)			
		移記による基本事項の消除の記録	5301			
		入籍	(54)			
		入籍の記録	5401			
		父母の入除籍の記録	5402			
		除籍	(55)			
		除籍の記録	5501			
		回復	(56)			
		回復の記録	5601			
		引取り	(57)			
		消除の記録	5701			
		子の復籍	(58)			
		父母の入除籍の記録	5801			
		更正	(70)			
		基本事項の更正の記録	7001			
		[redacted]	[redacted]			[redacted]
		基本事項の文字更正の記録	7011			
		追完	(80)			
		追完の記録	8001			
		外国人配偶者の国籍変更	(90)			
		日本人配偶者の記録	9001			
		外国人配偶者の氏名変更	(91)			
		日本人配偶者の記録	9101			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	63／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成15年3月1日	7

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項 タイトルコード (1／6)	出生	(01)	4		
		出生	0101			
		子の出生	0102			
		認知	(02)			
		認知	0201			0202は欠番
		親に対する認知	0203			[死亡した子の認知]
		養子縁組	(03)			
		養子縁組	0301			
		配偶者の縁組	0302			
		婿養子縁組	0303			
		養子離縁	(04)			
		養子離縁	0401			
		配偶者の離縁	0402			
		特別養子縁組	(05)			
		特別養子縁組	0501			
		民法817条の2	0502			[特別養子縁組の審判]
		特別養子離縁	(06)			
		特別養子離縁	0601			
		戸籍法73条の2の氏変更	(07)			
		氏の変更	0701			
		配偶者の氏の変更	0702			
		戸籍法69条の2の氏変更	(08)			
		氏の変更	0801			
		配偶者の氏の変更	0802			
		婚姻	(09)			
		婚姻	0901			
		婿養子縁組婚姻	0902			
		入夫婚姻	0903			
		離婚	(10)			
		離婚	1001			
		養子の離婚	1002			

[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	64／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項 タイトルコード (2／6)	戸籍法77条の2の氏変更	(11)	4		
		氏の変更	1101			
		配偶者の氏の変更	1102			
		戸籍法75条の2の氏変更	(12)			
		氏の変更	1201			
		配偶者の氏の変更	1202			
		親権(管理権)	(13)			
		親権	1301			
		後見	(14)			
		後見	1401			
		保佐	(15)			
		保佐	1501			
		死亡	(16)			
		死亡	1601			
		配偶者の死亡	1602			
		高齢者消除	1603			
		失踪宣告	(17)			
		失踪宣告	1701			
		配偶者の失踪宣告	1702			
		復氏	(18)			
		復氏	1801			
		配偶者の復氏	1802			
		姻族関係終了	(19)			
		姻族関係終了	1901			
		推定相続人廃除	(20)			
		推定相続人廃除	2001			
		入籍	(21)			
		入籍	2101			
		子の入籍	2102			
		配偶者の入籍	2103			
		分籍	(22)			
		分籍	2201			

第24(9)	コード一覧表	主管課名			頁数
		システム化調査研究会			65／70
適用業務名		作成日付	改訂日付		版
		平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日		4

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項 タイトルコード (3／6)	国籍取得	(23)			
		国籍取得	2301	4		
		子の国籍取得	2302			
		養子の国籍取得	2303			
		配偶者の国籍取得	2304			
		親の国籍取得	2305			
		養親の国籍取得	2306			
		未成年後見人の国籍取得	2309			
		帰化	(24)			
		帰化	2401			
		子の帰化	2402			
		養子の帰化	2403			
		配偶者の帰化	2404			
		親の帰化	2405			
		養親の帰化	2406			
		後見人の帰化	2407			
		保佐人の帰化	2408			
		未成年後見人の帰化	2409			
		国籍喪失	(25)			
		国籍喪失	2501			
		配偶者の国籍喪失	2502			
		国籍選択	(26)			
		国籍選択	2601			
		外国国籍喪失	(27)			
		外国国籍喪失	2701			
		氏の変更(107条1項)	(28)			
		戸籍法107条2項の氏変更	(29)			
		氏の変更	2901			
		戸籍法107条3項の氏変更	(30)			
		氏の変更	3001			
		配偶者の氏の変更	3002			

20488

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	66／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項 タイトルコード (4／6)	戸籍法107条4項の氏変更	(31)	4		
		氏の変更	3101			
		名の変更	(32)			
		名の変更	3201			
		転籍	(33)			「戸籍事項記載別コード」参照 戸籍事項欄のみ
		就籍	(34)			
		就籍	3401			
		縁組取消し	(35)			
		養子縁組取消し	3501			
		配偶者の養子縁組取消し	3502			
		離縁取消し	(36)			
		養子離縁取消し	3601			
		配偶者の養子離縁取消し	3602			
		婚姻取消し	(37)			
		婚姻取消し	3701			
		離婚取消し	(38)			
		離婚取消し	3801			
		失踪宣告取消し	(39)			
		失踪宣告取消し	3901			
		配偶者の失踪宣告取消し	3902			
		推定相続人廃除取消し	(40)			
		推定相続人廃除取消し	4001			
		未成年者の後見	(41)			
		未成年者の後見	4101			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	67／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成16年 7月16日	8.2

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
		訂正	(50)			
	身分事項	訂正	5001	4		
	タイトルコード	訂正	5002			段落ちして表示
	(5／6)	文字訂正	5011			
		文字関連訂正	5012			
		文字関連訂正	5013			段落ちして表示
		文字訂正	5014			段落ちして表示
		記録	(51)			
		記録	5101			
		記録	5102			段落ちして表示
		消除	(52)			
		消除	5201			
		移記	(53)			
		移記	5301			
		移記	5302			段落ちして表示
		入籍	(54)			
		入籍	5401			
		子の入籍	5402			
		除籍	(55)			
		除籍	5501			
		回復	(56)			
		回復	5601			
		引取り	(57)			
		引取り	5701			
		子の復籍	(58)			
		子の復籍	5801			
		更正	(70)			
		更正	7001			
		更正	7002			段落ちして表示
		[redacted]	[redacted]			[redacted]
		文字更正	7011			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	68／70

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	身分事項 タイトルコード (6／6)	文字関連更正	7012	4		
		文字関連更正	7013			段落ちして表示
		文字更正	7014			
		追完	(80)			
		追完	8001			
		追完	8002			
		外国人配偶者の国籍変更	(90)			
		配偶者の国籍変更	9001			
		外国人配偶者の氏名変更	(91)			
		配偶者の氏名変更	9101			

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	69／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	名義使用区分	未使用	0			(夫婦双方の名義使用)
	[夫婦名義の	夫	1	1		
	使用区分]	妻	2			
	メッセージ *1					メッセージ一覧を
						参照
				6		
	戻る戸籍での	構成員	0			筆頭者区分と同じ
	筆頭者区分	筆頭者	1	1		
	[戻る戸籍における					
	筆頭者区分]					

*1 民二7002号通達にない付設対象　　[ ]内は、民二7002号通達での名称

第24(9)	コード一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	70／70
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

No.	付設対象	項目名	コード	桁数	桁の意味	備考
	離縁申立人区分	養子(法定代理人含む)	1	1		
		養親	2			
	離婚申立人区分	無	0	1		
		夫	1			
		妻	2			

第5. 8. (3) メッセージ一覧表

標準仕様書修正履歴

平成１１年３月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第 5. 8. (3) （メッセージ一覧表）	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1．メッセージ一覧表 (1) 『確認メッセージ』に以下のメッセージを追加 ・「C10001:外国人だけからの証書提出ではないですね。」 ・「C10002:養父（母）と離縁協議者は同一人ですか？」 ・「C10003:協議者は特別代理人が原則です。届出人資格は正当ですか？」 ・「C10004:死亡養親との離縁で届出人が後見人ではありませんがよろしいんですね？」 ・「C10005:証書提出者は外国人配偶者のみからの提出ですか？」 (2) 『エラーメッセージ』に以下のメッセージを追加 ・「E11001:新本籍又は筆頭者に入力がありません。入力して下さい。」 (3) 『メッセージ』に以下のメッセージを追加 ・「M10001:外国人同士の外国における婚姻届は受理できません。」	017-1 027-1 036-1	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
2	第5. 8. (3) (メッセージ一覧表)	**成年後見法施行によるシステムの対応** 1. 以下のコードを追加 ①確認メッセージ　C11001～C11010 C11015～C11016 ②エラーメッセージ　E11002～E11005 E11008 ③審査メッセージ　S11001～S11004 2. 以下のコードを修正 ①エラーメッセージ　E03009 **版数改訂時の追加・修正コード** ①確認メッセージ　C07005、 C11011～C11014 ②エラーメッセージ　E11006～E11007	 17－2 〃 27－1 〃 50－1 20 13 17－2 27－1	

標準仕様書修正履歴

平成13年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5. 8. (3) (メッセージ一覧表)	仕様書見直しによるシステム対応 ①以下の確認メッセージを追加 C11017…「外国人からだけの証書提出ではないですね？」	17－2	

標準仕様書修正履歴

平成14年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第5.8.(3) (メッセージ一覧表)	保健婦助産婦看護婦法改正によるシステムの対応 1.メッセージ一覧 (1)『審査メッセージ』の以下のメッセージを変更 ・「S04023:出生証明書が医師・助産婦以外です。」 ↓ 「S04023:出生証明書が医師・助産師以外です。」	041	

標準仕様書修正履歴

平成14年3月

項番	業務(届書)名	修　正　内　容	ページ	添付資料NO
1	第5. 8. (3) (メッセージ一覧表)	版数改訂時の追加・修正コード ①確認メッセージ　C05006、C05007、C05008 C05009、C05026、C05027 C05037、C05038	 10 11	

標準仕様書修正履歴

版数：8.1

平成16年4月1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第5．8．（2） （コード一覧表）	人事訴訟法制定に伴う標準仕様書の修正 （1）以下の番号を「種別区分（裁判）」に追加。 ・養子離縁 「8：裁判離縁（和解）」、「9：裁判離縁（認諾）」 ・離婚 「5：裁判離婚（和解）」、「6：裁判離婚（認諾）」	038	
2	第5．8．（3） （メッセージ一覧表）	人事訴訟法制定に伴う標準仕様書の修正 （1）以下の確認メッセージを修正 ・「C04013：調停調書の謄本の添付ありますか？」 ↓ 「C04013：調停・和解・認諾調書の謄本の添付ありますか？」 ・「C06010：判決の謄本・確定証明書（調停調書の謄本）が添付されていますね。」 ↓ ・「C06010：判決の謄本・確定証明書（調停・和解・認諾調書の謄本）が添付されていますね。」	008 012	

標準仕様書修正履歴

版数:8.2
平成16年7月16日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第5．8．（3） （ﾒｯｾｰｼﾞ一覧表）	平成１５年法律第１１１号３条に伴うシステムへの対応 1．以下のメッセージを追加 「C11018」：性同一性障害の記録があります。元の戸籍に戻れますか？ 「C11019」：父に性同一性障害の記録があります。父に間違いありませんね？ 「C11020」：母に性同一性障害の記録があります。母に間違いありませんね？ 「S11005」：性同一性障害の記録があります。入力した戸籍に入籍できますか？	１７－１ ５０－１	

標準仕様書修正履歴

版数:8.3
平成16年11月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第5．8．（3） （ﾒｯｾｰｼﾞ一覧表）	「続柄の記載更正（申出）」に伴うシステムへの対応 1．以下のメッセージを追加 「C11022」：父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？ 「C11023」：父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が男又は女ですが間違いはありませんね？	 17－1 17－1	

標準仕様書修正履歴

版数: 10．0
平成18年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第5．8．（3） （ﾒｯｾｰｼﾞ一覧表）	標準仕様書見直しによる修正 1．以下のメッセージを追加 「C11024」：復籍する氏に間違いはありませんか？ 「S11006」：養父母欄が空欄になります。必要に応じて養父母氏名を移記処理で入力して下さい。	 １７－１ ５０－１	

標準仕様書修正履歴

版数:11.0
平成19年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第５．８．（３） （ﾒｯｾｰｼﾞ一覧表）	標準仕様書見直しによるシステムの対応 １．以下のメッセージ（第３版での追加分）が仕様書から欠落していたので再追加（ページ番号も「０１７－１」として追加） 「C10001」～「C10005」	０１７－１	
		２．以下のメッセージを追加 「C11025」：父氏名と届出人氏名が異なりますがよろしいですね？ 「C11026」：母氏名と届出人氏名が異なりますがよろしいですね？ 「C11027」：受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか？ 「C11028」：養親の配偶者が養子の親権者ですか？ 「C11029」：妻から新戸籍を編製する申出又はそれに準ずる事項がありますか。 「C11030」：妻は従前の戸籍に戻れませんね。 「C11031」：新本籍は妻の従前の本籍と同一の場所ですね。 「C11032」：夫から新戸籍を編製する申出又はそれに準ずる事項がありますか。 「C11033」：夫は従前の戸籍に戻れませんね。 また、「C10001」～「C10005」の追加によりページ番号変更。	０１７－２	
		「C11034」：新本籍は夫の従前の本籍と同一の場所ですね。 「C11034」追加のため、「０１７－３」のページを追加	０１７－３	
		「M10002」：養子に共同親権の記録をして下さい。	０３６－１	
		「S11007」：日本人父又は母が構成員で、外国人配偶者との嫡出子出生届です。 「S11008」：養子に共同親権の記録が必要か確認してください。	０５０	

標準仕様書修正履歴

版数:12.0
平成20年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第５．８ （「コード」関係 仕様）	改正戸籍法施行によるシステムの対応及び第１２版により仕様書改訂		
	~~（２）コード一覧表~~	~~１．コード一覧表~~ （１）資格区分に「１１６：補助人」「１１７：任意後見人」を追加。	０３１	
	（３）メッセージ 一覧表	２．メッセージ一覧表 （１）「C04011:嫡出子・特別養子・既に認知されている子では、ありませんね？」にメッセージを修正	００８	
		（２）「C11024：復する氏に間違いはありませんか？」にメッセージを修正	０１７－２	
		（３）「C11035：死亡日から届出日まで１ヶ月を経過しています。処理をしてよろしいですか？」を新規追加	０１７－３	
		（４）「C11036：届出人資格名称が親族以外です。よろしいですか？」を新規追加	０１７－３	
		（５）「S1109：子に共同親権の記録が必要か確認してください。」を新規追加	０５０	
		（６）「E11009：新本籍と従前の本籍は同一でなければなりません。」を新規追加	０２７－１	

12.0版追加分

標準仕様書修正履歴

版数:12.0
平成20年 3月 1日
平成20年7月一部改訂

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No
1	第５．８ （「コード」関係仕様） （３）メッセージ一覧表	第１２版により仕様書改訂の修正分 ２．メッセージ一覧表 （１）「S11008」を削除して、「M10003」を替わりに追加 「M10003：養子に共同親権の記録が必要か確認してください。」 （２）「S11009」を削除して、「M10004」を替わりに追加 「M10004：子に共同親権の記録が必要か確認してください。」 （３）「S11008」を「M10003」で代替えしたことで削除 （４）「S11009」を「M10004」で代替えしたことで削除	 ０３６－１ ０３６－１ ０５０ ０５０	

標準仕様書修正履歴

版数:13.0
平成22年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第５．８ （「コード」関係 仕様） （３）メッセージ 一覧表	標準仕様書見直しによる第１３版の仕様書改訂 ２．メッセージ一覧表 （１）「C11031:新本籍は妻の従前の本籍と同一の場所ですね。」に メッセージを修正 （２）「C11034：新本籍は夫の従前の本籍と同一の場所ですね。」に メッセージを修正 （３）「C11037：後見人等の資格を証明する登記事項証明書または裁判所 の謄本が添付されていますか？」を新規追加 （４）「C11038：日本人父又は母が構成員で、外国人配偶者との嫡出子 出生届です。」を新規追加 （５）「C11039：子は準正嫡出子（父母が婚姻している）ですね。」を新規追加。 （６）「C11040：子は非嫡出子（父母が婚姻していない）ですね。」を新規追加。 （７）「C11041：養親の国籍が、縁組成立時と異なる可能性がありますが、 よろしいですね。」を新規追加 （８）「E11010：入るべき戸籍に父母が在籍していない為、審査結果業務より 処理して下さい。」を追加 （９）「E11011：死亡者との離縁は、創設的届です。離縁種別は協議です。離 縁許可日の入力が必要です。」を新規追加 （10）「M10003：養子に共同親権の記録が必要か確認してください。」を 新規追加 （11）「M10004：子（養子）に共同親権の記録が必要か確認してください。」 を新規追加 （12）「M10005：養父母欄が空欄になります。必要に応じて養父母氏名を 移記処理で入力して下さい。」を新規追加 （13）「M10006：届出期間を経過していますので注意して下さい。」 を新規追加 （14）「M10007：父に子の国籍取得事項の記録が必要です。父が本籍人で あれば、審査結果入力処理で記録して下さい。」を追加 （15）「S11006：養父母欄が空欄になります。必要に応じて養父母氏名を 移記処理で入力して下さい。」を削除 （16）「S11007：日本人父又は母が構成員で、外国人配偶者との嫡出子 出生届です。」を削除 （17）「S11008：養子に共同親権の記録が必要か確認してください。」を 削除 （18）「S11009：子（養子）に共同親権の記録が必要か確認してください。」 を削除 （19）「S11010：入るべき戸籍の母が除籍者です。入るべき戸籍に誤りが なければ、審査結果入力にて処理してください。」を新規追加 ※　S11006～S11009までは、移動したため欠番とする。 （20）「E11012：出生、胎児認知が受理分以外の場合は審査結果業務で処理し て下さい。」を追加	 ０１７－２ ０１７－３ ０１７－３ ０１７－３ ０１７－３ ０１７－３ ０１７－３ ０２７－１ ０２７－１ ０３６－１ ０３６－１ ０３６－１ ０３６－１ ０３６－１ ０５０－１ ０５０－１ ０５０－１ ０５０－１ ０５０－１ ０２７－１	

標 準 仕 様 書 修 正 履 歴

版数:14.0
平成23年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修　　正　　内　　容	ページ	添付資料№
1	第５．８ （「コード」関係 仕様） （３）メッセージ 一覧表	標準仕様書見直しによる第１４版の仕様書改訂 （１）「C11042：養親の国籍が、縁組成立時と異なる可能性がありますが、よろしいですね。」を新規追加。 （２）「C11043：告示日から１箇月を経過していますが、交付日から１箇月は経過していませんね？」を新規追加。 （３）「C11044：養子に単独親権の記録がありますか。」を新規追加。 （４）「C11045：養父の配偶者の同意書がありますか？又は養父の配偶者が縁組の代諾者ですか？」を新規追加。 （５）「C11046：養母の配偶者の同意書がありますか？又は養母の配偶者が縁組の代諾者ですか？」を新規追加。 （６）「C11047:同一戸籍内縁組ではありませんね？」を新規追加。 （７）「E11013：入るべき戸籍に父母が在籍していない為、審査結果業務より処理して下さい。」を新規追加。 （８）「E11014：関連受領番号の入力がないため、報告日の確認がとれません。審査結果業務より処理してください。」を新規追加。 平成23年 4月27日　追記 （９）「C11042」のメッセージ内容が「C11041」と重複していたため削除。「C11042」は欠番とする。	 017-3 017-3 017-3 017-3 017-3 017-3 027-1 027-1 017-3	

標 準 仕 様 書 修 正 履 歴

版数:15.０
平成24年 3月 1日

項番	業務（届書）名	修　　正　　内　　容	ページ	添付資料№.
1	第５．８ （「コード」関係 仕様） （３）メッセージ 一覧表	標準仕様書見直しによる第１５版の仕様書改訂 （１）「C11048：夫婦の本国法により協議離婚を日本法に従って行えますか？」を新規追加。 （２）「C11049：夫婦の住所の登録が明らかになる書類が添付され、常居所が日本ですか？」を新規追加。 （３）「C11050：届出人（父）氏名と養子の父の氏名が異なっていますが、よろしいですか。」を新規追加。 （４）「C11051：届出人（母）氏名と養子の母の氏名が異なっていますが、よろしいですか。」を新規追加。 （５）「C11052：届出人（養父）氏名と養子の戸籍の養父氏名が異なっていますが、よろしいですか。」を新規追加。 （６）「C11053：届出人（養母）氏名と養子の戸籍の養母氏名が異なっていますが、よろしいですか。」を新規追加。 （７）「E11015：日本法の方式に従って協議離婚はできません。」を新規追加。	 ０１７－３ ０１７－３ ０１７－３ ０１７－３ ０１７－３ ０１７－３ ０２７－１	

第5. 8. (3) メッセージ一覧表

(1) 作成の目的

新システムのオンライン画面で使用する各種「メッセージ」をコードと対応して、一覧できるようにするために作成した。

(2) 作成方法

一覧表の記入内容は、次のとおりである。

ア コード　　コードを記入する。

コードの上1桁の意味は、以下のとおりである。

「C」：確認メッセージ

「S」：審査メッセージ

「E」：エラーメッセージ

「M」：メッセージ

イ メッセージ　　コードに置き換えられる「メッセージ」項目名を記入する。

(3) メッセージ一覧表

上記の検討を経て作成した一覧表は、以下のとおりである。

	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		コード一覧表	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/1

戸籍システムにおけるメッセージは、コード体系上、以下のように4つに区分けしている。
但し、基準書においては、「確認メッセージ」「エラーメッセージ」で示してある。

（1） 確認メッセージ

入力審査の場合で、入力項目だけでは審査できないもの(exp. 添付資料等の有無及び内容確認、審査に例外がある場合の対応等)の判断を操作員に促すものである。この確認メッセージには、常に応答入力が必要であり、通常、「Yes」の場合は処理を続行し、「No」入力の場合は処理停止となる。処理停止の場合でも審査続行の特別な処理(exp. 特殊キーを押下)をした時のみ、基準書(要件定義書の根拠法令欄)で示してある「不受理」「伺い」等をシステム審査の処分値として処理を続行できる。但し、例外的に審査ロジック分岐の判断を、操作員に確認してもらう為に使用する場合もある、この時は、処分に影響はない。

（2） 審査メッセージ

入力審査を行い審査不可となった状況を操作員に知らせるものであり、応答入力を必要としないメッセージとして表示され、処理は停止状態となる。処理を続行させるには、審査続行の特別な処理をするが、システム審査の処分値として常に「不受理」である。

（3） エラーメッセージ

応答入力を必要としないメッセージで、処理の続行が不可(処理停止)の場合に表示されるものである。

（4） メッセージ

応答入力を必要としないメッセージで、処理に影響を与えず、操作員に注意及び操作指示等を促すものである。

△：特別な処理により審査続行可能

NO	基準書上でのメッセージ表記	コード体系上でのメッセージ表記	コード	届書入力ー審査(××届)						届書入力以外				メッセージ例
					応答入力		処分	審査継続	エラー履歴		応答入力		処理継続	
1	確認メッセージ	確認メッセージ	C	○	○	Yes	—	○	○	○	○	Yes	○	医師の診断書があり，内容を確認しましたか？
						No	不受理 伺い等	△				No		
2	エラーメッセージ	審査メッセージ	S	○	×	—	不受理	△	○					強制認知による胎児認知はできません。
		エラーメッセージ	E	○	×	—	—	×	×	○	×	—	×	審査結果入力で入力して下さい。
		メッセージ	M	○	×	—	—	○	×	○	×	—	○	

［注意］ 1. 届出入力ー審査(××届)における、応答入力に対する処分や分岐等は、基準書要件定義書の備考欄に記述されているものをチェックー優先ーする。

2. メッセージについては、今後、若干の変更を伴う可能性があります。随時、変更修正できるように配慮して下さい。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		1/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
C01001	相手方からの10日以内の届出です。受理してもいいですか？
C01002	医師の診断書があり、内容を確認しましたか？
C01003	医師の診断書の内容を確認して下さい。
C01004	医師の診断書の内容を確認しましたか？
C01005	姻族関係終了を認めたその国の証明書が添付されていますか？
C01006	縁氏続称者の他に在籍者はいませんね。
C01007	縁氏続称者は、離縁復氏から現在まで氏を変更していませんね。
C01008	縁組の保護要件等は養子の本国法によります。保護要件等は審査済みですか？
C01009	縁組の保護要件等は養女の本国法によります。保護要件等は審査済みですか？
C01010	縁組の要件は養父及び養母の本国法によります。要件審査は済みましたか？
C01011	縁組の要件は養父の本国法によります。要件審査は済みましたか？
C01012	縁組の要件は養母の本国法によります。要件審査は済みましたか？
C01013	夫の外国人登録済証が添付され、在留期間(1年)を過ぎていますか？
C01014	夫の国籍を証明するものがありますか？
C01015	夫の住民票の写が添付されていますか？
C01016	夫は国籍を証明するものがありますか？
C01017	縁組継続中ですが、よろしいですか？
C01018	夫は戻る戸籍の筆頭者ではありませんね？
C01019	夫は戻る戸籍の筆頭者で間違いありませんね？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		2／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
C02001	改正法附則5条1項の届出で間違いはありませんね。
C02002	家庭裁判所の許可審謄本が添付され、届書の証人欄に記載がありますね。
C02003	家庭裁判所の許可書の謄本がありますか？
C02004	監護者の同意書が添付されていますか？
C02005	監護者は養子の父又は母ですか？
C02006	監護者は養女の父又は母ですか？
C02007	外国人出生子として処理を続行しますか？
C02008	外国人の非嫡出子として処理を続行しますか？
C02009	外国人母に前婚の履歴がありますか？
C02010	外国の方式により認知が成立した旨の証書又は証明書の添付がありますか？
C02011	該当の受領番号は同いですが、法務省の指示なしで修正しても構いませんか？
C02012	帰化者同士婚姻していますね。
C02013	帰化者の配偶者は同時に帰化しませんね。
C02014	帰化等により、復籍すべき戸籍がないですね。
C02015	棄児の処理として続行しますか？
C02016	共同親権ですか？
C02017	許可審判書の謄本の添付がありますか？
C02018	後見人・被後見人の縁組なので、家庭裁判所の許可書の添付がありますか？
C02019	後見人(後見監督人・特別代理人)の承諾がありますか？
C02020	後見人(後見監督人)は20歳未満ですが、よろしいですか？
C02021	後見人選任を証する書面が添付されていますか？
C02022	国籍取得時の年齢が20歳を越えていますが、問題ありませんね。
C02023	国籍取得者は国籍喪失時の戸籍に戻れない理由がありますね。
C02024	戸籍取得者は戸籍を喪失した者ですね。
C02025	戸籍法73条の2の届は養子が届出人ですね。
C02026	戸籍法73条の2は養子夫婦の筆頭者が届出人ですね。
C02027	子の国籍証明書及び出生証明書の添付がありますか？
C02028	子の母は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか？
C02029	子の本国法上の保護要件を満たしている旨の証明書はありますか？
C02030	子の本国法により認知することが出来る旨の証明書はありますか？
C02031	子は成年者(成年擬制も含む)ですか？
C02032	婚姻要件具備証明等が添付されていますか？
C02033	婚姻を証明する書類が添付されていますか？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		3/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
C02034	改正法附則6条1項の届出で間違いはありませんね？
C02035	戸籍法107条2項届で氏の変更をしていますか？
C02036	外国国籍を取得していませんね。
C02037	外国人母に婚姻解消の履歴がありますか？
C02038	現夫の出生子として処理を続行しますか？
C02039	後見人の就職日は、被後見人との婚姻日であるものとして処理を続行しますか？
C02040	後見人は、入籍相手と同一人ですか？
C02041	外国の方式により縁組が成立した旨の証明又は証明書の添付がありますか？
C02042	外国人のみからの証書提出ですか？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		4/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
C03001	在外公館職員は父として処理を続行しますか？
C03002	裁判の対象夫は母の前夫と同一と判断して処理を続行しますか？
C03003	裁判の謄本の添付がありますか？
C03004	事件発生日が不明の身分事項があります。よろしいですか？
C03005	事件本人の本籍地又は所在地ですか？
C03006	事件本人の本籍地又は届出人の所在地ですか？
C03007	事件本人は復氏出来ますか？
C03008	失踪の記録前に失踪確定日後発生した身分事項が記録されています。
C03009	失踪の記録前に失踪確定日当日に発生した身分事項が記録されています。
C03010	死亡(失踪)した配偶者と婚姻していたことを確認しましたか？
C03011	死亡の記録前に死亡日後発生した身分事項が記録されています。
C03012	死亡の記録前に死亡日当日に発生した身分事項が記録されています。
C03013	従前に称していた氏ですか？
C03014	出生子には、直系卑属がいるものとして処理を続行しますか？
C03015	出生子は死亡していますか？
C03016	出生子は名未定として処理を続行しますか？
C03017	出生子は日本で出生したものとして処理を続行しますか？
C03018	出生地での国籍を未取得として処理を続行しますか？
C03019	出生日は、母と前夫が婚姻した翌日から201日以降ですか？
C03020	証書の謄本が認知を証明するものかどうか審査は済みましたか？
C03021	親権者は未成年ですがよろしいですか？
C03022	親権者名は正しいですか？
C03023	新戸籍を編製する旨の養子からの申出がありますか？
C03024	審判書及び確定証明書がありますか？
C03025	審判書の謄本及び確定証明書の添付がありますか？
C03026	審判又は判決の謄本及び確定証明書の添付がありますか？
C03027	新本籍地は養子の従前の本籍と同一の場所ですね。
C03028	既に養子離縁は成立しており、事件発生日と養子離縁届出日は同じですか？
C03029	成年擬制ですか？
C03030	前夫及び外国人母の本国法により前夫の嫡出の推定を受けますか？
C03031	前夫の離婚は前夫との婚姻後201日以降ですか？
C03032	前夫の嫡出の推定を排除する事由(裁判除)がありますか？
C03033	前養親氏名と養親氏名が同一ですが、よろしいですか？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		5/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
C03034	住所を日本に有していませんが、問題ありませんね。
C03035	出生子の入るべき戸籍は、入力した戸籍でよろしいですか？
C03036	出生子の入るべき戸籍は、入力した戸籍でよろしいですね。
C03037	出生日は、母と前夫が婚姻した翌日から201日以降ですか？
C03038	出生日は、母と前夫の婚姻の翌日より201日以降ですか？
C03039	前夫の嫡出の推定を排除する例外事由がありますか？
C03040	出生の届出が出生日から14日を過ぎています。
C03041	新本籍は入籍先と同一地番ではありません。よろしいですか？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		6/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成20年 3月 1日	12

コード	メッセージ
C04001	待婚期間が6箇月以内ですがよろしいですか？
C04002	胎児認知区分が有りますが、胎児認知日無として処理を続行しますか？
C04003	胎児認知者と届書の父を同一人として処理を続行しますか？
C04004	単独親権ですか？
C04005	遅延理由書の添付があるものとして処理を続行しますか？
C04006	父の認知があるものとして処理を続行しますか？
C04007	父の配偶者は国籍取得者の母と同じですね。
C04008	父は帰化者の認知者ですね(準正でない)。
C04009	父は事実主義国の外国人として処理を続行しますか？
C04010	父は事実主義に関する証明書が添付されているものとして処理を続行しますか？
C04011	嫡出子・特別養子・既に認知されている子では、ありませんね？
C04012	調停調書の謄本がありますか？
C04013	調停・和解・認諾調書の謄本の添付がありますか？
C04014	直系卑属の承諾があるものとして処理を続行しますか？
C04015	直系卑属は成年に達していますか？
C04016	通常、廃除者か、遺言執行者しか届出人になれません。よろしいですか？
C04017	妻の外国人登録済証が添付され、在留期間(1年)を過ぎていますか？
C04018	妻の国籍を証明するものがありますか？
C04019	妻の住民票の写が添付されていますか？
C04020	妻は国籍を証明するものがありますか？
C04021	当時の外国人養親との縁組でしたが、戸籍法73条の2の届を出せますか？
C04022	特別代理人を証する書面が添付されていますか？
C04023	都道府県知事の許可書が添付されていますか？
C04024	届出期間を経過していますがよろしいですか？
C04025	届出期間を過ぎていますがよろしいですか？
C04026	届出期間を超過しています。よろしいですか？
C04027	届出人(母の親権者)2人の氏名が同一ですが、よろしいですか？
C04028	届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。
C04029	届出人が四親等内の親族か否か確認して下さい。よろしいですか？
C04030	届出人資格が後見人ですがよろしいですか？
C04031	届出人の所在地での届出ですか？
C04032	届出人は、後見人(後見監督人)ではありませんがよろしいですか？
C04033	届出人は、喪失宣告を受けないもう一方の親権者ですか？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		7/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
C04034	届出人は、保佐人ではありませんがよろしいですか？
C04035	届出人は現在養子の後見を行っている者に間違いないですね。
C04036	届出人は現在養子の親権を行っている者に間違いないですね。
C04037	届出人は裁判の申立人もしくは裁判の相手方ですか？
C04038	届出人は正しいですか？
C04039	届出人は認知者ではありませんがよろしいですか？
C04040	届出人は未成年者の父(養父)、母(養母)の双方ですか？
C04041	届出人を市区町村長として処理を続行しますか？
C04042	父の事実主義に関する証明書の添付があるものとして処理を続行しますか？
C04043	現夫の出生子として処理を続行しますか？
C04044	同一人の再婚でないものとして処理を続行しますか？
C04045	届出人が父・父母以外のため、準正嫡出子にはなれませんがよろしいですか？
C04046	妻は戻る戸籍の筆頭者ではありませんね？
C04047	妻は戻る戸籍の筆頭者で間違いありませんね？
C04048	同時に帰化する者は帰化者と(養)親子関係にありますね？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		8/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6

コード	メッセージ
C05001	内容を確認して下さい。
C05002	日本国内で行われた裁判離婚ですか？
C05003	日本人生存配偶者に対する婚姻解消事項の記録の手続きが必要です。
C05004	日本人配偶者に対する婚姻解消事項の記録の手続きが必要です。
C05005	日本法上の子の保護要件の審査は済みましたか？
C05006	入籍人の父と入籍先の父は同一人ですか？
C05007	入籍人の母と入籍先の母は同一人ですか？
C05008	入籍人の養父と入籍先の養父は同一人ですか？
C05009	入籍人の養母と入籍先の養母は同一人ですか？
C05010	入籍人の父の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？
C05011	入籍人の母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？
C05012	入籍人の父母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？
C05013	入籍人の養父の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？
C05014	入籍人の養父母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？
C05015	入籍人の養母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？
C05016	認知者及び子の生年月日は正しいですか？
C05017	認知者と胎児の母との婚姻解消後300日以内の届出ではありませんね。
C05018	認知者の国籍証明書の添付がありますか？
C05019	認知者の生年月日は正しいですか？
C05020	認知者の本国法により認知することが出来る旨の証明書はありますか？
C05021	認知者は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか？
C05022	認知者は父欄に記載されている父で本国法は事実主義ですか？
C05023	認知に対する出生子の承諾があるものとして処理を続行しますか？
C05024	入籍人の父の名又は養母の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？
C05025	入籍人の母の名又は養父の名と入籍先の氏名の名が違いますがよろしいですか？
C05026	入籍人配偶者の養父と入籍先の養父は同一人ですか？
C05027	入籍人配偶者の養母と入籍先の養母は同一人ですか？
C05028	名のみの届出ですか？
C05029	入籍先(父)と入籍人の父の名が違いますがよろしいですか？
C05030	入籍先(母)と入籍人の母の名が違いますがよろしいですか？
C05031	入籍先(養父)と入籍人の養父の名が違いますがよろしいですか？
C05032	入籍先(養母)と入籍人の養母の名が違いますがよろしいですか？
C05033	入籍先に父が在籍していませんがよろしいですか？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		9/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	6

コード	メッセージ
C05034	入籍先に母が在籍していませんがよろしいですか？
C05035	入籍先に養父が在籍していませんがよろしいですか？
C05036	入籍先に養母が在籍していませんがよろしいですか？
C05037	入籍人配偶者の父と入籍先の父は同一人ですか？
C05038	入籍人配偶者の母と入籍先の母は同一人ですか？
C05039	入籍日から6箇月を越えていませんが、離死別日に間違いはありませんね？

第2 4 (10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		10／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成16年 4月 1日	8.1

コード	メッセージ
C06001	配偶者からの認知ではなく、婚姻成立後200日を経過していないですね。
C06002	廃除者氏名と被廃除者の戸籍の記載の氏名が異なりますがよろしいですか？
C06003	入るべき戸籍に在籍者が存在するものとして処理を続行しますか？
C06004	入るべき戸籍の父と届書の母は婚姻しているものとして処理を続行しますか？
C06005	母に前離婚の履歴がないものとして処理を続行しますか？
C06006	母の国籍証明書の添付がありますか？
C06007	母の配偶者は国籍取得の父と同じですね。
C06008	母の本国法上の保護要件を満たしている旨の証明書はありますか？
C06009	母の本国法により認知することが出来る旨の証明書はありますか？
C06010	判決の謄本・確定証明書(調停・和解・認諾調書の謄本)が添付されていますね。
C06011	判決の謄本及び確定証明書がありますか？
C06012	被認知者は成年者(成年擬制も含む)ですか？
C06013	表示された戸籍事項を削除してよろしいですか？
C06014	表示された身分事項を削除してよろしいですか？
C06015	夫婦の外国人登録済書が添付され、在留期間(1年)を過ぎていますか？
C06016	復氏届を兼ねることが出来る届出に間違いありませんね。
C06017	復籍する戸籍に間違いはありませんか？
C06018	父母の婚姻後の出生届ですか？
C06019	父母の嫡出子であり、父母の国籍証明資料があるものとして処理を続行しますか？
C06020	父母の離婚後の出生届ですか？
C06021	父母又は母が無国籍人であることの証明書があるものとして処理を続行しますか？
C06022	平和条約発効に該当する国ですか？
C06023	保佐人は20歳未満ですが、よろしいですか？
C06024	本来、廃除される者が届出人になることは出来ません。よろしいですか？
C06025	変更後の氏は、当該届書で変更可能な氏ですか？
C06026	保佐人の就職日は被保佐人との婚姻日であるものとして処理を続行しますか？
C06027	母に婚姻の履歴はありませんね。
C06028	母に前婚姻解消の履歴がないものとして処理を続行しますか？
C06029	母の非嫡出子であり、母の国籍証明資料があるものとして処理を続行しますか？
C06030	父母の婚姻後の出生ですか？
C06031	父母は婚姻しているものとして処理を続行しますか？
C06032	父母又は母が無国籍人であるものとして処理を続行しますか？
C06033	被認知者は禁治産者ですか？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		11/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4

コード	メッセージ
C07001	埋葬許可書をプリントしますか？
C07002	未成年者がいますが、親権指定しなくてよろしいですか？
C07003	未成年者がいますが、成年擬制又は他の親権を受けていますか？
C07004	未成年者の婚姻ですが同意はありますか。又は、成年擬制者ですか？
C07005	民事訴訟法118条の要件を満たし判決は承認されますか？
C07006	民法上の氏は同じですか？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		12／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
C08001	養親の現在の国籍と縁組成立時の国籍が異なりますが構いませんね。
C08002	養親の配偶者とは縁組していませんね。
C08003	養子が本国法上の保護要件等を備えている旨の書面がありますか？
C08004	養子が養父より年上ですがよろしいですか？
C08005	養子が養母より年上ですがよろしいですか？
C08006	養子となる者は6歳以上ですが、審判申立日現在は6歳未満ですか？
C08007	養子となる者は6歳に達する前から養親となる者に監護されていますか？
C08008	養子となる者は審判申立日現在は8歳未満ですか？
C08009	養子となる者は養母の配偶者の嫡出子又は特別養子ですか？
C08010	養子と養女は婚姻していましたか？
C08011	養子の配偶者が同意出来ない正当な理由の記載がありますか？
C08012	養子の配偶者の同意書がありますか？
C08013	養子の本国法に養子制度がありませんか？
C08014	養子は異動後の戸籍で、生存配偶者に間違いありませんね。
C08015	養子は帰化者等、従前の戸籍がない者ですね。
C08016	養子は禁治産者です。医師の診断書が添付されていますか？
C08017	養子は禁治産者ですか？
C08018	養子は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか？
C08019	養子は婚姻したことがありませんね。
C08020	養子は従前の戸籍には戻れませんね。
C08021	養子は戻る戸籍の筆頭者ではありませんね。
C08022	養子は戻る戸籍の筆頭者で間違いありませんね。
C08023	養子は養父の直系卑属ですか？
C08024	養子は養父の配偶者の嫡出子ですか？
C08025	養子は養父又は養父の配偶者の直系卑属ですか？
C08026	養子は養父又は養母の直系卑属ですか？
C08027	養子は養母の直系卑属ですか？
C08028	養子は養母の配偶者の嫡出子ですか？
C08029	養子は養母又は養母の配偶者の直系卑属ですか？
C08030	養女が本国法上の保護要件を備えている旨の書面がありますか？
C08031	養女が養父より年上ですがよろしいですか？
C08032	養女が養母より年上ですがよろしいですか？
C08033	養女の配偶者が同意できない正当な理由の記載がありますか？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		13/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
C08034	養女の配偶者の同意書がありますか？
C08035	養女の本国法に養子制度がありませんか？
C08036	養女は禁治産者です。医師の診断書が添付されていますか？
C08037	養女は禁治産者ですか？
C08038	養女は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか？
C08039	養女は婚姻したことがありませんね。
C08040	養女は養父の直系卑属ですか？
C08041	養女は養父の配偶者の嫡出子ですか？
C08042	養女は養父又は養父の配偶者の直系卑属ですか？
C08043	養女は養父又は養母の直系卑属ですか？
C08044	養女は養母の直系卑属ですか？
C08045	養女は養母の配偶者の嫡出子ですか？
C08046	養女は養母又は養母の配偶者の直系卑属ですか？
C08047	養父及び養母の要件具備証明書等がありますか？
C08048	養父と養子は縁組していますね。
C08049	養父の配偶者が縁組出来ない正当な理由が記載されていますか？
C08050	養父の配偶者が同意出来ない正当な理由が記載がありますか？
C08051	養父の配偶者の同意書がありますか？
C08052	養父の要件具備証明書等がありますか？
C08053	養父は禁治産者です。医師の診断書が添付されていますか？
C08054	養父は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか？
C08055	養父は婚姻したことがありますか？
C08056	養父は審判日に25歳に達していませんが、よろしいですか？
C08057	養父母と共同で離縁出来ない正当な理由がありますか？
C08058	養父母は審判日に25歳(一方20歳以上で可)未満ですがよろしいですか？
C08059	養父母は夫婦ですか？又は、養子と縁組中夫婦でしたか？
C08060	養母と養子は縁組していますね。
C08061	養母の配偶者が縁組出来ない正当な理由が記載されていますか？
C08062	養母の配偶者が同意出来ない正当な理由の記載がありますか？
C08063	養母の配偶者の同意書がありますか？
C08064	養母の要件具備証明書等がありますか？
C08065	養母は禁治産者です。医師の診断書が添付されていますか？
C08066	養母は禁治産者のため、医師の診断書の添付がありますか？

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		14／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
C08067	養母は婚姻したことがありますか？
C08068	養母は審判日に25歳に達していませんが、よろしいですか？
C08069	養父又は養母は、養子の実父母であり親権者ですか？
C08070	C23養子は、後見を受けていますね。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		15／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
C09001	離縁の証書が添付されていますか？
C09002	離縁の要件は養父の本国法によります。要件審査は済みましたか？
C09003	離縁の要件は養母の本国法によります。要件審査は済みましたか？
C09004	離縁復氏したことを別戸籍で確認して下さい。
C09005	連署人は帰化者と婚姻していますね。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		15−1／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3

コード	メッセージ
C10001	外国人だけからの証書提出ではないですね。
C10002	養父(母)と離縁協議者は同一人ですか？
C10003	協議者は特別代理人が原則です。届出人資格は正当ですか？
C10004	死亡養親との離縁で届出人が後見人ではありませんがよろしいですね？
C10005	証書提出者は外国人配偶者のみからの届出ですか？

第 24 (10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		15－2／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13

コード	メッセージ
C11001	未成年後見人(未成年後見監督人)は20歳未満ですが、よろしいですか？
C11002	届出人は、未成年後見人(未成年後見監督人)ではありませんがよろしいですか？
C11003	成年後見人からの届出ですが、成年後見登記の登記事項証明書のチェックは行いましたか？
C11004	事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？
C11005	未成年後見人は、入籍相手と同一人ですか？
C11006	被認知者は成年後見人ですか？
C11007	成年後見人(成年後見監督人・特別代理人)の承諾がありますか？
C11008	未成年後見人・未成年被後見人の縁組なので、家庭裁判所の許可書の添付がありますか？
C11009	特別代理人が届出人になれるケースですか？
C11010	養子は未成年後見を受けていますね？
C11011	外国の方式により離婚が成立した旨の証書または証明書の添付がありますか？
C11012	親権区分nの親権指定は必要ですか？
C11013	届書の届出人欄に外国人配偶者の署名がありますか？
C11014	構成員のカナ氏が筆頭者のカナ氏と異なりますがよろしいですか？
C11015	未成年後見人選任を証する書面が添付されていますか？
C11016	死亡養親との離縁で届出人が未成年後見人ではありませんがよろしいですね？
C11017	外国人からだけの証書提出ではないですね？
C11018	性同一性障害の記録があります。元の戸籍に戻れますか？
C11019	父に性同一性障害の記録があります。父に間違いありませんね？
C11020	母に性同一性障害の記録があります。母に間違いありませんね？
C11021	性同一性障害の記録があります。入力した戸籍に入籍できますか？
C11022	父又は母の氏名が空欄ですが、父母との続柄に間違いはありませんね？
C11023	父母氏名双方に入力があります。父母との続柄が男又は女ですが間違いはありませんね？
C11024	復する氏に間違いはありませんか？
C11025	父氏名と届出人氏名が異なりますがよろしいですね？
C11026	母氏名と届出人氏名が異なりますがよろしいですね？
C11027	受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか？
C11028	養親の配偶者が養子の親権者ですか？
C11029	妻から新戸籍を編製する申出又はそれに準ずる事項がありますか。
C11030	妻は従前の戸籍に戻れませんね。
C11031	新本籍は妻の従前の本籍と同一の場所ですね。
C11032	夫から新戸籍を編製する申出又はそれに準ずる事項がありますか。
C11033	夫は従前の戸籍に戻れませんね。

20526

第 2 4 (10)	メッセージ一覧表	主　管　課　名		頁　数
		システム化調査研究会		15−3／48
適　用　業　務　名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15

コード	メッセージ
C11034	新本籍は夫の従前の本籍と同一の場所ですね。
C11035	死亡日から届出日まで1ヶ月を経過しています。処理をしてよろしいですか？
C11036	届出人資格名称が親族以外です。よろしいですか？
C11037	後見人等の資格を証明する登記事項証明書または裁判所の謄本が添付されていますか？
C11038	日本人父又は母が構成員で、外国人配偶者との嫡出子出生届です。
C11039	子は準正嫡出子（父母が婚姻している）ですね。
C11040	子は非嫡出子（父母が婚姻していない）ですね。
C11041	養親の国籍が、縁組成立時と異なる可能性がありますが、よろしいですね。
C11042	養親の国籍が、縁組成立時と異なる可能性がありますが、よろしいですね。
C11043	告示日から1箇月を経過していますが、交付日から1箇月は経過していませんね？
C11044	養子に単独親権の記録がありますか。
C11045	養父の配偶者の同意書がありますか？又は養父の配偶者が縁組の代諾者ですか？
C11046	養母の配偶者の同意書がありますか？又は養母の配偶者が縁組の代諾者ですか？
C11047	同一戸籍内縁組ではありませんね？
C11048	夫婦の本国法により協議離婚を日本法に従って行えますか？
C11049	夫婦の住所の登録が明らかになる書類が添付され、常居所が日本ですか？
C11050	届出人（父）氏名と養子の父の氏名が異なっていますが、よろしいですか。
C11051	届出人（母）氏名と養子の母の氏名が異なっていますが、よろしいですか。
C11052	届出人（養父）氏名と養子の戸籍の養父氏名が異なっていますが、よろしいですか。
C11053	届出人（養母）氏名と養子の戸籍の養母氏名が異なっていますが、よろしいですか。

20527

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		16／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
E01001	9条2項データが1件もありません。
E01002	9条2項データは存在しません。
E01003	15歳未満で養子養女双方の入力があります。審査結果入力で処理して下さい。

第 2 4 (10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		17／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
E02001	移記不要の身分事項があります。不要な記録を削除して下さい。
E02002	移記不要の婚姻事項があります。不要な記録を削除して下さい。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		18／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4

コード	メッセージ
E03001	改正前国籍法下での渉外婚姻です。父の新戸籍編製後出生処理を行って下さい。
E03002	改正前国籍法下での渉外婚姻です。母の新戸籍編製後出生処理を行って下さい。
E03003	該当の受領番号で未決裁の届はありません。
E03004	該当の受領番号の届書は現在処理中です。決裁は行えません。
E03005	該当の受領番号の届と選択された事件が異なります。
E03006	該当の受領番号の届は、伺いではありません。
E03007	該当のデータはありません。
E03008	仮戸籍がありませんので移記事項処理は行えません。
E03009	この届出による新戸籍編製では移記の処理はできません。
E03010	管掌者コードが間違っています。
E03011	関連エラーがあります。正しく入力して下さい。
E03012	関連受領番号の受付帳は『死亡』以外ですので、処理出来ません。
E03013	関連受領番号の受付帳は削除済ですので、手処理で記載して下さい。
E03014	基本となる届の受領番号を入力して下さい。
E03015	決裁する届の番号を選択して下さい。
E03016	決裁用帳票が必要ならば出力区分を入力し仮戸籍を更新して下さい。
E03017	項目エラーがあります。正しく入力して下さい。
E03018	改正前国籍法下での渉外の婚姻です。審査結果入力で処理して下さい。
E03019	戸籍変動区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。
E03020	改正前国籍法以前の国外出生の出生届は審査結果入力で処理して下さい。
E03021	帰化記録者資格に父を入力する必要はありません。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		19／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
E04001	作成された受付帳は1件だけです。
E04002	指定した該当者に対して移記の処理はできません。
E04003	指定日は入力できません。
E04004	指定日を入力して下さい。
E04005	収日は入力できません。
E04006	出生又は認知の記録が2件以上あります。不要な記録を削除して下さい。
E04007	処理選択番号が違います。再度、入力して下さい。
E04008	処理選択番号を入力して下さい。
E04009	新記録順位が重複しています。
E04010	新記録順位は設定可能範囲を超えています。
E04011	審査結果入力で処理して下さい。
E04012	審査処理で記録した転籍事項ですので、修正・削除はできません。
E04013	審査で記録した事項ですので削除できません。
E04014	審査で記録した事項ですので修正できません。
E04015	処理を続行して入力項目チェックを行って下さい。
E04016	実行キーを押下しないと決裁処理はできません。
E04017	実行キーを押さないと処分決定は処理できません。
E04018	従前からある記録事項ですので削除できません。
E04019	従前からある記録事項ですので修正できません。
E04020	除籍者に対して移記の処理はできません。
E04021	選択した届書ファイルは他で処理中です。決裁処理することはできません。
E04022	選択に該当するデータはありません。
E04023	選択番号に誤っています。正しく入力して下さい。
E04024	選択番号が誤りです。正しく入力して下さい。
E04025	前回の処理で作成された受付帳が決裁済みになっています。
E04026	前回の届書審査で作成された受付帳の数と今回の受付帳の数が異なります。
E04027	出生日が新国籍法施行前の出生処理は、審査結果業務で処理して下さい。
E04028	収日を入力して下さい。
E04029	受理・処理伺いです。発日を入力して下さい。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		20/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
E05001	続柄が入力してあるにも係わらず養父又は養母氏名が記録されていません。
E05002	同生年月日者同士の記録順位の変更しか出来ません。
E05003	届書が存在しません。受領番号を確認して下さい。
E05004	届書が正当なら、審査結果入力で処理して下さい。
E05005	特別代理人の他に届出人がいる場合は審査結果入力で処理して下さい。
E05006	届後戸籍での配偶者区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。
E05007	胎児認知者と母の夫が違います。審査結果入力で処理して下さい。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		21／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
E06001	入力された関連受領No.は、胎児認知の受付帳ではありません。
E06002	入力された受領番号で受付DBはありません。
E06003	入力された受領番号の受付DBは処理済みです。
E06004	入力された受領番号の届書は他の業務で処理中となっています。
E06005	入力された明細番号が身分事項件数を超えています。
E06006	入力された明細番号の事項は既存の記録ですので、並べ替えできません。
E06007	入力された明細番号の事項は転籍事項ですので、並べ替えできません。
E06008	入力された明細番号は事項は戸籍事項件数を超えています。
E06009	入力された明細番号は重複して入力されています。
E06010	入力されている明細番号が重複しています。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	22/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
E07001	配偶者区分が夫又は妻以外にも係わらず、婚姻事項があります。
E07002	配偶者区分が夫又は妻となっているにも係わらず、婚姻事項がありません。
E07003	パスワード・エラー
E07004	発日は入力出来ません。
E07005	表示する移記戸籍がありません。
E07006	入るべき戸籍に父母が在籍していないため、審査結果業務より処理して下さい。

第 2 4 (10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		23／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
E08001	未決裁の届は存在しません。(全て決裁済みです。)

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		24/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
E09001	養父又は養母氏名が記録されていないにも係わらず、縁組事項があります。
E09002	養父又は養母氏名が入力されているにも係わらず、縁組事項がありません。
E09003	養父又は養母氏名が入力してあるにも係わらず続柄が記録されていません。
E09004	養子・養女が婚姻関係にありません。正当なら審査結果入力で処理して下さい。
E09005	養子・養女が同一戸籍にいません。正当なら審査結果入力で処理して下さい。
E09006	養子養親の片方同士が死亡の離縁届の1通処理は審査結果入力で処理願います。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		25／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
E10001	連続して受付帳を確保することができません。
E10002	連署人が構成員なら審査結果入力で処理して下さい。

20537

第 2 4 (10)	メッセージ一覧表	主　管　課　名		頁　数
		システム化調査研究会		25−1／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成24年 3月 1日	15

コード	メッセージ
E11001	新本籍又は筆頭者に入力がありません。入力して下さい。
E11002	事件本人は20歳以上です。未成年後見人は届出人になれません。
E11003	事件本人は成年擬制者です。未成年後見人は届出人になれません。
E11004	事件本人に未成年後見事項がありません。未成年後見人は届出人になれません。
E11005	未成年後見人・未成年被後見人の縁組はできません。
E11006	外国人同士が国外で協議離婚した旨の届出は受理できません。
E11007	親権区分nは入力不要です。削除して下さい。
E11008	養子には未成年後見人がいません。
E11009	新本籍と従前の本籍は同一でなければなりません。
E11010	入るべき戸籍に母が在籍していない為、審査結果業務より処理して下さい。
E11011	死亡者との離縁は、創設的届です。離縁種別は協議です。離縁許可日の入力が必要です。
E11012	出生、胎児認知が受理分以外の場合は審査結果業務で処理して下さい。
E11013	入るべき戸籍に父母が在籍していない為、審査結果業務より処理して下さい。
E11014	関連受領番号の入力がないため、報告日の確認がとれません。審査結果業務より処理してください。
E11015	日本法の方式に従って協議離婚はできません。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		26/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
M01001	「処理伺い」には変更できません。
M01002	「受理」には変更できません。
M01003	「受理伺い」には変更できません。
M01004	「受理処分の撤回」には変更できません。
M01005	「取り下げ」には変更できません。
M01006	「不受理」には変更できません。
M01007	「返戻」には変更できません。
M01008	PF3キーでデータが削除されます。
M01009	「保留」には変更できません。

第 2 4 (10)	メッセージ一覧表	主管課名	頁数
		システム化調査研究会	27/48

適用業務名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
M02001	エラー履歴情報が存在しません。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		28/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
M03001	該当者がありません。再度、検索キーを入力して下さい。
M03002	該当者が多すぎます。再度、検索キーを入力して下さい。
M03003	個人状態はありません。
M03004	個人状態ファイルがありません。
M03005	個人状態ファイルが更新されました。
M03006	この後の履歴はありません。
M03007	この前の履歴はありません。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		29/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
M04001	最終ページです。
M04002	最終ページを表示中です。
M04003	削除してもよろしいですね。確認してください。
M04004	審査の結果、前の処分区分と異なりました。注意して下さい。
M04005	先頭ページです。
M04006	先頭ページを表示中です。
M04007	審査不可区分が設定されています。(渉外婚姻)
M04008	審査不可区分が設定されています。(婿養子縁組婚姻・入夫婚姻)

20542

第 2 4 (10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		30／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
M05001	チェックOKです。個人状態ファイルを更新して下さい。
M05002	チェックOKです。不受理申出ファイルを更新して下さい。
M05003	チェックOKです。不受理申出ファイルを削除して下さい。
M05004	チェックOKです。不受理申出ファイルを追加して下さい。
M05005	父の情報が特定出来ないため、移記処理で父欄の更正を行って下さい。

第 2 4 (10)	メッセージ一覧表	主　管　課　名	頁　数
		システム化調査研究会	31/48

適　用　業　務　名	作成日付	改訂日付	版
	平成 6年12月 1日	平成　年　月　日	1

コード	メ　ッ　セ　ー　ジ
M06001	入力項目を確認し、よければ処理を続行して下さい。

第 2 4 (10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		32／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
M07001	不受理申出はありません。
M07002	不受理申出ファイルがありません。
M07003	不受理申出ファイルが更新されました。
M07004	不受理申出ファイルが削除されました。
M07005	不受理申出ファイルが追加されました。
M07006	母の情報が特定出来ないため、移記処理で母欄の更正を行って下さい。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		33／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
M08001	無効なキーが押下されました。
M08002	無効なキーが押されました。
M08003	無効なキーが入力されました。
M08004	無効要件のエラーでなければ変更してはいけないので注意して下さい。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		34/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
M09001	養父の情報が特定できないため、移記処理で養父欄の更正を行って下さい。
M09002	養母の情報が特定できないため、移記処理で養母欄の更正を行って下さい。

20547

第 2 4 (10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		34－1／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13

コード	メッセージ
M10001	外国人同士の外国における婚姻届は受理出来ません。
M10002	養子に共同親権の記録をして下さい。
M10003	養子に共同親権の記録が必要か確認してください。
M10004	子(養子)に共同親権の記録が必要か確認してください。
M10005	養父母欄が空欄になります。必要に応じて養父母氏名を移記処理で入力して下さい。
M10006	届出期間を経過していますので注意して下さい。
M10007	父に子の国籍取得事項の記録が必要です。父が本籍人であれば、審査結果入力処理で記録して下さい。

20548

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		35／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S01001	15歳未満であるのに、養子養女の双方の入力があります。届出が正当なら審査結果入力で処理して下さい。
S01002	15歳未満の人は届出ることができません。
S01003	15歳未満の養子は戸籍法73条の2の届を出すことができません。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		36／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S02001	新しい本籍は作れません。
S02002	姻族関係終了する配偶者は死亡(失踪)していません。
S02003	氏区分に誤りがあります。正しく入力して下さい。
S02004	縁氏続称の資格がないので受理できません。
S02005	縁組日から3箇月以上経過していないので戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S02006	縁組日から7年経過していないので戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S02007	縁組前の氏と現在の氏が同じなので、戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S02008	夫に婚姻事項がありません。
S02009	親子関係不存在の裁判が確定しているため、離婚前の戸籍へは入籍できません。
S02010	親子関係不存在の裁判の対象父を確認して下さい。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		37/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S03001	外国人出生子が国外で出生した出生届は受理できません。
S03002	外国人出生子の場合、入るべき戸籍欄には入力できません。
S03003	外国人出生子の場合の入力項目に入力がありません。
S03004	外国人同士の証書提出は受理できません。
S03005	外国人同士の国外で行われた裁判離婚届は受理できません。
S03006	外国人との縁組では氏に変更がないので、戸籍法73条の2の届はできません。
S03007	外国人は、戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S03008	外国人配偶者が死亡しています。
S03009	外国で成立した外国人同士の裁判認知届は受理できません。
S03010	改正国籍法以前の国外出生の届出人が父母以外です。
S03011	改正戸籍法施行前の出生子は外国人です。入るべき戸籍へは入力できません。
S03012	改正前国籍法下での出生子は外国人です。入るべき戸籍へは入力できません。
S03013	改正前法例前における事実主義にもとづく父欄の入力はできません。
S03014	該当者は氏を称する入籍はできません。
S03015	該当者は従前の氏を称する入籍はできません。
S03016	該当者は既にある戸籍に入る入籍はできません。
S03017	該当者は同籍する入籍はできません。
S03018	帰化種別が間違っています。
S03019	帰化種別か連署人指定に間違いがあります。
S03020	強制認知による胎児認知はできません。
S03021	後見人・被後見人の縁組はできません。
S03022	後見人(後見監督人)は禁治産宣告を受けています。
S03023	後見人(後見監督人)は準禁治産宣告を受けています。
S03024	後見人(後見監督人)は破産宣告を受けています。
S03025	構成員の更正区分に誤りがあります。
S03026	構成員の生存配偶者の離縁では、縁組前の氏に戻る新戸籍編製はできません。
S03027	構成員の生存配偶者の離縁では、復氏を兼ねる届しか元の戸籍には戻れません。
S03028	更正区分にも誤りがあります。
S03029	国外で出生した出生子の出生届は受理できません。
S03030	国外での出生の場合、出生届は受理できません。
S03031	国籍法17条2項は国籍喪失者の国籍取得です。再度内容を確認して下さい。
S03032	戸籍の異動がないので、戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S03033	C12戸籍編製区分が正しくありません。再入力して下さい。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		38／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S03034	戸籍変動区分が正しくありません。再入力して下さい。
S03035	戸籍変動区分が間違っています。
S03036	戸籍変動区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。
S03037	戸籍変動に係わる情報が正しくありません。
S03038	子につき新戸籍編製ですが、新戸籍欄への入力がありません。
S03039	この事件本人は届出の資格がありません。
S03040	婚姻適齢に達していません。
S03041	後見人の就職日は、被後見人との婚姻日でなければなりません。
S03042	強制認知の裁判の対象父を入るべき戸籍又は届書の父欄に入力して下さい。
S03043	現夫による胎児認知は出来ません。胎児認知無効の処理を行って下さい。
S03044	現夫の嫡出子です。胎児認知無効の処理を行って下さい。
S03045	C6現夫の嫡出子です。胎児認知欄は入力できません。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		39/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成14年 3月 1日	5.1

コード	メッセージ
S04001	裁判確定日より10日以内に届け出られるのは申出人のみです。
S04002	事件発生日が不明の身分事項があります。
S04003	死亡者がいるので縁組はできません。
S04004	死亡者は、戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S04005	氏名と筆頭者が一致していません。
S04006	氏名と筆頭者の氏が一致していません。
S04007	重婚です。婚姻届は受理できません。
S04008	従前の氏を改めた日の入力をして下さい。
S04009	従前の氏を改めた日を再度入力をして下さい。
S04010	従前の氏を称する入籍はできません。
S04011	出生後に胎児認知があります。胎児認知日は無効ですから消去して下さい。
S04012	出生子の出生区分は1(嫡出子)でなければなりません。
S04013	出生子の出生区分は2(準正嫡出子)でなければなりません。
S04014	出生子の出生区分は3(非嫡出子)でなければなりません。
S04015	出生子の出生区分は4(棄児)でなければなりません。
S04016	出生子の新戸籍を新戸籍欄へ入力して下さい。
S04017	出生子の続柄に誤りがあります。
S04018	出生子の年齢が学齢を越えています。
S04019	出生子は外国人です。届書の父欄・入るべき戸籍には入力出来ません。
S04020	出生子は外国人です。届書の父欄には入力出来ません。
S04021	出生子は外国人です。入るべき戸籍欄には入力出来ません。
S04022	出生子は非嫡出子です。届書の父欄には入力出来ません。
S04023	出生証明書が医師・助産師以外です。
S04024	出生子欄に未入力の部分があります。
S04025	出生当時の母の年齢が50歳を越えています。
S04026	出生の届出が出生日から14日を過ぎています。
S04027	出生日が新国籍法施行前の出生処理は出来ません。
S04028	準拠法が異なります。
S04029	準拠法が不明です。
S04030	準禁治産者ではありません。
S04031	準正嫡出子出生処理の為、新戸籍欄には入力出来ません。
S04032	準正嫡出子の場合の届出人資格に間違いがあります。
S04033	親権区分nに誤りがあります。(未成年者でない)

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		40／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S04034	親権指定者の有無に誤りがあります。
S04035	親権指定者の有無に誤りがあります。(親権指定なし)
S04036	親権者は禁治産者です。
S04037	新戸籍の本籍は管内へ作成して下さい。
S04038	新戸籍は作成できません。
S04039	新戸籍欄へ入力して下さい。
S04040	新戸籍を作成しなければいけません。
S04041	新戸籍を編製するのに、養子の名と筆頭者の名が異なります。
S04042	新本籍には入力できません。
S04043	新本籍又は筆頭者に入力があります。
S04044	新本籍又は筆頭者に入力がありません。入力して下さい。
S04045	新本籍を入力して下さい。
S04046	既に準禁治産宣告を受けています。
S04047	既に胎児認知届がだされています。
S04048	既に認知されている子を認知することはできません。
S04049	生存配偶者は届出できません。
S04050	成年者の承諾がなければ認知できません。
S04051	成年に達してから1年を経過しています。
S04052	前夫の嫡出子です。入力した戸籍には入籍できません。
S04053	送付分の届書としては処理できません。
S04054	出生後に胎児認知があります。胎児認知無効の処理を行って下さい。
S04055	出生子の国籍を入力して下さい。
S04056	出生子の生年月日は、西暦でなければなりません。
S04057	出生子の生年月日は、和暦でなければなりません。
S04058	出生子は外国人です。出生子の生年月日を西暦で入力して下さい。
S04059	出生子は、母の現在戸籍への入籍です。母の現在戸籍を入力して下さい。
S04060	準正嫡出子出生の場合の届出人資格に間違いがあります。
S04061	A5前夫の嫡出子です。前夫及び前夫との婚姻事項を入力して下さい。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		41/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S05001	胎児認知届は母の住所地に届け出て下さい。
S05002	胎児認知届は母の本籍地に届け出て下さい。
S05003	父の判断が出来ないため、親子関係不存在対象夫の判断ができません。
S05004	父の判断ができないため、嫡出否認対象夫の判断ができません。
S05005	父は既に存在します。
S05006	父又は母が届出人でないため新本籍、新筆頭者の入力はできません。
S05007	父未定の子です。届書の父欄へは入力できません。
S05008	父を定める裁判の対象夫と届書の父が違います。
S05009	父を定める裁判の対象夫と入るべき戸籍の父が違います。
S05010	父を定める訴の裁判は有りえません。
S05011	嫡出子出生処理のため、新戸籍欄には入力できません。
S05012	嫡出子を認知することはできません。
S05013	嫡出否認の裁判が確定しているため、離婚前の戸籍へは入籍できません。
S05014	妻に婚姻事項がありません。
S05015	同一人でないため、父母欄更正はできません。
S05016	当該届書は受理できません。
S05017	同時入籍の入籍先は既にある戸籍でなければなりません。
S05018	同時入籍での入籍者は構成員でなければなりません。
S05019	同時入籍での入籍者は未婚でなければなりません。
S05020	同時入籍での入籍元戸籍は同一戸籍内でなければなりません。
S05021	特別代理人の他に届出人がいる場合は審査結果入力で処理して下さい。
S05022	特別養子を認知することはできません。
S05023	届後戸籍での配偶者区分に間違いがなければ審査結果入力で処理して下さい。
S05024	届書の失踪宣告者は既に除籍となっています。
S05025	届書の死亡者は既に除籍となっています。
S05026	届書の父と入るべき戸籍の父が違います。入るべき戸籍欄には入力できません。
S05027	届書の父欄に入力があり母欄に入力がありません。母欄を入力して下さい。
S05028	届書の父欄には裁判の対象夫を入力して下さい。
S05029	届書の父母は婚姻していません。
S05030	届出期間を経過しているので受理できません。
S05031	届出期間を超過しています。
S05032	届出資格を有していません。
S05033	C12届出人資格1と届出人資格2が重複しています。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		42／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S05034	届出人資格1の入力に誤りがあります。
S05035	届出人資格1を正しく入力して下さい。
S05036	届出人資格2の入力に誤りがあります。
S05037	届出人資格2を正しく入力して下さい。
S05038	届出人資格がその他です。
S05039	届出人資格に誤りがあります。
S05040	届出人資格を正しく入力して下さい。
S05041	届出人資格を父又は父母として届け出ることはできません。
S05042	届出人資格を有していません。
S05043	届出人は法定代理人でなければなりません。
S05044	届出人は本人でなければなりません。
S05045	届出有効期間(3箇月以内)を経過しています。
S05046	届出有効期間(6箇月以内)を経過しています。
S05047	胎児認知者と入るべき戸籍の父又は届書の父が違います。
S05048	届書の母を入るべき戸籍の母欄へ入力して下さい。
S05049	父欄を入力することは出来ません。
S05050	父を定める裁判の対象父を入るべき戸籍又は届書の父欄に入力して下さい。
S05051	父を定める訴の裁判は入力出来ません。
S05052	嫡出否認の裁判の対象父を確認して下さい。
S05053	嫡出でない子を実父母が養子とする時は、特別代理人の代諾が必要です。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		43/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S06001	日本法上子の保護要件の審査は済みましたか？
S06002	入籍相手区分を正しく入力して下さい。
S06003	入籍戸籍には筆頭者が在籍しています。
S06004	入籍先の本籍に入力がありません。
S06005	入籍事由に誤りがあります。
S06006	入籍事由を正しく入力して下さい。
S06007	入籍届は受理出来ません。
S06008	入籍人は未成年です(成年擬制の時は審査結果入力で処理して下さい)。
S06009	入力された本籍不分明区分では、死亡区分の入力はできません。
S06010	入力された本籍不分明区分に対する届出人資格が誤っています。
S06011	入力された本籍不分明区分の場合、関連受領番号は入力できません。
S06012	認知の裁判の対象夫と届書の父が違います。
S06013	認知以外の裁判区分を入力することはできません。
S06014	認知業務より処理して下さい。
S06015	入籍先の父母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。
S06016	入籍先の養父との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。
S06017	入籍先の養母との続柄と入籍相手区分の組合せが不正です。
S06018	入籍相手に誤りがあります。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		44/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S07001	配偶者一配偶者区分には誤りがあります。
S07002	配偶者とともに届出が必要です。
S07003	配偶者の有無区分を' 有 'にして下さい。
S07004	配偶者は届出できません。
S07005	廃除者は死亡(失踪)していないので、遺言執行者は届出人になれません。
S07006	入るべき戸籍に在籍者がいないので出生業務からは処理できません。
S07007	入るべき戸籍には裁判の対象夫を入力して下さい。
S07008	入るべき戸籍の構成員と出生子の名(漢字)が同じです。
S07009	入るべき戸籍の父と出生子の氏(漢字)が違います。
S07010	入るべき戸籍の父と出生子の名(漢字)が同じです。
S07011	入るべき戸籍の父は胎児認知者となることは出来ません。
S07012	入るべき戸籍の母と出生子の氏(漢字)が違います。
S07013	入るべき戸籍の母と出生子の名(漢字)が同じです。
S07014	発収簿処理をして下さい。
S07015	母構成員、除籍の場合、出生処理からは処理できません。
S07016	母前離婚前出生の場合、入るべき戸籍は母の前離婚当時の戸籍です。
S07017	母との戸籍上の続柄は男・女又は空欄でなければなりません。
S07018	母に婚姻の履歴がないため、親子関係不存在対象夫の判断ができません。
S07019	母に婚姻の履歴がないため、嫡出否認対象夫の判断ができません。
S07020	母につき新戸籍編製ですが、新戸籍欄への入力がありません。
S07021	母の夫＝届書の夫、且つ、届出人が父の場合、胎児認知日には入力できません。
S07022	母の現在の戸籍へ入籍です。新戸籍欄への入力はできません。
S07023	母の承諾がなければ胎児認知できません。
S07024	母は無籍者です。受理伺いとなります。
S07025	被後見人は禁治産宣告を受けています。
S07026	被後見人は禁治産宣告を受けていません。
S07027	被後見人は婚姻しています。
S07028	被後見人は未成年者です。
S07029	被後見人は未成年者ではありません。
S07030	非嫡出子出生の場合の届出人資格に間違いがあります。
S07031	非嫡出子のため、届書の父欄への入力はできません。
S07032	筆頭者が外国人配偶者と婚姻中ではありません。
S07033	C12筆頭者は届出できません。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		45/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S07034	夫婦の帰化を選択して下さい。
S07035	夫婦の構成員の離縁で戸籍の異動はありません。
S07036	夫婦の構成員の離縁において戸籍法73条の2の届出を出すことはできません。
S07037	夫婦の筆頭者の離縁では元の戸籍には戻れません。
S07038	復氏することができません。
S07039	父母が婚姻中でないため、氏を称する入籍はできません。
S07040	父母が婚姻中でないため、同籍する入籍はできません。
S07041	父母婚姻200日以内の子の認知は嫡出子としての戸籍訂正となります。
S07042	父母婚姻中・嫡出子出生の場合の届出人資格に間違いがあります。
S07043	父母の嫡出子です。胎児認知日には入力できません。
S07044	父母離婚後・嫡出子出生の場合の届出人資格に間違いがあります。
S07045	父母離婚前出生の場合、入るべき戸籍は父母離婚当時の戸籍です。
S07046	分籍届は受理できません。
S07047	分籍人は婚姻中です。分籍届は受理できません。
S07048	分籍人は配偶者(生存配偶者)です。
S07049	分籍人は筆頭者です。
S07050	分籍人は筆頭者です。分籍届は受理できません。
S07051	分籍人は未成年者です。
S07052	変更後の氏に誤りがあります。再入力して下さい。
S07053	変更後の本籍を入力して下さい。
S07054	保佐人は禁治産宣告を受けています。
S07055	保佐人は準禁治産宣告を受けています。
S07056	保佐人は破産宣告を受けています。
S07057	本人以外の承諾が必要です。
S07058	保佐人の就職日は、被保佐人との婚姻日でなければなりません。
S07059	本・非本区分は1(本籍)でなければなりません。
S07060	本・非本区分は2(非本籍)でなければなりません。
S07061	報告区分は1(創設的届出)でなければなりません。
S07062	報告区分は2(報告的届出)でなければなりません。
S07063	入るべき戸籍を確認して下さい。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		46/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S08001	未成年者の年齢は20歳以上です。
S08002	未成年者は禁治産者です。
S08003	身分事項に後見人事項がありません。
S08004	民法上の氏が異なるため、同籍する入籍はできません。
S08005	無国籍人の出生子の場合、入るべき戸籍欄には入力できません。
S08006	名義使用区分は入力できません。
S08007	もとの戸籍が除籍になっています。
S08008	戻る戸籍が除籍です。
S08009	戻る戸籍には筆頭者が既にいます。
S08010	戻る戸籍には夫・妻又は生存配偶者が既にいます。

第24(10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		47/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1

コード	メッセージ
S09001	養子・養親双方生存配偶者なので、離縁許可日の入力は不要です。
S09002	養子・養女が婚姻関係にありません。届出が正当なら審査結果入力で処理して下さい。
S09003	養子・養女が同一戸籍にいません。届出が正当なら審査結果入力で処理して下さい。
S09004	養子及び養親の片方同士が死亡している離縁届の1通処理は審査結果入力で処理して下さい。
S09005	養子が外国人なので戸籍の異動はありません。
S09006	養子が死亡しているので戸籍の異動はありません。
S09007	養子か養親かに死亡者がいるので、離縁許可日の入力が必要です。
S09008	養子と養父の双方が死亡しているので離縁はできません。
S09009	養子と養母の双方が死亡しているので離縁はできません。
S09010	養子には後見人がいません。
S09011	養子の一方が外国人、他方が死亡者なので異動はありません。
S09012	養子の身分事項に縁組事項がありません。
S09013	養子夫婦の離縁では元の戸籍には戻れません。
S09014	養子、養親とも外国人で報告的届出を受理することはできません。
S09015	養女と養父の双方が死亡しているので離縁はできません。
S09016	養女と養母の双方が死亡しているので離縁はできません。
S09017	養女の身分事項に縁組事項がありません。
S09018	養父は成年者ではありません。
S09019	養父又は養母氏名が記録されているにも係わらず、縁組事項がありません。
S09020	養母は成年者ではありません。

第2 4 (10)	メッセージ一覧表	主管課名 システム化調査研究会		頁数 48/48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成　年　月　日	1

コード	メッセージ
S10001	離縁の日から3箇月以上経過しているので戸籍法73条の2の届を出すことができません。
S10002	離婚前出生の場合、入るべき戸籍は離婚当時の戸籍です。
S10003	連署人が構成員なら審査結果入力で処理して下さい。

第 2 4 (10)	メッセージ一覧表	主管課名		頁数
		システム化調査研究会		48－1／48
適用業務名		作成日付	改訂日付	版
		平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13

コード	メッセージ
S11001	未成年被後見人は未成年者です。
S11002	未成年被後見人は未成年者ではありません。
S11003	未成年被後見人は婚姻しています。
S11004	未成年後見人(未成年後見監督人)は破産宣告を受けています。
S11005	性同一性障害の記録があります。審査結果入力で処理して下さい。
~~S11006~~	~~養父母欄が空欄になります。必要に応じて養父母氏名を移記処理で入力して下さい。~~
~~S11007~~	~~日本人父又は母が構成員で、外国人配偶者との嫡出子出生届です。~~
~~S11008~~	~~養子に共同親権の記録が必要か確認してください。~~
~~S11009~~	~~子(養子)に共同親権の記録が必要か確認してください。~~
S11010	入るべき戸籍の母が除籍者です。入るべき戸籍に誤りがなければ、審査結果入力にて処理してください。

20563